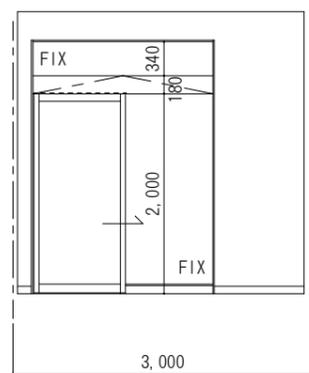
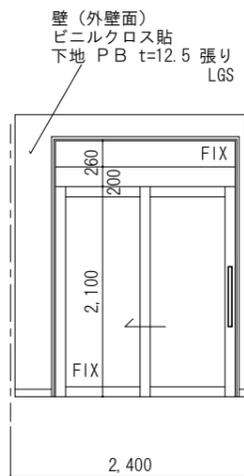


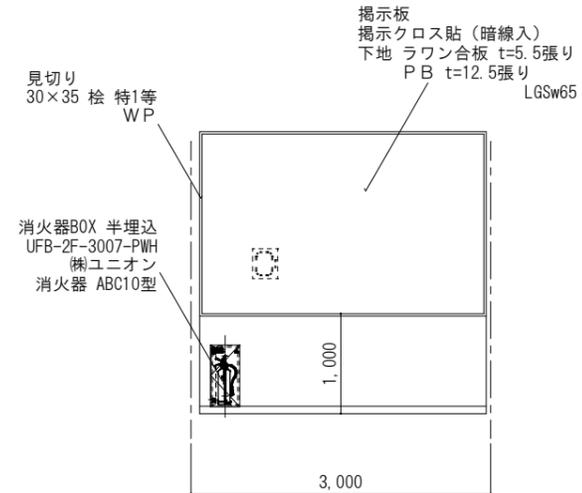
A



B

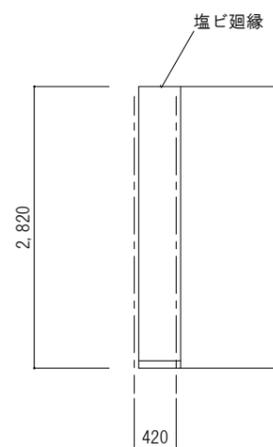


C

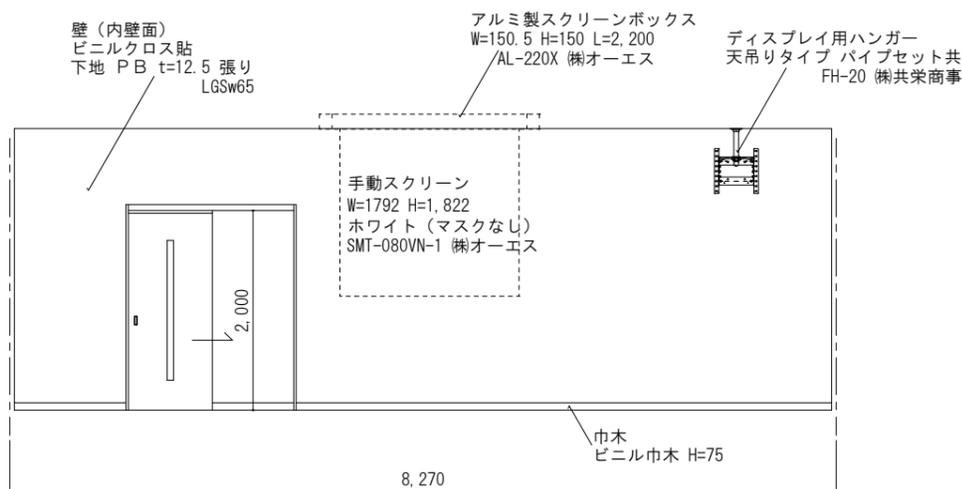


D

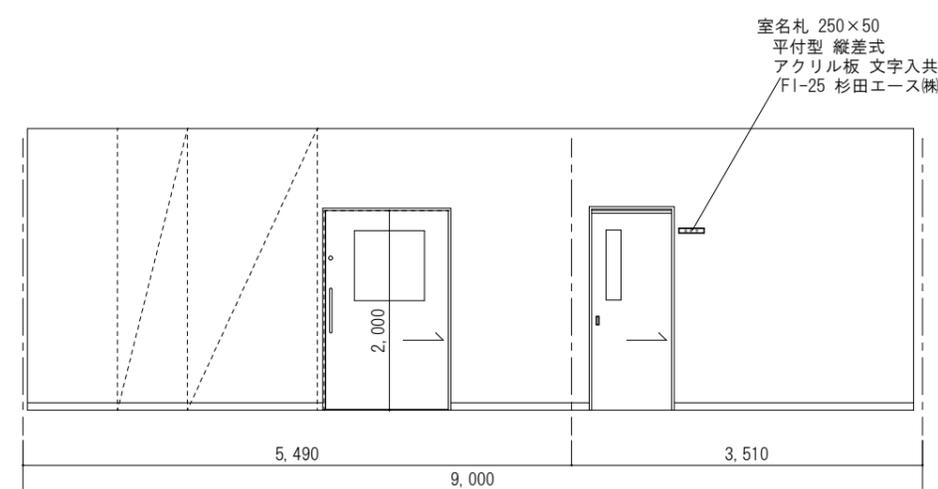
風 除 室



A



A

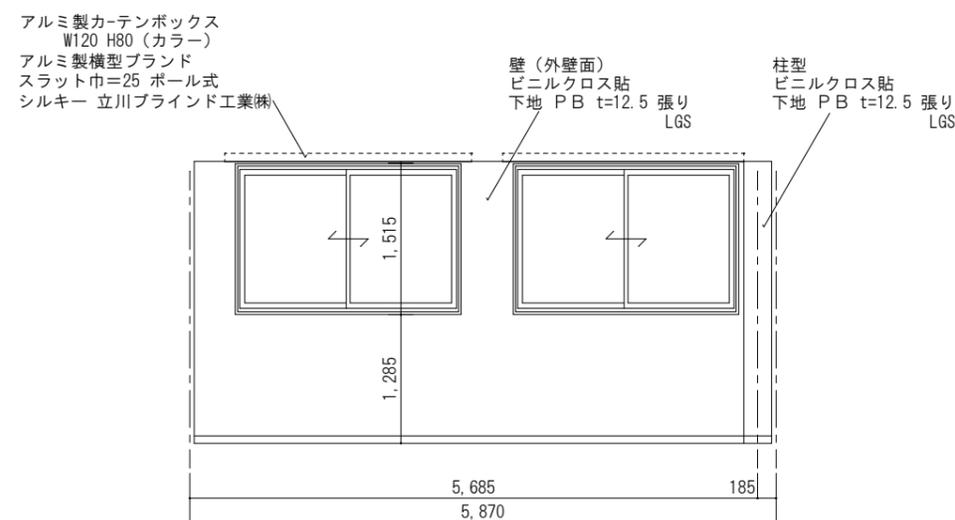


B

事 務 室

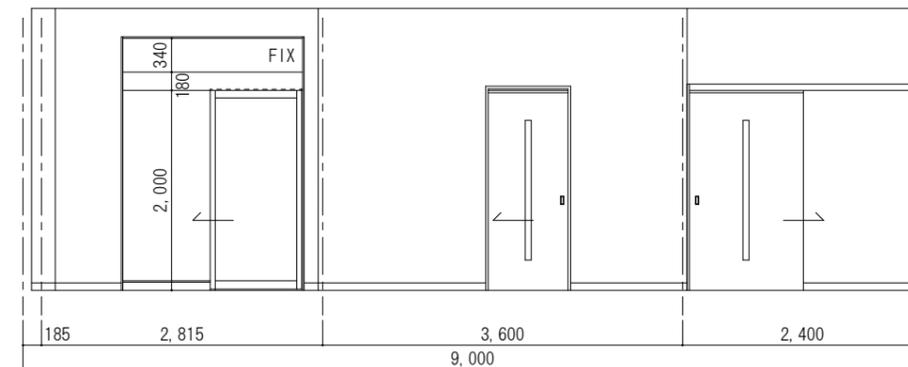


C

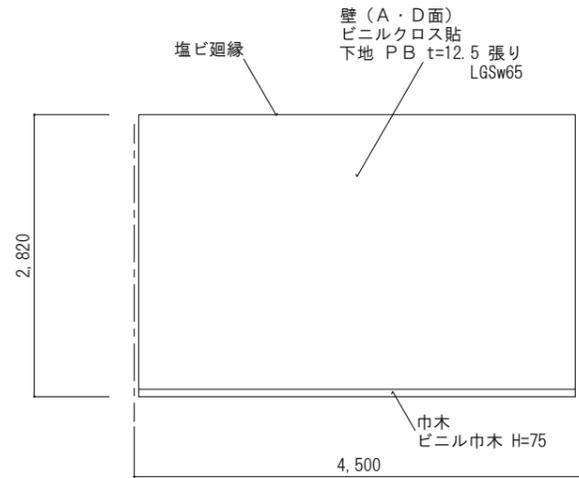


C

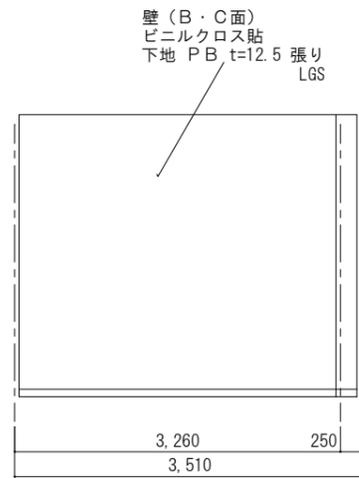
X1



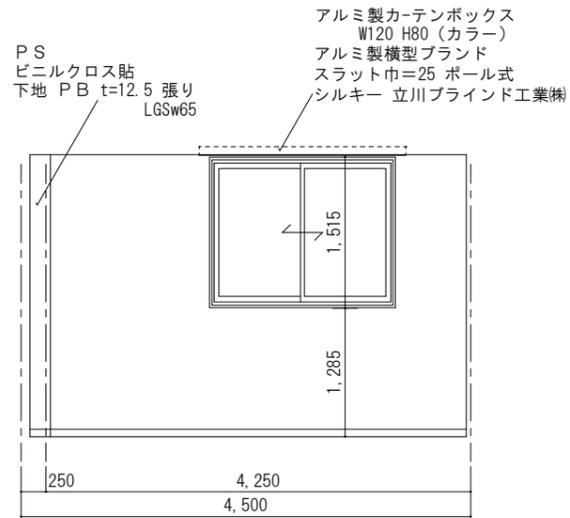
D



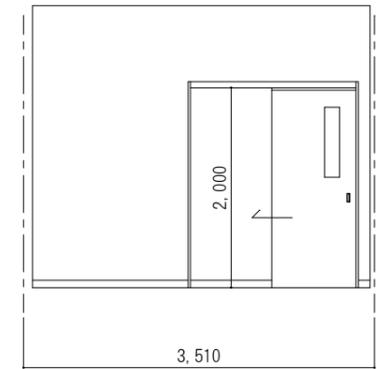
A



B

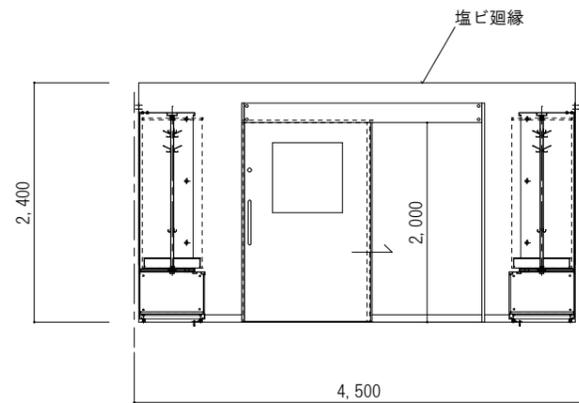


C

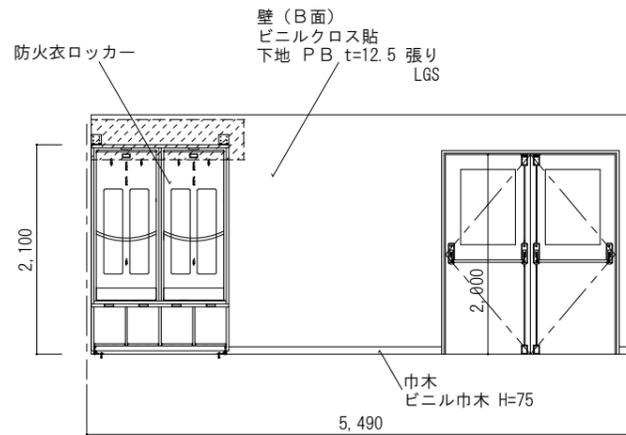


D

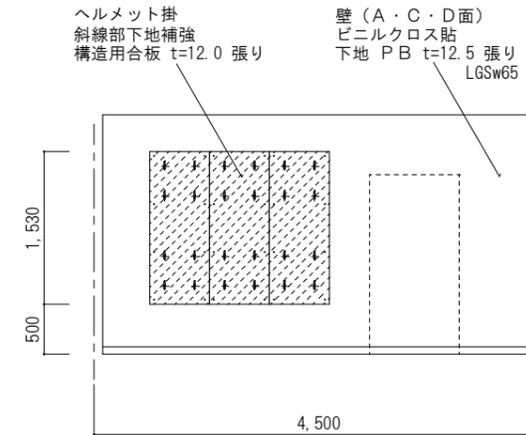
署長室



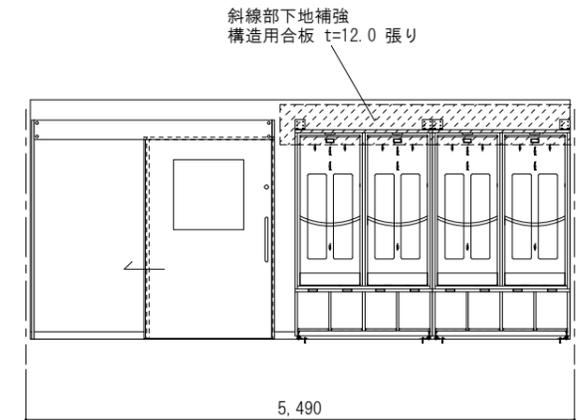
A



B

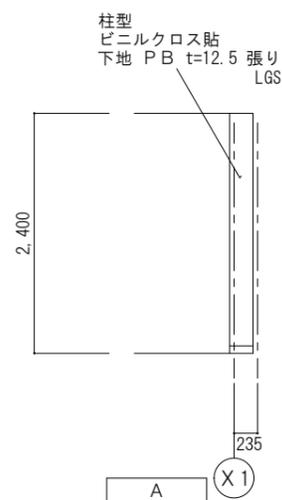


C

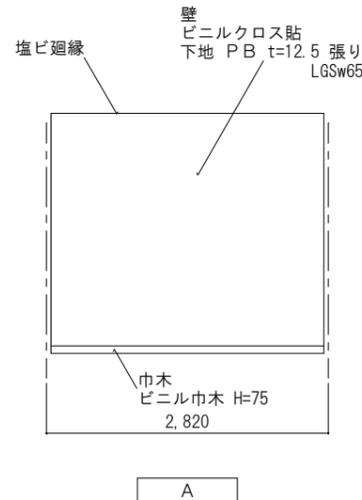


D

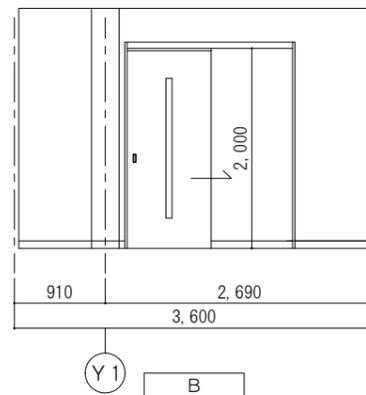
出動準備室



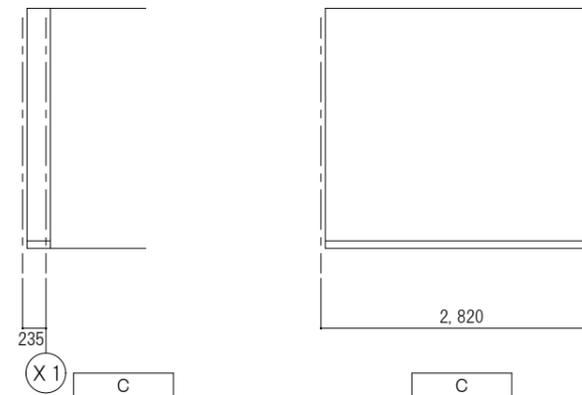
A X1



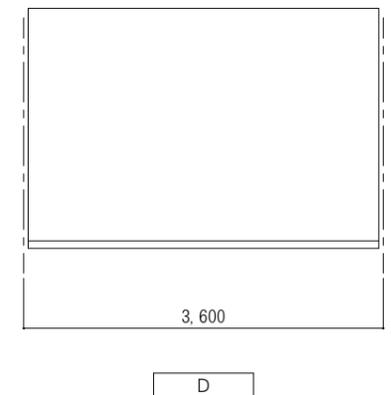
A



Y1 B

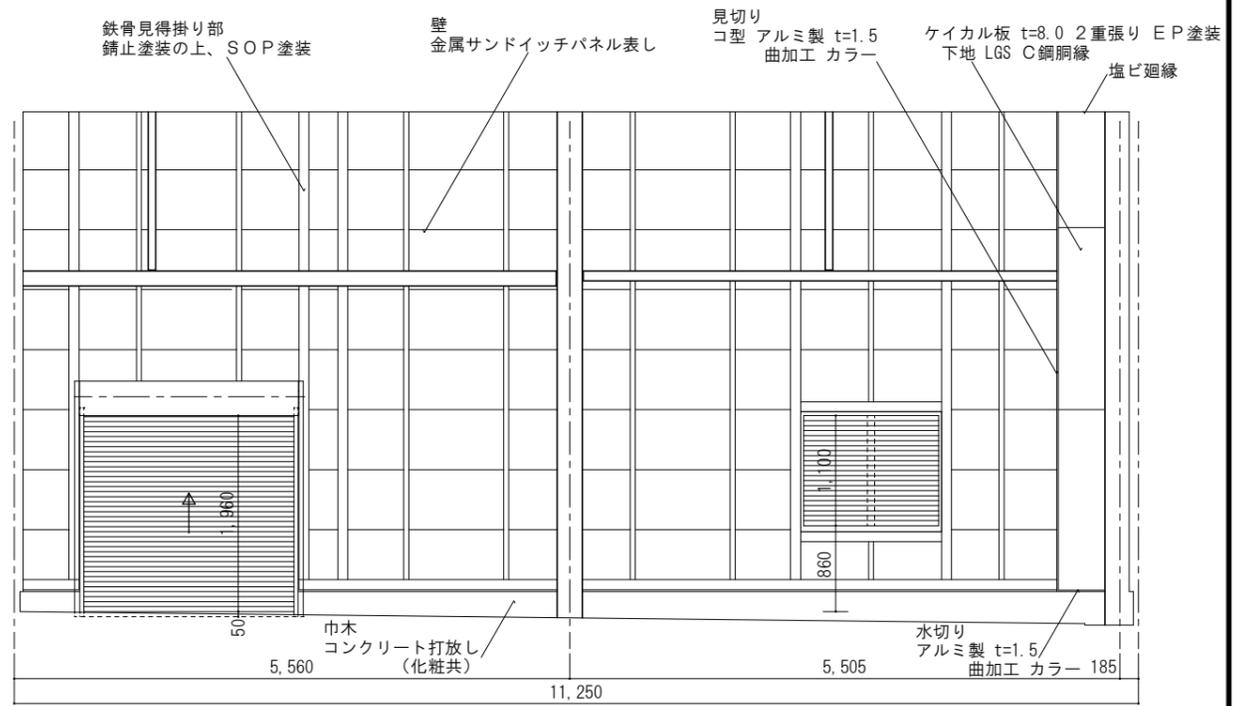
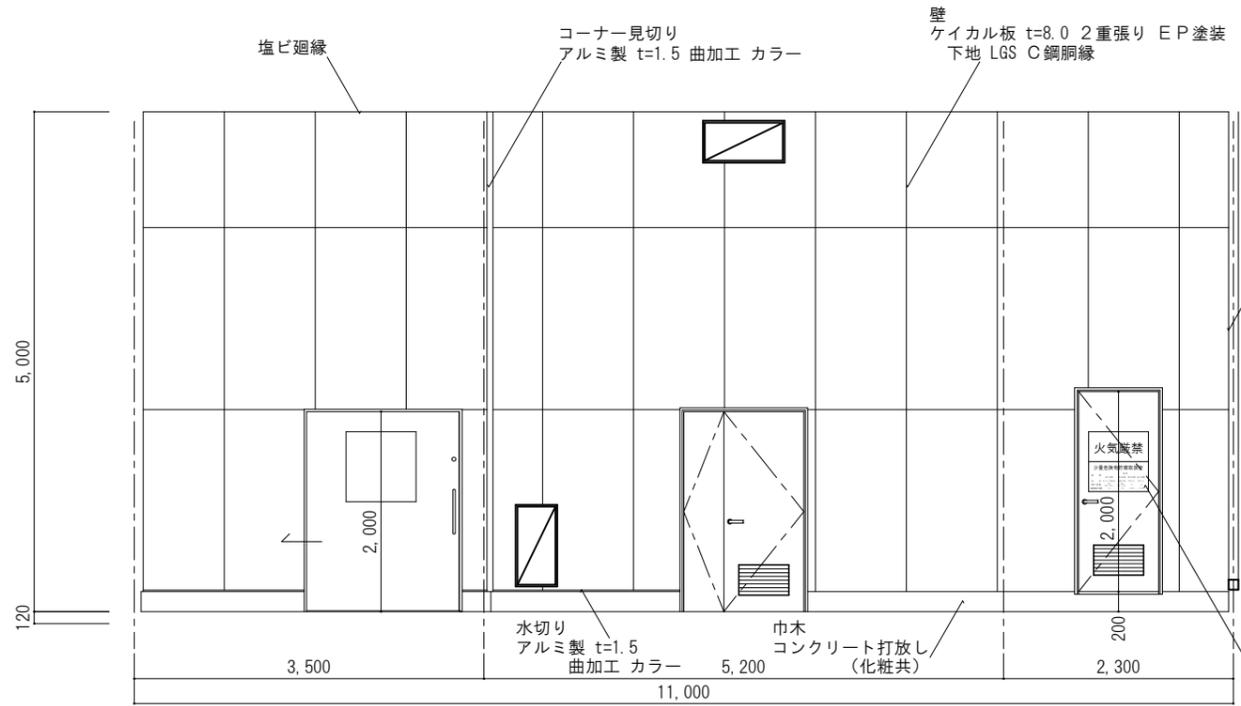


C X1 C



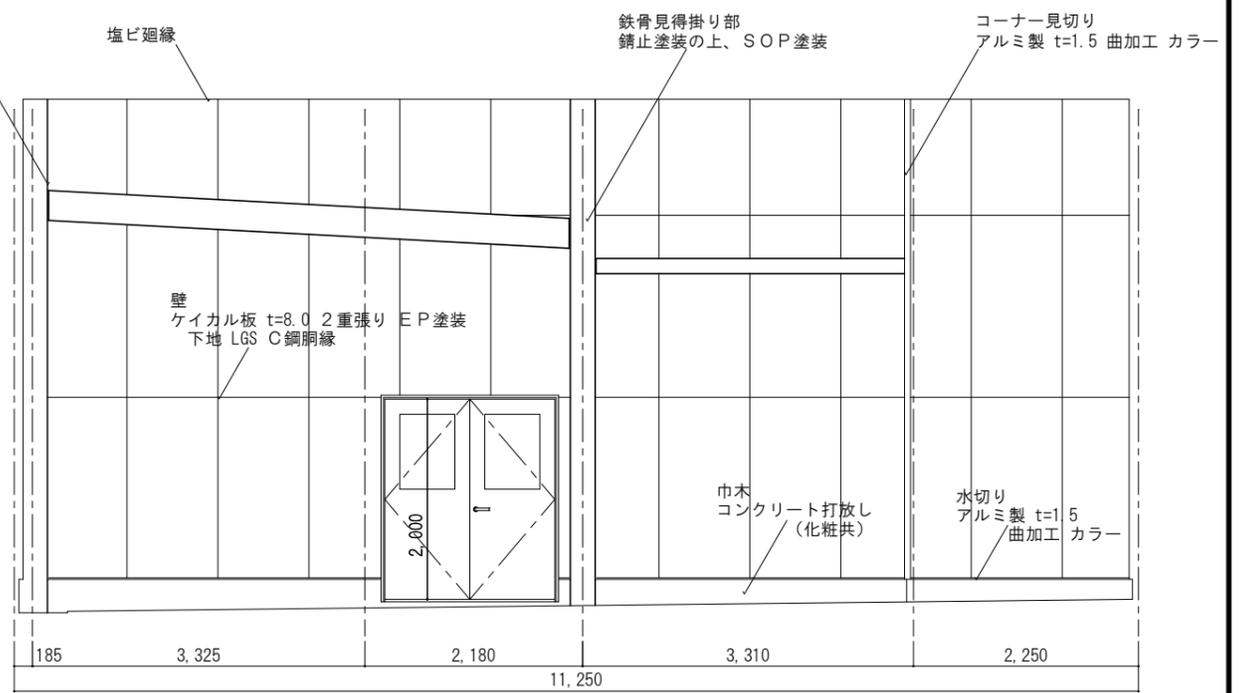
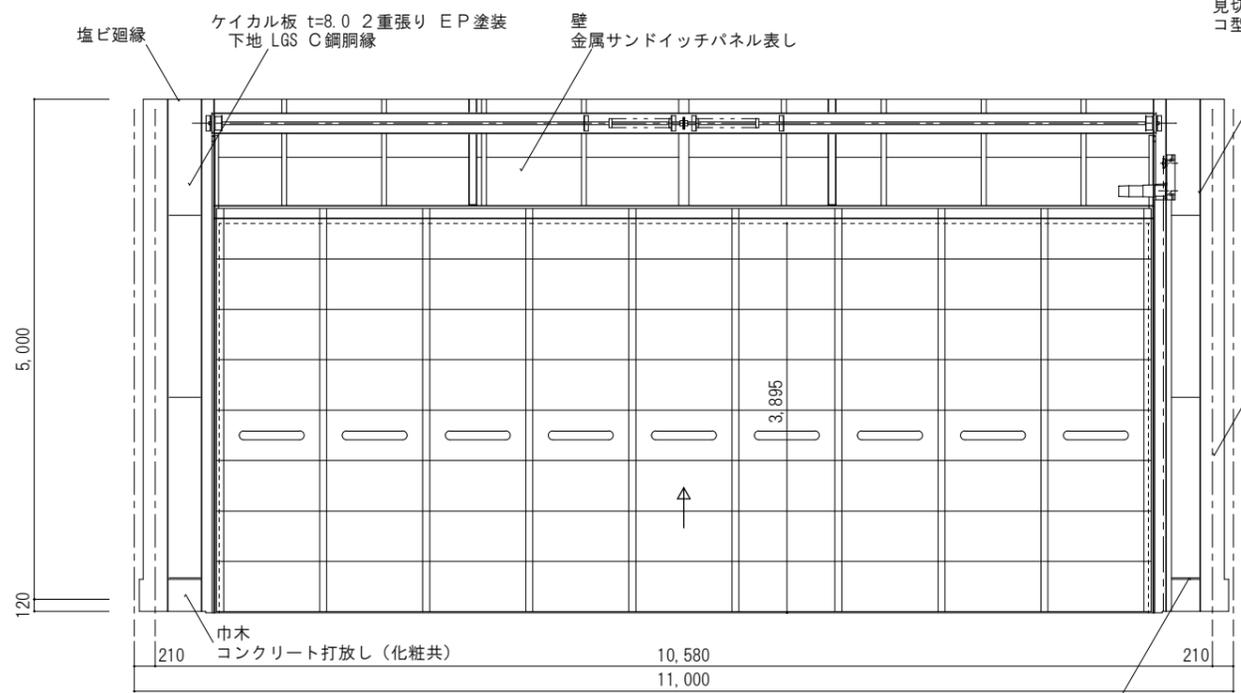
D

書庫 1



危険物標識
 アクリル板 (赤)
 W=600×H=300×t=3.0
 文字入 (白) シルク印刷
 両面テープ 接着剤併用張り
 アクリル板 (白)
 W=600×H=300×t=3.0
 文字入 (黒) シルク印刷
 両面テープ 接着剤併用張り

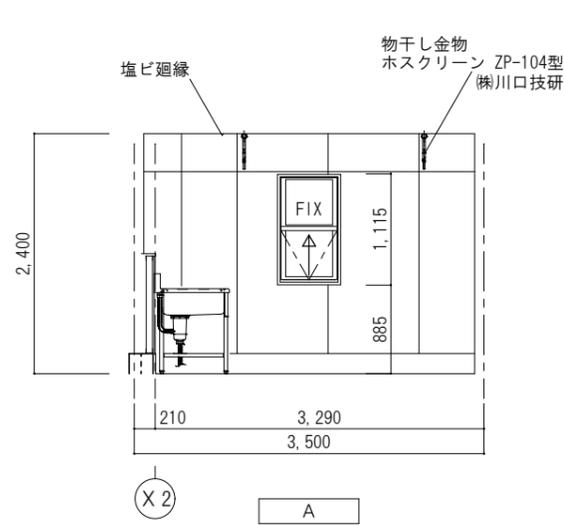
車庫



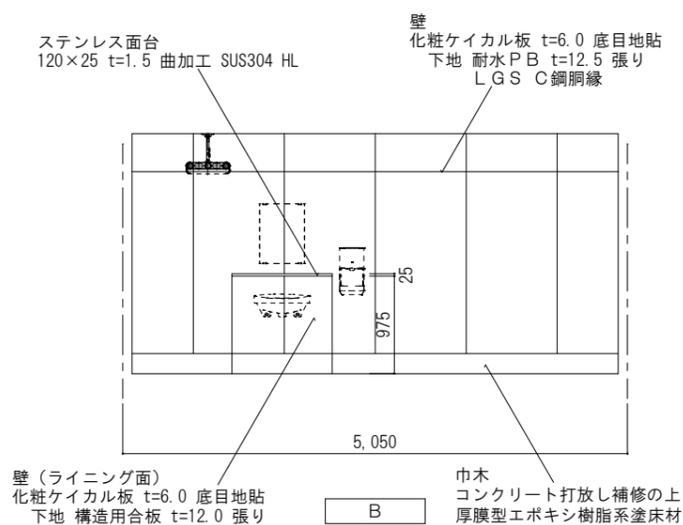
X3
 C
 X2
 水切り アルミ製 t=1.5 曲加工 カラー

Y0
 D
 Y1

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事	NO A-38
	DATE R06.11	DRAWN 展開図 3

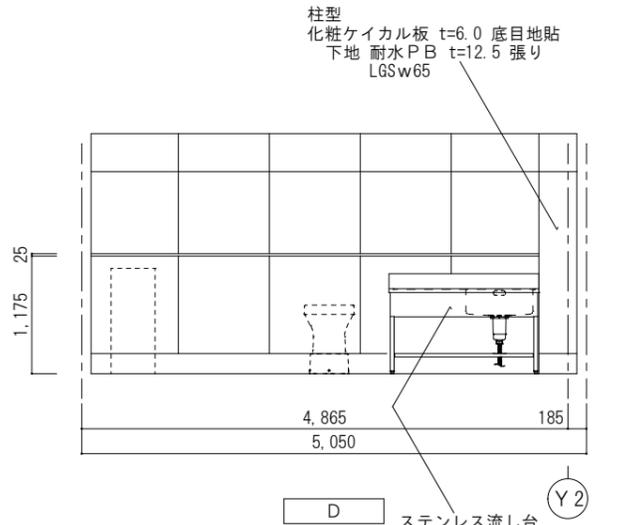
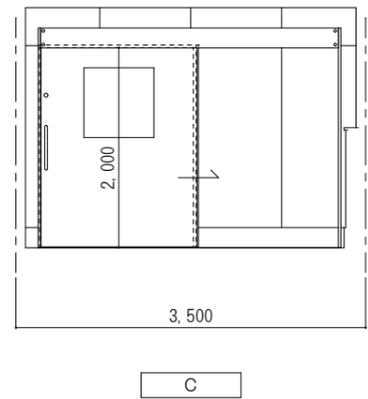


救急消毒室

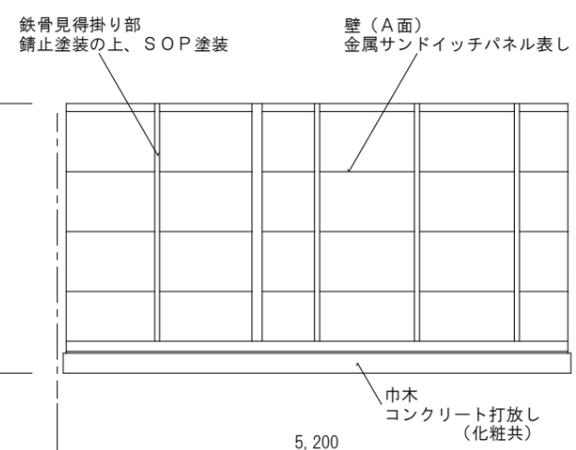


壁 (ライニング面)
化粧ケイカル板 t=6.0 底目地貼
下地 構造用合板 t=12.0 張り
(器具設置箇所は下地補強を行うこと)

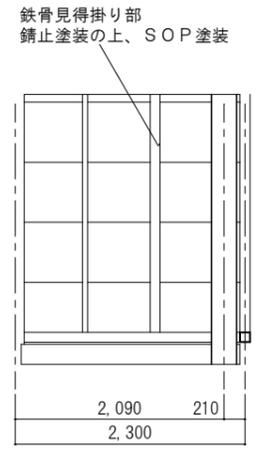
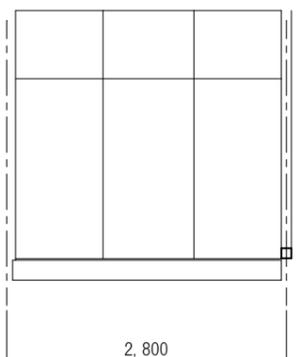
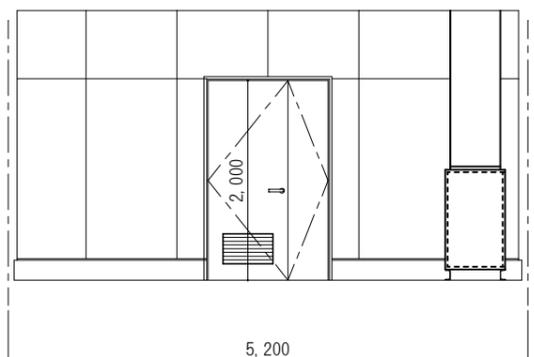
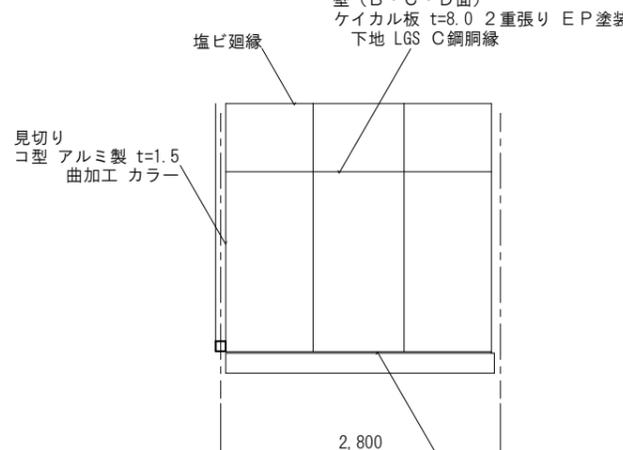
巾木
コンクリート打放し補修の上
厚膜型エポキシ樹脂系塗床材



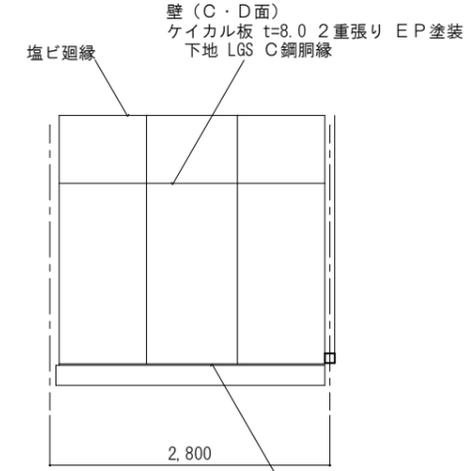
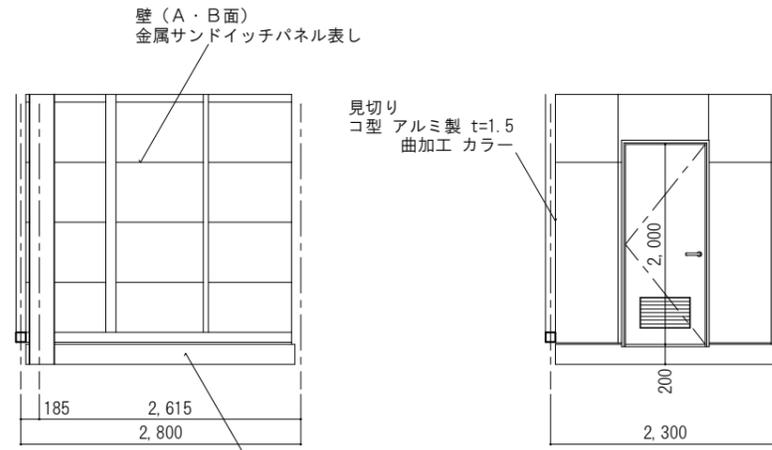
ステンレス流し台
L=1,500 S-15C1505BR LIXIL



複合倉庫



油庫



<p>内田建築設計事務所</p>	<p>TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図</p>		<p>NO A-39</p>
	<p>1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号</p> <p>1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</p>	<p>DATE R06.11</p>	

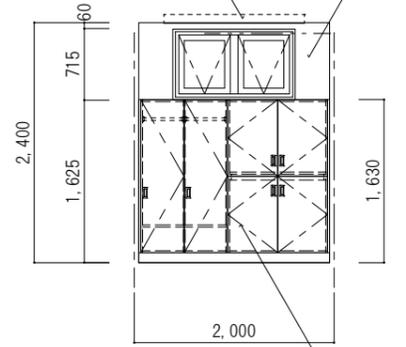
アルミ製カーテンボックス
W120 H80 (カラー)
ロールスクリーン ポリエステル製
ポリエステル製 プルコード操作式
ポルテII 立川ブラインド工業㈱

壁 (外壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGS

壁 (内壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGSw65

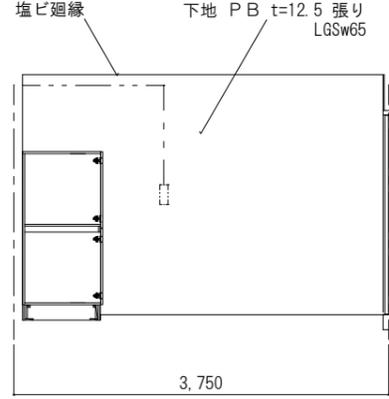
鴨居
120×45 桧 特1等

半柱
60×120 桧 特1等



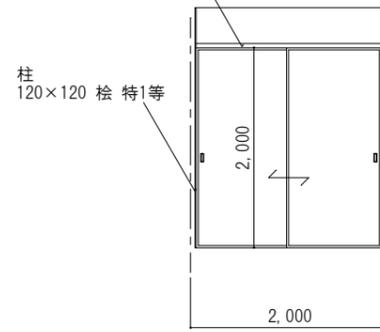
布団収納棚

A



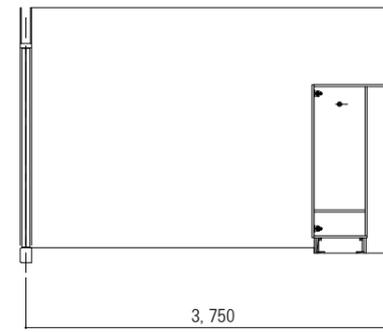
3,750

B



2,000

C



3,750

D

仮眠室 1

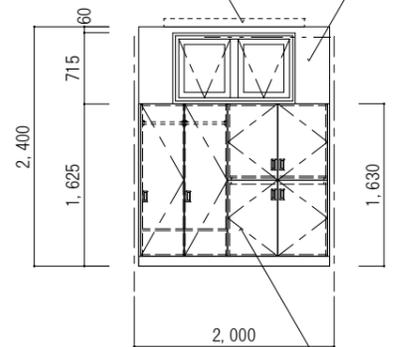
アルミ製カーテンボックス
W120 H80 (カラー)
ロールスクリーン ポリエステル製
ポリエステル製 プルコード操作式
ポルテII 立川ブラインド工業㈱

壁 (外壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGS

壁 (内壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGSw65

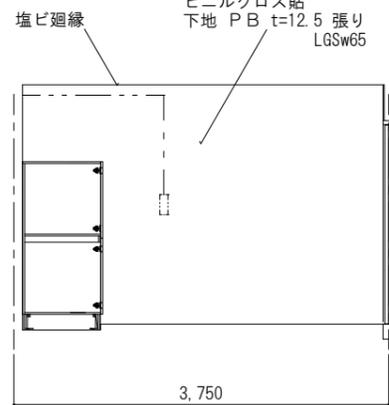
鴨居
120×45 桧 特1等

柱
120×120 桧 特1等



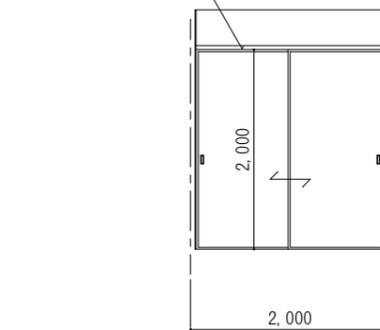
布団収納棚

A



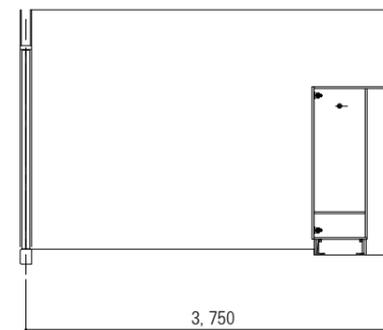
3,750

B



2,000

C



3,750

D

仮眠室 2、3、4

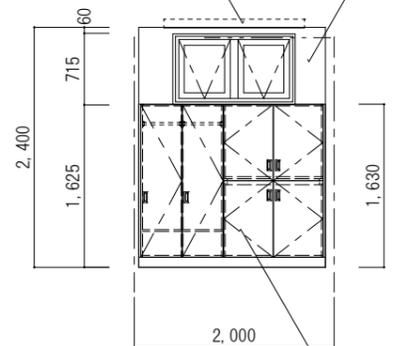
アルミ製カーテンボックス
W120 H80 (カラー)
ロールスクリーン ポリエステル製
ポリエステル製 プルコード操作式
ポルテII 立川ブラインド工業㈱

壁 (外壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGS

壁 (内壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGSw65

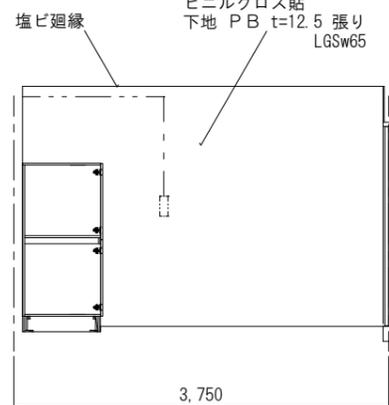
鴨居
120×45 桧 特1等

柱
120×120 桧 特1等



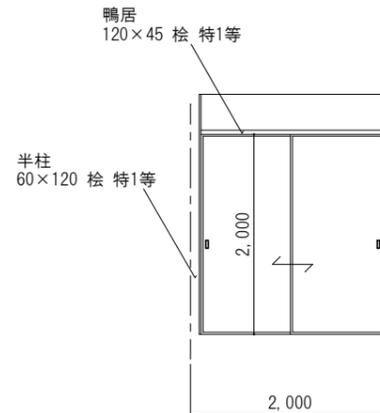
布団収納棚

A



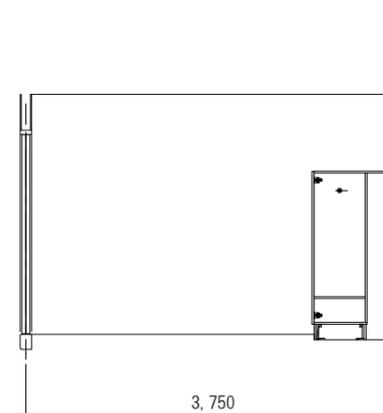
3,750

B



2,000

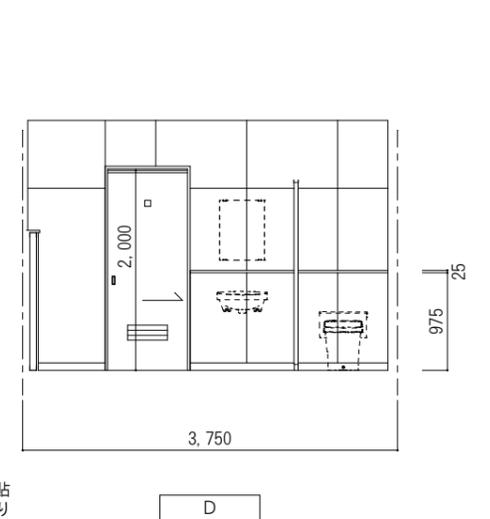
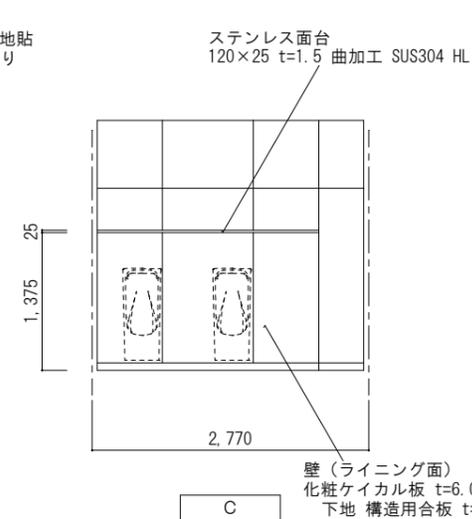
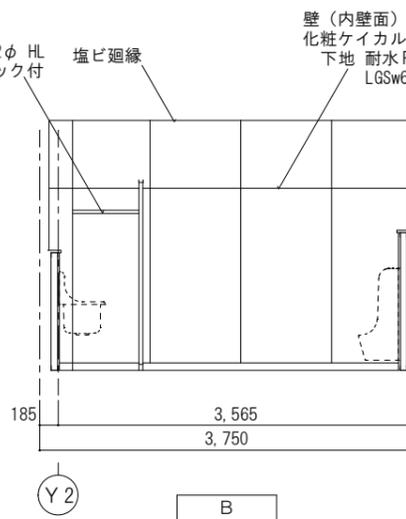
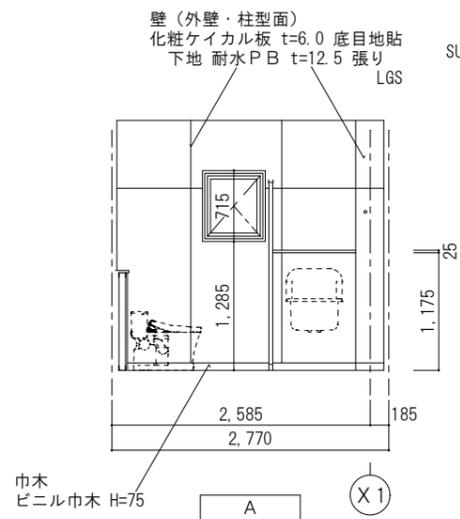
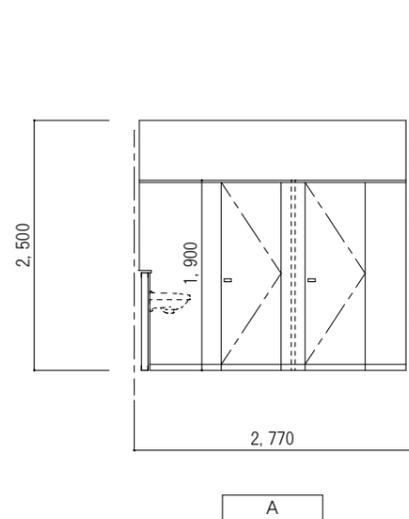
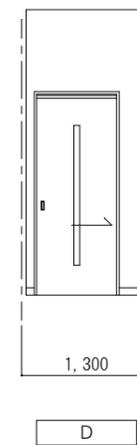
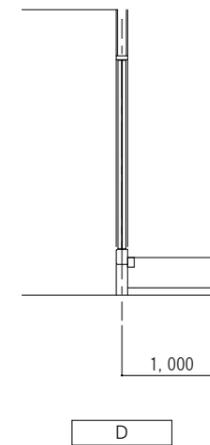
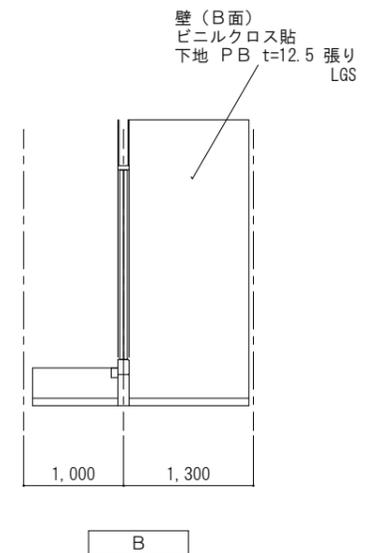
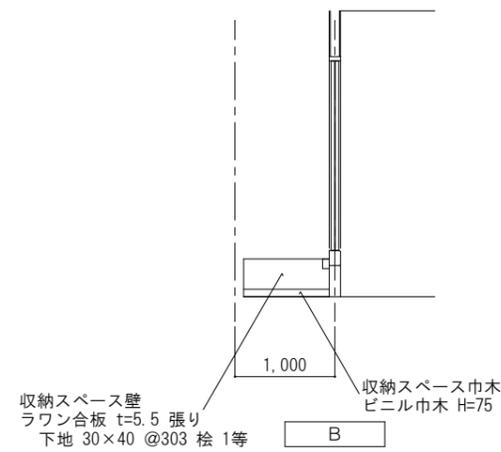
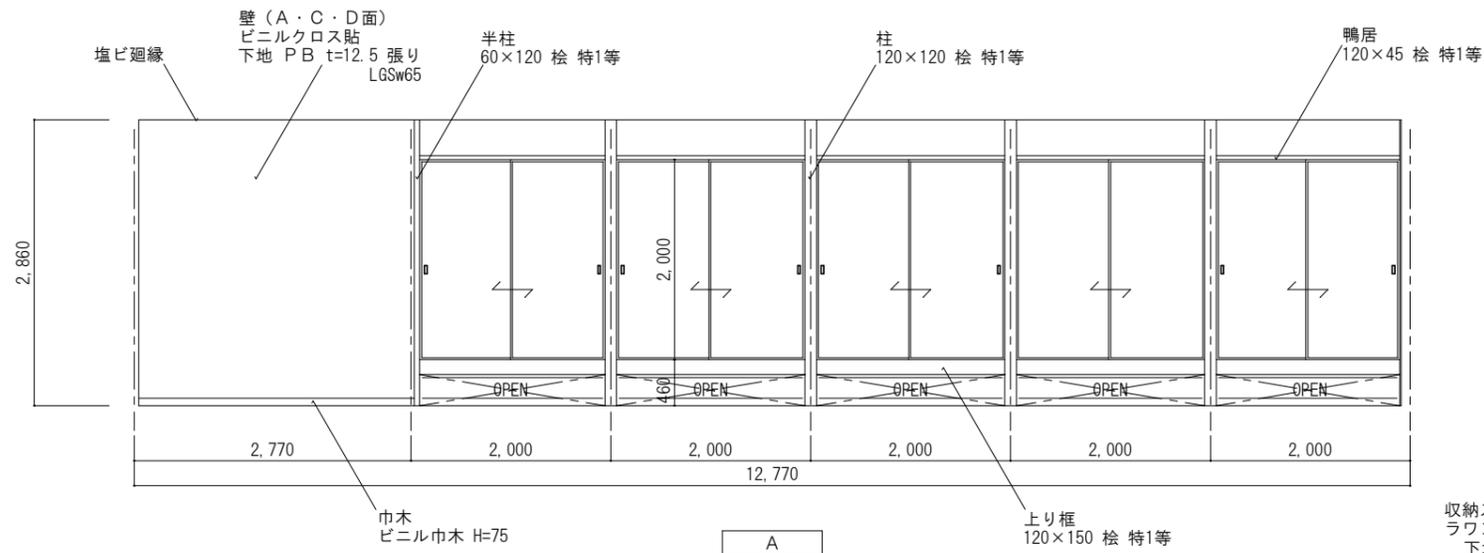
C



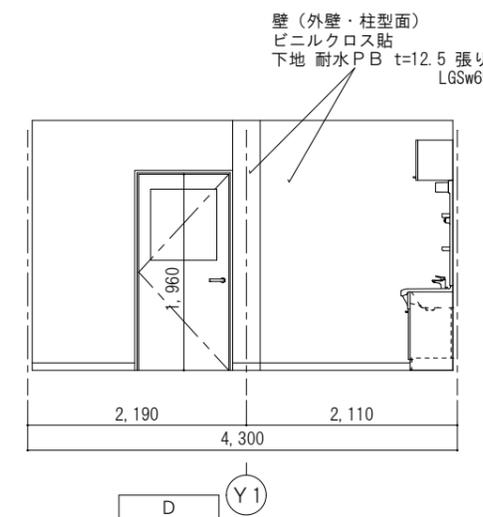
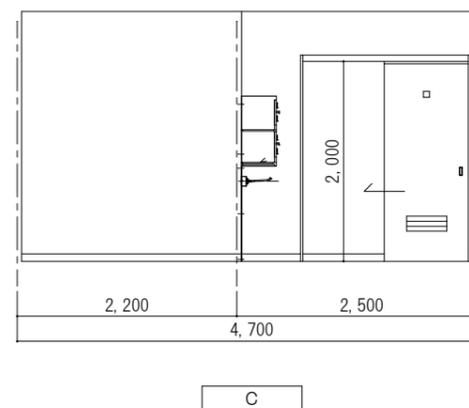
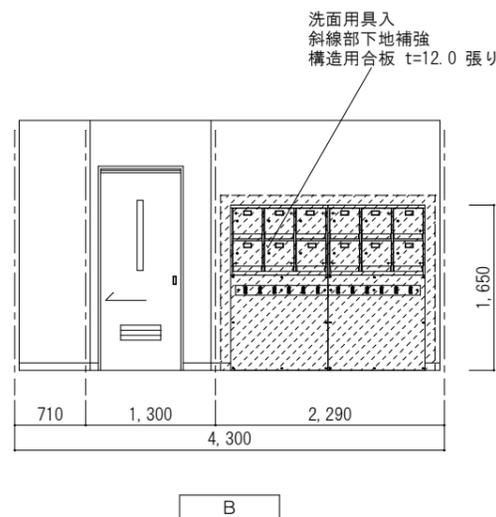
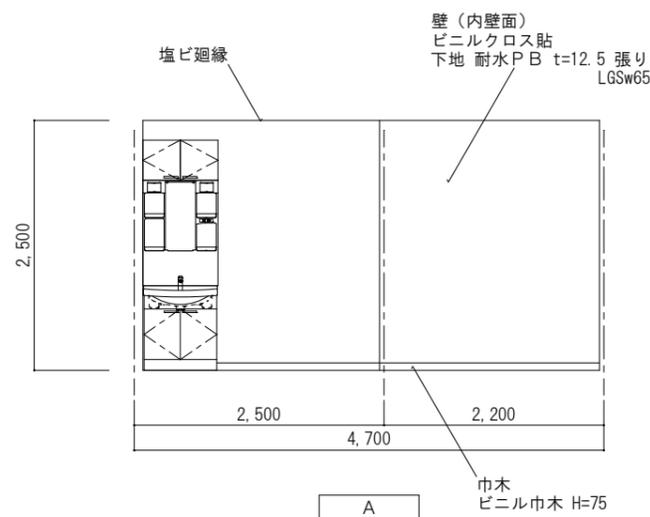
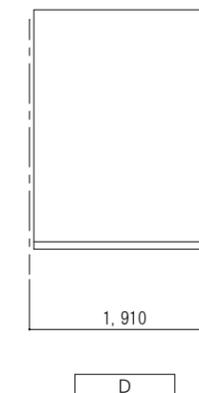
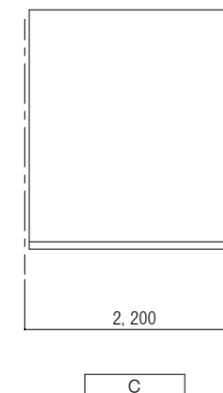
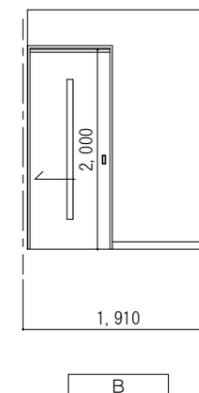
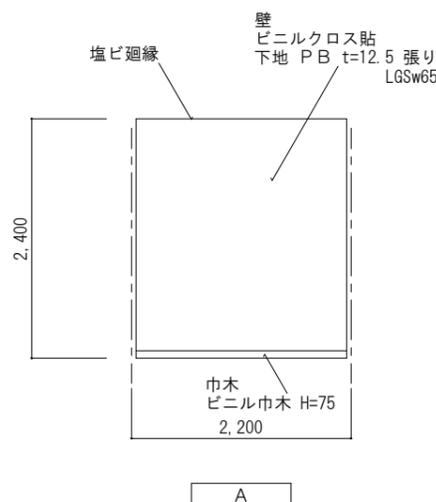
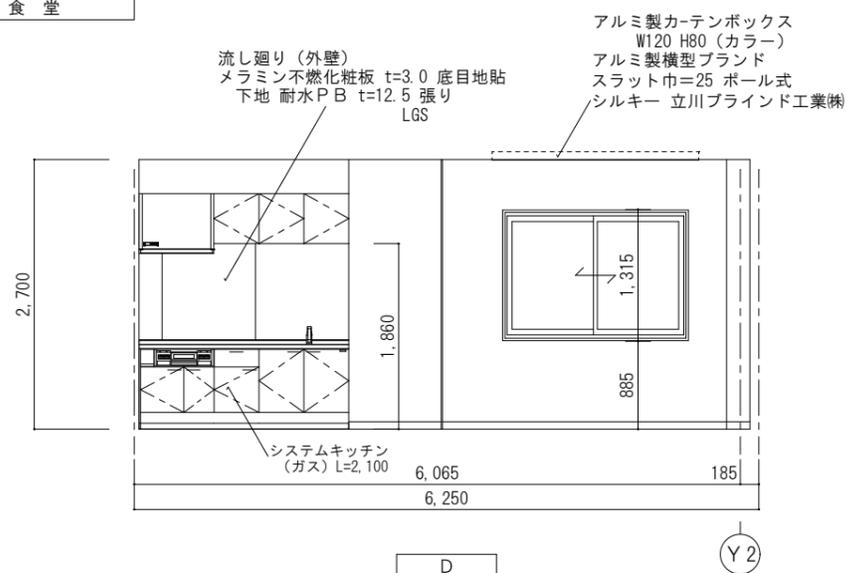
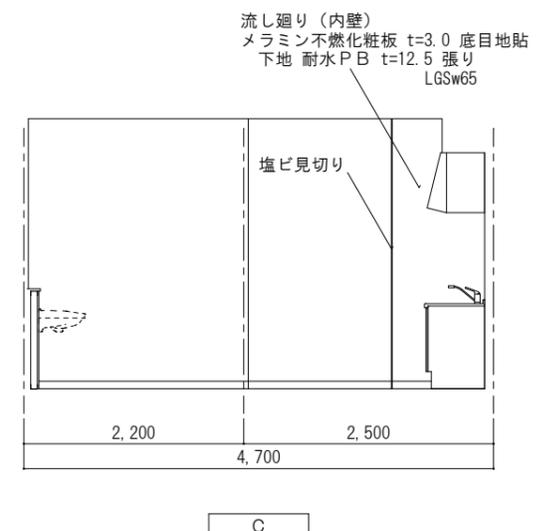
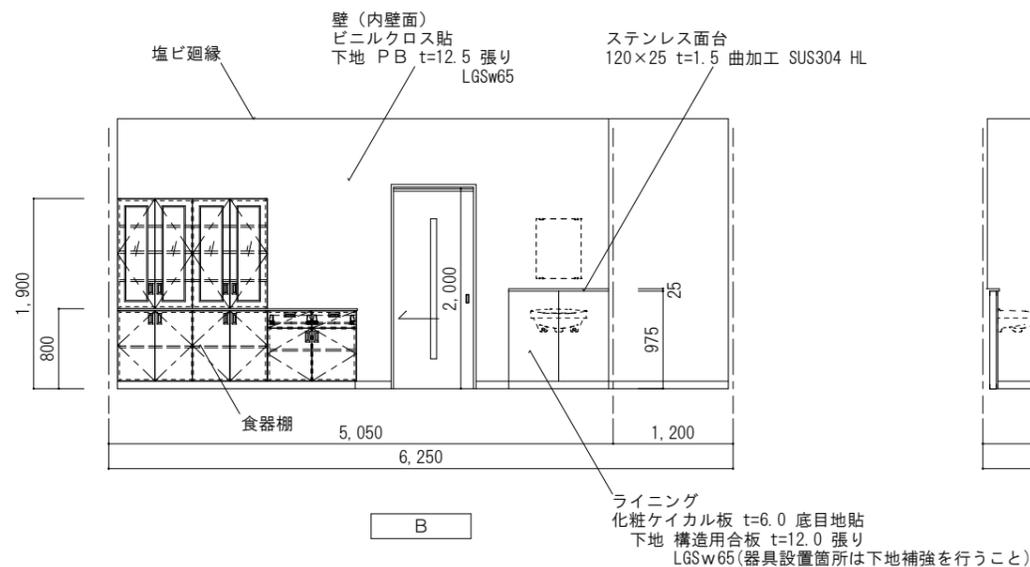
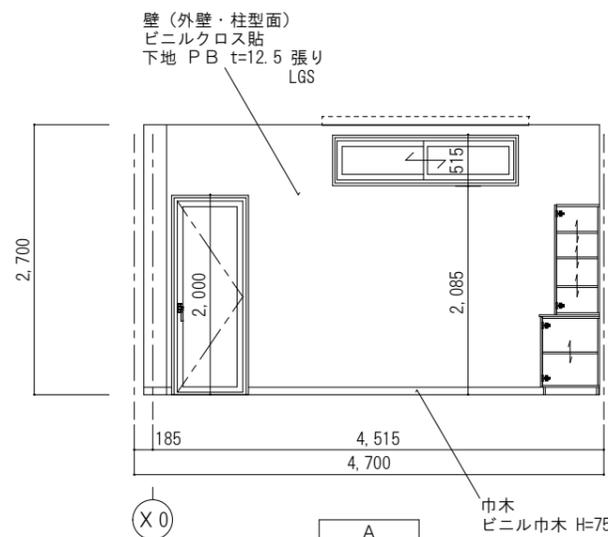
3,750

D

仮眠室 5

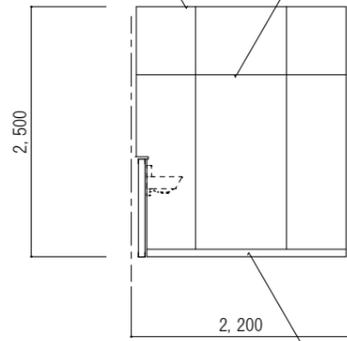


男子トイレ

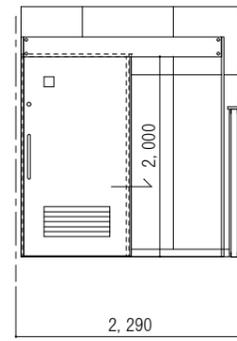


洗面・洗濯室

塩ビ廻縁
壁
化粧ケイカル板 t=6.0 底目地貼
下地 耐水PB t=12.5 張り
LGSw65

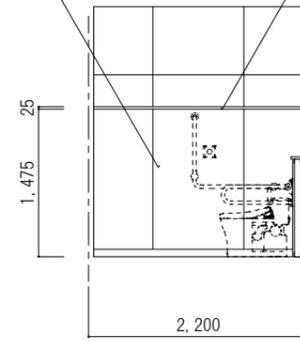


A
巾木
ビニル巾木 H=75

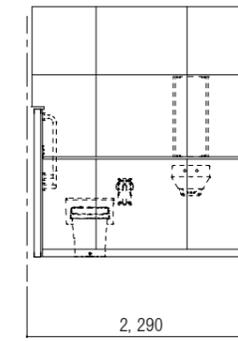


B

壁 (ライニング面)
化粧ケイカル板 t=6.0 底目地貼
下地 構造用合板 t=12.0 張り
LGSw65 (器具設置箇所は下地補強を行うこと)



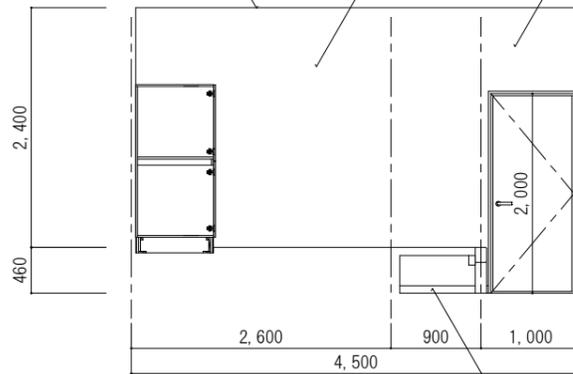
C



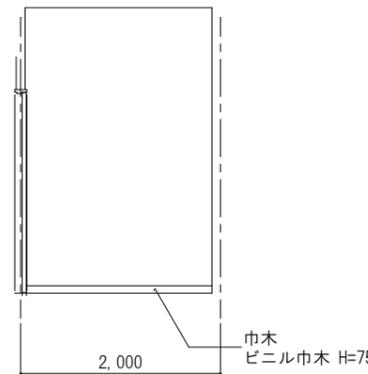
D

BFトイレ

塩ビ廻縁
壁 (内壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGSw65
鴨居
120×45 桧 特1等

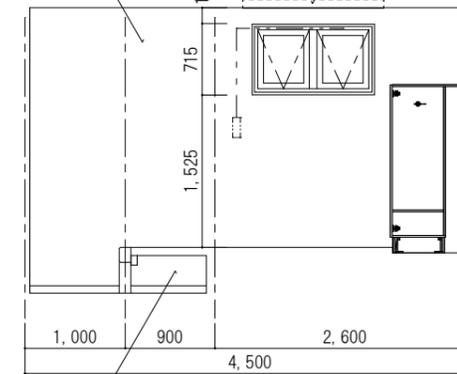


A
収納スペース巾木
ビニル巾木 H=75

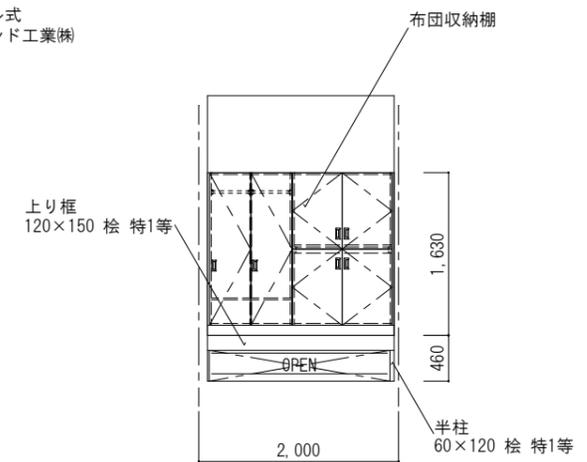


B
巾木
ビニル巾木 H=75

壁 (外壁面)
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGS
アルミ製カーテンボックス
W120 H80 (カラー)
アルミ製横型ブラインド
スラット巾=25 ポール式
シルキー 立川ブラインド工業㈱



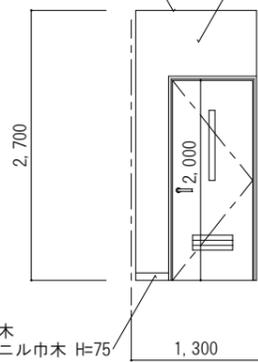
C
収納スペース壁
ラウン合板 t=5.5 張り
下地 30×40 @303 桧 1等



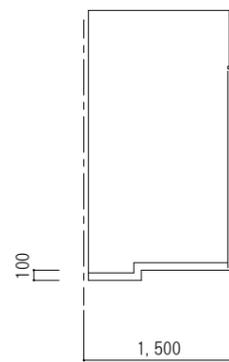
D

仮眠室6

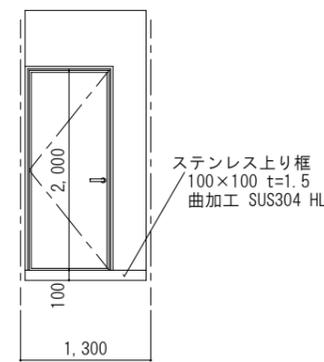
塩ビ廻縁
壁
ビニルクロス貼
下地 PB t=12.5 張り
LGSw65



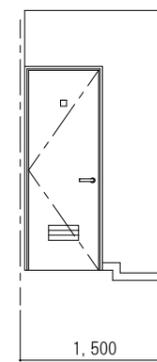
A
巾木
ビニル巾木 H=75



B

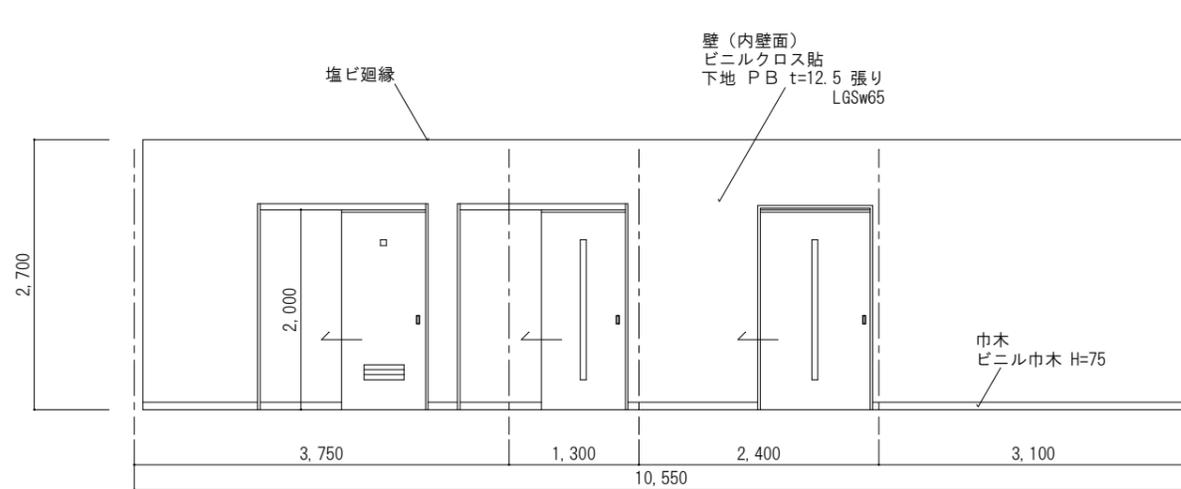


C
ステンレス上り框
100×100 t=1.5
曲加工 SUS304 HL

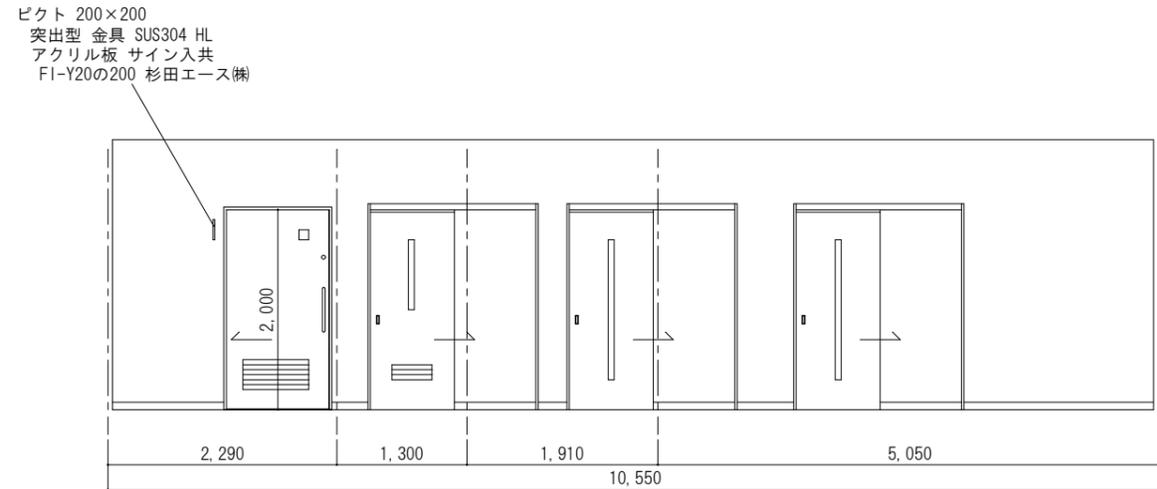


D

前室

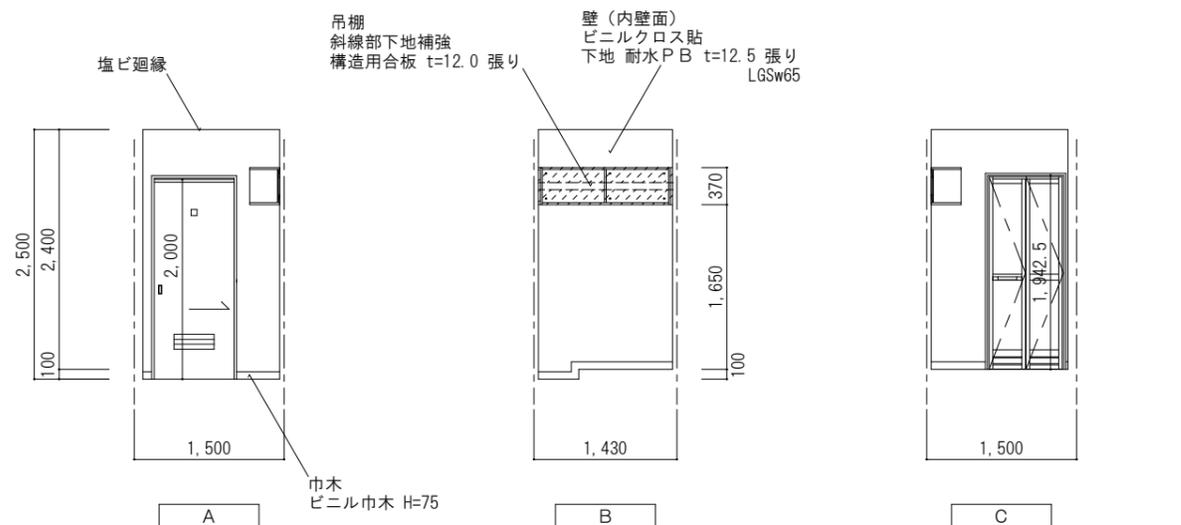


B

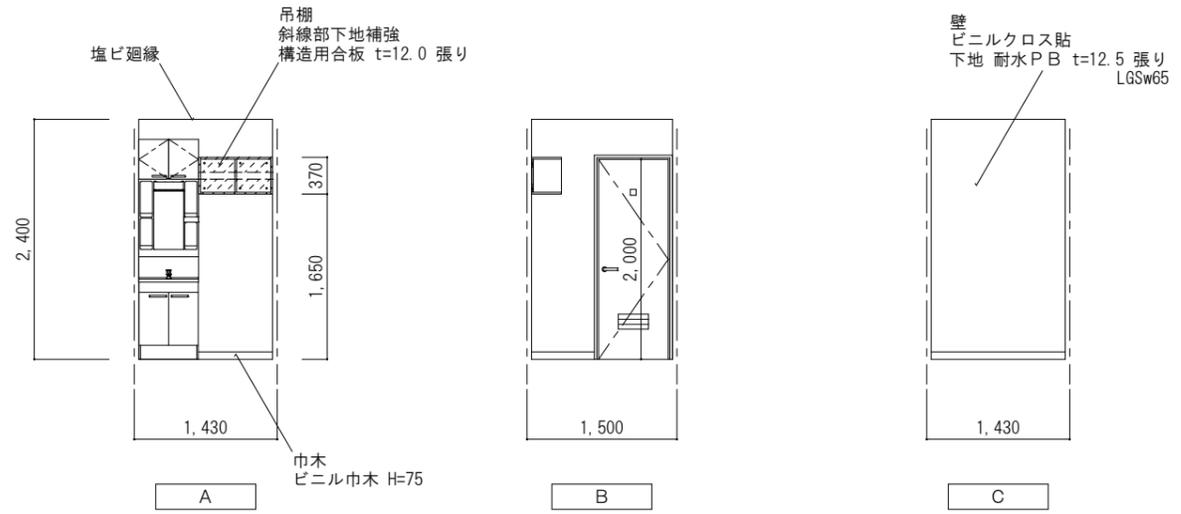
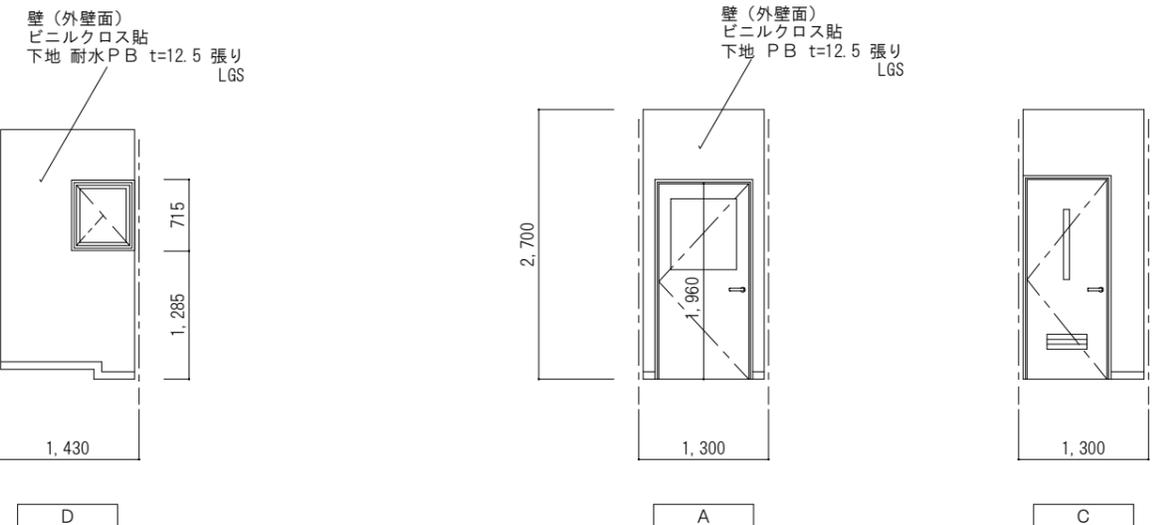


D

廊下・勝手口

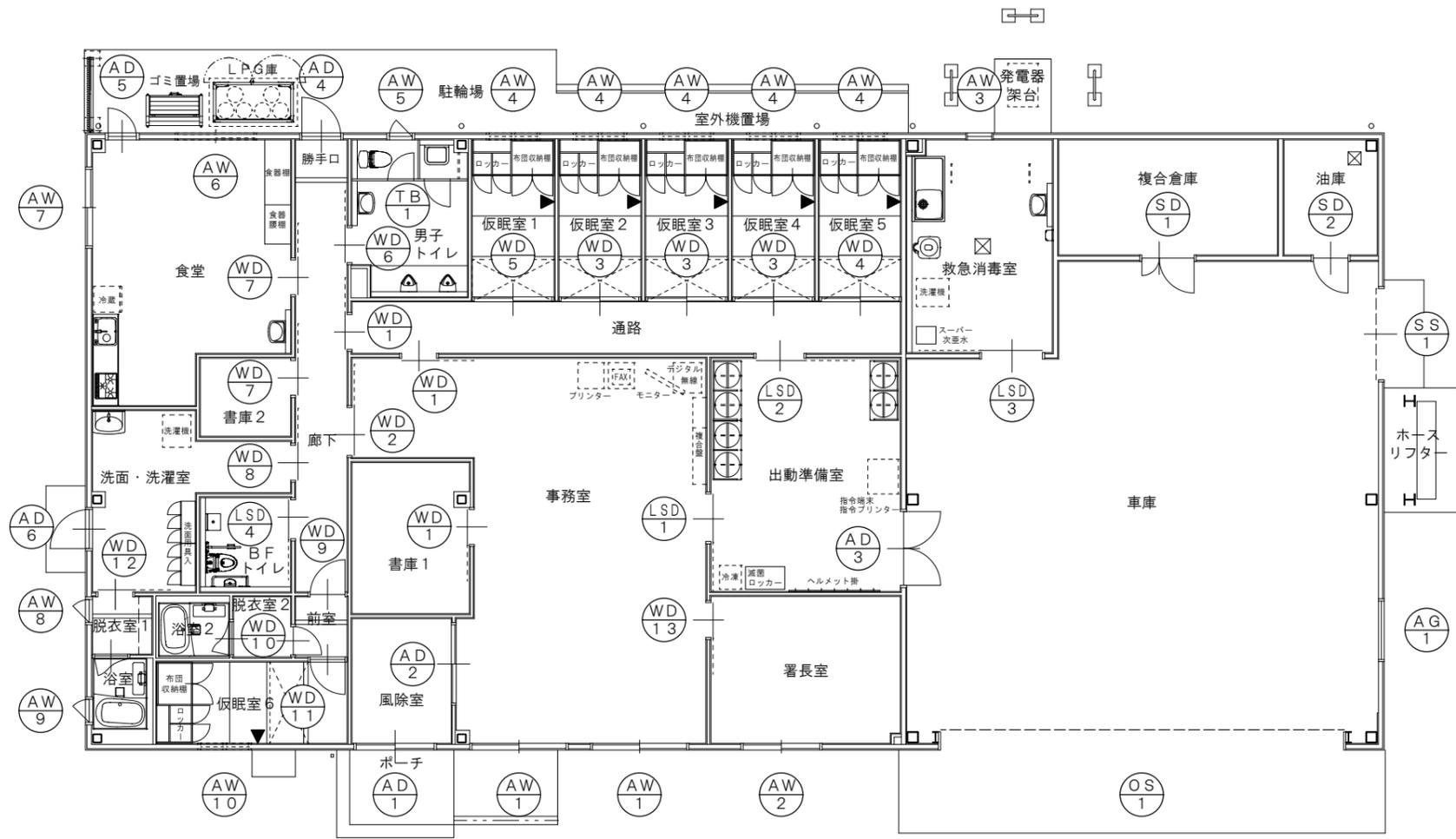


更衣室 1



更衣室 2

<p>内田建築設計事務所</p> <p>1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</p>	<p>TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図</p>	<p>NO A-44</p>
	<p>DATE R06.11</p>	<p>DRAWN 展開図 9</p>



■ 建具配置図 1/100

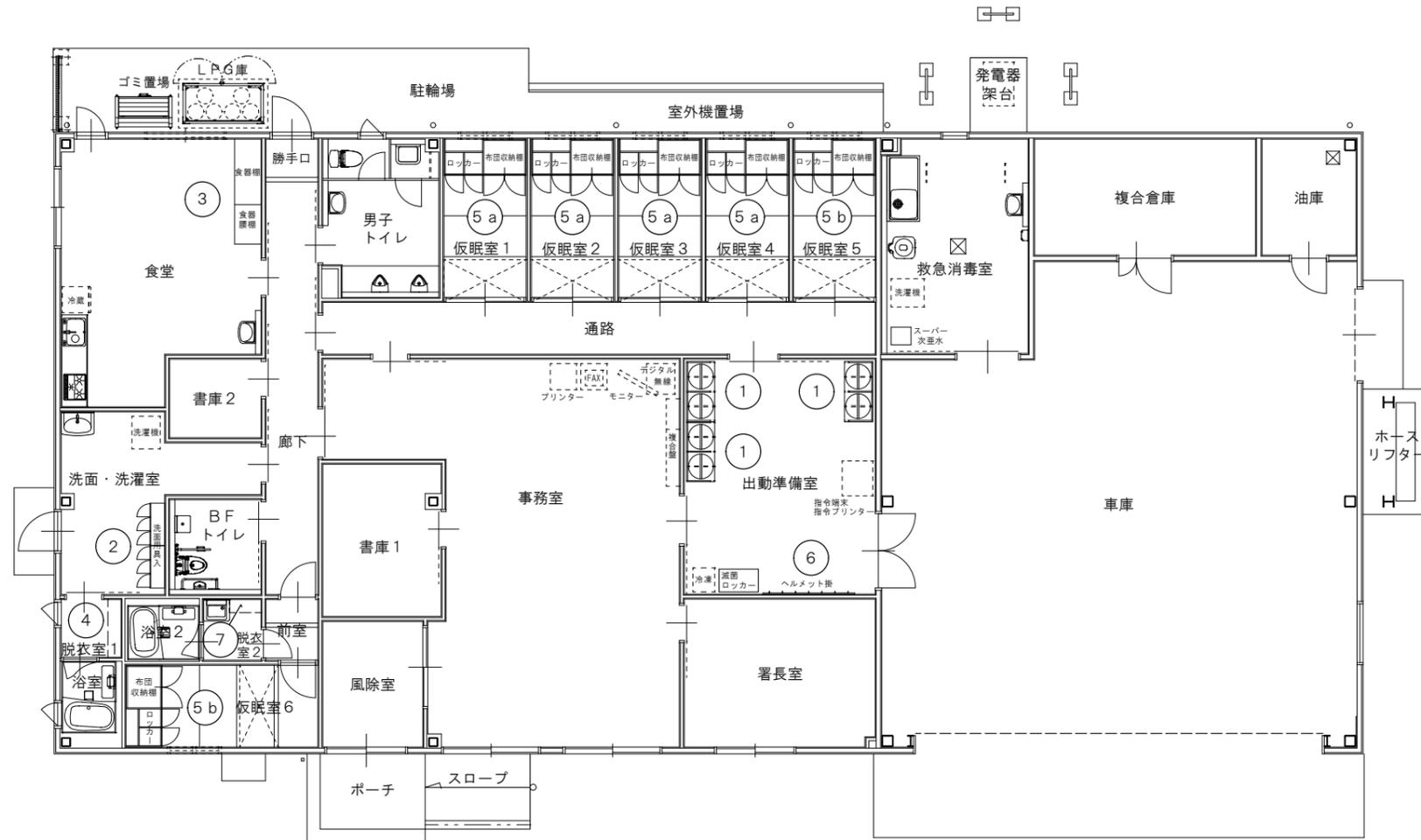
凡 例			
OS	オーバーライダー	DC	ドアチェック
SS	軽量シャッター		
SD	鋼製扉、戸	-----	AP (アングルピース)
LSD	鋼製軽量扉、戸	-----	アルミ額縁・見切り
AD	アルミ製扉、戸	-----	ステンレス製沓摺 (下枠)
AW	アルミ製窓	-----	ステンレス製沓摺 (床見切)
AG	アルミ製ガラリ	=====	ステンレス製レール
TB	トイレブース	▲	オペレーター操作位置を示す (H≒1200)
WD	木製扉、戸		

- 特 記 事 項
- 1 建具記入寸法は現場実測を行い製作図を作成し、納まりを検討の上、調整を行い係員の了承を得て製作の事。
 - 2 鋼製扉及び枠等は、特記なき限り 溶融亜鉛めっき鋼板 t=1.6 曲加工とする。
 - 3 ステンレス製の沓摺、レール等は SUS304を使用し HL 仕上とし、t=2.0とする。
 - 4 ビル用 (RC用、鉄骨用半外) アルミサッシは、耐風圧強度 S-5、気密性 A-3、水密性 W-4とする。
 - 5 住宅用樹脂サッシは、APW330 YKK AP 枠とする。
 - 6 鉄骨用 (半外) アルミサッシの図中表示寸法は内法有効寸法とする。
住宅用樹脂サッシの図中表示寸法は外法寸法とする。 () 内は内法寸法とする。
 - 7 アルミサッシの色はカラー (アルマイト表面処理) とする。 (アルミ額縁共)。
 - 8 特記なき建具金物はすべてステンレス製品 (SUS304) とし見本品提出のうえ係員承諾のこと。
 - 9 ビル用サッシ網戸の網はステンレス製とする。 (0.25mm以上 16~18メッシュ)、はずれ防止付。
住宅用サッシ網戸の網はステンレス製とする。 (0.15mm以上 18~24メッシュ)、はずれ防止付。
 - 10 開き戸には戸当り (煽り止め付) を設けること。
 - 11 木製フラッシュ戸の上下かまちかまち及び横骨には空気穴 (8mm程度) を設けること。
 - 12 シリンダー錠はピッキング対策用とし、すべて共通キー (3組) 作成とする。
倉庫系 (SD/1、SD/2、LSD/3) 共通キー (3組) 作成とする。
出入口系 (AD/1、AD/3、AD/4、AD/5、AD/6) 共通キー (3組) 作成とする。
 - 13 キーボックス SK-40KX (神栄ホームクリエイト株) に全ての鍵 (建築、設備共) を収納し、整理して設置すること。
 - 14 ガラス押えは、木製建具共すべて弾性シーリング留めとする。
 - 15 ドア丁番は、SUS304、3枚吊とする。
 - 16 ガラリは、山型ガラリとする。
 - 17 ガラスの厚さは、強度・サイズ再検討の上 施工の事。
 - 18 木製建具等は、F☆☆☆☆を使用。
 - 19 木製建具はそり防止の措置を講ずること。フラッシュ木製建具の小口には挽き板を設けること。
 - 20 金物・設備機器・手摺等の取付部は、下地補強を行うこと。
 - 21 Low-E複層ガラスは、全て日射遮蔽型 (Ls) とする。
 - 22 外倒し窓は、開放角度45°以上とする。

符号	数量	(OS) 1	オーバースライダー	1箇所	(SS) 1	軽量バランスシャッター	1箇所				
形状											
使用場所	車庫				車庫						
枠見込材質	アルミ製電動オーバースライダー (ハイリフト型) 標準色				アルミ製 スラット t=0.8 カラー鋼板製 (シャッターBOX共) 標準色 ステンレス製三方枠 (W=150 HL)、耐風型ガイドレール、 マグサ、座板、フック棒、施錠付、 ステンレス製床番摺 L=50×50×5 (HL)、附属金物1式						
金物	電動装置、埋込型スイッチボックス、障害物検知装置、ステンレス製三方枠 (W=450 HL)、ステンレス製床番摺 L=40×40×5 (HL)、レール吊りアングル、 開信号無電圧 (2C-0.75) を出動指令卓から開閉機へ送る、開閉スイッチ、リモコン (3ヶ)、手動式開閉チェーン、附属金物1式				ガイドレール・マグサ・座板 はステンレスとする						
硝子	明かり窓 (アクリル厚3.0)										
塗装											
備考	汎用タイプスライダー アルミタイプ [AL] 100シリーズ ハイリフト型 (HL-A) 三和シャッター工業株										
符号	数量	(LSD) 1	片引きハンガー戸	1箇所	(LSD) 2	片引きハンガー戸	1箇所	(SD) 2	片開き扉	1箇所	
形状											
使用場所	出動準備室		出動準備室		救急消毒室		BFトイレ				
枠見込材質	枠見込 180 建具見込 40 表面材-亜鉛メッキ鋼板 t=0.6 芯材-ペーパーコア 引手(スチール)L=450、自閉機構、ガイドレール・ローラー 床付戸当り、点検カバー、ステンレス番摺、鋼製枠、 附属金物一式		枠見込 180 建具見込 40 表面材-亜鉛メッキ鋼板 t=0.6 芯材-ペーパーコア 引手(スチール)L=450、自閉機構、ガイドレール・ローラー 床付戸当り、点検カバー、ステンレス番摺、鋼製枠、 附属金物一式		枠見込 180 建具見込 40 表面材-亜鉛メッキ鋼板 t=0.6 芯材-ペーパーコア 引手(スチール)L=450、自閉機構、ガイドレール・ローラー 床付戸当り、点検カバー、ステンレス番摺、鋼製枠、 附属金物一式		枠見込 180 建具見込 40 表面材-亜鉛メッキ鋼板 t=0.6 芯材-ペーパーコア 表示錠 (内部用・非常解錠付)、引手(スチール)L=450、 自閉機構、ガイドレール・ローラー、床付戸当り、 点検カバー、ステンレス番摺、鋼製枠、 附属金物一式				
金物	強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0				
硝子	強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0		強化ガラス (型) t=4.0				
塗装	メラミン焼付塗装 (小口、枠共)		メラミン焼付塗装 (小口、枠共)		メラミン焼付塗装 (小口、枠共)		メラミン焼付塗装 (ガラリ、小口、枠共)				
備考	カムドア 小松ウォール工業株		カムドア 小松ウォール工業株		カムドア 小松ウォール工業株		カムドア 小松ウォール工業株 同等品				
内田建築設計事務所						TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図				NO A-46	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義						DATE R06.11		DRAWN 建 具 表 1		SCALE A2: 1/50 A3: 縮小率70.7%	

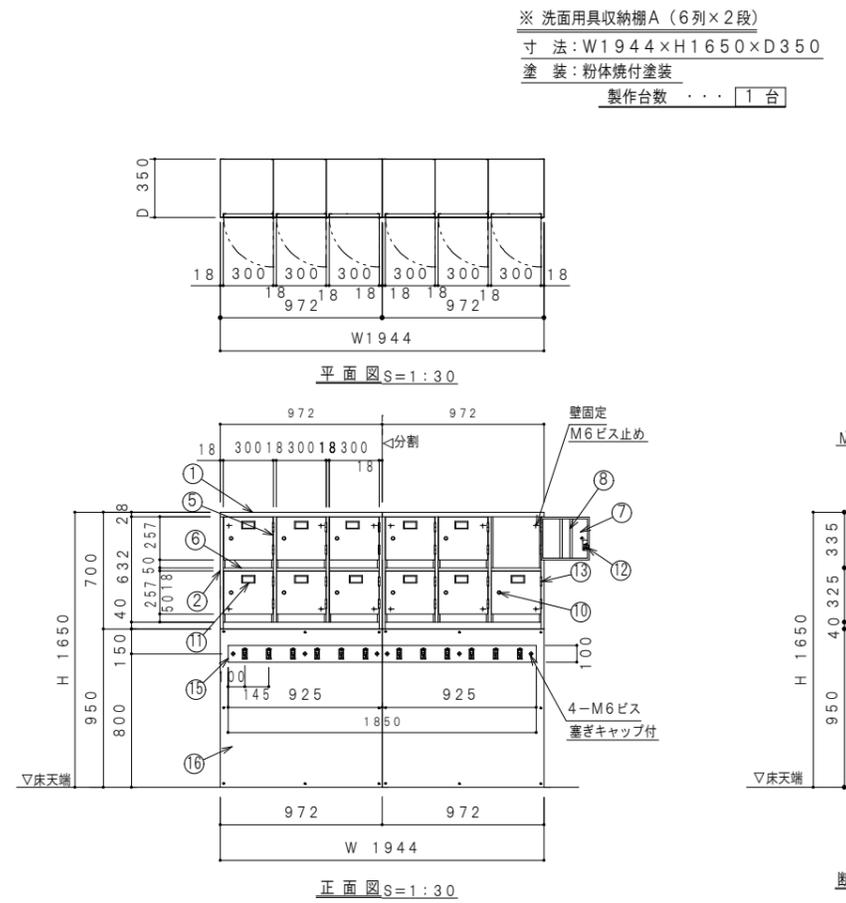
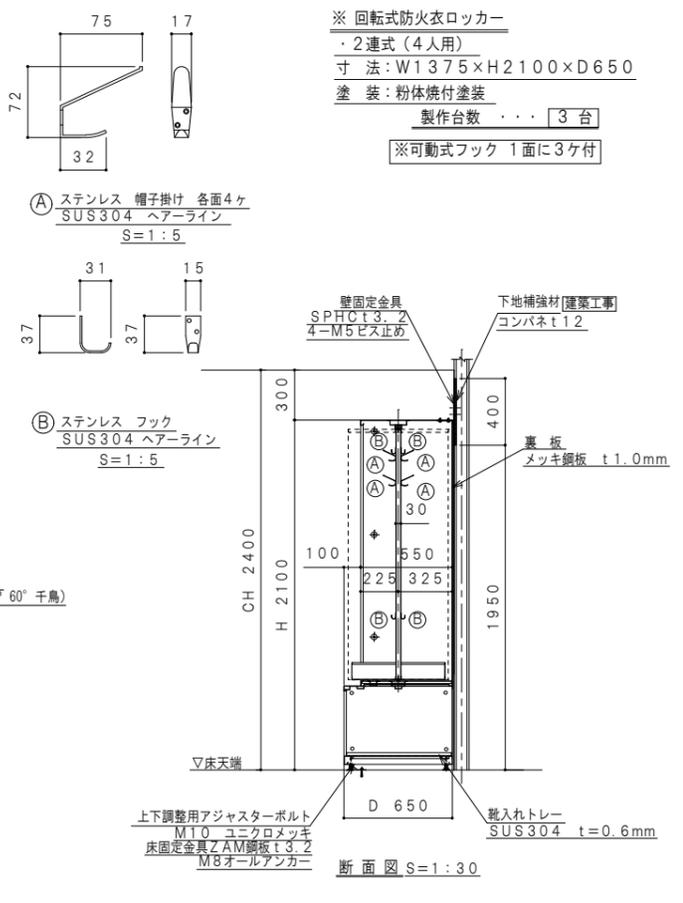
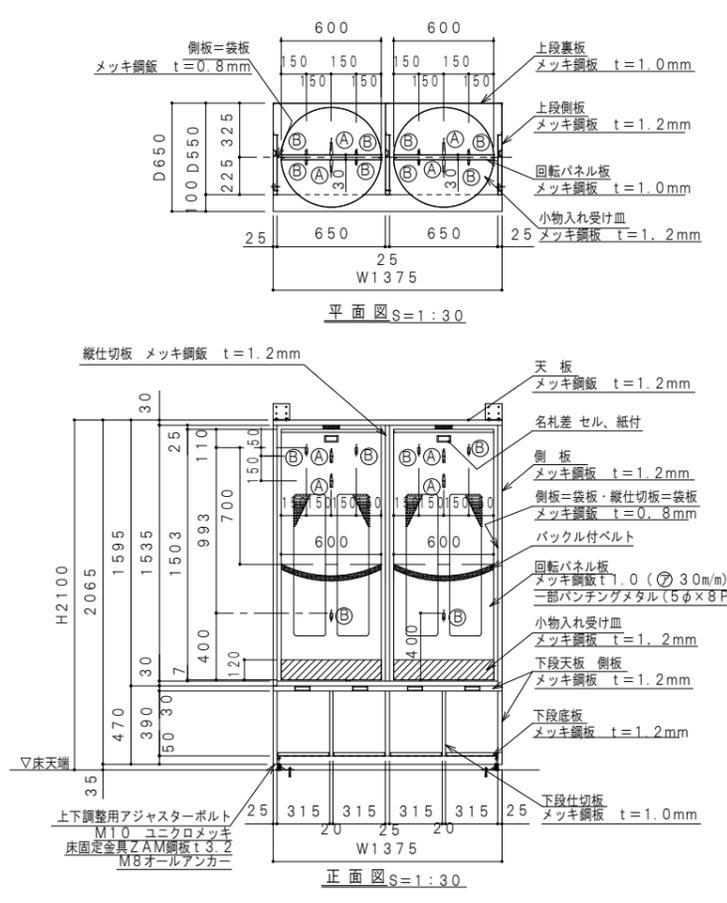
符号	数量	(AD1) 欄間付片引きハンガー戸	1箇所	(AD2) 欄間付片引き自動ドア	1箇所	(AD3) 両開きフラッシュ扉	1箇所	(AD4) 片開きフラッシュ扉	1箇所	(AD5) CH 片開き扉	1箇所	(AD6) 片開きフラッシュ扉	1箇所
形状													
使用場所		風除室		事務所		出勤準備室		勝手口(廊下)		食堂		洗面・脱衣室	
枠見込 材質		枠見込 100 R C用アルミサッシ		枠見込 130 R C用アルミサッシ		枠見込 70 R C用アルミサッシ		枠見込 70 鉄骨用(半外)アルミサッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 70 鉄骨用(半外)アルミサッシ	
金物		引手(スルス) L=600、シリンダー本締錠(サムターン付)自閉装置、AP、アルミ見切り、衝突防止マーク、強化ガラス t=5.0		エンジン装置、ステンレスガイドレール、タッチ式スイッチ電気錠(番号にてフランス落し)、電気錠操作盤強化ガラス t=5.0		丁番、レバーハンドル錠(サムターン付)、DC(ｽｯﾌﾟ)付パニックドアハンドル、フランス落し、ステンレス下枠強化ガラス t=4.0		丁番、レバーハンドル付電気錠(サムターン付)、電池錠(オートロック仕様・サムターン無し)TK4L型、DC(ｽｯﾌﾟ)付、ｽﾌﾟﾘｽ下枠、ﾌﾞﾙｰﾄﾞ見切り、AP、附属金物1式		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)	
硝子		ステンレス製ガイドレール、附属金物1式		ステンレス製ガイドレール、衝突防止マーク、附属金物1式		附属金物1式		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)	
塗装													
備考		EXIMA 51e RC枠ハンガー引重重量タイプ YKK AP枠		ドリーム自動ドア DC-55 内蔵型 扶桑電機工業株									
符号	数量	(AW1) 引違い窓	2箇所	(AW2) 引違い窓	1箇所	(AW3) 上げ下げ窓	1箇所	(AW4) 2連外倒し窓	5箇所	(AW5) たてすべり出し窓	1箇所	(AW6) 引違い窓	1箇所
形状													
使用場所		事務室		署長室		救急消毒室		仮眠室1~5		男子トイレ		食堂	
枠見込 材質		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ	
金物		クレセント、補助錠、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		クレセント、補助錠、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		クレセント、補助錠、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		ワンタッチオペレーター装置(隠蔽式)、アルミ水切りAP、附属金物1式		オペレーターハンドル(全半開モード付)、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		クレセント、補助錠、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式	
硝子		Low-E複層ガラス (Low-Et=4.0+Art=14.0+FLt=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=16.0+FLt=3.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=16.0+FLt=3.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=16.0+FLt=3.0)	
塗装		アルミ製カーテンボックス(カラー)L=2,570 W=120 H=80		アルミ製カーテンボックス(カラー)L=2,170 W=120 H=80				アルミ製カーテンボックス(カラー)L=1,535 W=120 H=80				アルミ製カーテンボックス(カラー)L=2,170 W=120 H=80	
備考		アルミ製横型ブランド W=2,470 H=1,700 スラット巾=25 ボール式 シルキー立川ブラインド工業株		アルミ製横型ブランド W=2,070 H=1,700 スラット巾=25 ボール式 シルキー立川ブラインド工業株				ロールスクリーン W=1,435 H=830 ポリエステル製 プルコード操作式 ボルテII立川ブラインド工業株				アルミ製横型ブランド W=2,070 H=780 スラット巾=25 ボール式 シルキー立川ブラインド工業株	
符号	数量	(AW7) 引違い窓	1箇所	(AW8) たてすべり出し窓	1箇所	(AW9) たてすべり出し窓	1箇所	(AW10) 2連外倒し窓	1箇所	(AG1) 固定ガラリ	1箇所		
形状													
使用場所		食堂		脱衣室1		浴室1		仮眠室6		車庫			
枠見込 材質		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 109 住宅用樹脂サッシ		枠見込 70 鉄骨用(半外)アルミサッシ			
金物		クレセント、補助錠、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		オペレーターハンドル(全半開モード付)、網戸、アルミ水切り、AP、附属金物1式		オペレーターハンドル(全半開モード付)、網戸、アルミ水切り、UB専用額縁、附属金物1式		ワンタッチオペレーター装置(隠蔽式)、アルミ水切りAP、附属金物1式		ステンレス防虫網張り、アルミ見切り、AP、附属金物1式			
硝子		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=16.0+FLt=3.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=15.0+Ft=4.0)		Low-E複層ガラス (Low-Et=3.0+Art=16.0+FLt=3.0)					
塗装		アルミ製カーテンボックス(カラー)L=2,170 W=120 H=80						アルミ製カーテンボックス(カラー)L=1,535 W=120 H=80					
備考		アルミ製横型ブランド W=2,070 H=1,980 スラット巾=25 ボール式 シルキー立川ブラインド工業株						ロールスクリーン W=1,435 H=1,040 ポリエステル製 プルコード操作式 ボルテII立川ブラインド工業株					

符号	数量	(TB) トイレブース (中心吊フラットフェイスアルミールエッジ)	1箇所	(WD1) 片引き戸	3箇所	(WD2) 片引き戸	1箇所	(WD3) 引違い戸	3箇所									
形状																		
使用場所	男子トイレ			事務室、書庫1、通路			事務室			仮眠室2~4								
枠見込材質	建具見込 40 骨材-アルミ押出型材 パネル表面材-高圧メラミン化粧板 (下地-パーティクルボード)			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 33 ポリ合板 両面 フラッシュ								
金物	中心吊グレベティヒンジ (ステンレス)、表示付スライドボルト (ステンレス、非常解錠付)、ステンレス巾木、戸当り帽子掛、アルミ笠木 (笠木キャップ付)、取手 (掃除具入)、キャッチ (掃除具入)、附属金物1式			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、ガイドローラー、ステンレス沓摺			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、ガイドローラー、ステンレス沓摺			引手、戸車、ステンレスレール								
硝子				強化ガラス (型) t=4.0			強化ガラス (型) t=4.0											
塗装				WP (縁)			WP (縁)			WP (縁)								
備考	下部 小口防水塗装品 サニティブース TB-GPR型 小松ウォール工業株																	
符号	数量	(WD4) 引違い戸	1箇所	(WD5) 引違い戸	1箇所	(WD6) 片引き戸	1箇所	(WD7) 片引き戸	2箇所	(WD8) 片引き戸	1箇所	(WD9) 片開き扉	1箇所					
形状																		
使用場所	仮眠室5			仮眠室1			男子トイレ			食堂、書庫2			洗面・洗濯室			前室		
枠見込材質	建具見込 33 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 33 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ		
金物	引手、戸車、ステンレスレール			引手、戸車、ステンレスレール			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、ガイドローラー、ステンレス沓摺			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、ガイドローラー、ステンレス沓摺			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、ガイドローラー、ステンレス沓摺			丁番、レバーハンドル錠 (サムターン付)、強化ガラス (型) t=4.0 DC (ストップ付)、戸当り		
硝子							強化ガラス (型) t=4.0			強化ガラス (型) t=4.0			強化ガラス (型) t=4.0			強化ガラス (型) t=4.0 DC (ストップ付)、戸当り		
塗装	WP (縁)			WP (縁)			WP (縁)			WP (縁)			WP (縁・ガラリ)			WP (縁・ガラリ)		
備考																		
符号	数量	(WD10) 片開き扉	1箇所	(WD11) 片開き扉	1箇所	(WD12) 片引き戸	1箇所	(WD13) 片引き戸	1箇所									
形状																		
使用場所	脱衣室2			仮眠室6			脱衣室1			署長室								
枠見込材質	建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ			建具見込 36 ポリ合板 両面 フラッシュ								
金物	丁番、表示錠 (内部サムターン、非常解錠付)、			丁番、レバーハンドル錠 (サムターン付)、			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、表示錠 (内部サムターン、非常解錠付)、ガイドローラー			自閉引込式ソフトクローザー (ダイケンスライデックス) 引手、シリンダー本錠錠 (サムターン付)、								
硝子	強化ガラス (型) t=4.0 DC (ストップ付)、戸当り			強化ガラス (型) t=4.0 DC (ストップ付)、戸当り			強化ガラス (型) t=4.0 ステンレス沓摺			強化ガラス (型) t=4.0 ガイドローラー、ステンレス沓摺								
塗装	WP (縁・ガラリ)			WP (縁)			WP (縁・ガラリ)			WP (縁)								
備考																		



■ 家具配置図 1/100

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 家具配置図



※ 洗面用具収納棚 A (6列×2段)

寸法: W1944×H1650×D350

塗装: 粉体焼付塗装

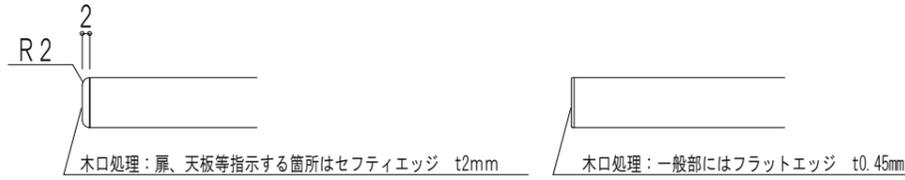
製作台数: 1台

16	鏡受け裏板	2	1	SECC 0.8t	4辺ヘミング加工
15	タオル掛け受座	2	1	ステンレス	100×50×2.3
14	タオル掛け金具	12	2	ステンレス	各種コナ
13	鏡 番	24	4	SPCC 1.6t	HM-250V同等品
12	ラ ッ チ	12	2	合成樹脂	
11	名 札 差	12	2	合成樹脂	
10	ツ マ ミ	12	2	合成樹脂	
9	底 貼 板	2	1	SECC 0.8t	
8	扉 補 強	12	2	SECC 0.8t	
7	扉 板	12	2	SECC 0.8t	
6	横中仕切板	6	1	SECC 0.8t	
5	縦中仕切板	4	1	SECC 0.8t	
4	裏 板	2	1	SECC 0.8t	
3	底 板	2	1	SECC 0.8t	
2	側 板	4	2	SECC 0.8t	
1	天 板	2	1	SECC 0.8t	
番号	部品名	数量		材 質	

家具工事 共通仕様 「特記なき場合は、下記仕様とする」

- ・主材料 両面メラミン化粧パーティクルボード厚さ19mmを使用し、JIS-A5908適合品(F☆☆☆☆)とする。
天板、扉、見掛け部分は両面メラミン化粧パーティクルボードとする。
サンプル提出の上承認を得ること。
他材全て、JIS-A5908適合品(F☆☆☆☆)とする。
標準仕様において特記なき限り本体色はクールホワイト(KW)とする。

- ・木口処理 化粧パーティクルボードの切断木口はABS樹脂による木口材をホットメルト系接着剤を用い、専用機械にて接着する。
木口材はフラットエッジ(t0.45mm)、セフティエッジ(t2mm)を用い、防湿のため床、壁に接する部位も同処理を行う



※各出隅はR処理とすること。

- ・裏板 両面メラミン化粧パーティクルボードを使用する。
- ・扉 開き扉、引戸共に主材の両面メラミン化粧パーティクルボードを使用し、開き扉はその周囲をセフティエッジ貼りとする。
- ・ガラス扉 開き扉、引戸共に主材の両面メラミン化粧パーティクルボードを使用し、強化ガラスt4mmを落とし込んだものとする。
ガラスの押し縁はABS樹脂のものを使用し、開き扉はその四周をセフティエッジ貼りとする。

※壁面固定の場合の木下地は家具工事外とする。

- ・耐震開き止め 開き扉、引戸共に下端がFL+1,500mm以上に位置するものは、耐震開き止め金具を組み込み、内容物の落下防止策とする。

- ・丁番 パーティクルボードの重量に耐えるキャッチ機能付スライドヒンジで、クリップトップタイプで100°以上の開き角度を持つものを使用する。
開き角度が必要な箇所は170°開き角度を持つものとする。

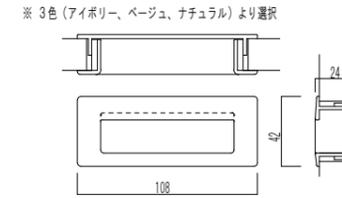
- ・引戸 下レールはVレールとし、上下調整機能付の戸車を使用する。
上レールは樹脂製とし、耐震倒れ止め機能を持った、スライドガイドを使用する。

- ・棚板受け 安全で外れにくいダボを使用する。
棚板は、外れ止めの為のピン付ダボをする。
図示する箇所はロック機能を持ったセフティ棚受けを使用する。

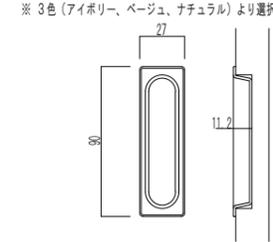
- ・特記事項 製作はISO9001・14001取得工場かつ日本家具保証協会認定工場とし、その管理下で施工を行う。
製作にあたり品質証明書及び、材料、接着材の安全データシートを提出し承認を受けて製造する。
KOLN32同等品とする。
(同等品以上の場合は、事前に金物・素材のサンプルを提示し承認を受ける。)

- ・取付 建具施工士1級の施工とする。

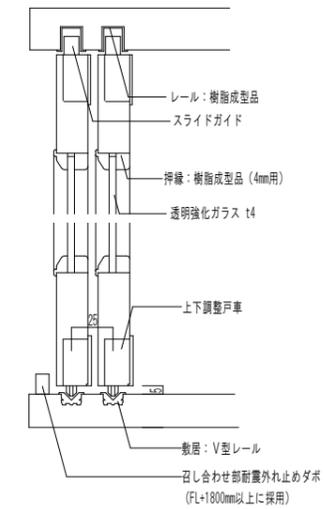
通気口付把手(抗菌性ABS成形品)詳細図



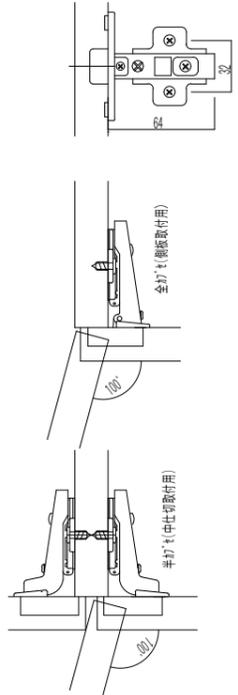
引手(抗菌性ABS成形品)詳細図



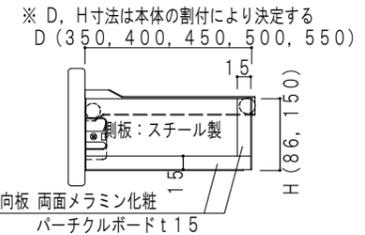
ガラス引戸 詳細図



スライドヒンジ* 詳細図



抽斗 詳細図

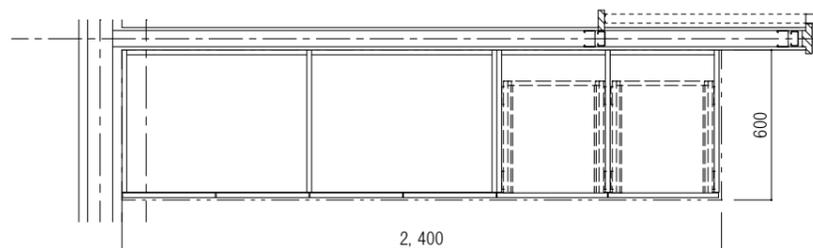


3 食器棚 食堂 S=1/20

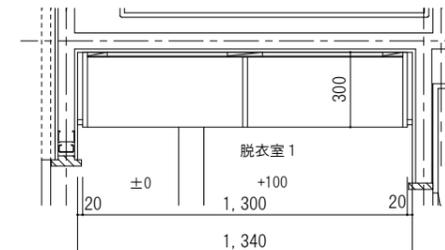
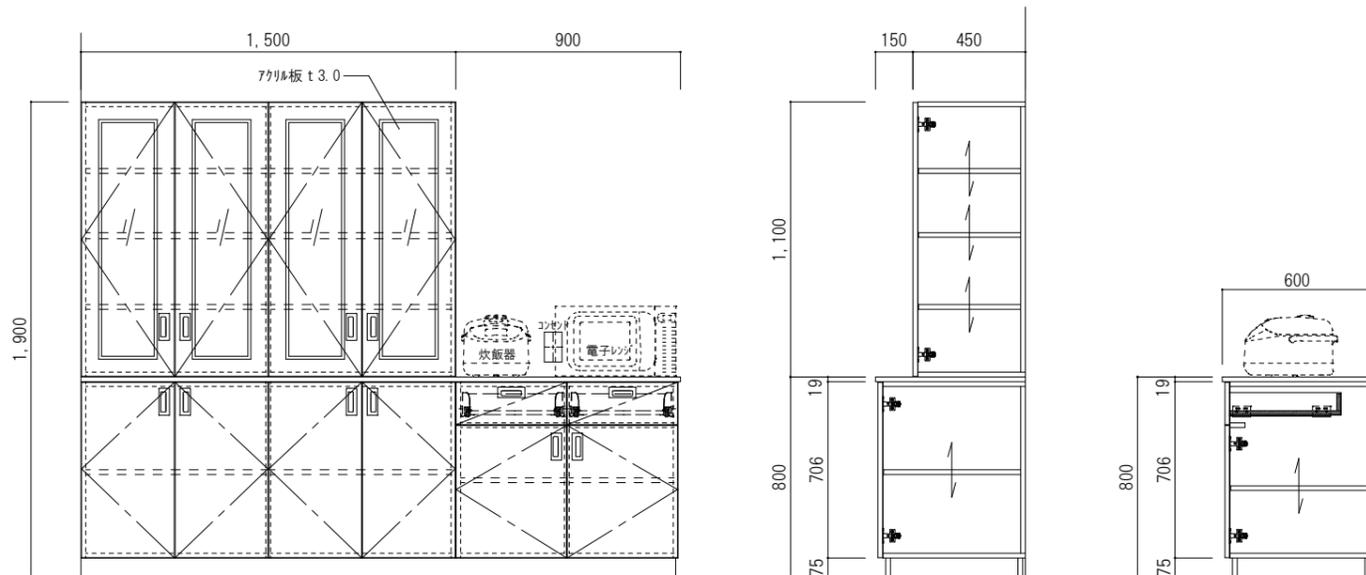
1ヶ所

4 吊棚 脱衣室1 S=1/20

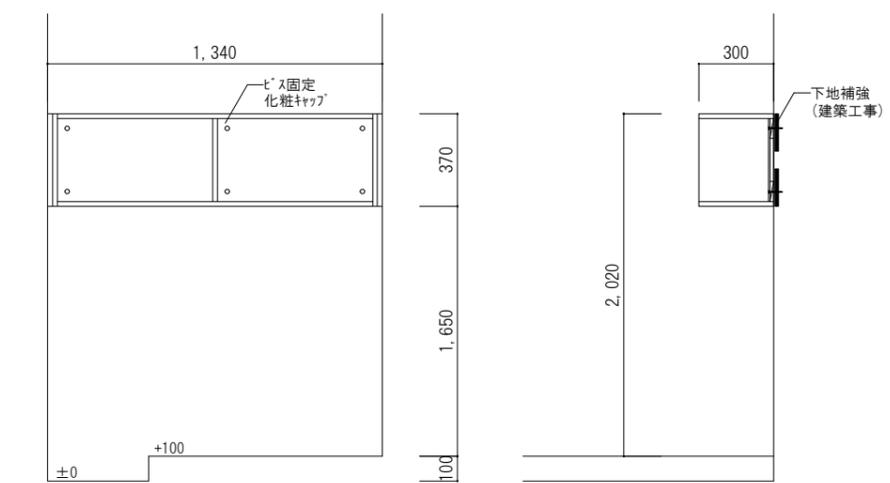
1ヶ所



天板	メラミンボード
基材	メラミンボード
木口	セフティエッジt2 フラットエッジ
金物	スライド丁番 抽斗レール 通気孔付取手(ABS樹脂) 耐震ラッチ(上部扉) アクリル板t3.0
備考	



基材	メラミンボード
木口	セフティエッジ t2
金物	
備考	



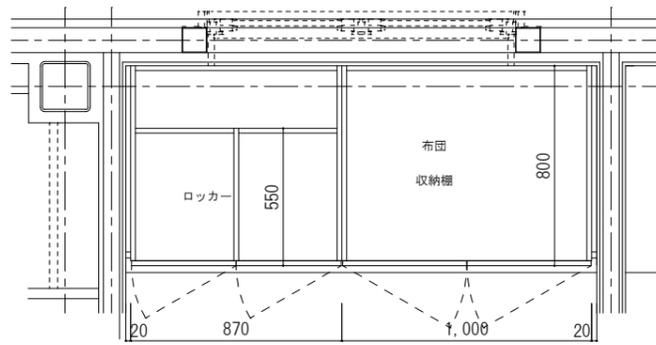
内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO A-51
	DATE R06.11	DRAWN 家具図 2

5 a 布団収納棚・ロッカー 仮眠室 1~4 S=1/20

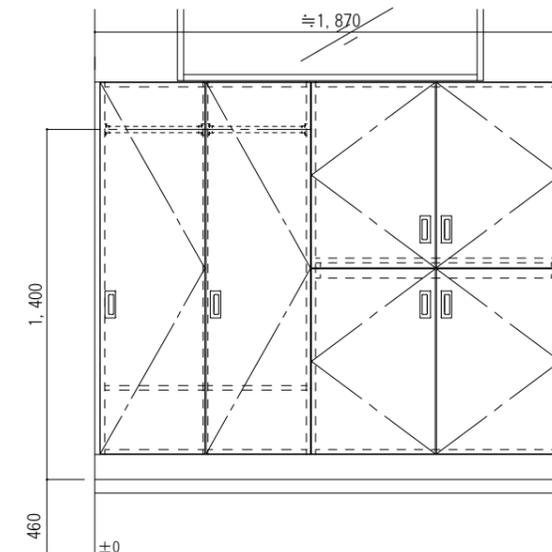
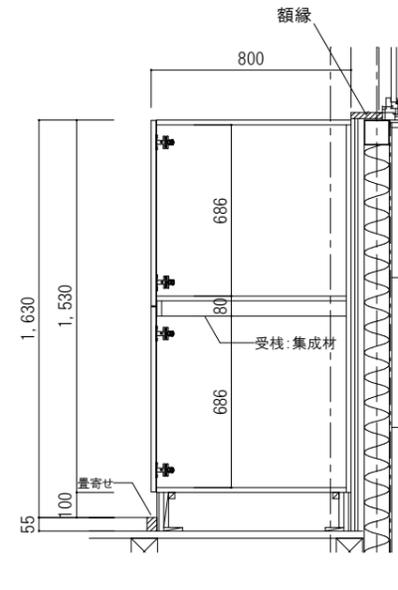
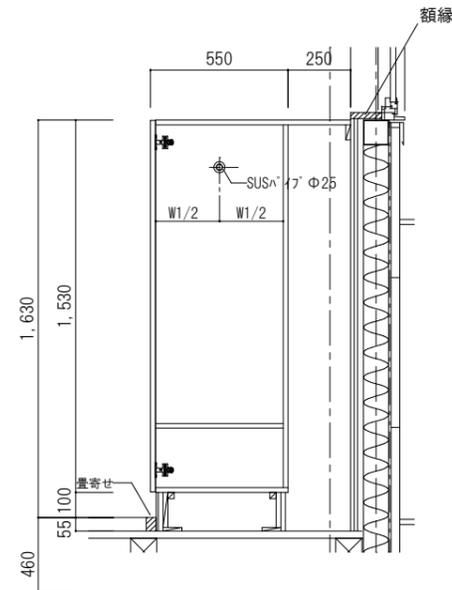
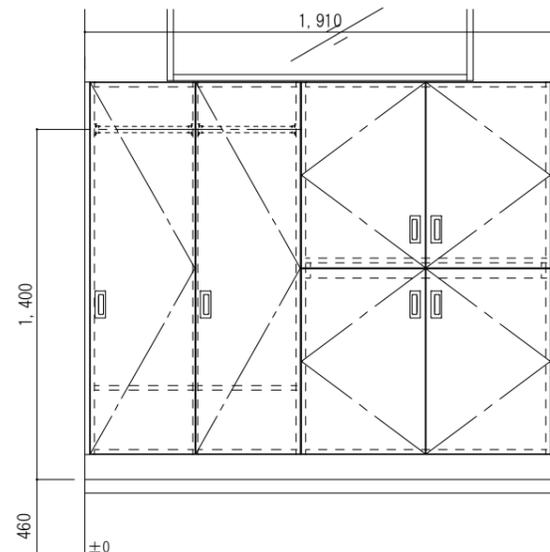
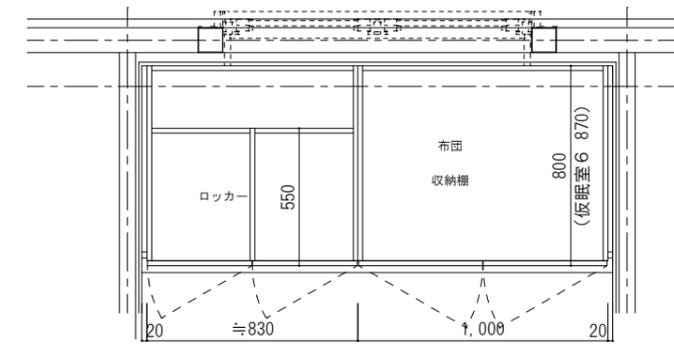
4ヶ所

5 b 布団収納棚・ロッカー 仮眠室 5・6 S=1/20

2ヶ所



基 材	メラミンボード
木 口	セーフティエッジ t2 フラットエッジ
金 物	スライド丁番 通気孔付取手 (ABS樹脂) 耐震ラッチ (上部扉) SUSパイプφ25
備 考	



※仕様及び断面は
5 a に準ずる

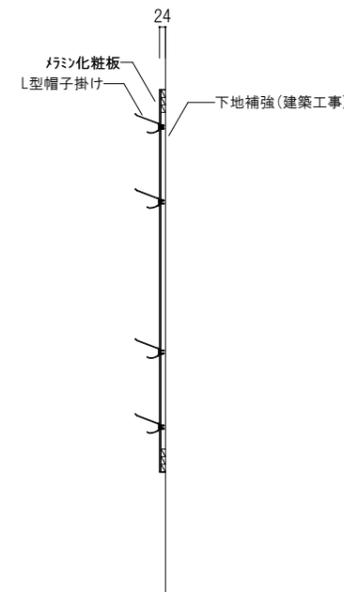
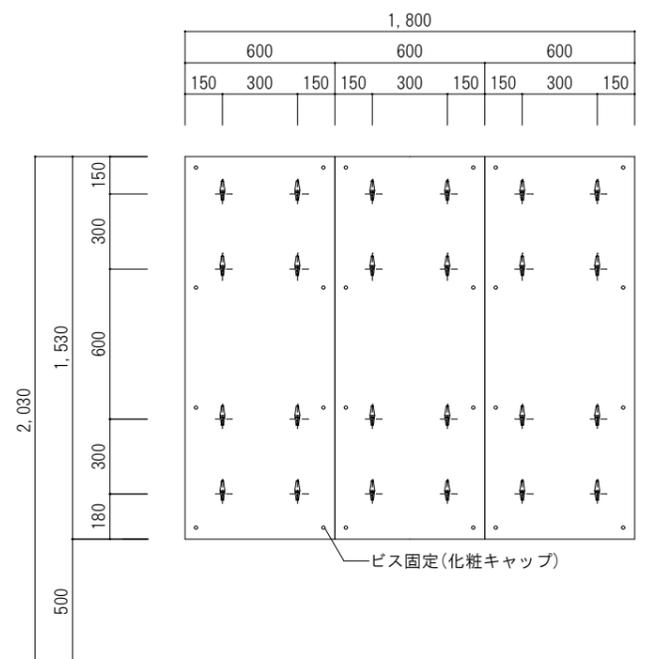
6 ヘルメット掛け 出勤準備室 S=1/20

1ヶ所

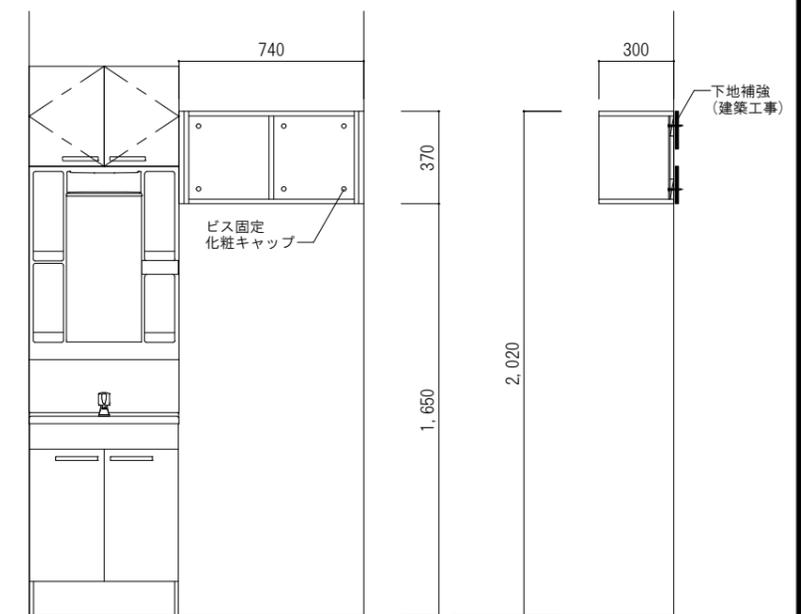
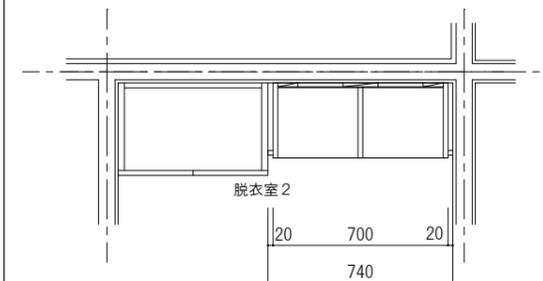
7 吊棚 脱衣室 2 S=1/20

1ヶ所

表 面 材	メラミン化粧板
木 口	メラミン化粧板
金 物	杉田エース SUS L型帽子掛け (24ヶ)
備 考	



基 材	メラミンボード
木 口	セーフティエッジ t2
金 物	
備 考	



内田建築設計事務所

TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図

NO

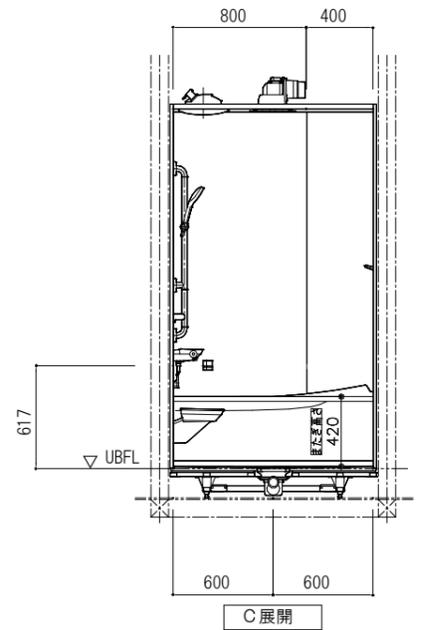
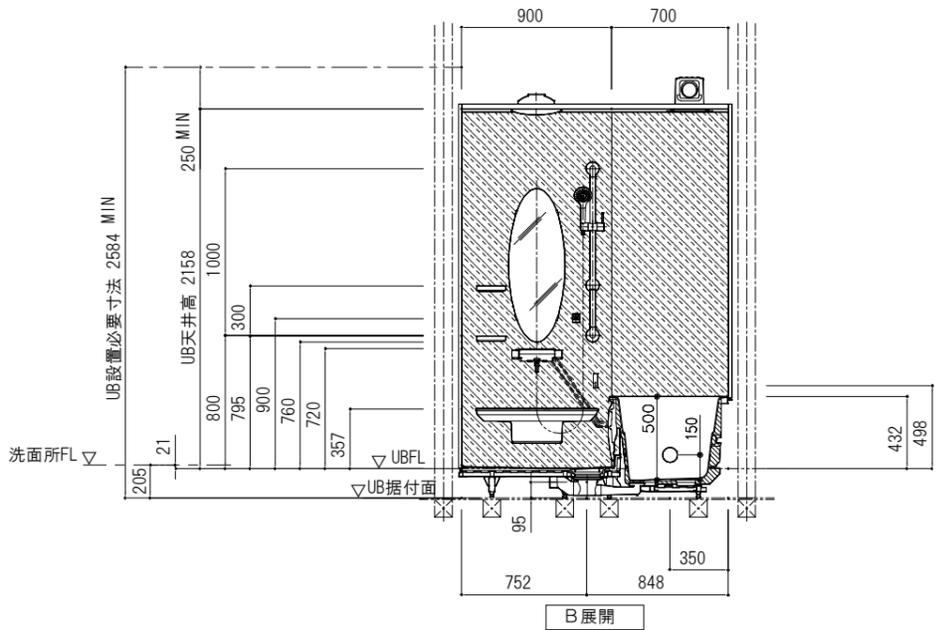
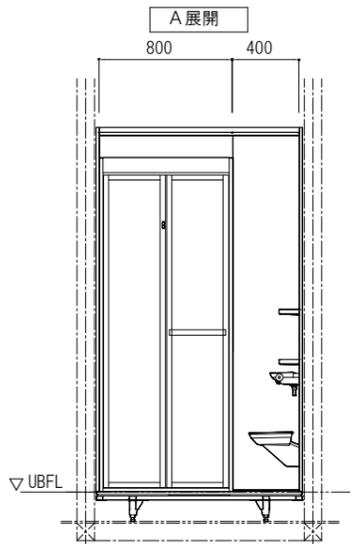
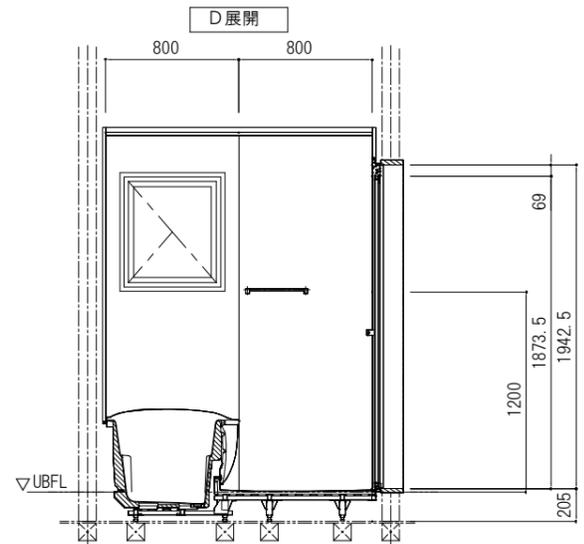
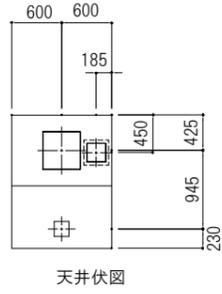
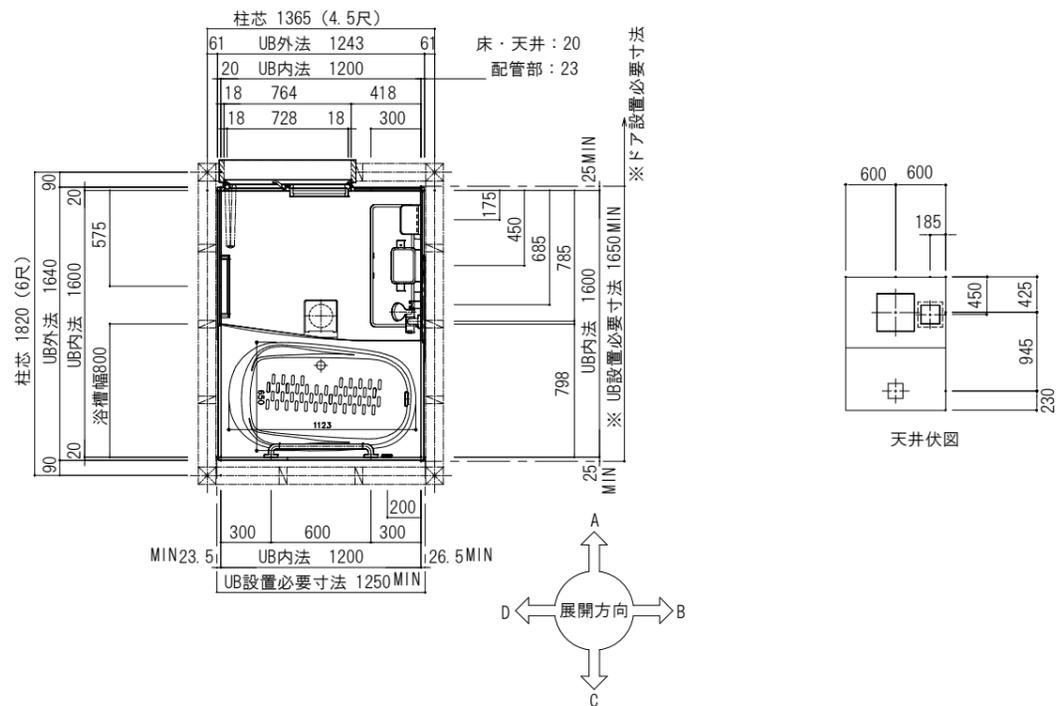
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号
1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義

DATE R06.11

DRAWN 家具図 3

SCALE A2: 1/20
A3: 縮小率 70.7%

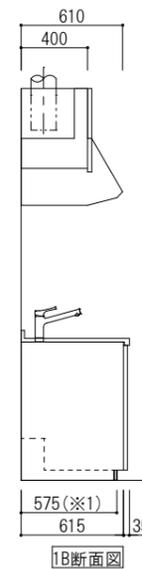
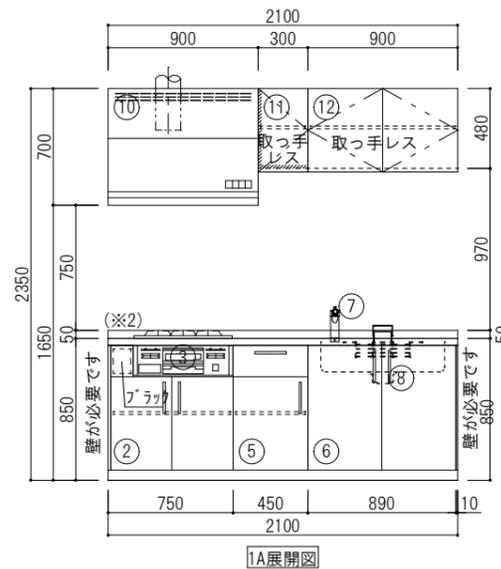
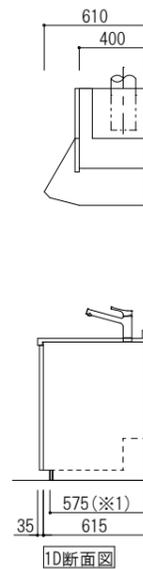
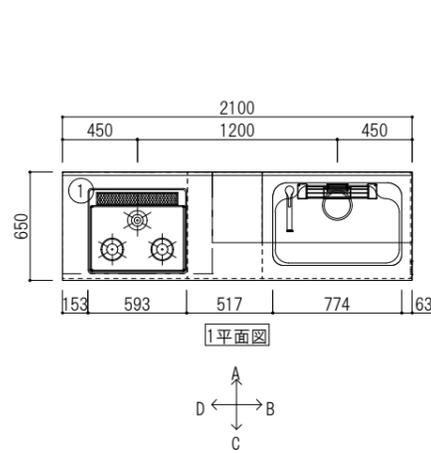
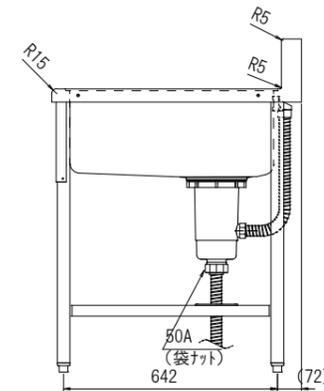
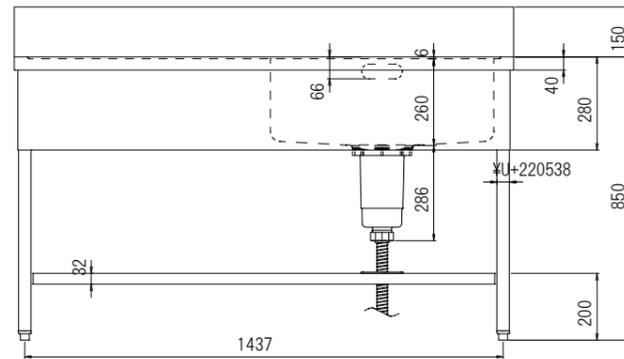
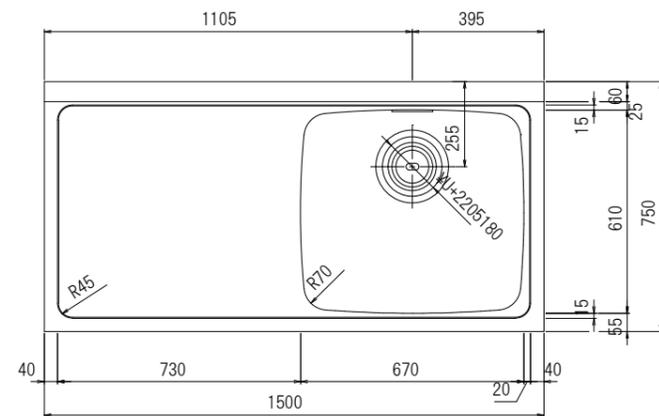
A-52



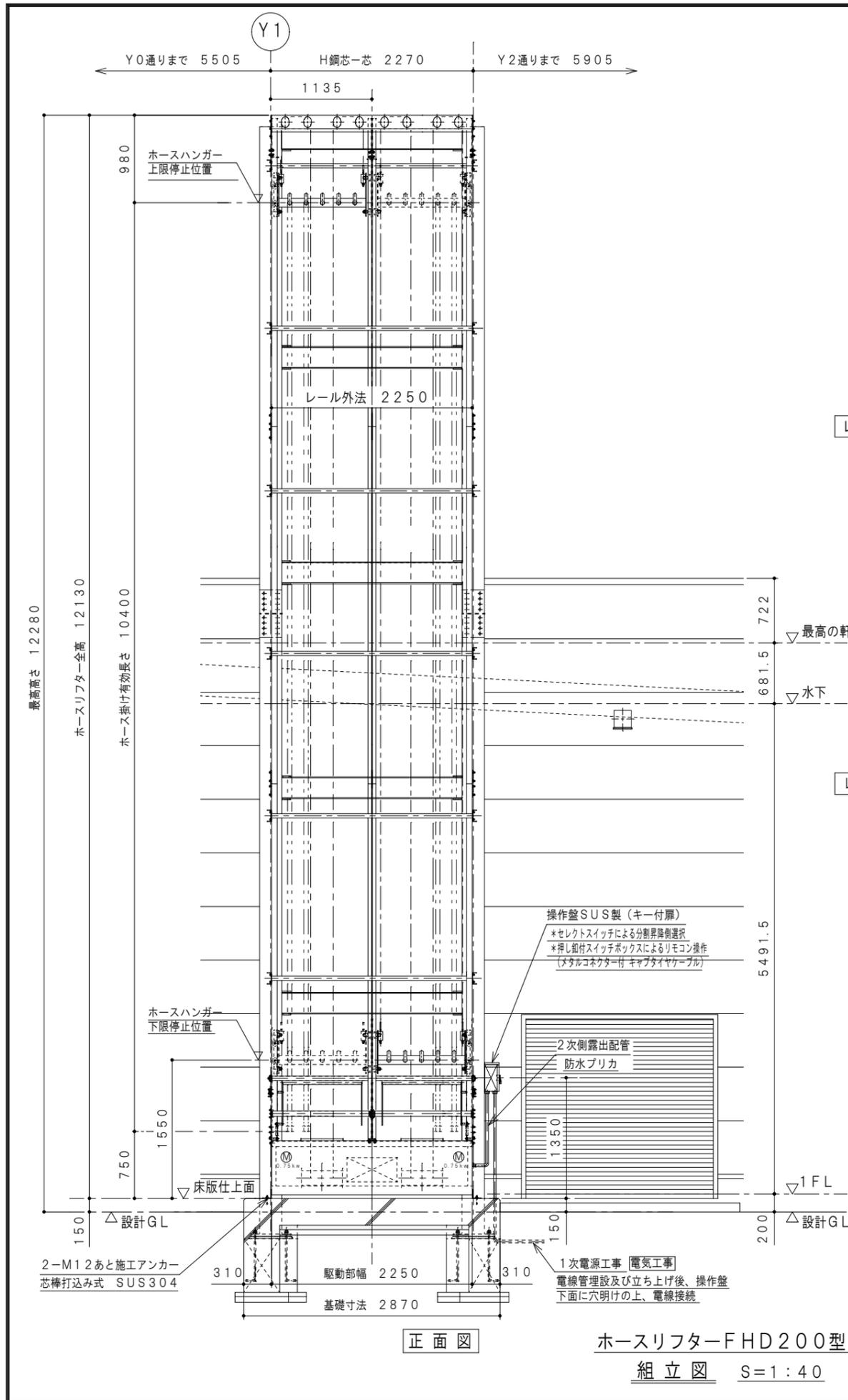
*床支持ボルト調整代 -0~+23mm
*天井外寸はUB天井高から+36mmです。

HTV1216UN		フラット床	コロガシ	●は、基本仕様からの変更箇所	
名称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備考	
天井パネル	化粧鋼板複合パネル (抗菌防カビ仕様・モール式) 点検口φ450 (絞り点検口・落下防止用紐付石膏ボード2枚貼り)	ホワイト			
壁パネル	HQパネル	プリエホワイト			
正面アクセントパネル	HQパネル	プリエアクア			
● 床パネル	お掃除ラクラクほっカラリ床	ページュ (タイル調)		CFSS3	
● ドア枠	アルミアルマイト処理	プラチナステン		HDRFP	
● ドアパネル	折戸 (スッキリドア) 中横なし 面材: 型板ステン板 W=800 (有効開口幅: 671mm) H=2000	プラチナステン 面材: 半透明	(付枠用取付ネジUB支給、ネジ取付および付枠別途)	HDRFP	
● 浴槽	ゆるり浴槽 FRPバス (ステップなし) 追焚用ゴム栓	ホワイト エプロン: ホワイト		YAJA2	
● 浴槽追焚加工	コントローラ取付用補強木 W225×H100 (同梱) ハイブリッドホース L=4.0m/2本 (同梱) ふろ接続アダプタの取付けのみUB組立			YAJA2	
ふろふた	シャッター式ふろふた	ホワイト			
カウンター	お掃除ラクラクカウンター W=730	天板: ホワイト エプロン: グレー			
洗い場水栓	TBV04409J スッキリ櫛水栓 (櫛W215) サーモスタットシャワー金具	水栓本体: ホワイト カバー: ホワイト			
● スライドバーシャワーヘッド	インテリアバー スライドバー一体式 L=1000 コンフォートウエーブシャワー ホース: L=1800	インテリアバー: ハーベストグレー ヘッド: メタル調 ホース: シルバー		SBK4G SRW11	
● シャワーハンガー	角度調整式シャワーハンガー: THC51ASBA			SBK4G SRW11	
● ホースフック	樹脂製	ホワイト			
● 照明	シーリング照明 (電球形LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVF1.6φ×2C L=1.5m付		(以降接続別途)	IKJG8 KSCE1	
● 機器リモコン換気扇	ヒカルリモコン 暖房換気扇 AC100V 消費電力: 10/12W (50/60Hz) カバー (抗菌・防カビ仕様)	メタル調	(以降接続別途)	IKJG8 KNKGN	
● 洗面所リモコン	洗面所壁付け 暖房換気扇		(以降接続別途)	IKJG8	
給水管	接続口 PJ1/2止め		(以降接続別途)		
給湯管	接続口 PJ1/2止め		(以降接続別途)		
● 排水トラップ	ABS樹脂製 封水深50mm 接続口 VP50受口 取っ手付ヘアキャッチャー・封水筒 (抗菌・防カビ仕様) 浴槽側逆流防止機構付			CFSS3	
排水管 排水エルボ	VU管 (2000mm) 1本 末端切放し 90度エルボ (DL50) 3個		(以降接続別途)		
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=350	座: ホワイト			
収納棚	収納棚 W175 樹脂製 2個	ホワイト			
● 鏡	お掃除ラクラク鏡 楕円ミラー W340×H920			KUR36	
● 窓枠	フリーサイズ窓枠 最大内寸 D450×W1600×H1566 (シリコン同梱)	窓枠: ページュ シリコン: ソフトページュ	(同載)	VMA7V	

内田建築設計事務所	TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO A-53
	1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE R06.11	
		SCALE A2: 1/30 A3: 縮小率 70.7%	

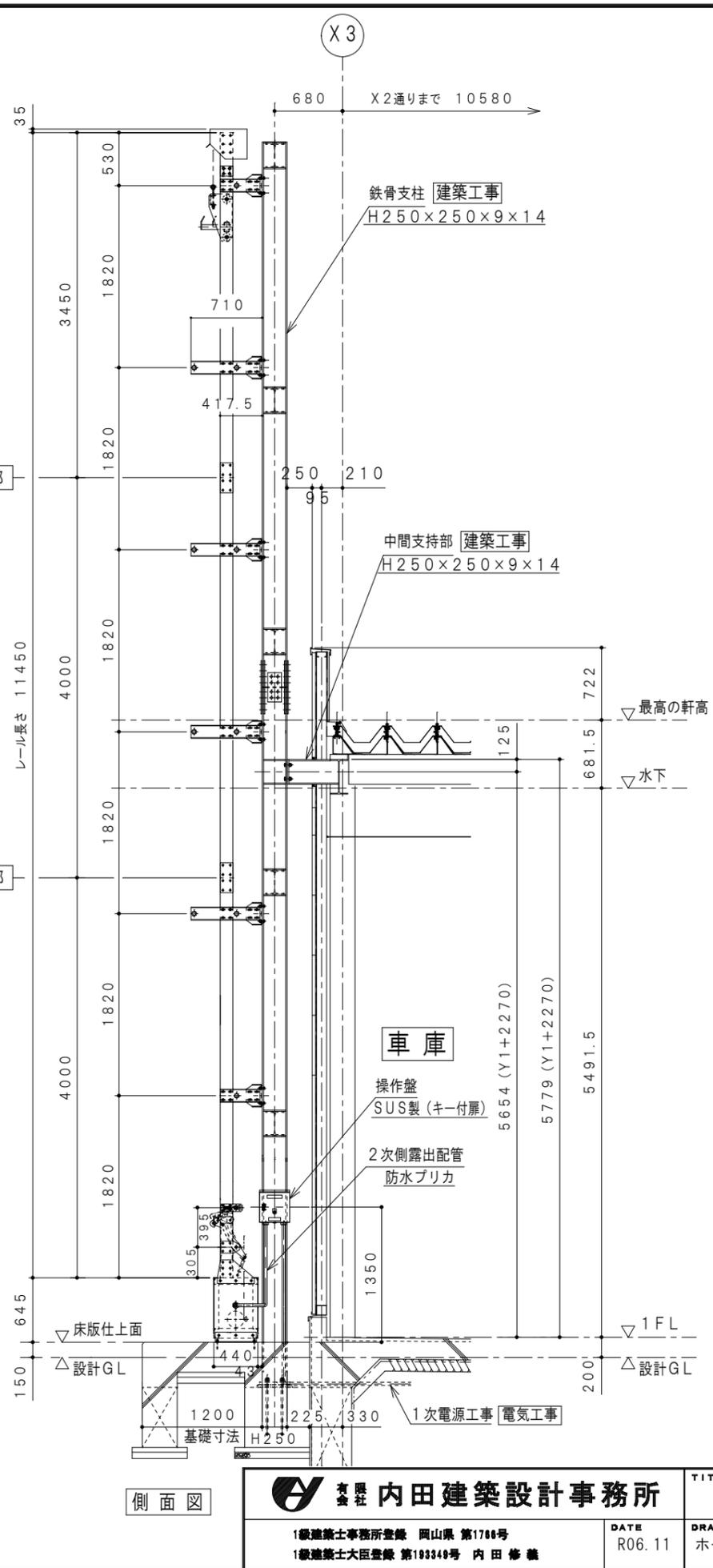


扉デザイン：低圧メラミン
カウンター材質：ステンレスカウンター（銀河エンボス）
シンク：スペースアップシンク
水栓：シングルレバー水栓（一般地・寒冷地共用）
調理機器：ホーロートップ片面焼きコンロ（3口）
レンジフード：シロッコファンフード（シロッコファン）
カウンター高さ：H=850



正面図

ホースリフターFHD200型
組立図 S=1:40



側面図

仕様概略

項目	仕様
型式	FHD200 (分割昇降型)
台数	1基
外形寸法	2250W×12130H
ホース収容本数	5本×2×2列 計20本
巻上能力	20kg×10=200kg/列
作動	各列単独昇降
昇降速度	7.8m/min 60HZ
電動機	0.75KW プレーキ付 2台
電源	220V 3相 60HZ
操作回路電源	AC 24V
各部材質及び防錆処理	
ガイドレール	耐蝕アルミ合金 A6063S-T5 125×65×6 (両側2本) 80×40×4 (中間2本)
ガイドローラ	MC ナイロン 軸SUS304
レールブラケット	SS材 溶融亜鉛メッキ
ホースハンガー	同上
ウインチボックス	骨格SS材溶融亜鉛メッキ、外板SUS
同上内部機器	生地のまま
吊りワイヤー	2×φ6-2列 ステンレスワイヤー
ボルト類	オールソーカー共全て SUS304

- 建築工事
 1) 鉄骨工事
 2) 基礎工事
 3) 中間支持部工事
 電気工事
 1) 一次電源工事

内田建築設計事務所

TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図

NO

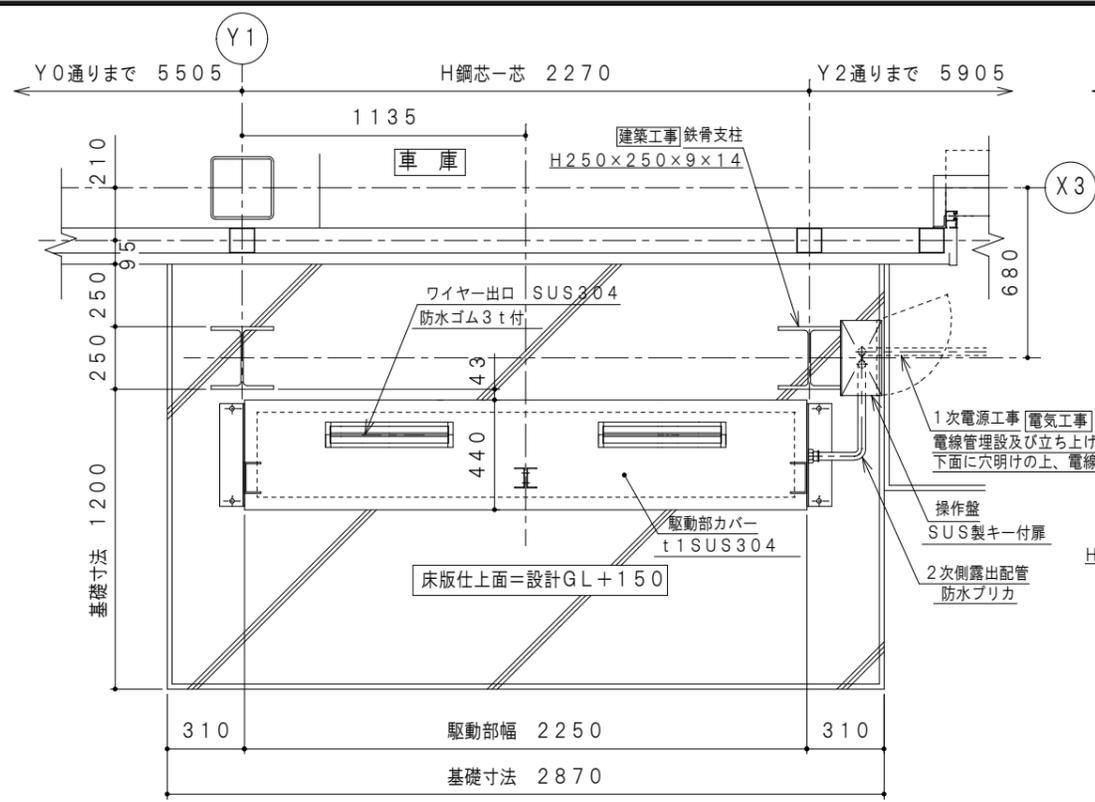
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号
1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義

DATE R06.11

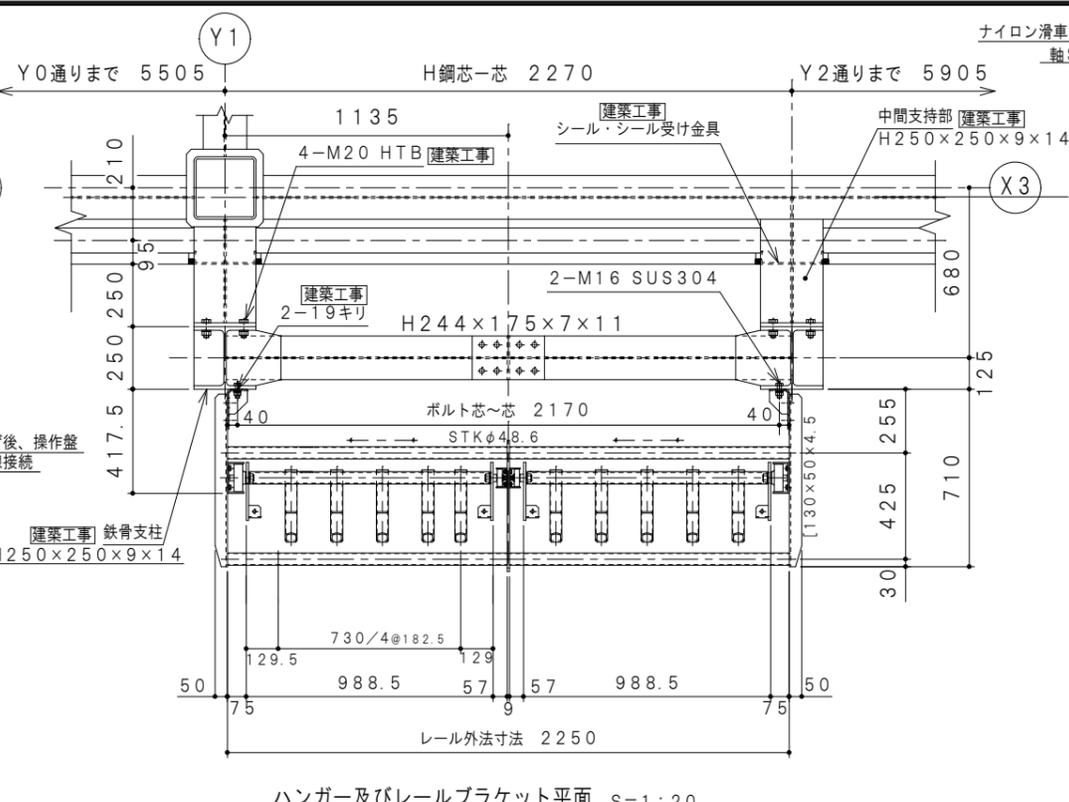
DRAWN ホースリフターFHD200型 組立図

SCALE A2:1/40
A3:縮小率70.7%

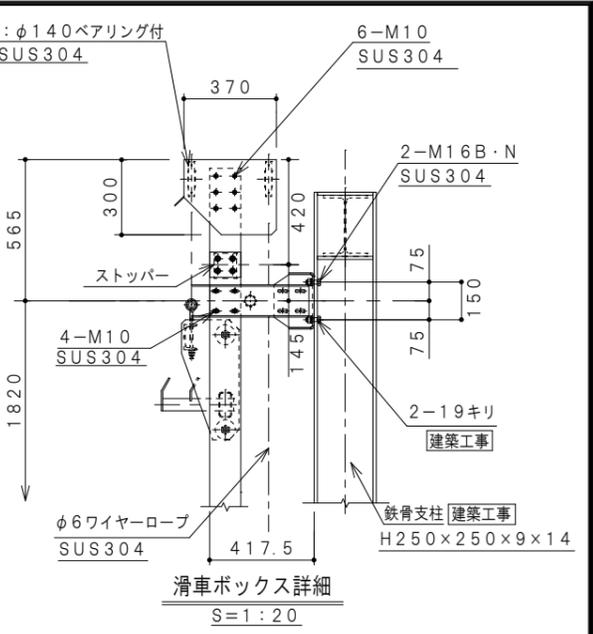
A-55



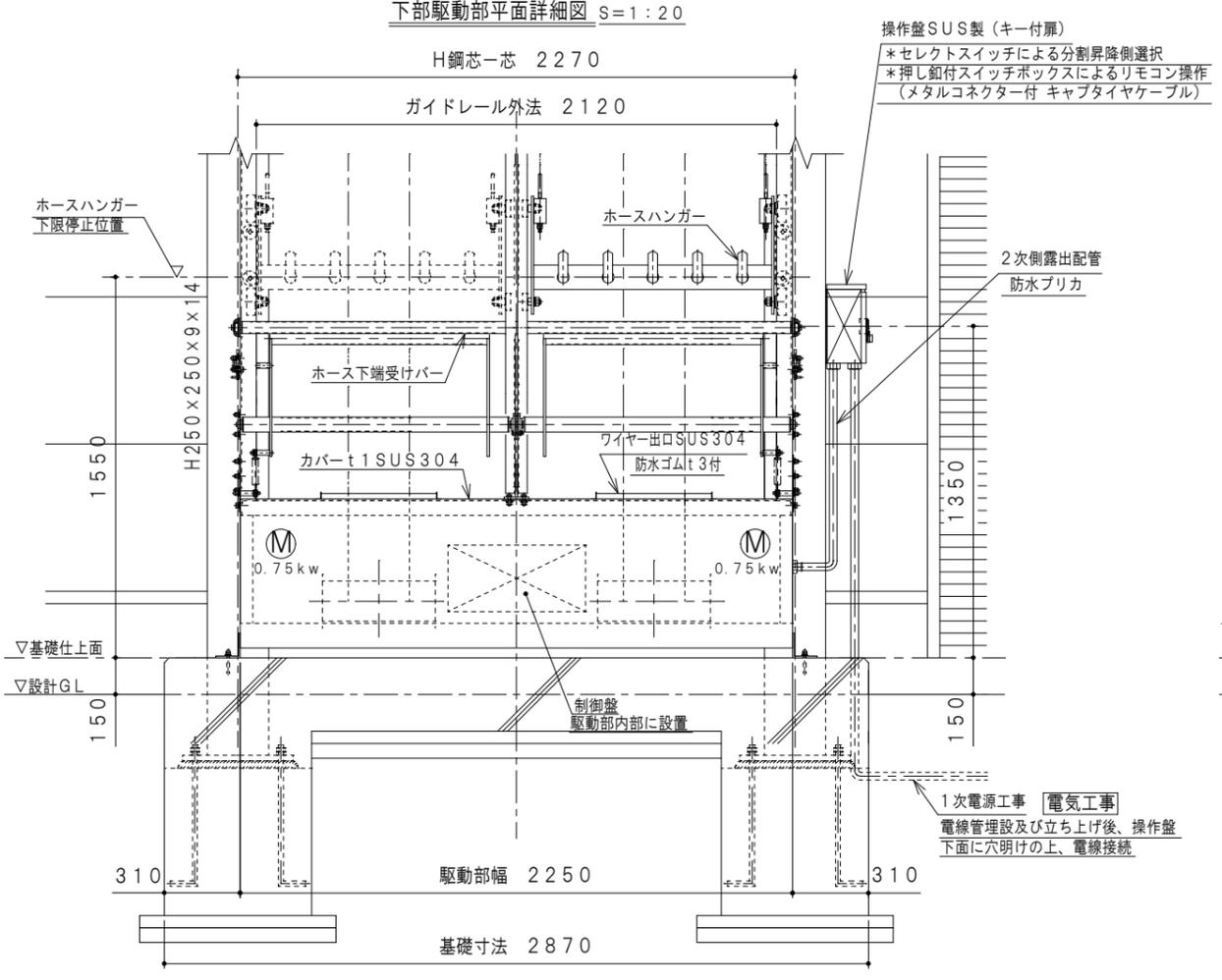
下部駆動部平面詳細図 S=1:20



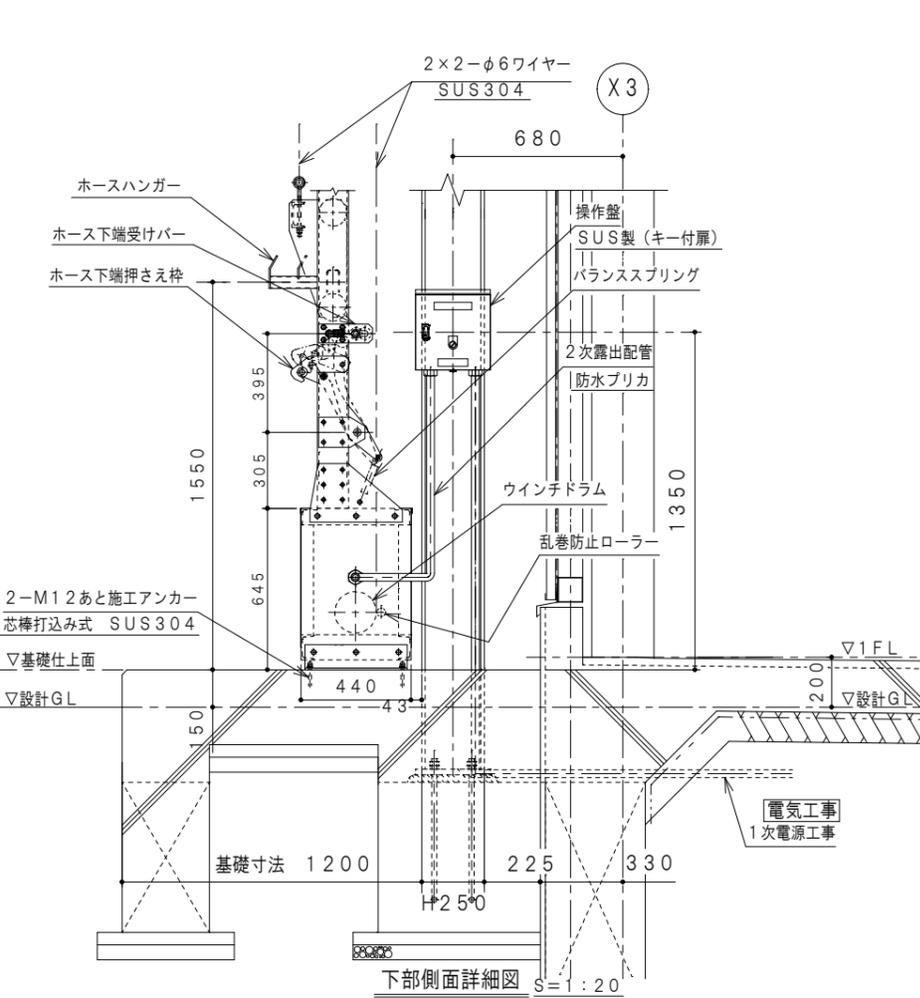
ハンガー及びレールブラケット平面 S=1:20



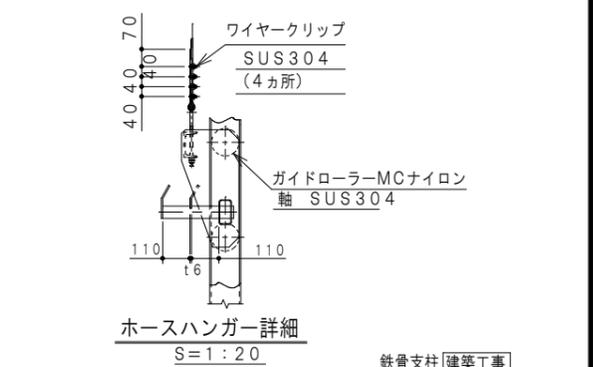
滑車ボックス詳細 S=1:20



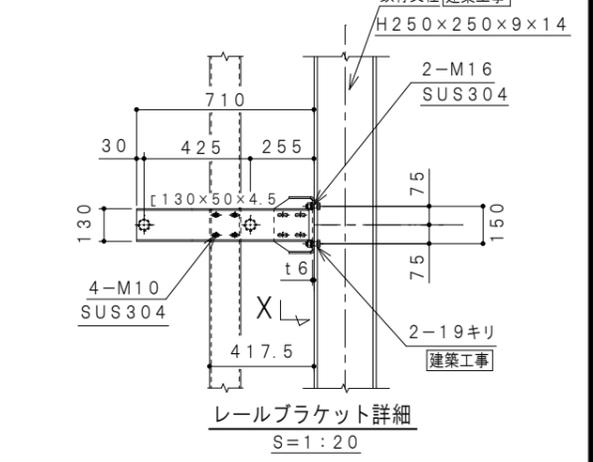
下部駆動部正面詳細図 S=1:20



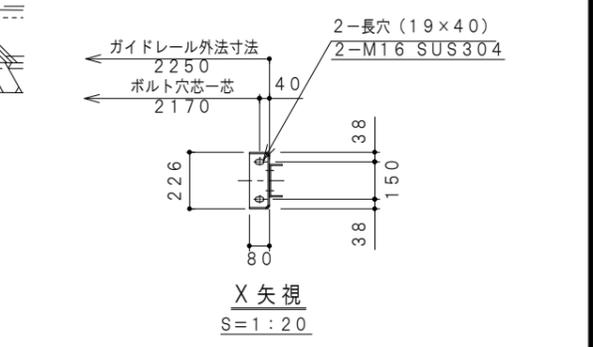
下部側面詳細図 S=1:20



ホースハンガー詳細 S=1:20

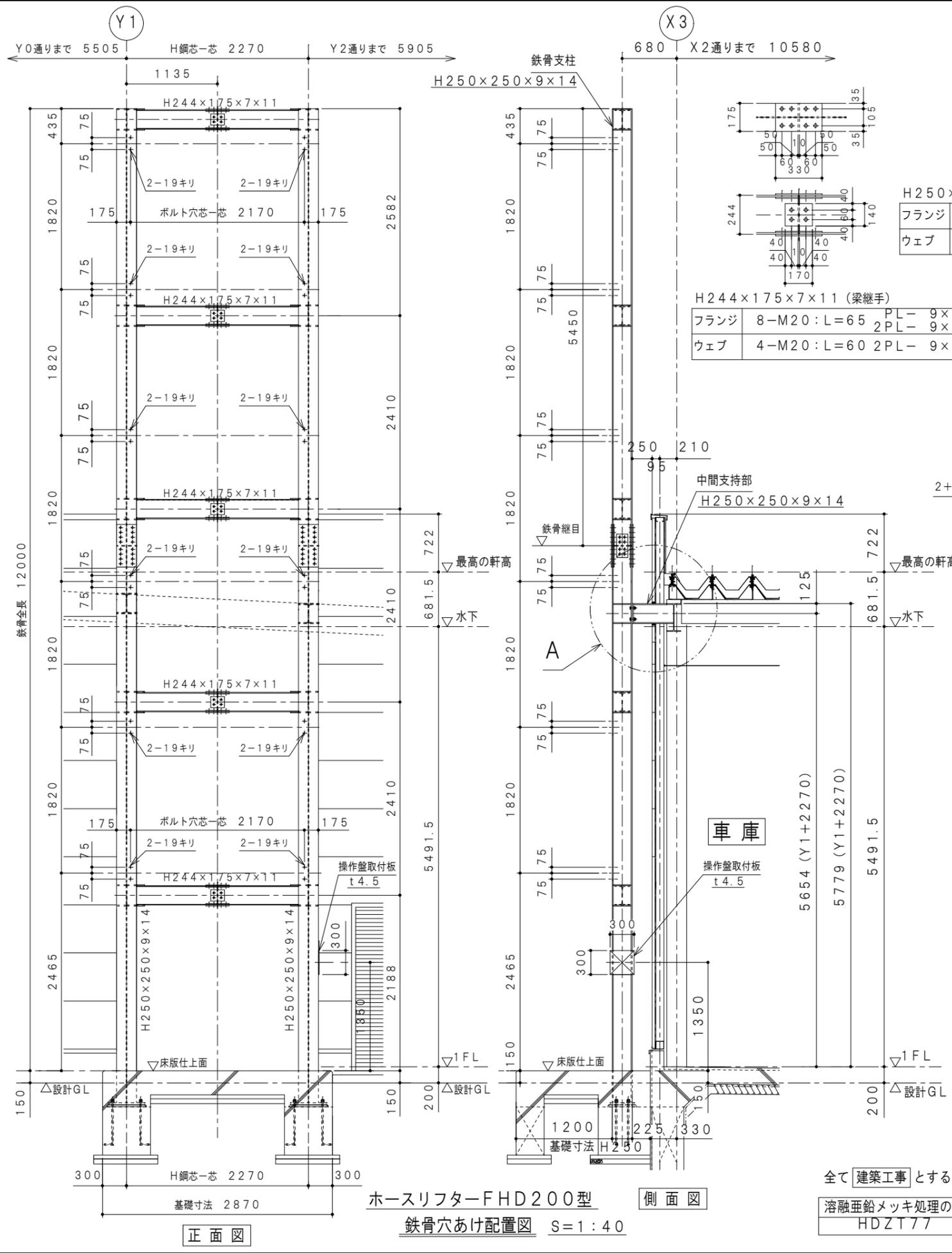


レールブラケット詳細 S=1:20



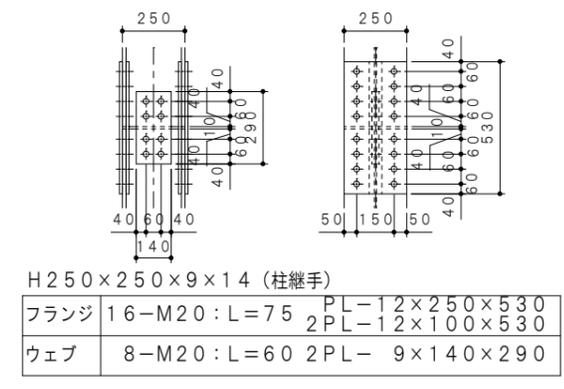
X矢視 S=1:20

	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO A-56
	DATE R06.11	DRAWN ホースリフターFHD200型 各部詳細図	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義			



ホースリフターFHD200型
鉄骨穴あけ配置図 S=1:40

全て「建築工事」とする
溶融亜鉛メッキ処理のこと
HDZT77

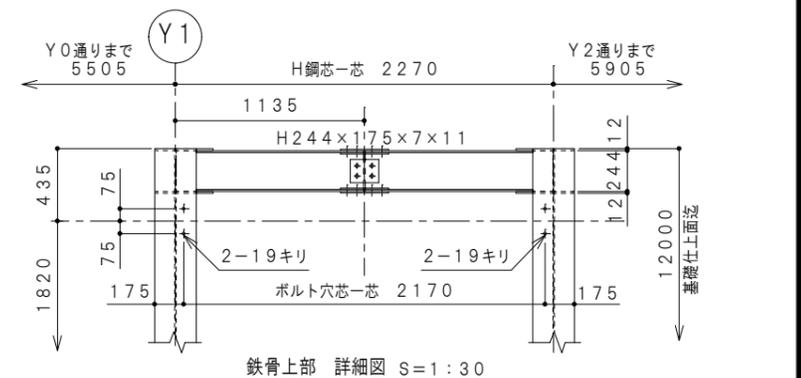
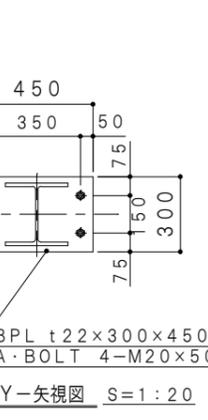
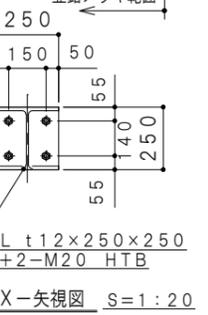
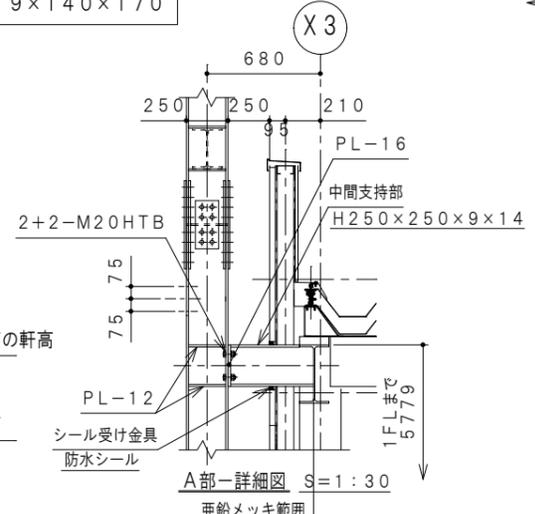


H250x250x9x14 (柱継手)

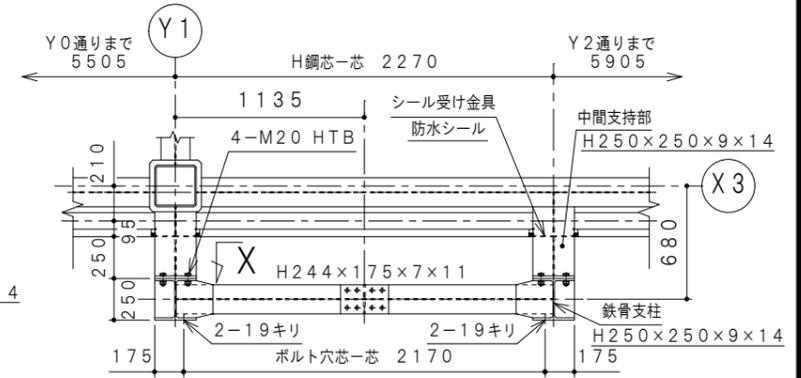
フランジ	16-M20:L=75	2PL-12x250x530
ウェブ	8-M20:L=60	2PL-9x140x290

H244x175x7x11 (梁継手)

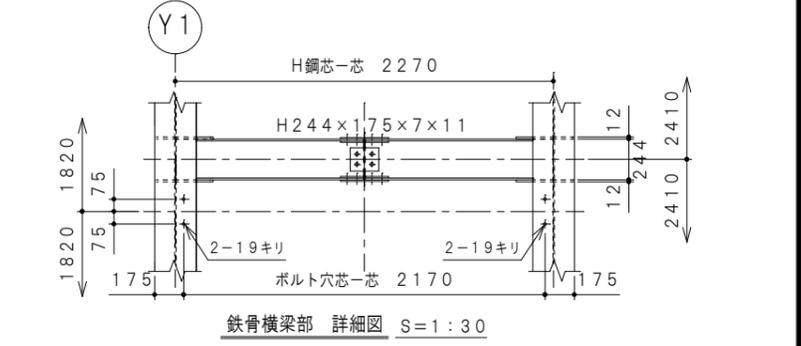
フランジ	8-M20:L=65	2PL-9x175x330
ウェブ	4-M20:L=60	2PL-9x140x170



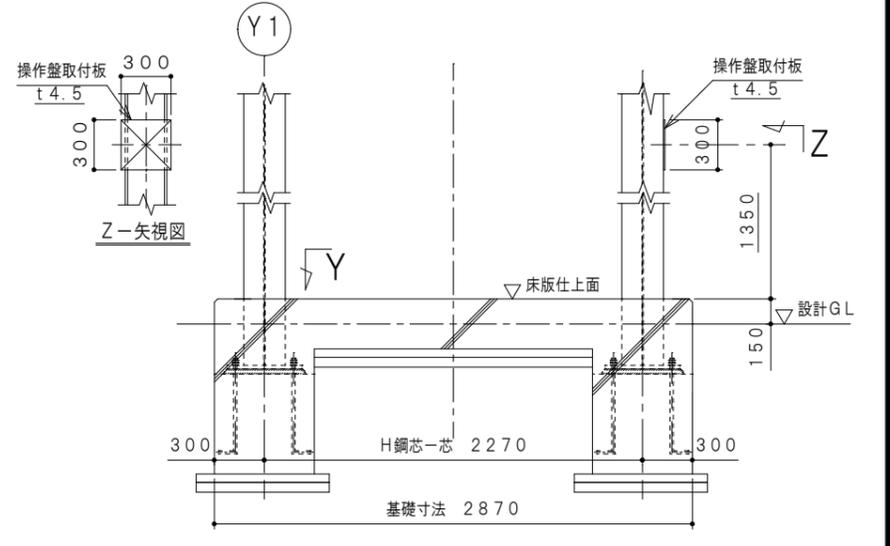
鉄骨上部 詳細図 S=1:30



鉄骨中間支持部 詳細図 S=1:30

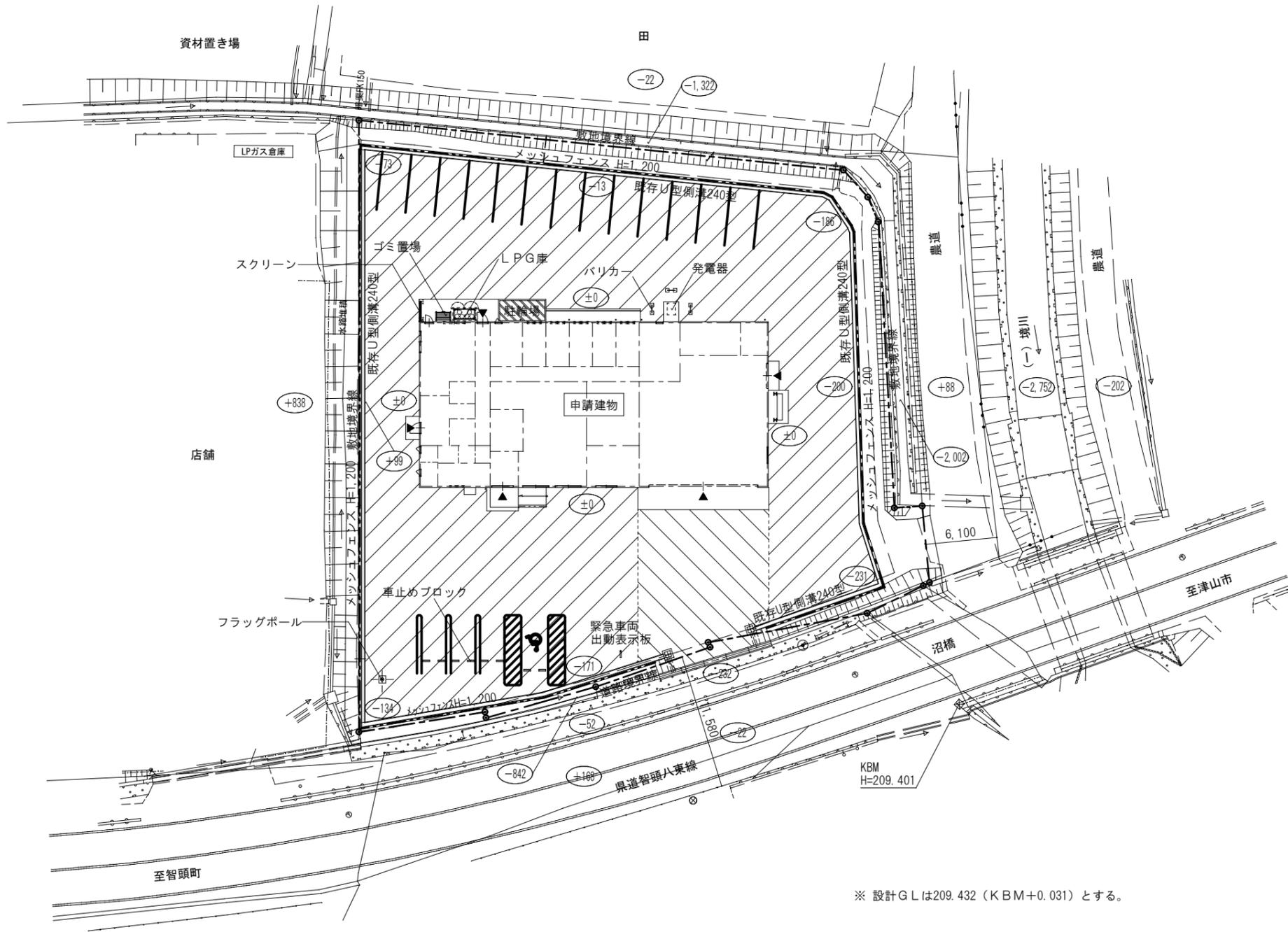


鉄骨横梁部 詳細図 S=1:30



鉄骨下部 詳細図 S=1:30

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事	NO A-57
	DATE R06.11	DRAWN ホースリフターFHD200型 鉄骨穴あけ配置図

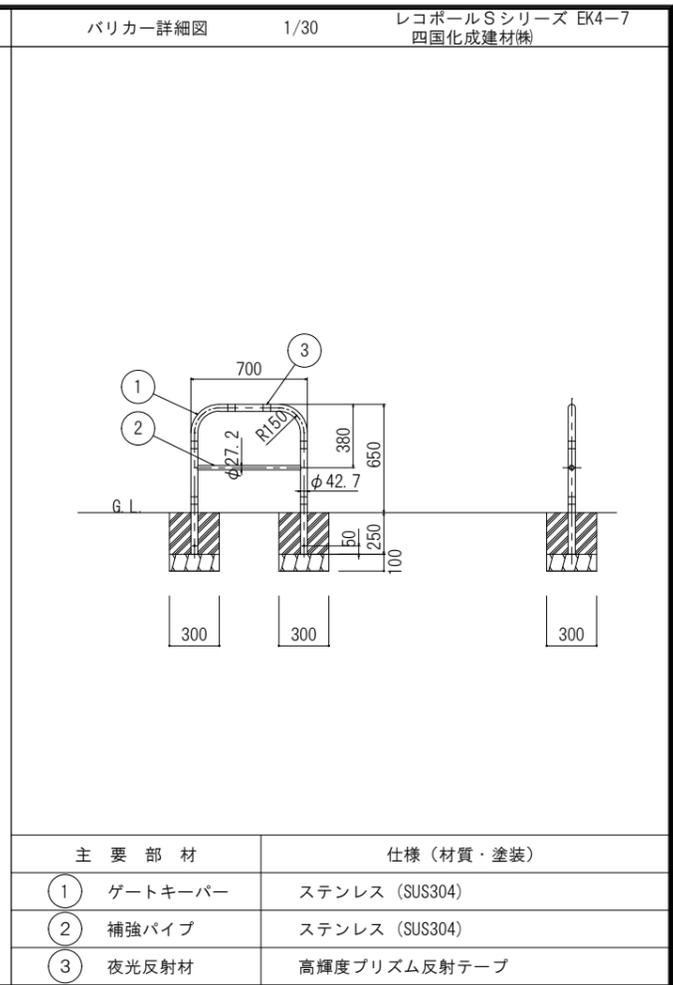
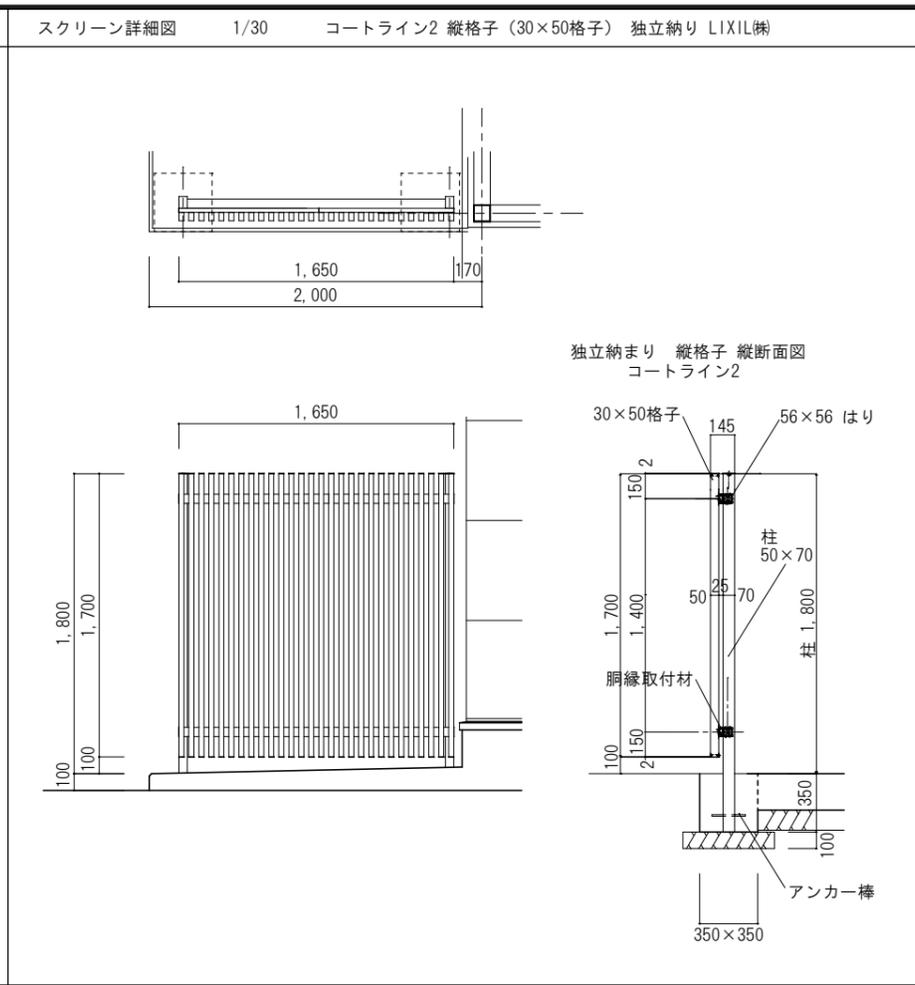
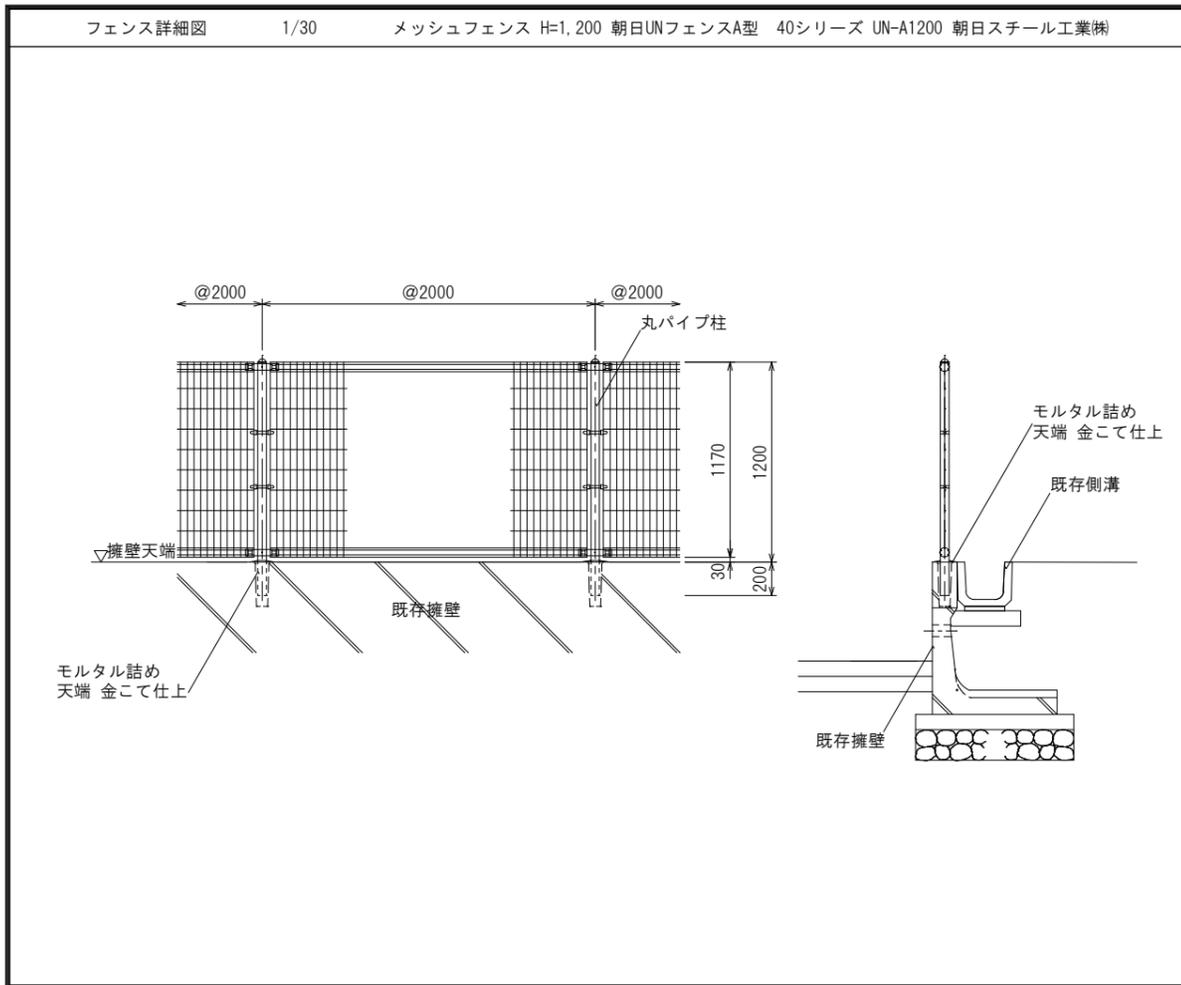


■ 外 構 図 1/300

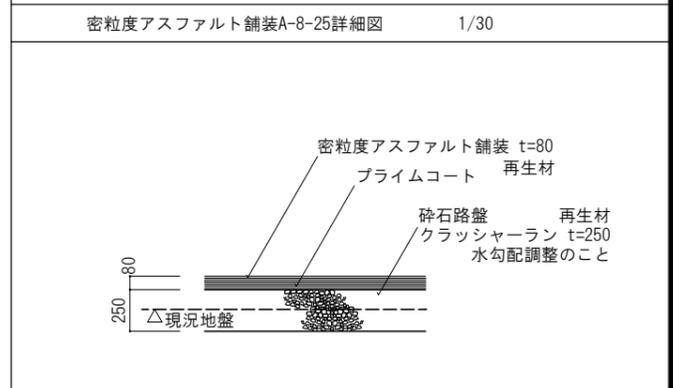
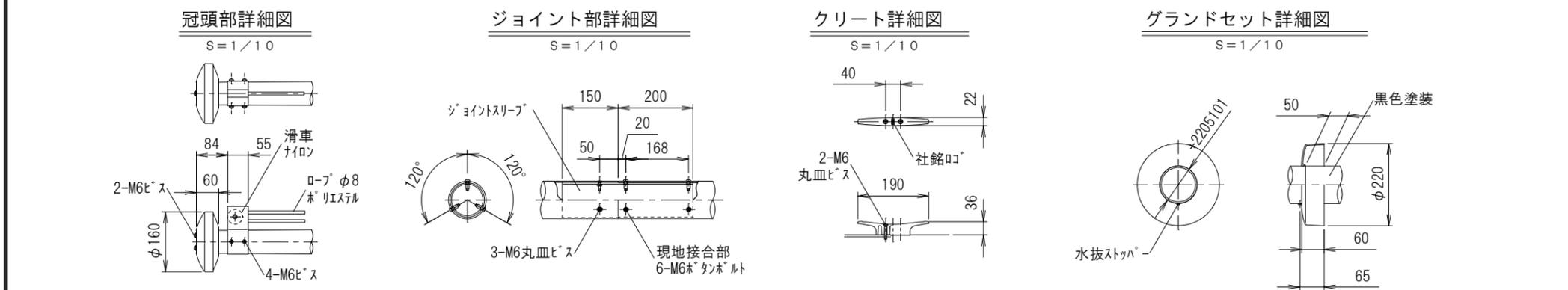
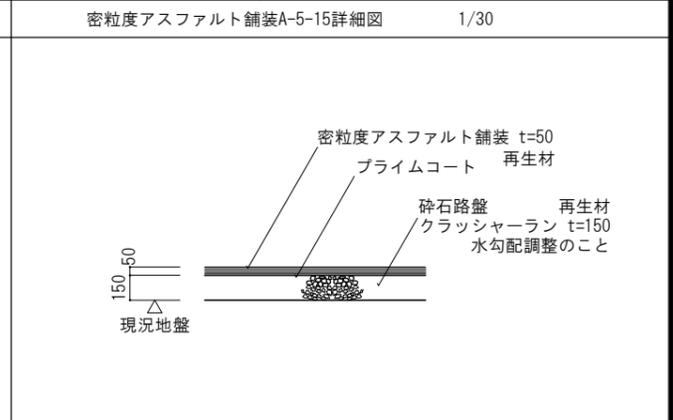
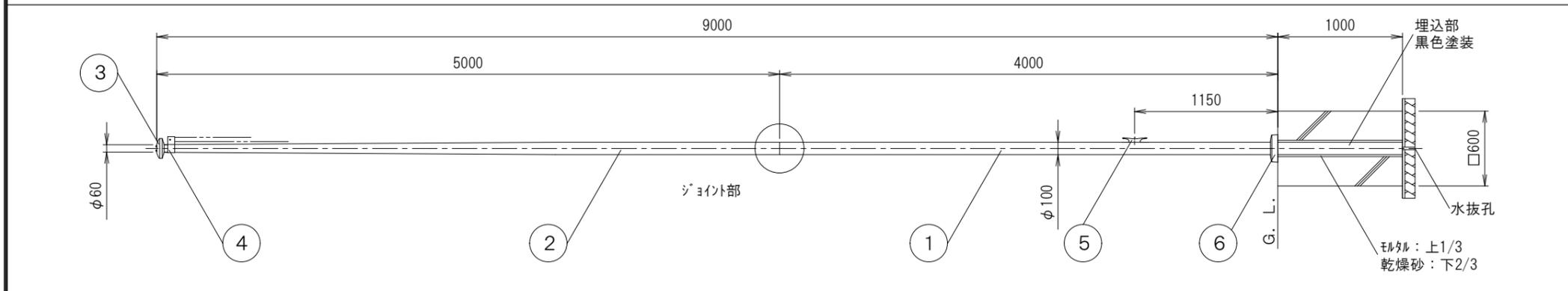
凡 例	
-----	メッシュフェンス H=1,200 朝日UNフェンスA型 40シリーズ UN-A1200 朝日スチール工業(株) モルタル詰め 天端 金こて仕上
	密粒度アスファルト舗装A-5-15 (再生材)
	密粒度アスファルト舗装A-8-25 (再生材)
—————	駐車スペース 溶融式ペイント W=100 車いす使用者用駐車スペース 溶融式ペイント W=100 国際シンボルマーク表示 L=550×W=130×H=85 リサイクルゴムチップ製 アンカー共 サインストッパーRG 四国化成建材(株)
スクリーン	コートライン2 縦格子 (30×50格子) 独立納り LIXIL(株)
フラッグポール	アルミ製 L=9,000 ロープ型 FP-9U (株)サンポール
バリカー	ステンレス製 SUS304 レコポール Sシリーズ EK4-7 四国化成建材(株)
ゴミ置場	GEAN-1312-07SC ゴミストッカー-EA型 四国化成建材(株)
LPG庫	LPGガス容器フェンス YF-300MT (株)ホクエイ
発電機	既存移設 (電気設備工事)
発電機基礎	W=1,300 L=1,700 t=250 天端 コンクリート直押え(金こて) 立上り コンクリート打放し (化粧共)
緊急車両出動表示板	(電気設備工事)

※ 設計GLは209.432 (KBM+0.031) とする。

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 外 構 図



主要部材	仕様(材質・塗装)
① ゲートキーパー	ステンレス (SUS304)
② 補強パイプ	ステンレス (SUS304)
③ 夜光反射材	高輝度プリズム反射テープ



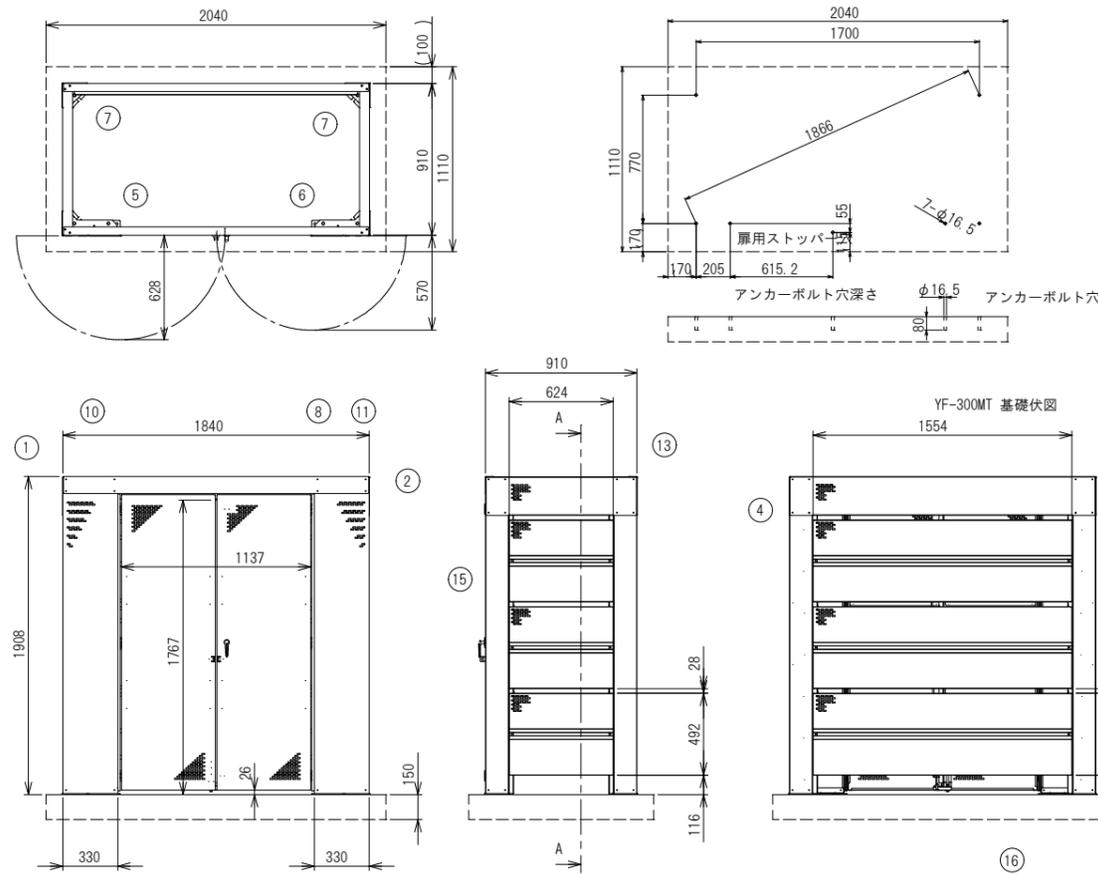
番号	品名	数量	材質	備考
6	グランドセット	1	アルミ合金ダイカスト ADC12	塗装仕上げ
5	クリート	1	アルミ合金ダイカスト ADC6	バフ研磨後クリアー焼付塗装
4	滑車ホルダー	1	アルミ合金 A6063S-T5	焼付塗装
3	キャップ	1	アルミ合金/ポリプロピレン A1050P/PP	アルマイト処理
2	ポール(上段)	1	アルミ合金無目無管 YBZTD-T8	φ100×t2.3 H.L. 後アルマイト処理クリアー電着塗装
1	ポール(下段)	1	アルミ合金無目無管 YBZTD-T8	φ100×t3.8 H.L. 後アルマイト処理クリアー電着塗装

安全上、風速15m/sec以上の旗の使用はさけてください。

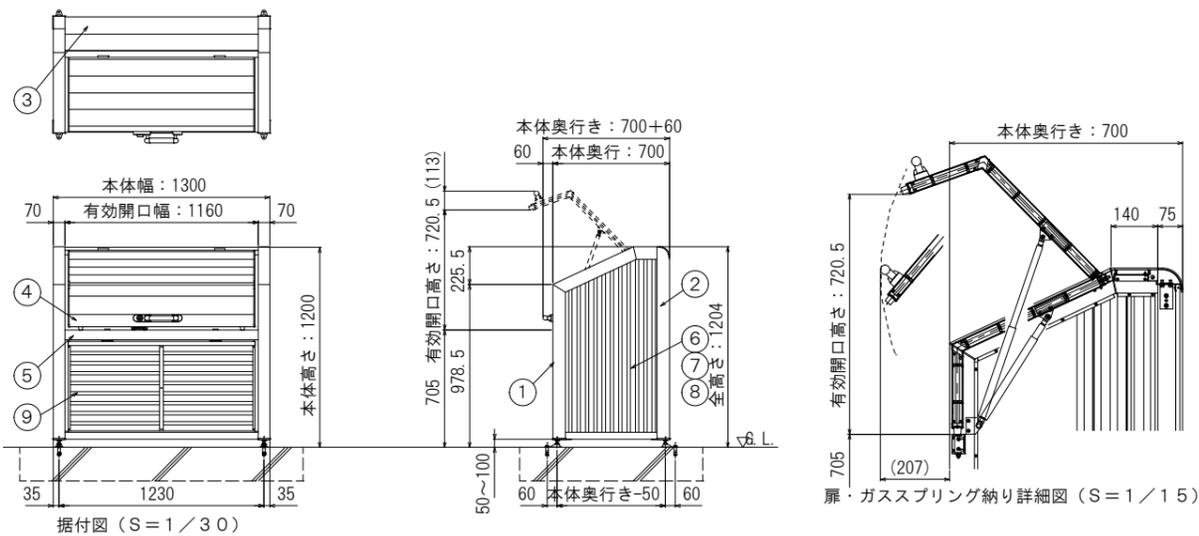
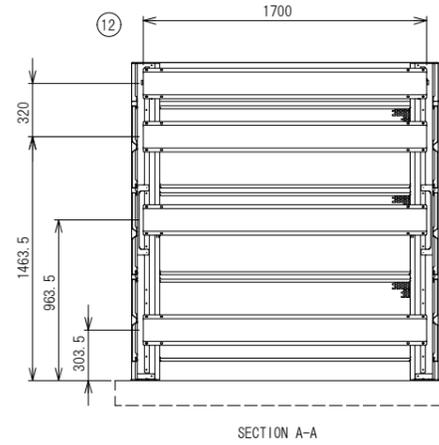
内田建築設計事務所
 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号
 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義

DATE R06.11
 TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図
 DRAWN 外構詳細図1
 SCALE A2:1/30
 A3:縮小率70.7%

NO A-59



部品番号	品名	個数	記事
15	パネル(624)	6	高耐食めっき鋼板
14	パネル(1554)	3	高耐食めっき鋼板
13	側枠	2	高耐食めっき鋼板
12	横棧(1700)	4	高耐食めっき鋼板
11	右扉	1	高耐食めっき鋼板
10	左扉	1	高耐食めっき鋼板
9	後枠	1	高耐食めっき鋼板
8	前枠	1	高耐食めっき鋼板
7	後土台	2	高耐食めっき鋼板
6	前土台 R	1	高耐食めっき鋼板
5	前土台 L	1	高耐食めっき鋼板
4	後柱 R	1	高耐食めっき鋼板
3	後柱 L	1	高耐食めっき鋼板
2	前柱 R	1	高耐食めっき鋼板
1	前柱 L	1	高耐食めっき鋼板



主要部材	仕様 (材質・塗装)
① 支柱前	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
② 支柱後	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
③ 後面パネル 上横棧	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
④ 施錠カマチ	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
⑤ 錠受カマチ	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
⑥ パネルA	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
⑦ パネルB, C, D, E, F	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
⑧ パネルG	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
⑨ 格子パイプ	アルミ押出形材 (A6063S-T5) 陽極酸化・塗装複合皮膜
組立金具類	ステンレス鋼板 (SUS)
ボルト・ナット ・座金	ステンレス (SUS)

構造特記仕様書 2022年度版

§1 一般事項

1-1 使用材料は原則としてJIS規格品、JAS規格品、又は大臣認定品とする。

1-2 設計図書は優先順位は下記による。

1) 本特記仕様書

2) 設計図

3) 標準図

4) 仕様書

1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。

1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。

1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。

1-6 取付位置、径、及び箇所数は(●意図 ●構造 ※設備図)による。

1-7 その他

§2 構造計算ルート

2-1

方向	構造計算ルート
X	○ルート1-2 ●ルート2 ●ルート3 ●
Y	○ルート1-2 ●ルート2 ●ルート3 ●

2-2

鉄筋の継手(定着)については設計図書又は標準図による

構造計算ルート別による主筋又は、耐力筋の鉄筋の継手の重ね長さ

※ 建築基準法施行令第73条第2項による仕様規定

● 日本建築学会 JASS5 (2018)、鉄筋コンクリート配筋設計・同解説

● 日本建築学会 RC標準2018

XY両方向共にルート3及び限界耐力計算の場合は、令第73条第2項の仕様規定によらずJASS5 (2018)、鉄筋コンクリート配筋設計・同解説及びRC標準2018とすることができる。

§3 仮設工事、土工

3-1 山留め、根切り

3-2 埋戻し土、盛土、残土処分

埋戻し土 ※ 根切り土の中の良土 ● 搬入良土(埋戻し土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)

盛土 ※ 根切り土の中の良土 ● 搬入良土(盛土は30cm毎に転圧締固めを行うこと)

残土処分 ● 場内均し ※ 場外搬出処分(※ 自由 ● 指定場所)

§4 地業工事

4-1 基礎及びスラブ地業 (単位mm)

場所	捨てコンクリート厚さ	注1)		厚さ
		A: 砕石	B: 割栗石	
基礎	独立布	※ 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	※ 60 ● 100 ● 150 ●
		※ 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	※ 60 ● 100 ● 150 ●
基礎梁	※ 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	※ 60 ● 100 ● 150 ●	
構造スラブ	※ 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	※ 60 ● 100 ● 150 ●	
土間コンクリート	屋内	※ 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	※ 60 ● 100 ● 150 ●
	屋外	● 50 ● 60 ● 100	※ A ● B	● 60 ※ 100 ● 150 ●

注1) アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。

注2) 端部aは100以上とする。

4-2 設計地耐力

長期 300 kN/m² 短期 600 kN/m² 終局 kN/m²

地耐力載荷試験 ● 行う (箇所、長期設計耐力の3倍を確認する) ※ 行わない

4-3 地盤改良

● 無筋コンクリート地業 ● 締め固め工法 ● ソイルセメント杭

● セメント系固化材投挿 ● 圧密排水工法 ● スリースG-cube 工法

[● 載荷試験 ● 一軸圧縮試験] ● 行う (箇所) ※ 行わない

[● 六価クロム溶出試験] ● 行う ※ 行わない

既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭

1) 杭種

● PHC杭 ● A種 ● B種 ● C種 ●

● ST杭 ● A種 ● B種 ● C種 ●

● SC杭 tmm ● ● ● ● ●

● PRC杭 ● I種 ● II種 ● III種 ● IV種 ●

● 部杭 ● A種 ● B種 ● C種 ●

● 羽付き鋼管杭 ●

2) 工法

● 打撃工法 ● 油圧ハンマー ● ディーゼルハンマー

● 埋込み工法 ● フレポーリングセメントミルク注入工法 ● プレポーリング拡大根固め工法(hyperMEGA工法)

● 杭間固定 ※ あり ● なし

● 中置拡大根固め工法(認定工法)

● 回転埋設根固め工法(認定工法)

3) 杭径、設計耐力、本数表

杭径(括弧部)mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備考
()					
()					
()					
()					

4) 杭の構成は設計図による。

5) 杭頭補強

● かご筋 ● スタッド溶接 ● 杭外周溶接 ● NCPアンカー

場所打鉄筋コンクリート杭、場所打鋼管コンクリート杭

1) 工法

● アースドリル工法 ● 拡張アースドリル工法

● リバース工法 ● オールケーシング工法 (● ペント工法 ●)

● BH工法 ●

2) 杭径、設計耐力、本数表(括弧部は施工を示す)

杭径(括弧部)mm	管厚mm	長期kN	短期kN	終局kN	本数	備考
()						
()						
()						
()						
()						

3) 杭先端深さ ● 0.1- m ● 杭リストによる ● 杭伏図による

4) 孔壁測定 (2方向)

※ 行う (● 全数 ● %) ● 行わない

5) 使用材料

コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。

コンクリート Fe (● 普通ポルトランドセメント ● 高炉セメントB種)

鉄筋 ● D 以下 SD295A ● D 以上 SD345

● D 以上 SD390

鋼管(リブ付) ● SKK400 ● SKK490

杭打地業共通事項

1) [● 試験杭 ● 試験掘] ● 行う (本) ● 行わない

2) 載荷試験 ● 行う (箇所、長期設計耐力の3倍を確認する) ※ 行わない

3) SL塗布 ● 行う ※ 行わない

§5 鉄筋工事

5-1 材種

種類	径	継手
◎ SD295	D 16 以下	※ 重ね継手 ● スパイラル ● 工場溶接
◎ SD345	D 19 以上	● 重ね継手 ※ ガス圧接 ● 溶接継手
◎ SD390	D 29 以上	※ ガス圧接 ● 溶接継手 ● 機械継手(線)
● SD490	D 以上	● ガス圧接 ※ 溶接継手 ● 機械継手(線)
● 溶接金網		● 重ね継手
● 高強度せん断補強筋	● 1275級 P ● 785級 K ● 685級 U	● フック加工 ● スパイラル ● 工場溶接

5-2

ガス圧接部の検査(第三者機関による)外観検査全数(引張り試験の場合、施工者自主検査でもよい)

抜き検査(下記のどちらか一方)

● 引張り試験(JISZ3120)

1検査ロットにつき ※ 3本 ● 原則 柱・梁の径毎に3本

◎ 超音波探傷試験(JISZ3062)

● 熱間圧抜き試験 ● 熱間圧抜き試験

1検査ロットにつき ● 30箇所

○ 不合格となった圧接部は切り取って再圧接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。

1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した圧接箇所の数量で200箇所以内

5-3 溶接、機械式継手の検査は各々の認定方法による他、日本継手協会仕様書(2017年)及び下記を参照する。

JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波探傷試験方法及び判定基準)

JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定試験方法及び判定基準)

5-4 梁貫通補強

補強筋は原則として工場製品(評定品)を使用する。

5-5 その他

基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として

◎ ①一般 ● ②地反力を受ける ● ③上載荷重が大きい場合 とする。

梁の余長Lの採用 大梁・小梁 ※ D' (梁有効長) ◎ 端部上下筋15d 中央上下筋20d

基礎梁 ※ min(D', L₂) ◎ 端部上下筋15d 中央上下筋20d

鉄筋の組立は適切な位置にスペーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。

コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。

コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

§6 コンクリート工事

6-1 レディミクストコンクリート(JIS A5308-2019)

1) セメント

◎ 普通ポルトランドセメントJISR5210 ● 高炉セメントB種

◎ 低熱ポルトランドセメントJISR5210 ● 再生骨材

2) 粗骨材

◎ 砂利 ◎ 砕石 ● 高炉セメント骨材 ● 再生骨材

最大径(mm) ※ 20 ● 25 ● 40

3) 設計基準強度 (N/mm²) (使用区分は設計図の軸組図に示す)

◎ 普通コンクリート

● Fc18 ● Fc21 ◎ Fc24 ● Fc27 ● Fc30 ● Fc ● Fc

● 軽量コンクリート(※ 1種 ● 2種 気乾単位容積質量 ※ 18.5 ●)

● LFc18 ● LFc21 ● LFc24 ● LFc27 ● LFc30 ● LFc

4) 土間コンクリート ◎ Fc 21 (ただし柱、壁等と同時に打込む場合は躯体の強度とする)

5) 捨てコンクリート ◎ Fc 18

6) 防水押さえコンクリート ● Fc ● LFc (気乾単位容積質量 ※ 18.5 ●)

7) かき上げコンクリート ● Fc ● LFc (気乾単位容積質量 ※ 18.5 ●)

6-2 混和材

※ AE減水剤 ● 高性能AE減水剤 ● 躯体防水材 ● 膨張材

注1) 混和剤は所定の品質を確保するためにプラントの特性に応じたものを使用する。

6-3

箇所	基礎、基礎梁	床(1階)		備考
スラブ	cm	15	15	
水セメント比 %	60以下	60以下		60以下
単位水量 kg/m ³	185以下	185以下		185以下
単位セメント量 kg/m ³	270以上	270以上		270以上

注2) スラブラは特記なき限り施工者が決め監理者に報告する。

6-4 試験(躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う)

1) 骨材 [● 塩分含有量 ◎ アルカリシリカ反応性] ※ 行う ● 行わない

2) フレッシュコンクリート [◎ スラブラ ◎ 空気量] ※ 行う ● 行わない

3) 躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験 ※ 行う ● 行わない

4) コンクリートコア抜き取り圧縮試験 ● 行う ※ 行わない

5) マスコンクリートのひび割れ調査(温度応力解析) ● 行う ※ 行わない

6) 単位水量測定 ● 行う ◎ 行わない

6-5 調査(補正値は工事費に含む)

計画供用期間の級()は耐久設計基準強度F_d

● 短期(18) ◎ 標準(24) ● 長期(30) ● 超長期(36)

調査管理強度 F_m=Max(F_c, F_d)+S S=3~6

材齢28日の調査強度F_dは下記の式を満足するものとする。

F_d≥F_m+1.73σ F_d≥0.85F_m+3σ

6-6 せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合)

コンクリートの材齢	15℃以上	3日	17日	
の材料による場合	5℃以上	5日	25日	28日
0℃以上	8日	28日		

圧縮試験による場合 5N/mm² (注)0.85F_cまたは12N/mm² (注)設計基準強度

注) かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全が確認されるまで。

住宅性能表示 劣化等級 ● 等級2 ● 等級3

劣化等級2又は3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)2-7かぶり厚さ

が変わる為、かぶりを訂正又は、設計図に明示する

◎ Fc36を超える場合は高強度コンクリートとし、仕様は別記特記仕様書(JASS5)による

§7 鉄骨工事

7-1 材種及び使用箇所

規格名称	鋼材名	柱	通し内	大梁	アレス	小梁
一般構造用圧延鋼材	◎ SS400 ●		ダイアダイア	◎		◎
溶接構造用圧延鋼材	● SM400A ● SM490A ● SM400A ●					
建築構造用圧延鋼材	● SM400B ◎ SM490B ● SM400C ◎ SM490C			◎		
一般構造用角形鋼管	◎ STKR400 ● STKR490					◎
冷間成形角形鋼管	◎ BCR295 ● BCP235 ● BCP325					
熱間成形角形鋼管	● SHC400B ● SHC400C ● SHC490B ● SHC490C					
一般構造用炭素鋼管	● STK400 ● STK490 ● STKN400 ● STKN490					
一般構造用軽鋼管	◎ SSC400 ●					◎
建築構造用圧延特殊鋼	◎ SNR400 ●					

7-2 高力ボルト

高力ボルトの種類	使用箇所
トルシア形高力ボルト	◎ S10T 全般
JIS形高力ボルト	◎ F10T トルシア形が使用できない部分
溶融亜鉛メッキ高力ボルト	◎ F8T 母材が亜鉛メッキされている部分
超高力ボルト	● S14T 屋内環境

7-3 普通ボルト、アンカーボルト

1) 材質 ◎ SS400 ● SS490 (M 以上)

● ABR400 ● ABR490 ● ABM400 ● ABM490 (ABMはM24以上)

2) 大臣認定仕脚(メーカー仕様による) ◎ 使用する ● 使用しない

※ 駆付きスタッド

径	長さ(mm)	使用箇所
16 φ	● 80 ● 100 ● 120 ● 150 ●	
19 φ	● 80 ● 100 ● 120 ● 150 ●	
22 φ	● 100 ● 120 ● 150 ●	

7-5 溶接材料

1) アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相応したものを選定する。

2) ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。

7-6 スカラップ形状 ◎ ノンスカラップ工法 ◎ スカラップ工法

7-7 継手

	柱	梁
フランジ	● 高力ボルト ● 現場溶接	※ 高力ボルト ● 現場溶接
ウェブ	● 高力ボルト ● 現場溶接	※ 高力ボルト ● 現場溶接

7-8 溶接手法及び管理

1) 使用する溶接ワイヤー、入熱量及びバス間温度等の仕様については鉄建協又は金協協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。

2) 完全溶け込み溶接はAR検定の有資格者が行うとする指定を ※ 行う ● 行わない

3) 本工事で代替タブを使用する場合は、代替タブ溶接技術者技量検定付加試験を ※ 行う ● 行わない

但し、代替タブのAR検定有資格者は技量検定付加試験を免除する。

→ デッキプレート (単位 mm)

1) 床用 高さ ● 板厚 ●

2) 合成スラブ用 高さ ● 板厚 ●

3) 型枠用 高さ ● 板厚 ● 形板 タイプ

4) 防錆処理 ● プライマー ● 亜鉛メッキ ● Z12 ● Z27

7-10 塗装(工場塗 ※ 2回 ● 1回、現場タッチアップ程度とする)

1) 素地調整 ※ ケレン ● プラスト

2) 下塗り用塗料

適用	塗料	種別	標準膜厚
屋外	● 鉛、クロムフリー錆止め	JISK5674	※ 1種 ※ 2種 30µm
	● 水系さび止めペイント	JASS18 M-111	30µm
	● 変性エポキシ樹脂プライマー	JASS18 M-109	● 1種 ● 2種 40µm
	● 有機ジンクリッチプライマー	JISK5552	● 2種 15µm
	● 構造物用さび止めペイント	JISK5551	A種 30µm

3) 溶融亜鉛メッキ ◎ 行う ● 行わない

4) 常温亜鉛メッキ ● 行う ◎ 行わない

5) 高耐食メッキ鋼板 (t3.2mm以下) ● 用いる ● 用いない

7-11 溶接部の検査(受入検査) ※ 行う ● 行わない

1) 受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事監理者又は工事施工者(元請)との直接契約による。

2) 第三者検査機関は(社)日本溶接協会によるCIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。

3) 受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。

4) 外観検査の合格判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2018 付録6 鉄骨検査検査基準」の限界許容差による。

5) 超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規程・同解説」2018により、合格判定は7.2.1.度劣を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。

6) 溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2018」表10.1溶接箇所数の数え方による。

7) 受入検査の採取方法及び採取率は以下による。

a) 工場溶接の場合

i. 検査ロットは各部、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。

ii. 採取数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。

iii. 大きく30箇所のサンプル中の不適合個数が1個以下のときはロットを合格とし、4個以上のときはロットを不合格とする。ただし、サンプル中の不適合個数が1個を超え4個未満のときは、同じロットからさらに30箇所のサンプルを採取検査する。合計60箇所のサンプルについての不適合個数の合計が4個以下のときはロットを合格とし、5個以上のときはロットを不合格とする。

b) 現場溶接の場合

i. 全数検査とする。

8) 検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。

9) ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」による。

7-12 鉄骨製作工場 下記○印のグレード認定工場内、納期・製作能力・鉄骨数量を動員して工場選択のこと

国土交通省大臣認定(グレード)					
◎	◎	◎	R	J	

建築設備の安全性の確保

令第129条の2の3の事項

● 建築物に設ける建築設備にあっては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。

☑ 建築設備(昇降機を除く。)、建築設備の支持構造部及び繋結金物は、腐食又は腐朽のおそれがないものとする。

☐ 屋上から突出する水櫃、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、繋結すること。

☐ 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支持を設けたものを除き、90cm以下とする。

☐ 煙突が屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さは5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とする。

☑ 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、

☑ 風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全な支障のない構造とすること。

☑ 建築物の部分を通過して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。

☑ 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可換継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。

☑ 管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は損傷部を用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。

☐ 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水櫃、煙突その他これらに類するものについては建設省告示1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。

☑ 給湯設備※は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全な支障のない構造とすること。

※ 洪水時の質量が19kgを超える給湯設備については、地震に対して安全な支障のない構造として、平成12年建設省告示1388号第5に規定する構造方法によること。

※ 「給湯設備」：建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備で、屋上水櫃等のうち給湯設備に該当するものを除いたもの

※ §6コンクリート工事において JIS A 5308に適合したレディミクストコンクリートとする。

コンクリートの材料は、施行令第2条に適合した材料とする。

コンクリートの強度は施行令第74条に適合すること。

コンクリートの発生は、施行令第75条に適合すること。

※ §7-2高力ボルトの接合面の処理は、締め付け摩擦面を平グライندر掛け等を行い黒皮を除去して一様に赤さを自然発生させる。ただし、ショットプラスト等を行った場合にはこの限りではない。

※ §7-2の溶融亜鉛メッキ高力ボルトは接合面の摩擦係数μ=0.40を確保すること。

※ プラスト処理面(50µmRz以上)とする。

※ 外装材等の取付部の構造方法は施工令第39条に適合すること。

 内田建築設計事務所	TITLE	津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE	R06.11	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	SCALE	A2: - A3: 縮小率70.7%	S-01

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1) 2022年度版

§ 1 一般事項

- 1-1 基本事項
1. 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
 2. 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
また本標準図に明記なき場合は構造特記仕様書1-2-4に指定した共通仕様書及び日本建築学会「JASS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説(2021)」による。
 3. 本標準図は異形鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた数値とする。
 4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。
- 1-2 その他

§ 2 共通事項

鉄筋の表示記号及び最外径は下表による。

記号	X	φ	○	○	○	○	○	○	○	○
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D33	D37	D41
最外径 D	11	14	18	22	26	29	33	37	40	43

- フックのない場合
- フックのある場合
- 本数に差がある場合
- 機械式継手表示
- ガス圧接、溶接継手表示

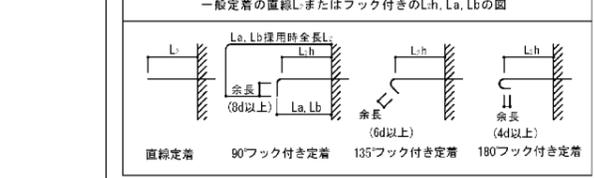
2-2 鉄筋の折り曲げ

柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

折曲げ角度	図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ半径 (D)
180°		柱・梁主筋 基礎主筋	SD295	D16以下	3d以上
		帯筋 あばら筋	SD345	D19~D41	4d以上
135°		スライル筋	SD390	D41以下	5d以上
90°		スラブ筋 壁筋	SD490	D25以下	5d以上
				D29~D41	6d以上

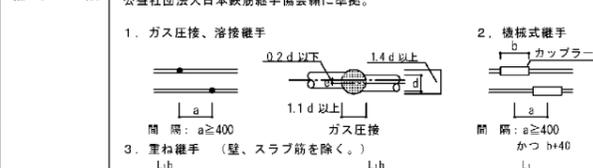
2-3 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm ²)	重ね継手の長さ		定着の長さ	
		上向き L ₁	下向き L ₂	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
SD295 SD345 (1)はSD345を示す	18	45d(50d)	40d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		35d	30d, 20d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
	21	40d(45d)	35d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		30d	25d, 15(20)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
	24~27	35d(40d)	30d(35d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		25d(30d)	20d(25d), 15(20)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
30~36	35d	30d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
	25d	20d, 15d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
39~45	30d(35d)	25d(30d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
	20d(25d)	15d(20d), 10d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
48~60	30d	25d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
	20d	15d, 10d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
SD390 (SD490) (1)は適用外	21	50d(-)	40d(-)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		35d(-)	30d(-), 20d(-)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
	24~27	45d(55d)	40d(45d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		35d(45d)	30d(35d), 20(25)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
	30~36	40d(50d)	35d(40d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
		30d(35d)	25d(30d), 20(25)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂
39~45	40d(45d)	35d(40d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
	30d(35d)	25d(30d), 15(20)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
48~60	35d(40d)	30d(35d)	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	
	25d(30d)	20d(25d), 15(20)d	上層筋 L ₁	下層筋 L ₂	



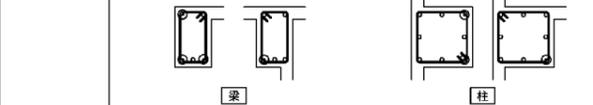
1. 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起点間の距離、又、フック付きのL₁は仕口面から鉄筋の折曲げ起点までとし、末端のフックは定着長さに含まない。
2. 軽量コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5dを加算する。

2-4 継手 - 一般



4. D35以上の鉄筋は原則として重ね継手は用いない。(ガス圧接、溶接、機械式継手等による)
5. 溶接継手及び機械式継手の場合はメーカー仕様による。

- 下記の1. ~ 7. に示す鉄筋の末端部にはフックをつける。
1. あばら筋及び帯筋
 2. 煙突の鉄筋
 3. 柱及び梁 (基礎梁を除く) の出隅部分の鉄筋 (下図参照)



4. 片持ちスラブの上端筋の先端
5. 最上階及びこれに準ずる箇所の柱頭の上端筋
6. 杭基礎の基礎筋 (偏心基礎及び杭2本打以上の場合)
7. 鉄骨柱の隅部の基礎柱、又は根巻コンクリートの隅部の鉄筋

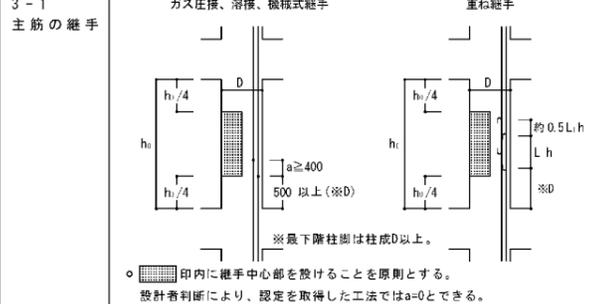
- 鉄筋のあきaは原則として下記による。
1. あばら筋及び帯筋
 2. 煙突の鉄筋
- 組骨材の最大寸法の1.25倍以上 かつ 25以上 ※Dは最外径を示す

2-6 鉄筋のあき

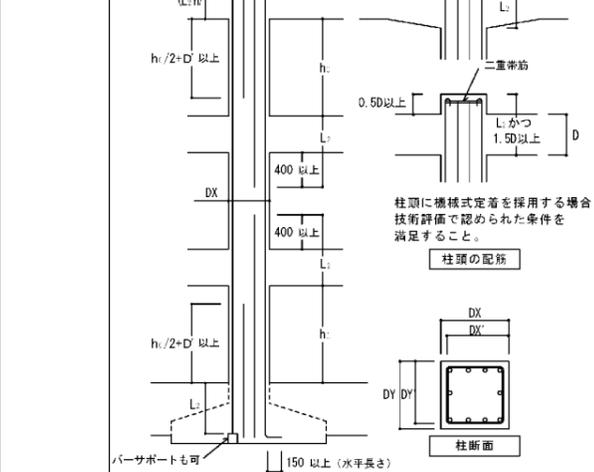
部 位	あき	
	仕上がりあり	仕上がりなし
土に接しない部分	屋根スラブ	屋 内 30(20)
	床スラブ	屋 外 30(20)
	非耐力壁	屋 内 40(30)
	柱	屋 外 40(30)
土に接する部分	耐力壁	屋 外 40(30)
	柱	屋 外 50(40)
柱・梁・基礎の立上り	柱	50 (40)
	基礎	70 (60)

1. () 内の数値は最小かぶり厚さを示す。
2. 仕上がりありとは、鉄筋の耐久性上有効な仕上げのある場合とする。
3. ※1 品質・施工法に応じ、工事監督者の承認で10減の値とすることができる。
4. ※2 軽量コンクリートの場合は、これに10加算する。
5. 柱・梁の主筋の最小かぶり厚さは、表の数値以上かつ主筋径の1.5倍以上とする。

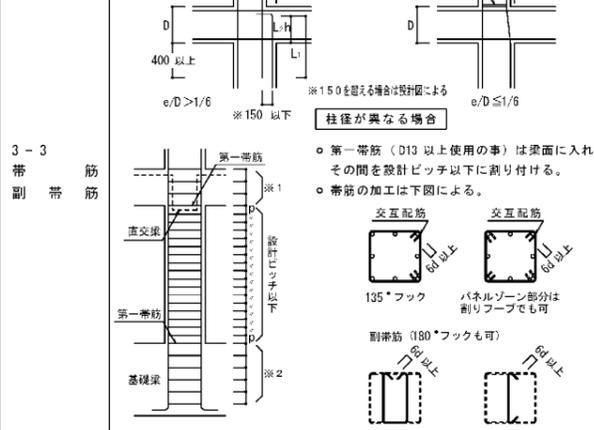
§ 3 柱



3-2 主筋の定着

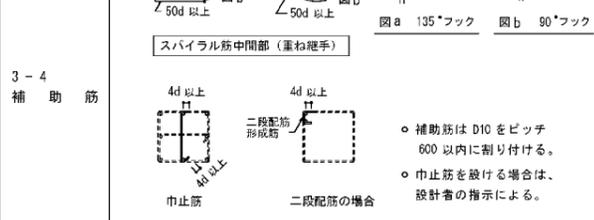


3-3 帯筋 副帯筋

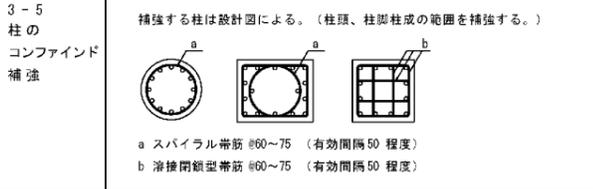


- 第一帯筋 (D13以上使用のもの) は梁面に入れ、その間を設計ピッチ以下に割り付ける。
 - 帯筋の加工は下図による。
- 交互帯筋
- 副帯筋 (180°フック可)

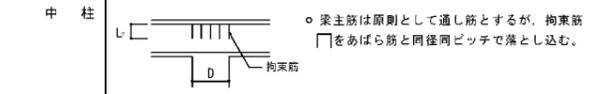
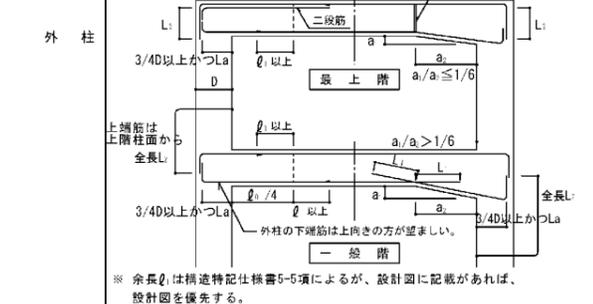
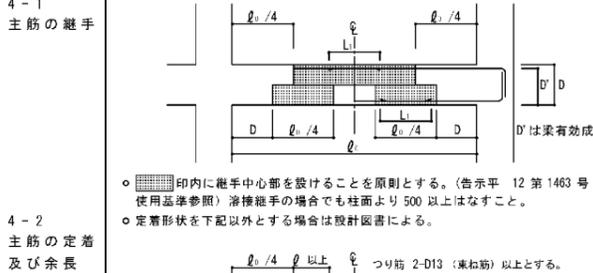
- スライル筋の末端処理及び継手は下記のとおりとする。
1. 末端は1.5巻以上の巻きをし、図aのフックをつける。
 2. 重ね継手は重ね長さ50d以上とし、図a又は図bのフックをつける。



3-4 補助筋



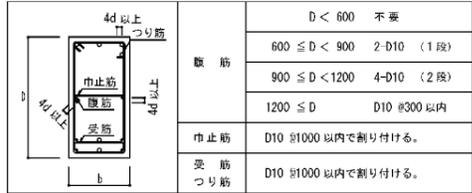
§ 4 梁



<p>内田建築設計事務所</p> <p>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</p>	<p>TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図</p> <p>DATE R06.11</p> <p>SCALE A2: - A3: 縮小率70.7%</p>	<p>NO S-02</p>
	<p>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</p>	

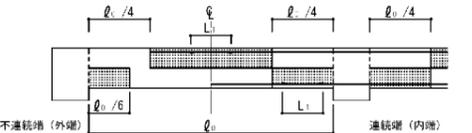
鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2) 2022年度版

4-4 補助筋

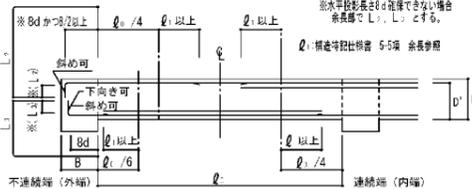


4-5 小梁及び片持梁

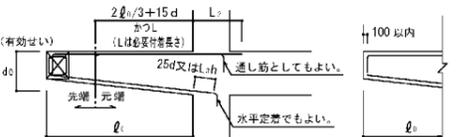
a) 小梁継手



定着



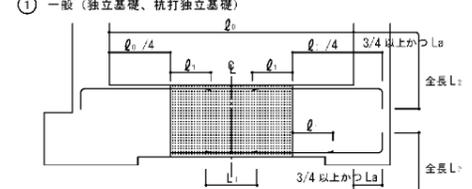
b) 片持梁継手



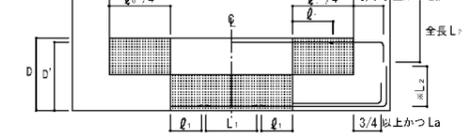
4-6 基礎梁及び基礎小梁

a) 基礎梁の継手及び定着

※ 地反力を受ける梁は構造特記仕様書5-5項および設計図に示す。余長ℓ_eは設計図に記載があれば、設計図を優先する。

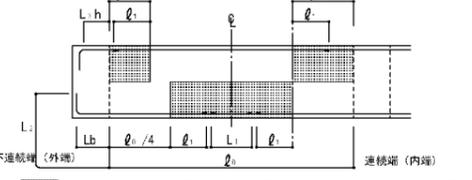


② 地反力(又は抗反力)を受ける場合



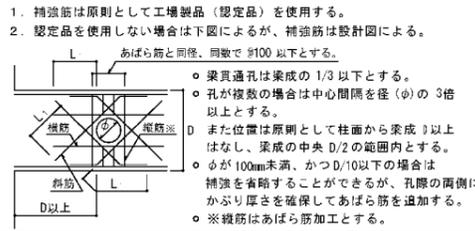
③ 上載荷重が大きい場合は②の主筋継手位置を上下逆にする。

b) 基礎小梁の継手及び定着

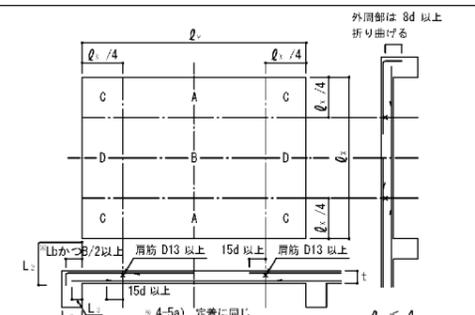


○ 印内に継手中心部を設けることを原則とする。ただし溶接継手の場合は柱面(基礎小梁の場合は梁面)より500以上はなすこと。ℓ_bとれない場合4-5a定着によってよい。

4-7 梁の貫通補強



§5 スラブ



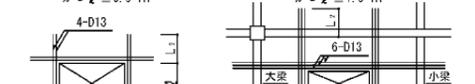
5-1 鉄筋の折り曲げ及び定着



5-2 継手



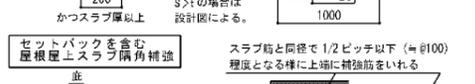
5-3 片持ちスラブ



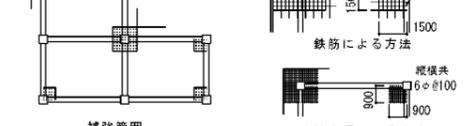
5-4 補強筋



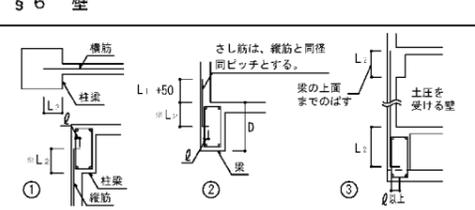
5-5 基礎梁



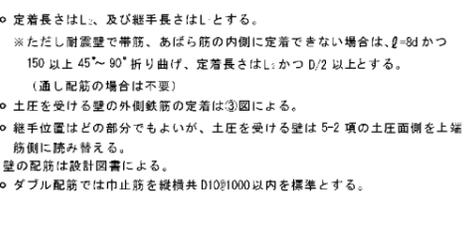
5-6 壁



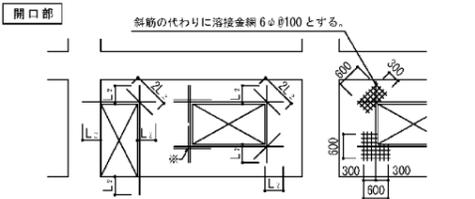
6-1 定着及び継手



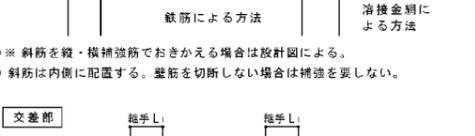
6-2 壁配筋



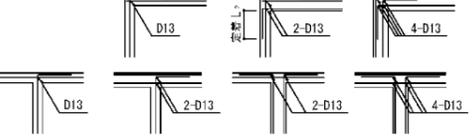
6-3 補強筋



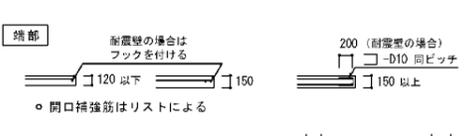
6-4 基礎



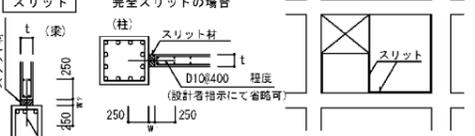
6-5 基礎梁



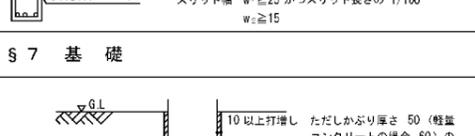
6-6 基礎小梁



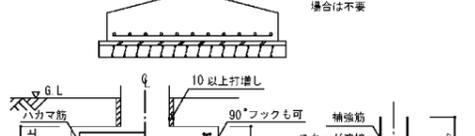
6-7 基礎小梁の継手及び定着



6-8 基礎小梁の定着



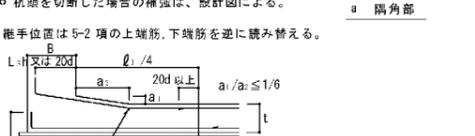
6-9 基礎小梁の継手



6-10 基礎小梁の定着



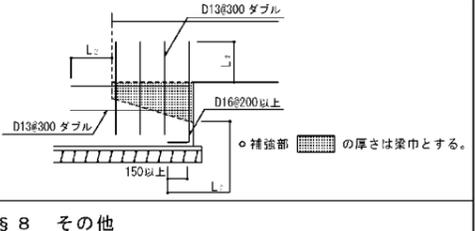
6-11 基礎小梁の継手



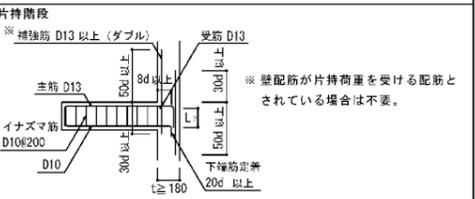
6-12 基礎小梁の定着



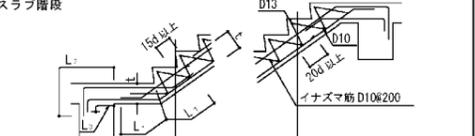
7-4 基礎と基礎梁



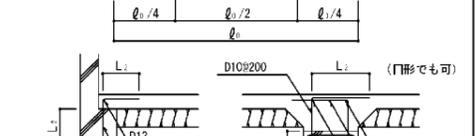
8-1 階



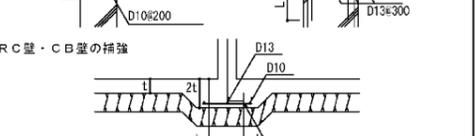
8-2 土間コンクリート



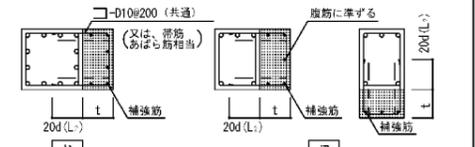
8-3 打増し補強



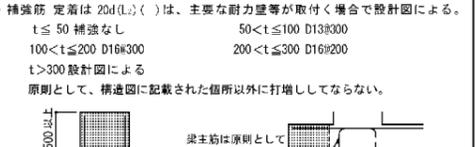
8-4 増築予定



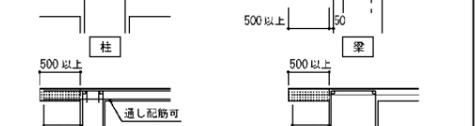
§8 その他



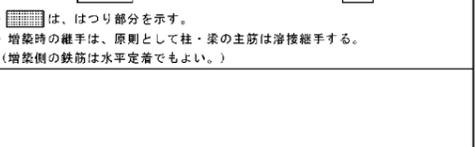
§7 基礎



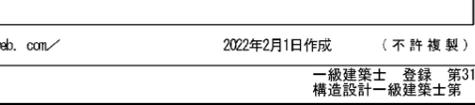
7-1 独立基礎



7-2 杭基礎



7-3 べた基礎継手及び定着



<p>内田建築設計事務所</p>	TITLE	津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE	R06.11	
<p>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</p>	DRAWN	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	S-03

鉄骨工作標準図 (1) 2022年度版

§ 1 一般事項

- 1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
- 2) 設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書1-2-4、5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
- 3) 製作精度等に関しては、JASS6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。
- 4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

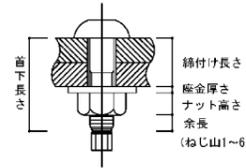
§ 2 共通事項

- AB アンカーボルト
- BH 組立てH形鋼
- BPL ベースプレート
- CHPL チェッカープレート
- DFPL ダイアフラム
- FB フラットバー
- FPL フランジプレート
- GPL ガセットプレート
- HTB 高カボルト
- RPL リブプレート
- SPL スプライスプレート
- TB ターンバックル
- WPL ウェブプレート
- W₁ 溶接記号 (§ 4 参照)

§ 3 ボルト接合

ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ
M16	30
M20	35
M22	40
M24	45



1. 特記以外はすべてS10T (トルシア形高カボルト、上図) 又はF10Tとする。
2. 本編みに使用するボルトと、仮締めのボルトは異なるものではない。
3. ボルトの接合面の処理は、締付け座標面を平グラインダー掛け等を行い、黒皮を除去して一枚に焼きを自然発生させる。ただし、ショットブラスト等を行った場合はこの限りでない。締付けは1次締付け後、マーキングを入れてから本締めをする。
4. 亜鉛メッキボルトの場合は、すべてF8Tとする。

3-2 高カボルトのピッチ

呼び径	M16	M20	M22	M24	
					標準
ピッチ	60	60	60	70	
はしあき	40	50	55	60	
最小縁端面離	せん断線・手動ガス切断線	28	34	38	44
	圧延線・自動ガス切断線等	25	26	28	32

() 内はボルトが応力方向に3本以上並ばない場合を示す。

3-3 形鋼のゲージ

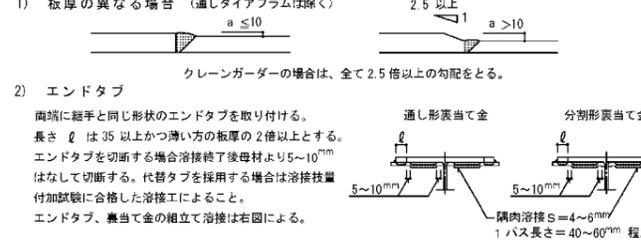
A or B	g	g ₁	最大軸径		g ₁	g ₂	最大軸径		B	g ₃	最大軸径
			B	g ₁			B	g ₂			
**50	30		16	**100	60		16	**50	30		16
50	35		16	125	75		16	65	35		20
55	35		20	150	90		22	70	40		20
70	40		20	175	105		22	75	40		22
75	40		22	200	120		24	80	45		22
80	45		22	250	150		24	90	50		24
90	50		24	*300	150	40	24	100	55		24
100	55		24	350	140	70	24				
125	50	35	24	400	140	90	24				
130	50	40									
150	55	55									
175	60	70									
200	60	90									

* B = 300 は千鳥打ちとする。
** 印の横の g₁ 及び最大軸径の値は強度上支障がないとき、最小縁端面離の規定にかかわらず用いることができる。

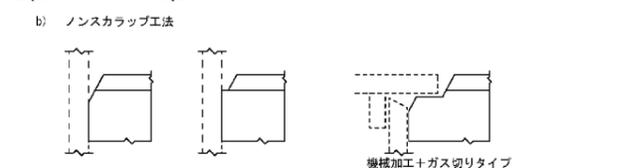
§ 4 溶接接合



- 1) 板厚の異なる場合 (通しダイアフラムは除く)
- 2) エンドタブ
- 3) 開先加工



- a) スクラップ工法
- b) ノンスクラップ工法



4) 開先形状

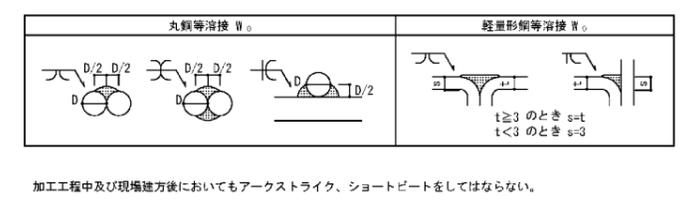
記号	形状	適用板厚	寸法	
			アーク手溶接	ガスシールドアーク溶接
MC-BL-1B GC-BL-1B		6~	G	9 ^{+0.00} _{-0.00}
			R	2 ^{+0.00} _{-0.00}
MC-BL-2 GC-BL-2		6~	G	0 ^{+2.5} _{-0.0}
			R	2 ^{+0.00} _{-0.00}
MC-BK-2 GC-BK-2		16~	d	$\frac{1}{2}(T-R)$
			R	2 ^{+0.00} _{-0.00}
MC-BI-1B GC-BI-1B		3~6	G	T ^{+0.00} _{-0.00}
			R	T ^{+0.00} _{-0.00}

MC ... はアーク手溶接 GC ... はガスシールドアーク溶接・セルシールドアーク溶接の記号を示す。

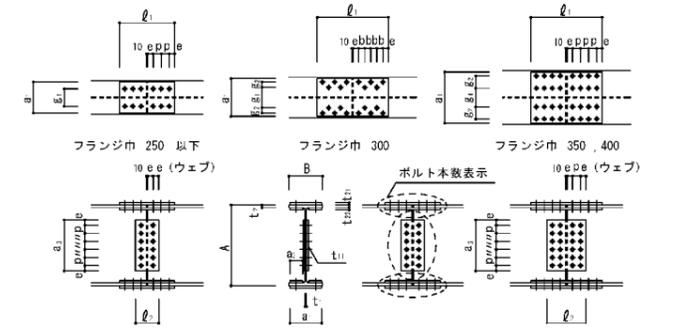
t	片面溶接 W ₁							両面溶接 W ₂						
	12	16	19	22	25	28	32	12	16	19	22	25	28	32
s	10	11	12	13	13	14	15	10	11	12	13	13	14	15
D	10	11	12	13	13	14	15	10	11	12	13	13	14	15

t/4 ≤ s ≤ 10

- 4-4 フレア溶接
- 4-5 その他

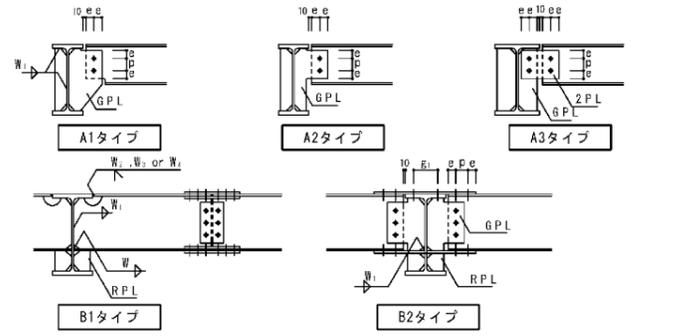


§ 5 継手



材種	主材	ボルト 本数	フランジ		ウェーブ	
			外側添板	内側添板	ボルト 本数	添板 ピッチ
H	A × B × t ₁ × t ₂	2PL	×	×	×	×
BH	A × B × t ₁ × t ₂	4PL	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₁ × a ₁ × l	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₂ × a × l ₁	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₁ × a × l ₂	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₂ × a × l	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₁ × a × l	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₂ × a × l	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₁ × a × l	×	×	×	×
H	x × x × x	t ₂ × a × l	×	×	×	×

1. フランジPL面もしくはウェーブPL面で、段差1mmを超える場合は、フィラーPLを入れて調整すること。
2. a₁ は原則として梁径の2/3以上確保すること。



1. GPL, RPLは材種、板厚とも小梁のWPLと同等以上とする。
2. 継手プレート及び高カボルトはリストによる。

内田建築設計事務所
 一級建築士事務所登録 岡山県 第1786号
 一級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義

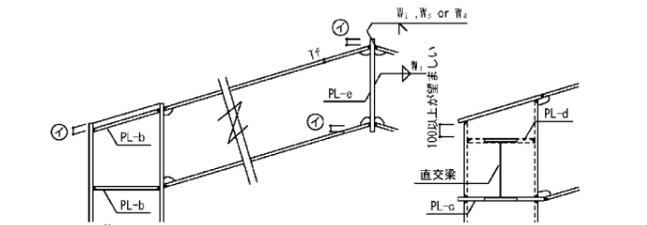
TITLE 津山園城消防組合加茂出張所新築工事 設計図
 DATE R06.11
 DRAWN 鉄骨工作標準図 (1)
 SCALE A2: -
 A3: 縮小率70.7%

NO S-04

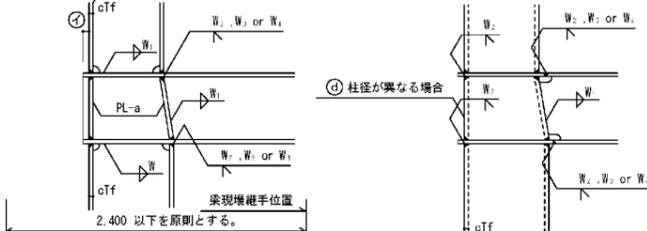
鉄骨工作標準図 (2) 2022年度版

§ 6 柱梁接合部及び継手

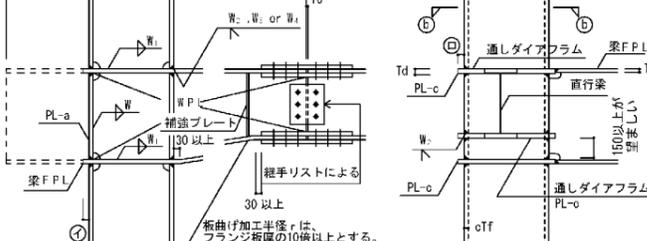
6-1 勾配屋根



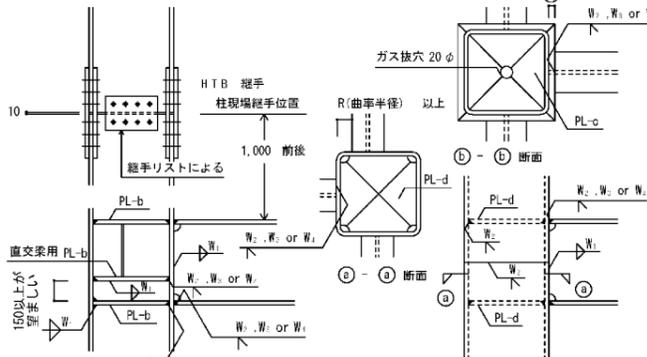
6-2 梁通し



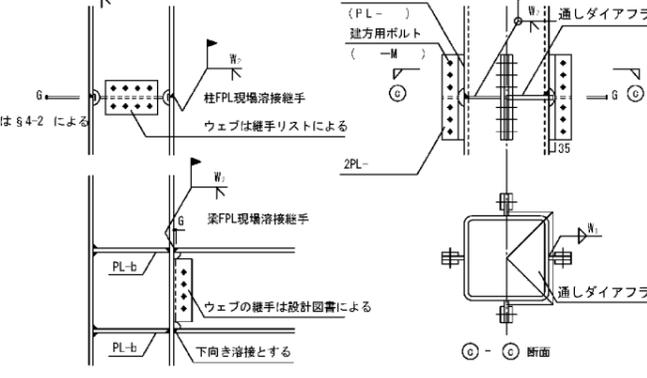
6-3 仕口と継手



6-4 柱通し

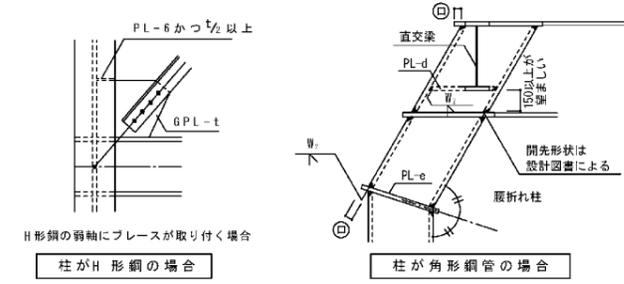


6-5 現場溶接継手



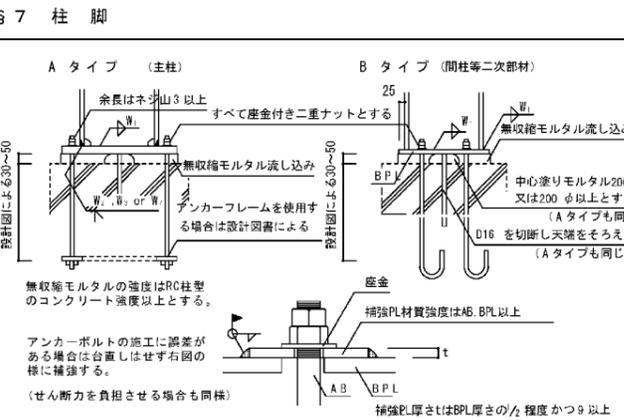
柱がH形鋼の場合 柱が角形鋼管の場合

6-6 その他



- パネルゾーン内のPLの厚さ
 - PL-a (鉛直ステフナ) 上下柱のFPLの厚い方より1サイズUP以上
 - PL-b (水平ステフナ) 仕口部に集結する梁の最大FPLより1サイズUP以上
 - PL-c (通しダイヤフラム) 仕口部に集結する梁の最大FPLより2サイズUP以上かつ柱のFPL以上
 - PL-d (内ダイヤフラム) 仕口部に集結する梁の最大FPLより1~2サイズUP以上
 - PL-e (折れ曲がり部) 梁(柱)のFPLより1サイズUP以上
- 出寸法
 - 25mm かつ cTf 以上
 - cTf ≤ 25 の場合 25
 - cTf ≥ 28 の場合 30
- 注記
 - ダイヤフラムの材質は特記仕様書による。特記なき場合は、接続する柱及び梁の1ランク上質とする。また接続する柱及び梁の強度及び材質の異なる場合は、強度は大きい方に同じとし、材質は上の方の1ランク上質とする。
 - (6-2項) 上下階で柱径が異なる場合の板厚は上下階柱の厚い方、材質は上下階柱と同質以上とし、折れ曲がり加工又は溶接加工とする。
 - ハンチング部でFPLを折曲げる場合はR≥10tかつ補強プレートを入れる。ただし、勾配のゆるい場合(1/6程度)は不要。
 - ダイヤフラムと梁フランジの溶接部は、梁フランジはダイヤフラムの厚みの内部で溶接すること。(告示1464)
 - 現場溶接を行なう場合は工事監理者の承認を得、養生に十分配慮して行うこと。

7-1 一般柱脚



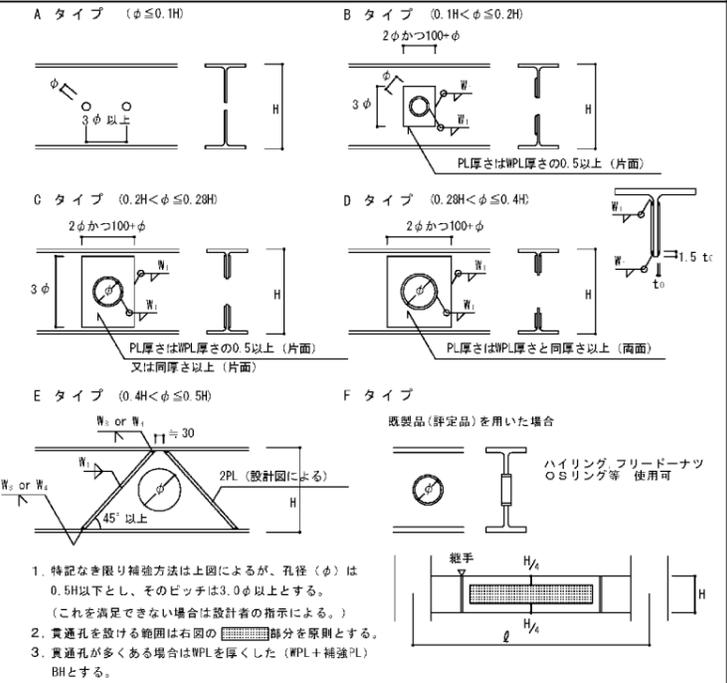
8-1 プレースリスト



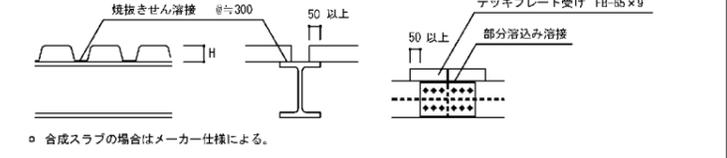
- GPLの最小幅ℓ_oが確保できない場合は、設計者の指示により板厚を変更する。
- 丸鋼を使用する場合は、丸鋼、ターンバックル共JIS規格品を使用する。
- 床面ブレースは設計図書に明記なき場合は壁面に準ずる。

§ 9 その他

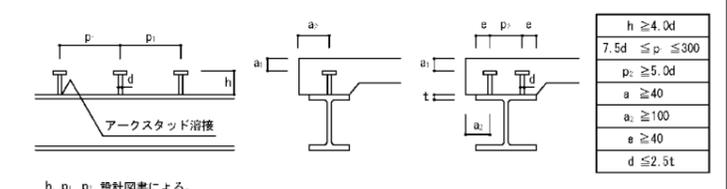
9-1 貫通補強



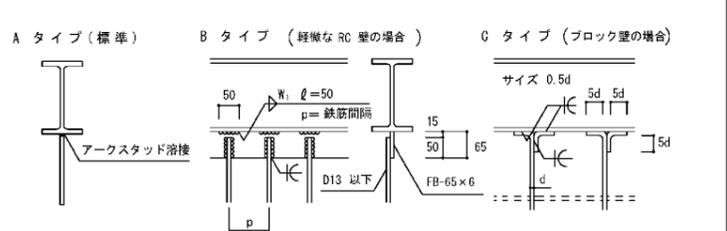
9-2 デッキプレート



9-3 スタッドジベル



9-4 壁筋の溶接



ISベース柱脚工法設計・施工標準図 (SP:角型鋼管用 保有耐力接合タイプ) 1/3

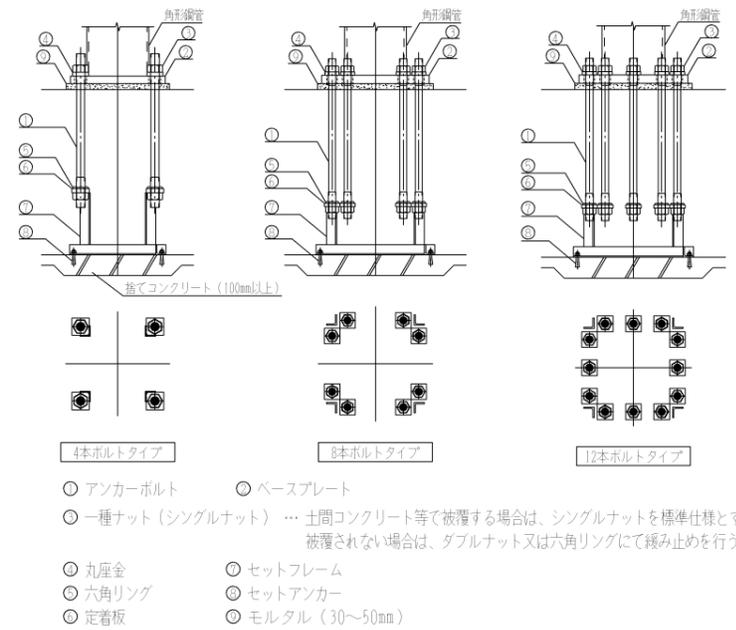
一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCU評定-ST0282-02 (2022年12月16日)

国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット) ※ () はミルメーターと加工工場を示す。			
MBLT-0116	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0180	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-前橋工場)
MBLT-0144	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0181	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)
MBLT-0164	M52~M76 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)		

適用柱材
F値=235N/mm ² , 275N/mm ² , 295N/mm ² , 325N/mm ²
2023年11月作成

アイエスケ株式会社
 (大阪本社) TEL 06-6449-0881 FAX 06-6449-0877
 (東京支店) TEL 03-3433-0844 FAX 03-3433-0847

1. 構造概要



3. アンカー用ボルトセット

3-1. アンカーボルト
 材料: 大臣認定材料 (ISB740C, ISB740E, ISB800B)

3-2. ナット
 種類: 1種六角ナット JIS B 1181
 強度区分: JIS B 1052 8 (M48以下)
 強度区分: JIS B 1052 10 (M52以上)

3-3. 丸座金
 材質: 一般構造用圧延鋼材 SS400

品番	呼び径	ピッチ	db			L	Ls	
			ISB740C	ISB740E	ISB800B			
A1	M24	3.0	22.0	-	-	595	100	
A2	M30	3.5	28.0	-	-	605	115	
A3	M36	4.0	33.15	33.0	-	675	130	
A34						825		
A4						745		
A42						845		
A43	M42	4.5	38.92	38.8	-	945	145	
A44	1045							
A5	M48	5.0	45.0	-	-	1015		160
A53	1115							
A6	M52	5.0	-	49.0	-	1100	185	
A62						1200		
A7	M56	5.5	-	52.0	-	1165	195	
A72						1265		
A8	M60	5.5	-	56.0	-	1230	205	
A81						1295		
A9	M64	6.0	-	60.0	-	1395	215	
A92						1360		
AA	M68	6.0	-	64.0	-	1460	225	
AA2						1425		
AB	M72	6.0	-	67.8	-	1425	235	
AB1						1490		
AC	M76	6.0	-	71.8	-	1490	245	

3-4. 定着板
 材質: 一般構造用圧延鋼材 SS400 (M48以下)
 溶接構造用圧延鋼材 SM490A (M52以上)

3-5. 六角リング
 材質: JIS G3131 SPHC

呼び径	品番	Ba	ta	d
M24	P1	50	9	26
M30	P2	65	12	32
M36	P3	75	16	38
M42	P4	85	19	44
M48	P5	95	22	50
M52	P6	115	25	54
M56	P7	120	25	58
M60	P8	130	28	62
M64	P9	135	32	66
M68	PA	140	32	70
M72	PB	150	36	74
M76	PC	155	36	78

呼び径	S	di	mi	ti
M24	36	22.5	5	1.6
M30	46	28.9	7	2.0
M36	55	33.6	8	2.0
M42	65	39.2	9	2.3
M48	75	45.7	10	2.3
M52	80	49.9	11	2.8
M56	85	52.6	12	2.8
M60	90	56.6	12	3.2
M64	95	60.3	13	3.2
M68	100	64.3	14	3.2
M72	105	68.2	14	3.6
M76	110	72.2	15	3.6

2. ベースプレート

2-1. 材質 JIS G 3136 SN490B (t=40mm以下の場合のみ使用)
 建築構造用認定鋼板 TMCP325B (板厚の制限なしで使用)

2-2. 形状と寸法

2-3. 柱材との溶接

柱材とベースプレートの溶接は、完全溶け込み溶接とする。
 ※溶接施工に関しては、「日本建築学会: 建築工事標準仕様書 JASS 6(鉄骨工事)」に準じる。
 ※柱材のめっき仕様について 柱材をめっきする場合は、弊社までご相談ください。

4. コンクリート柱形

4-1. 使用材料
 コンクリート: $F_c=21N/mm^2$ 以上 (鋼管サイズ $\square 550$ 以下)
 $F_c=24N/mm^2$ 以上 (鋼管サイズ $\square 600$ 以上)
 鉄筋: JIS G 3112 SD295A (D16以下)
 JIS G 3112 SD345 (D19~D25)
 JIS G 3112 SD390 (D29以上)

4-2. 形状・配筋

4-3. 基礎立上り部

主筋頂部のフックは、設けないことを標準とする。
 トップフープは、シングルを標準とする。
 Lxは、使用する主筋呼び径の10倍以上とする。
 主筋、帯筋の径・本数は、標準柱形の場合を示す。
 柱形の幅 (bc) を標準柱形より拡大した場合、検討が必要。
 柱形を拡大する場合や、柱心が偏心する場合は、弊社までご相談ください。

5. 施工

※ () は、元請施工範囲を示す。
 6. [コンクリート打設前検査]は、契約内容による。

- 施工打合せ
- (捨てコンクリートの打設) ... 捨てコン厚さは100mm以上とする。
- (墨出し) ... 柱芯を明示する。
- アンカーボルト据付
- (配筋・型枠)
 ゲージプレートを外したり、上に物を置いたり、乗ったりしない。
 アンカーボルト、セットフレーム等と鉄筋を拘束しない。
 アンカーボルトに熱を加えない。
- [コンクリート打設前検査]
- (コンクリート打設)
- (鉄骨建方・アンカーボルトの本締)
 まんじゅう高さは (30~50mm) とする。
 まんじゅうに使用する材料に規定はない。
 まんじゅうの大きさは施工マニュアルを参照。
- ベースモルタルの充てん... ISグラウト以外は使用不可。
- ナットの緩み確認
- (充てん型枠脱型・廃棄)

6. 施工管理

- ISベースの施工 (アンカーボルトの据付及びベースモルタルの充てん) は、弊社が認定した施工者が行う。
- 施工は、施工マニュアルに準じて行い、施工後「チェックシート」により許容範囲内にあることを確認する。
- 材料は弊社にて支給する。支給品以外の材料を使用した場合、ISベースの性能を保証できない場合がある。
- アンカー用ボルトセットは大臣認定材である。形状・寸法・材質の変更、切り欠き・溶接などの加工は認められない。

ISベース柱脚工法設計・施工標準図 (SP:角型鋼管用 保有耐力接合タイプ) 2/3

一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCJ評定-ST0282-02 (2022年12月16日)

国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット) ※ () はミルメーカーと加工工場を示す。			
MBLT-0116	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0180	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-前橋工場)
MBLT-0144	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0181	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)
MBLT-0164	M52~M76 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)		

適用柱材 (F値=235N/mm², 275N/mm², 295N/mm², 325N/mm²)
□150×150~□550×550

アイエスケ-株式会社
(大阪本社) TEL 06-6449-0881
FAX 06-6449-0877
(東京支店) TEL 03-3433-0844
FAX 03-3433-0847

2023年11月作成

採用	柱脚記号	鋼管サイズ (mm)	適用柱サイズ (mm)			ベースプレート					アンカーボルト			コンクリート柱形 (標準)					最低寸法 (mm) ※柱基礎の場合は (最低寸法+杭出寸法)
			柱材の基準強度 (N/mm ²)			D (mm)	C1 (mm)	C2 (mm)	dh (mm)	t (mm)	本数-呼び径 (品番)	Lu (mm)	La (mm)	bc (最小~最大) (mm)	主筋	帯筋	Lx (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)	
			235	275・295	325														
	SP151	□150	t ≦ 9	t ≦ 6	-	290	210	-	φ36	25	4-M24 (A1)	125	410	500~540	12-D16	D13φ150	160	21以上	550以上
	SP152		t ≦ 12	t ≦ 12	-	310	210	-	φ42	32	4-M30 (A21)	135	400	500~630	16-D16	D13φ150	160	21以上	550以上
	SP171	□175	t ≦ 9	t ≦ 6	-	320	230	-	φ42	25	4-M30 (A21)	135	400	500~540	12-D16	D13φ150	160	21以上	550以上
	SP172		t ≦ 12	t ≦ 12	-	350	250	-	φ50	36	4-M36 (A31)	155	440	540~630	16-D16	D13φ150	160	21以上	600以上
○	SP201	□200	t ≦ 9	t ≦ 9	-	350	260	-	φ50	32	4-M36 (A31)	155	440	560~650	12-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
	SP202		t ≦ 12	t ≦ 12	-	380	280	-	φ50	40	4-M36 (A31)	155	440	570~750	16-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
	SP203		t ≦ 16	t ≦ 16	-	380	270	-	φ58	45	4-M42 (A41)	175	480	580~840	20-D19	D13φ100	190	21以上	650以上
	SP251	□250	t ≦ 6	t ≦ 6	-	400	310	-	φ50	28	4-M36 (A31)	155	440	620~650	12-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
○	SP252		t ≦ 9	t ≦ 9	-	450	340	-	φ50	36	4-M36 (A31)	155	440	650~680	16-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
	SP253		t ≦ 12	t ≦ 12	-	450	330	-	φ58	40	4-M42 (A41)	175	480	640~840	20-D19	D13φ100	190	21以上	650以上
	SP254		t ≦ 16	t ≦ 16	-	480	380	230	φ50	45	8-M36 (A34)	155	590	680~980	20-D22	D13φ100	220	21以上	750以上
	SP301	□300	t ≦ 9	t ≦ 9	-	480	370	-	φ58	36	4-M42 (A42)	175	580	680~840	16-D22	D13φ100	220	21以上	750以上
	SP302		t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	500	400	250	φ50	40	8-M36 (A34)	155	590	730~840	20-D22	D13φ100	220	21以上	750以上
	SP303		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	530	420	250	φ58	45	8-M42 (A43)	175	680	740~840	24-D22	D13φ100	220	21以上	850以上
	SP304		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	570	440	270	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	770~1120	20-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	SP305		t ≦ 19	t ≦ 22	t ≦ 19	600	470	300	φ58	55	8-M42 (A43)	175	680	800~1120	20-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	SP351	□350	t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	560	460	290	φ58	40	8-M42 (A43)	175	680	780~1070	24-D22	D13φ100	220	21以上	850以上
	SP352		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	620	500	330	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	850~1070	24-D22	D13φ100	220	21以上	850以上
	SP353		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	630	470	280	φ66	50	8-M48 (A52)	195	720	830~1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	900以上
	SP354		t ≦ 22	t ≦ 22	t ≦ 19	670	530	340	φ66	60	8-M48 (A52)	195	720	880~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	900以上
	SP355		t ≦ 22	t ≦ 25	t ≦ 22	710	550	360	φ66	65	8-M48 (A52)	195	720	930~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	900以上
	SP401	□400	t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	650	540	370	φ58	45	8-M42 (A43)	175	680	860~1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	SP402		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	670	540	350	φ66	50	8-M48 (A53)	195	820	880~1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP403		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	730	590	400	φ66	60	8-M48 (A53)	195	820	960~1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP404		t ≦ 22	t ≦ 22	t ≦ 19	780	630	440	φ66	70	8-M48 (A53)	195	820	1020~1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP405		t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	740	590	400	φ66	70	12-M48 (A53)	195	820	980~1260	32-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP406	t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	770	600	360	φ74	70	8-M56 (A71)	245	800	1020~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上	
	SP451	□450	t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	730	620	450	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	950~1150	24-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	SP452		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	760	630	440	φ66	55	8-M48 (A53)	195	820	990~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP453		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	850	680	490	φ66	70	8-M48 (A53)	195	820	1100~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP454		t ≦ 22	t ≦ 22	t ≦ 19	810	660	470	φ66	70	12-M48 (A53)	195	820	1100~1260	32-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP455		t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	880	680	490	φ66	75	12-M48 (A53)	200	820	1140~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP456		t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	850	690	450	φ74	70	8-M56 (A71)	245	800	1150~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP457		t ≦ 28	t ≦ 28	t ≦ 25	860	680	420	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1130~1260	40-D25	D13φ100	250	21以上	1050以上
	SP501	□500	t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	750	630	440	φ66	50	8-M48 (A53)	195	820	970~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP502		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	790	660	470	φ66	60	12-M48 (A53)	195	820	1050~1260	32-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP503		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	810	670	440	φ70	55	8-M52 (A61)	235	750	1050~1260	32-D25	D13φ100	250	21以上	950以上
	SP504		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	870	690	500	φ66	65	12-M48 (A53)	195	820	1130~1260	32-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP505		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	890	730	500	φ70	70	8-M52 (A61)	235	750	1150~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	950以上
	SP506		t ≦ 22	t ≦ 22	t ≦ 19	880	710	450	φ80	70	8-M60 (A81)	255	850	1140~1600	32-D29	D16φ100	290	21以上	1050以上
	SP507		t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	920	740	480	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1200~1600	32-D29	D16φ100	290	21以上	1050以上
	SP508		t ≦ 28	t ≦ 28	t ≦ 25	920	720	440	φ88	80	8-M68 (AA1)	275	950	1220~1690	36-D29	D16φ100	290	21以上	1200以上
	SP551	□550	t ≦ 12	t ≦ 12	t ≦ 9	850	720	530	φ66	55	8-M48 (A53)	195	820	1100~1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP552		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	890	740	550	φ66	65	12-M48 (A53)	195	820	1150~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	SP553		t ≦ 16	t ≦ 16	t ≦ 12	910	770	540	φ70	65	8-M52 (A61)	235	750	1180~1260	36-D25	D13φ100	250	21以上	950以上
	SP554		t ≦ 19	t ≦ 19	t ≦ 16	900	740	480	φ80	65	8-M60 (A81)	255	850	1170~1600	32-D29	D16φ100	290	21以上	1050以上
	SP555		t ≦ 22	t ≦ 22	t ≦ 19	970	800	540	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1260~1500	32-D29	D16φ100	290	21以上	1050以上
	SP556		t ≦ 25	t ≦ 25	t ≦ 22	990	790	520	φ84	80	8-M64 (A91)	265	900	1280~1690	36-D29	D16φ100	290	21以上	1100以上
	SP557		t ≦ 28	t ≦ 28	t ≦ 25	980	770	470	φ92	80	8-M72 (AB1)	285	1000	1300~1790	40-D29	D16φ100	290	21以上	1250以上

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士 第 8425号

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 謹	DATE	R06.11	TITLE	津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO	S-06a
	DRAWN	ISベース柱脚工法設計・施工標準図2		SCALE	A2: - A3: 縮小率70.7%	

スリーエスG-cube工法 特記仕様書 [GBRC性能証明 第07-21号改2]

1. 工事概要

本地業は、セメントスラリーを用いたスラリー系機械攪拌式深層混合処理工法による地盤改良地業である。
この工法は、セメント系固化材を原地盤と攪拌混合し、現地盤をコラム状に固化する地盤改良を行うものである。

2. 一般事項

本地業は、本特記仕様書によるほか、「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」（以下指針という）及びスリーエスG工法 品質・施工マニュアルによる工事を行う。

3. 特記事項

- (1) コラムの径、掘削深度（改良長+空掘長）、本数配置等は設計図書による。但し、コラムの径・長さ・本数・位置及びセメントスラリーの配合等について土質や地盤状況により変更した方が適切と判断される場合は、監督員の承認の上に変更することができる。
- (2) コラム設計基準強度は $F_c=1200\text{kN/m}^2$ とする
- (3) 設計の要求する性能を確保するため、適切な配合管理、施工管理および品質検査を実施する。
- (4) セメントスラリーを用いた機械攪拌式深層混合処理工法のスリーエスG工法協会に所属する会員とする。
- (5) 工法の選定は、(財)日本建築総合試験所において下記の性能証明を有する工法を選定する。
- ①変動係数25%が砂質土、粘性土、ローム地盤で採用できること。
 - ②小規模建築物に対する品質管理が規定されていること。
 - ③材齢7日強度で合否判定が可能であると認定されていること。
- (6) 品質及び施工管理は、スリーエスG工法品質・施工管理マニュアルに基づいて行うものとする。

4. 施工計画

工事に先立ち、施工計画書を監査員に提出する。施工計画書は次の事項を明記する。

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| (1) 地盤概要 | (5) 施工機器及び仮設設備と配置 |
| (2) 工事内容（コラム径・コラム長・空掘り長・コラム数・設計基準強度） | (6) 配合管理・施工管理・品質管理の方法 |
| (3) 工事期間及び工程 | (7) 建築技術性能証明書 |
| (4) 工事要領（使用固化材・配合・攪拌翼の昇降速度・吐出量等） | (8) その他、必要事項 |

5. 施工機械

- (1) 攪拌翼はセメントスラリーと原位置土を確実に攪拌混合するための共回り現象を防止する攪拌装置を装備すること
- (2) 攪拌翼は上下にセメントスラリー吐出口を設け、掘削時に下吐出口から引上げ時に上吐出口からセメントスラリーを吐出可能な吐出切替構造であること
- (3) 所定の施工管理項目の計測及び記録ができる管理装置を用いること
- (4) 改良機本体は本工事の施工仕様を満足させる施工制御機器を装備したものでリーダー付及び自走式タイプであること
- (5) ミキシングプラントは所定吐出量を十分供給できる能力を有していること

6. 配合試験

- (1) 本工事に先立ち現場から試料土を採取して、所定の室内配合試験を実施し、所要の強度が得られるよう配合条件を決定する。

試験名	室内配合試験
試料箇所数	1箇所

7. 配合管理

- (1) セメントスラリーに使用する固化材は、セメント及び、セメント系固化材とする。
- (2) 配合強度

配合強度 X_f は設計基準強度 F_c の1.7倍に設定する。

$$X_f = F_c \times 1.7$$

X_f : 配合強度 (kN/m²)

F_c : 設計基準強度 (kN/m²)

- (3) 配合量（固化材量とW/C）

室内配合試験の結果あるいは過去の工事実績に基づいて、配合強度を満足するように決定する。

$$X_{128} = X_f / \alpha_f$$

X_{128} : 室内配合強度(28日強度) (kN/m²)

X_f : 配合強度 (kN/m²)

α_f : 現場/室内強度比 (強度比0.65; 実績より)

$$X_{17} = (X_f / \alpha_f) / \sigma_7$$

X_{17} : 室内配合強度(7日強度) (kN/m²)

X_f : 配合強度 (kN/m²)

α_f : 現場/室内強度比 (強度比0.65; 実績より)

σ_7 : 材齢28日/材齢7日強度比

室内配合試験(3日強度: X_{13})により決定する場合は、 X_{17} を材齢7日/材齢3日強度比で割った配合強度とする。

暫定配合量300(kg/m³)、W/C=70% 【最終的には配合試験により決定する。】

8. 品質検査

- (1) 設計対象層及び調査箇所数。
- ① 設計対象層は最弱層とし、砂質土、粘性土、ロームの土質区分では（粘性土）とする。
 - ② 設計対象層(最弱層)の深度は、GL-(1.30m)付近とする。

表1. 調査箇所数

項目	採取部位	採取箇所数	備考
小規模建築物における品質検査	頭部モールドコア	1箇所	材齢 7日
	深部モールドコア	1箇所	材齢 7日

注) 深部モールドコアにおいて、 $X_i7 < F_c$ の場合は、材齢28日強度を確認する。
頭部モールドコアの抜き取り数は、改良体100本に1箇所以上とする。

- (2) メーターサンプラーによる品質管理

設計対象層に対しメーターサンプラーにてサンプリングを行う。

改良部の連続性、土塊混入状況、及び不良率の確認をフェノール試験、指圧試験により行う。

ただし、現場状況等によりメーターサンプラーによるサンプリングが困難な場合は、深部モールドコアを1箇所追加し、計2箇所
でサンプリングすることによりメーターサンプラーの代用を行う。

高温養生(60℃)による材齢1日圧縮試験を行う。

これらにより、健全な品質を確認しモールドコア試験を実施する。

- (3) 合否の判定（小規模建築物における品質検査）

- ① 抜き取り1箇所に対して3個の供試体を採取する。
- ② 合否の判定はn個(コアの個数)の一軸圧縮試験結果が、下式を満足する場合を合格と判定する。

$$X_i \geq F_c$$

X_i : 検査対象層より採取した個々のコアの一軸圧縮強さ(材齢7日) ($1 \leq i \leq n$) (kN/m²)、
(もし $X_i7 < F_c$ の場合は、 $X_i28 \geq F_c$ を確認する。)

F_c : 設計基準強度 (kN/m²)

n : コアの抜き取り個数

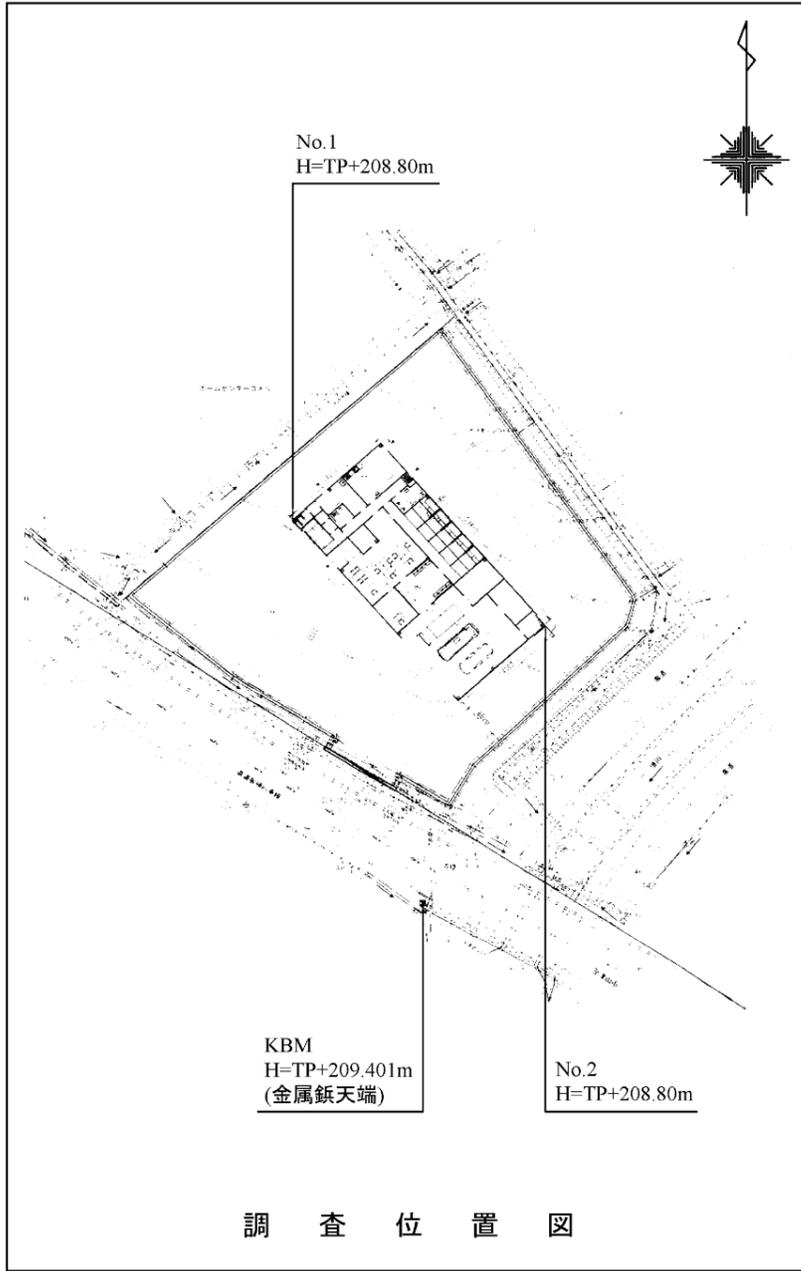
i : 個々の供試体

9. 工事報告

工事完了後、次の項目について報告書をまとめ、監督員に提出する。

- ① コラム伏図及び番号
- ② コラムの施工日
- ③ コラムの径及び改良長
- ④ 掘削深度
- ⑤ 固化材の配合と使用量
- ⑥ モールドコア圧縮強度試験結果

 内田建築設計事務所	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO S-07
	1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE R06. 11	



ボーリング柱状図

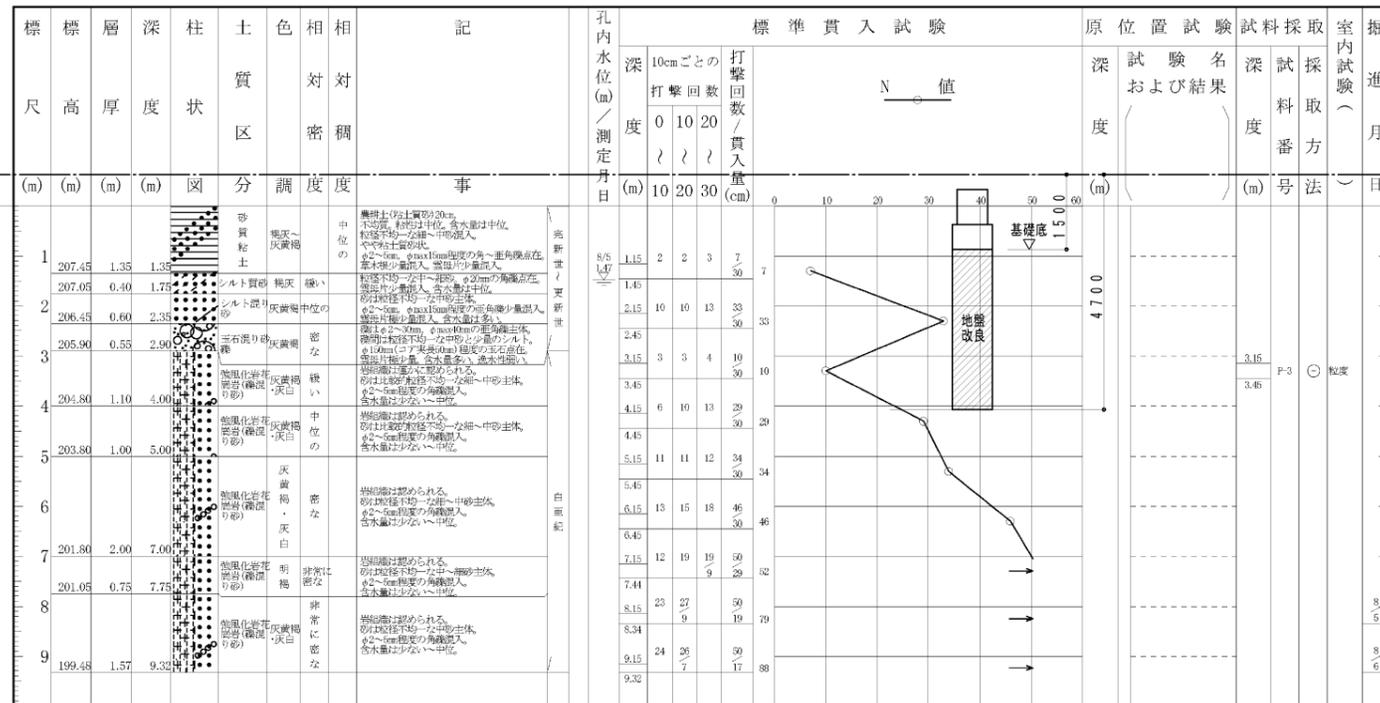
調査名 加茂出張所新築設計業務委託

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo _____

ボーリング名	No. 1		調査位置	岡山県津山市加茂町桑原160			北緯	35° 10' 4.42"		
発注機関	有限会社 内田建築設計事務所			調査期間	令和 6年 8月 5日 ~ 6年 8月 6日		東経	134° 3' 39.01"		
調査業者名	岩水開発株式会社 電話 (086-265-0345)		主任技師	木畑 尚樹		現場代理人	鹿室 僚太		ボーリング責任者	三好 涼太
孔口標高	H-TP +208.80m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°		使用機種	ハンマー 落下用具
総掘進長	9.32m		度			エンジン	ヤンマー TF120V-E		ポンプ	東邦 BG-3C



一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士 第 8425号

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE	R06.11	TITLE	津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO	S-08
	DRAWN	ボーリング柱状図1		SCALE	A2:1/100 A3:縮小率70.7%	

ボーリング柱状図

調査名 加茂出張所新築設計業務委託

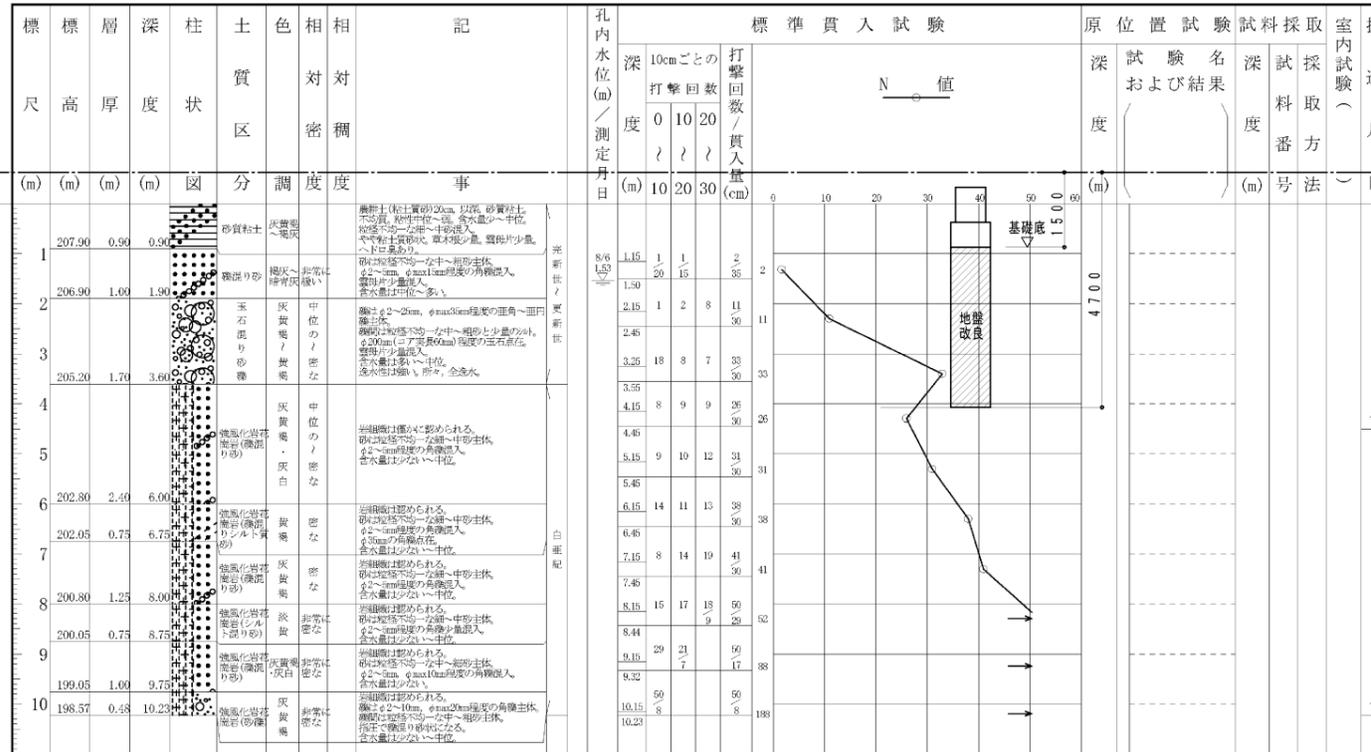
ボーリングNo										
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

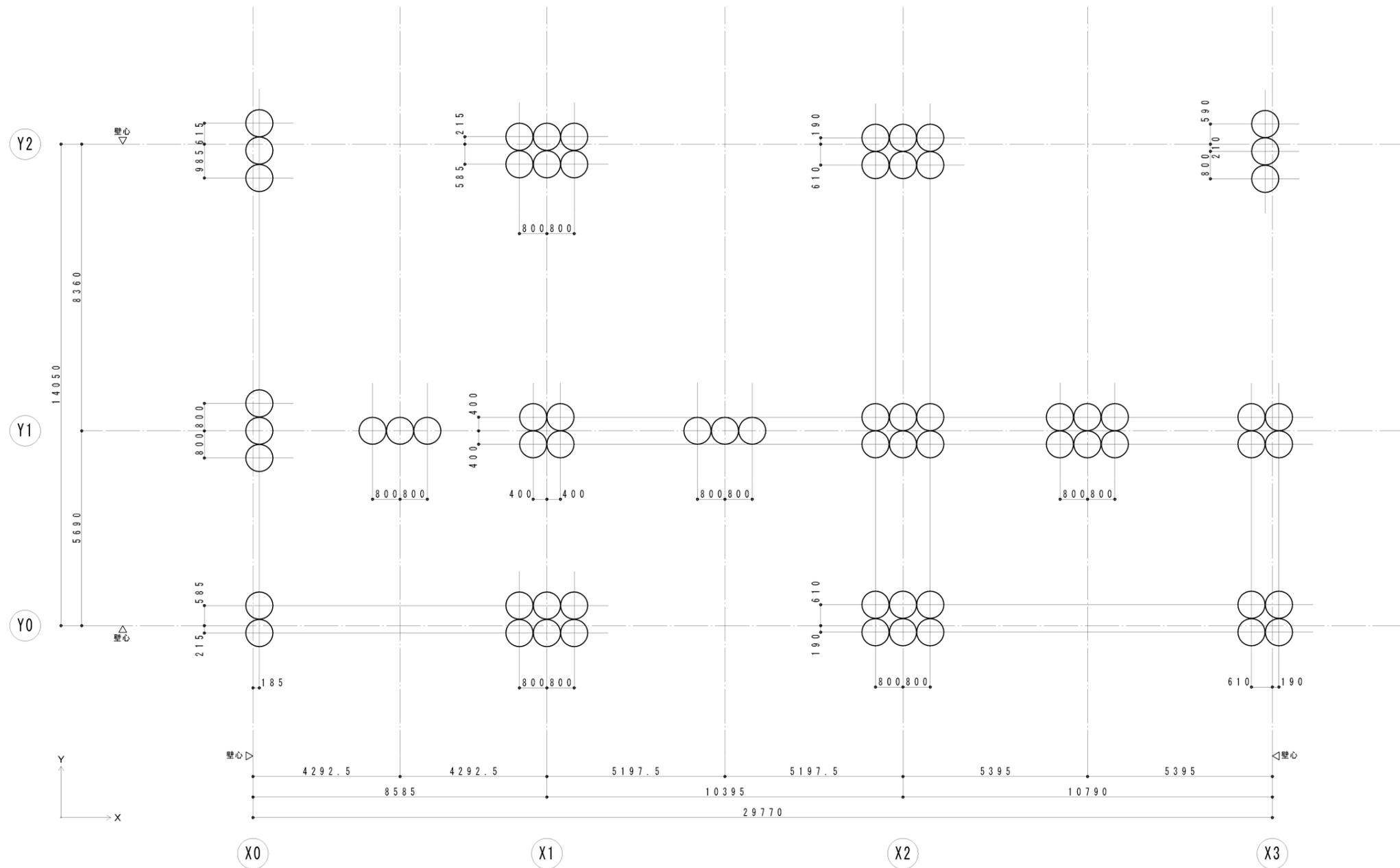
ボーリング名	No. 2		調査位置	岡山県津山市加茂町桑原160			北緯	35° 10' 4.10"						
発注機関	有限会社 内田建築設計事務所			調査期間	令和 6年 8月 6日 ~ 6年 8月 7日			東経	134° 3' 40.34"					
調査業者名	岩水開発株式会社 電話 (086-265-0345)		主任技師	木畑 尚樹		現場代理人	鹿室 僚太		コ鑑定者	木畑 尚樹		ボーリング責任者	三好 涼太	
孔口標高	H-TP +208.80m		角	180° 上 90° 下		方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南		地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°		使用機種	試錐機 東邦 D1-C エンジン ヤンマー TF120V-E	
総掘進長	10.23m		度	0° 0°		向			ハンマー落下用具	自動落下(半自動落下型)		ポンプ 東邦 BG-3C		

設計 G L
(209.432m)
▽
632
△
孔口



一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士 第 8425号

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN ボーリング柱状図2



改良杭伏図 S = 1 / 100

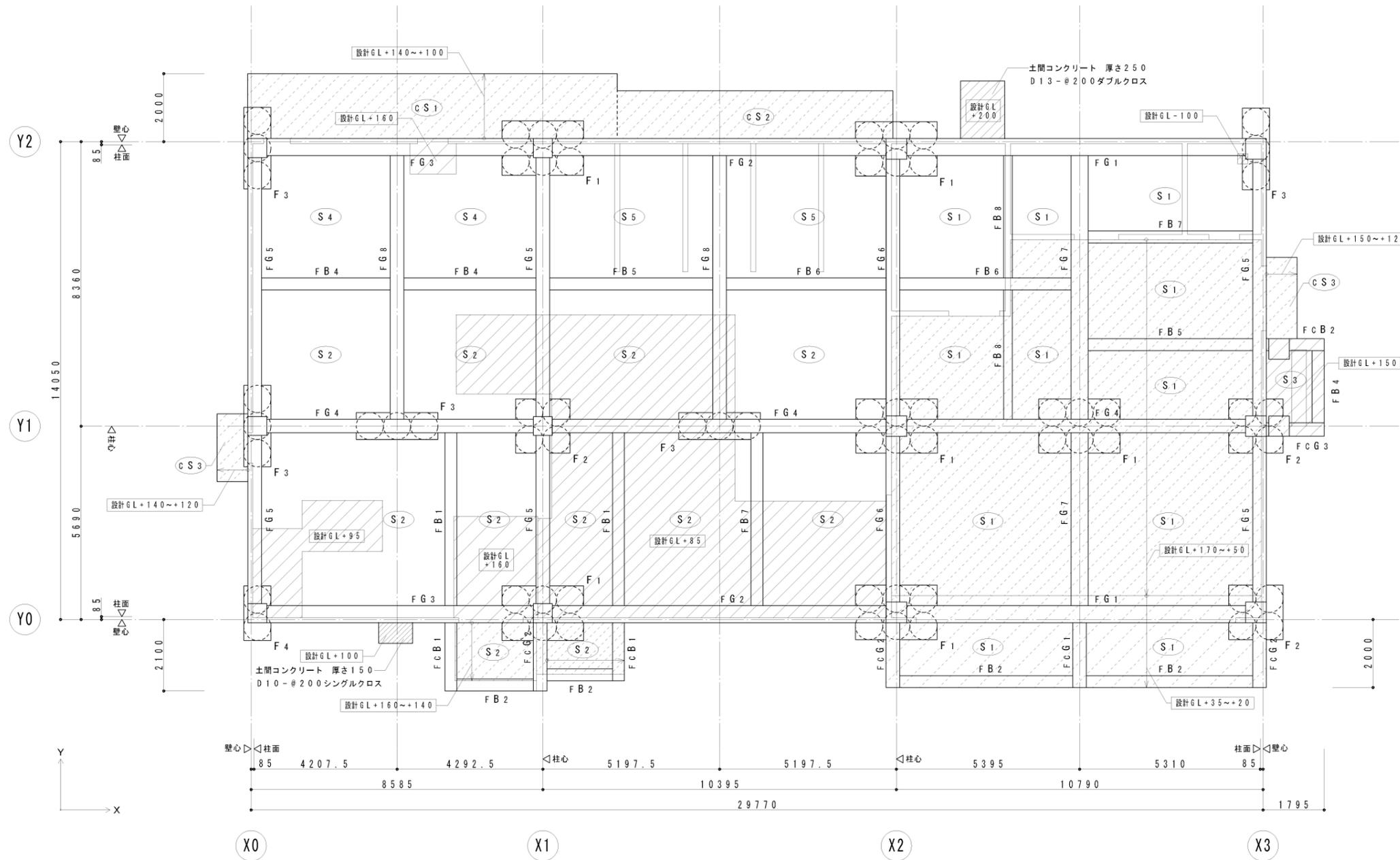
※ ○は柱状改良杭φ800を示す。
 ※ 特記なき寸法は、改良杭心を示す。

改良杭仕様	
スリーエスG-cube工法 (GBRC 性能証明 第07-21号 改2)	
改良径	: φ800mm
改良長	: L=3.15m
空堀深	: L' =1.55m
先端深度	: 設計GL-4.7m
本数	: n=65本
設計基準強度	: Fc=1200 kN/m ²
長期耐力度	: Lfe=300 kN/m ²

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
 構造設計一級建築士 第 8425号



 内田建築設計事務所 <small>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</small>	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO S-10
	DATE R06.11	



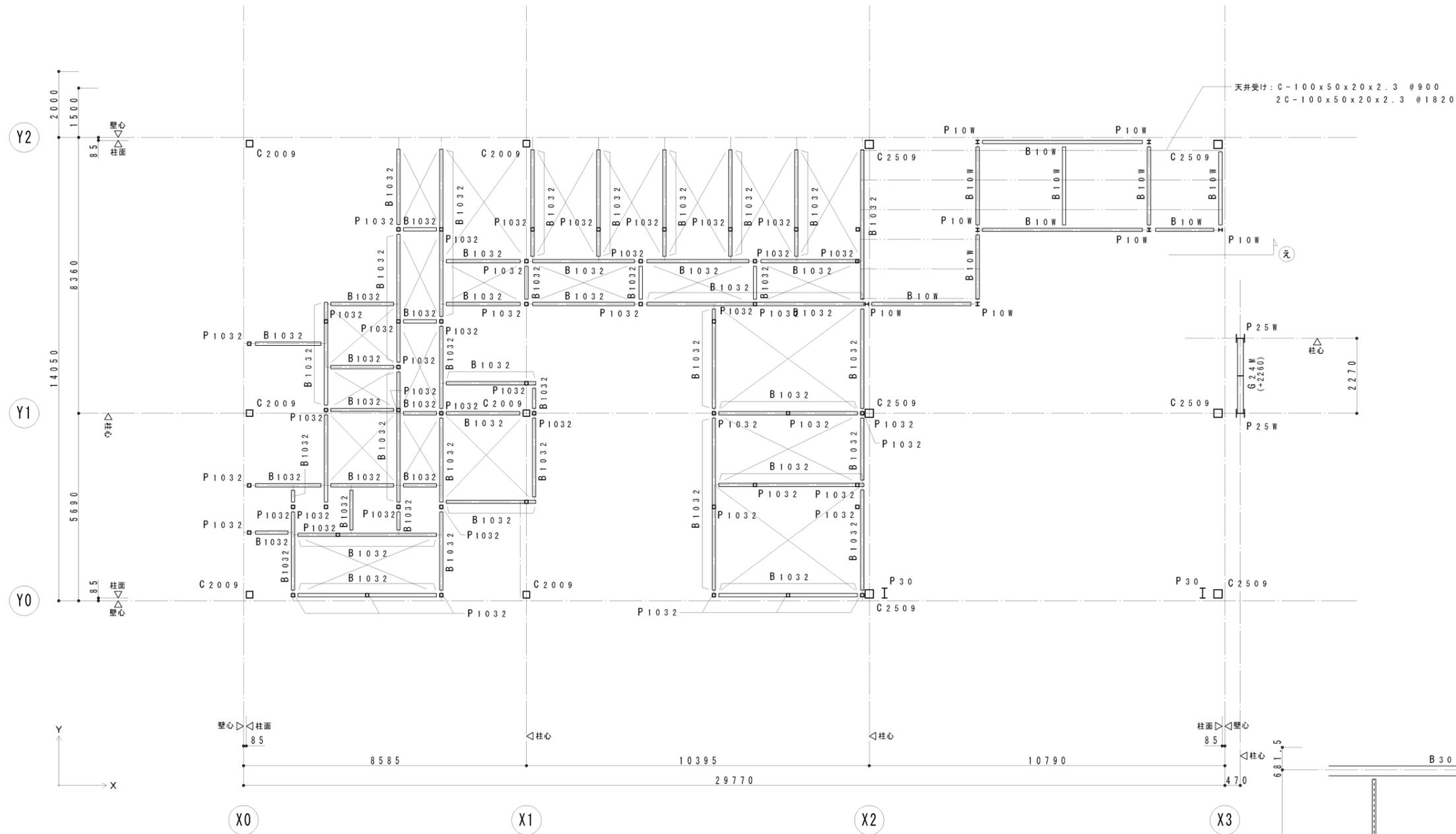
基礎伏図 S = 1 / 100

- ※ 特記なき基礎底は設計GL - 1500とする。
- ※ () 内数値は、設計GLからの基礎底レベルを示す。
- ※ 特記なき地中梁天は設計GL - 300とする。
- ※ () 内数値は、設計GLからの梁天レベルを示す。
- ※ 特記なきスラブ天端は設計GL + 170とする。
- ※ : 床下がりを示し、 : 設計GL - *** はスラブの天端レベルを示す。



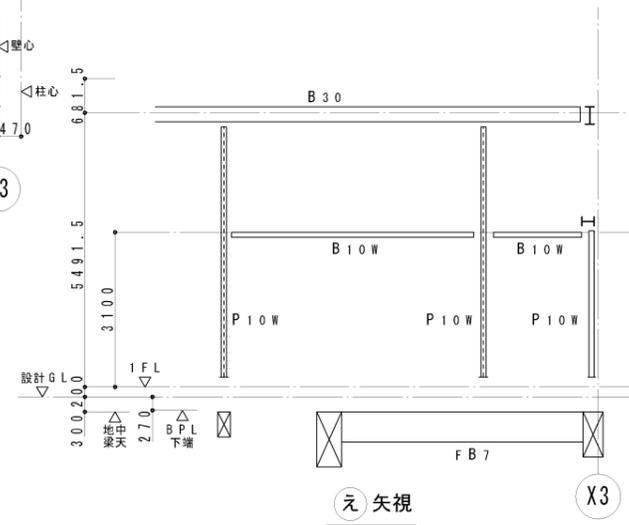
一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士 第 8425号

内田建築設計事務所		TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO S-11
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義		DATE R06.11	DRAWN 基礎伏図	SCALE A2:1/100 A3:縮小率70.7%



壁受け伏図 S = 1 / 100

- ※ 特記なき梁天端は、1FL+3100とする。
- ※ ()内数値は、1FLからの梁天レベルを示す。
- ※ 特記なきブレースはV2とする。

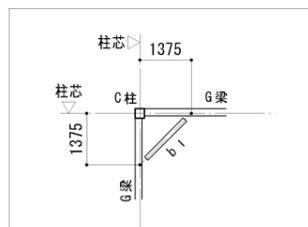
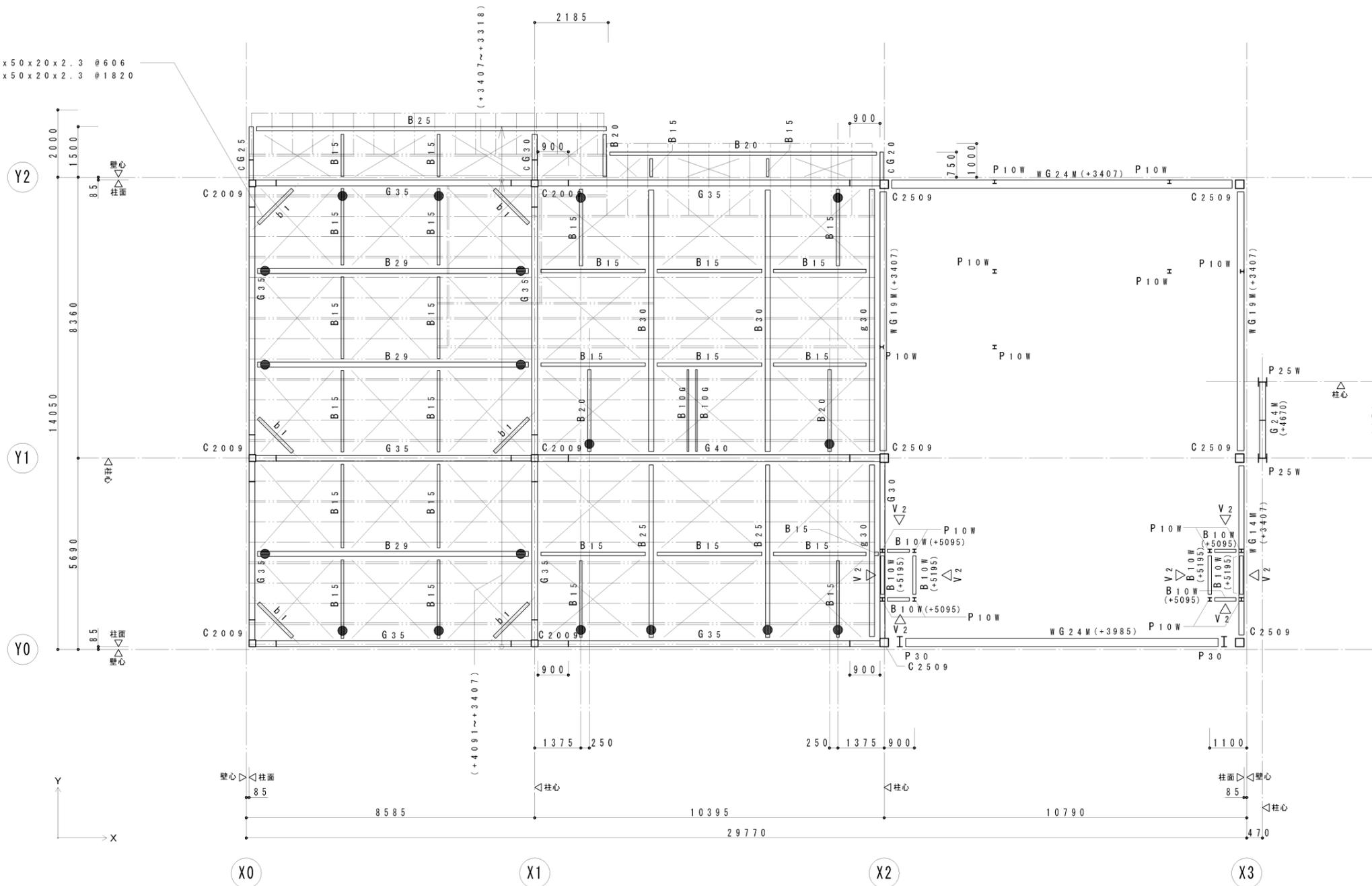


元 矢視



		TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		N S-12
一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎 構造設計一級建築士 第 8425号	1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE R06.11	DRAWN 壁受け伏図	

母屋: C-100x50x20x2.3 @606
 2C-100x50x20x2.3 @1820



【火打材取付要領図】
 ※ G梁せいセンターに 取付のこと

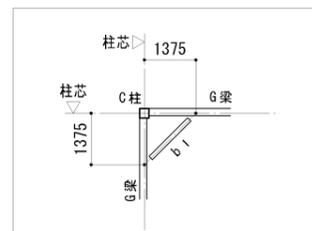
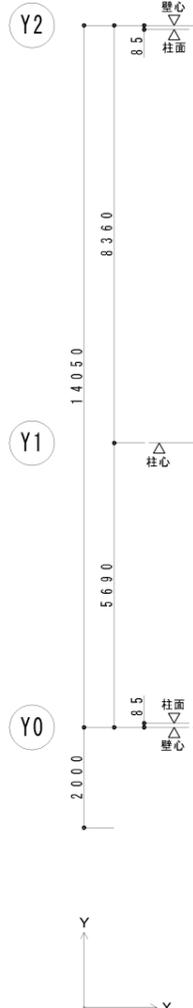
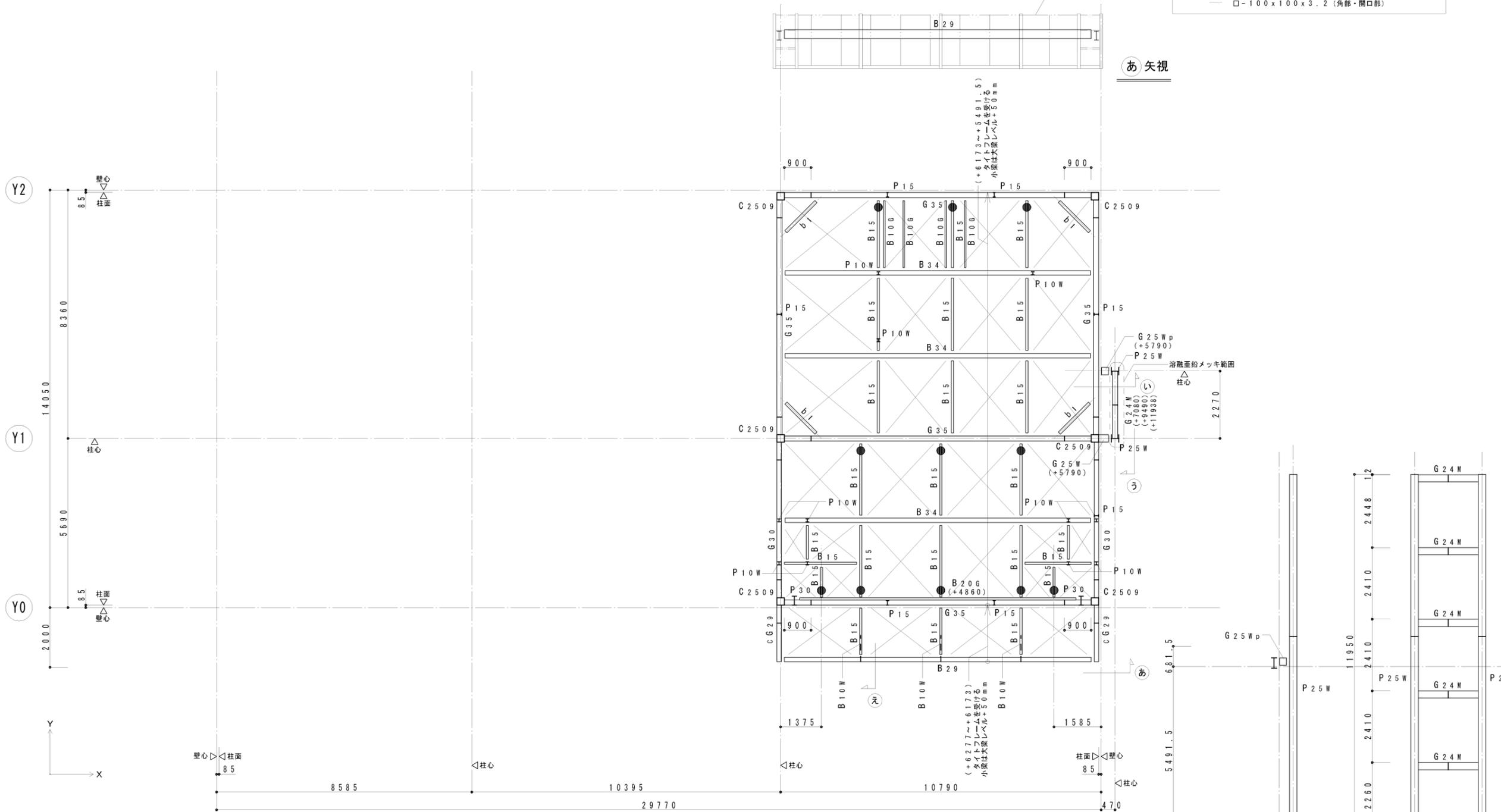
屋根伏図 1 S = 1 / 100

- ※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。
- ※ ()内数値は、1FLからの梁天レベルを示す。
- ※ 特記なきブレースはV1とする。
- ※ ● : 小梁仕口ボルト補強端を示す。
- ※ ○ : 梁剛接部を示す。

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
 構造設計一級建築士 第 8425号

 内田建築設計事務所		TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO S-13
		DATE R06.11	DRAWN 屋根伏図1	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義				

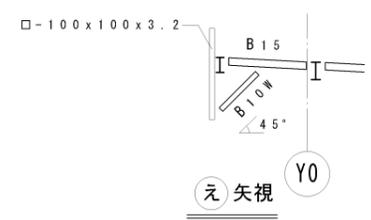
鉄骨下地凡例	
縦筋線	— C-100x50x20x3.2 @1000 □-100x100x3.2 (角部・開口部・ジョイント部)
横筋線	— 2C-100x50x20x3.2 @1820 — C-100x50x20x3.2 @606 □-100x100x3.2 (角部・開口部)



【火打材取付要領図】
※ G梁せいセンターに 取付のこと

屋根伏図 2 S = 1 / 100

- ※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。
- ※ ()内数値は、1FLからの梁天レベルを示す。
- ※ 特記なきブレースはV1とする。
- ※ ● : 小梁仕口ボルト補強端を示す。
- ※ ○ : 梁剛接部を示す。



あ 矢視

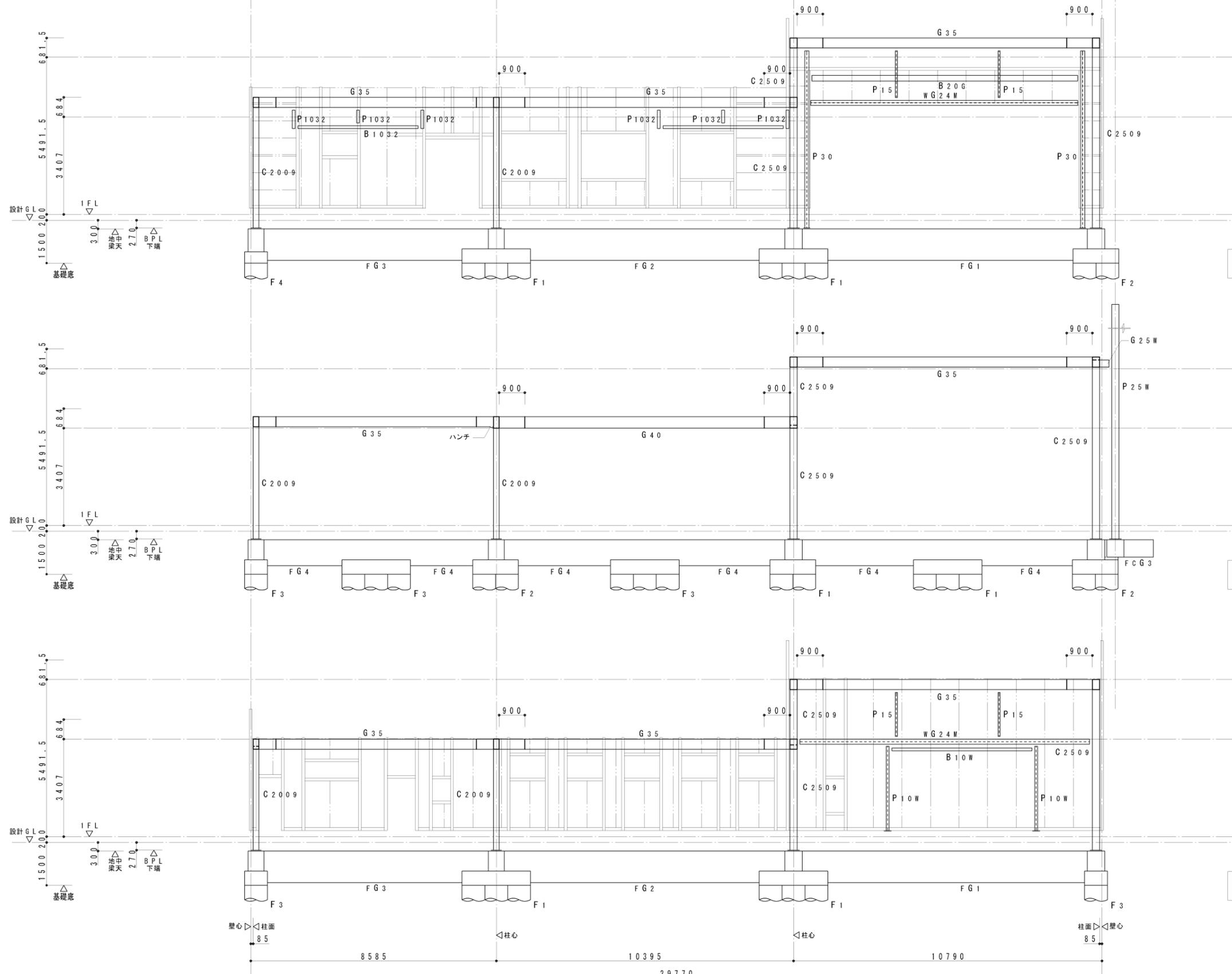
え 矢視

い 矢視

う 矢視



内田建築設計事務所 一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎 構造設計一級建築士 第 8425号	TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事	NO
	DATE R06.11	DRAWN 屋根伏図2



Y 0 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。

Y 1 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。

Y 2 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。

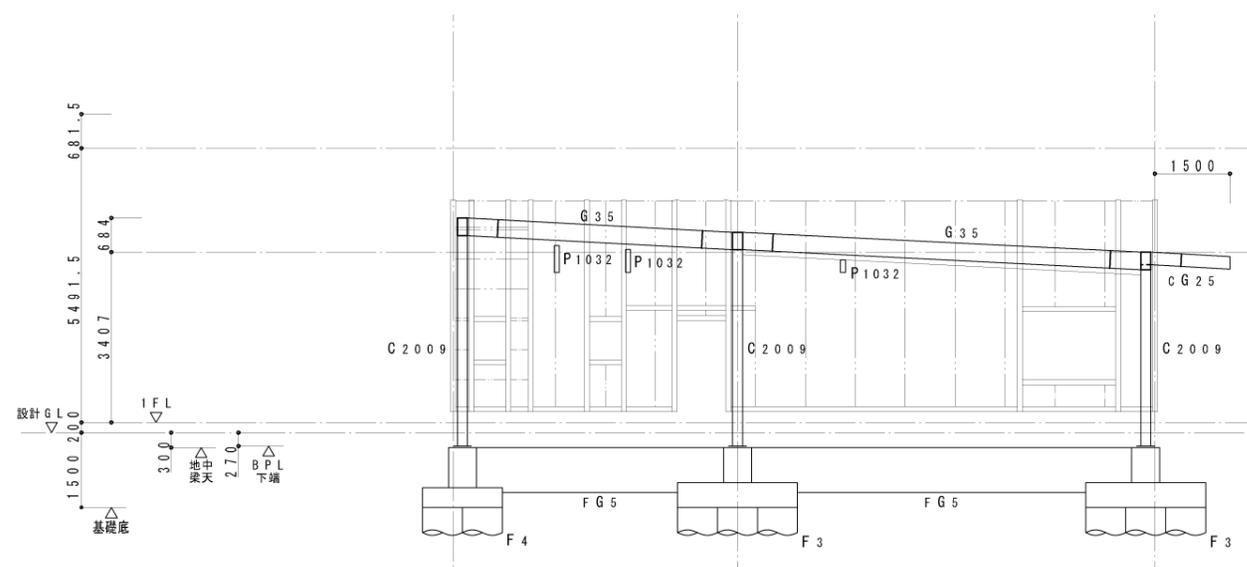
X0 X1 X2 X3

鉄骨下地凡例

縦筋線	C-100x50x20x3.2 @1000
	□-100x100x3.2 (角部・開口部・ジョイント部・応吊材受け部)
横筋線	2C-100x50x20x3.2 @1820
	C-100x50x20x3.2 @606
	□-100x100x3.2 (角部・開口部)
	2□-100x100x3.2 (応受け部)

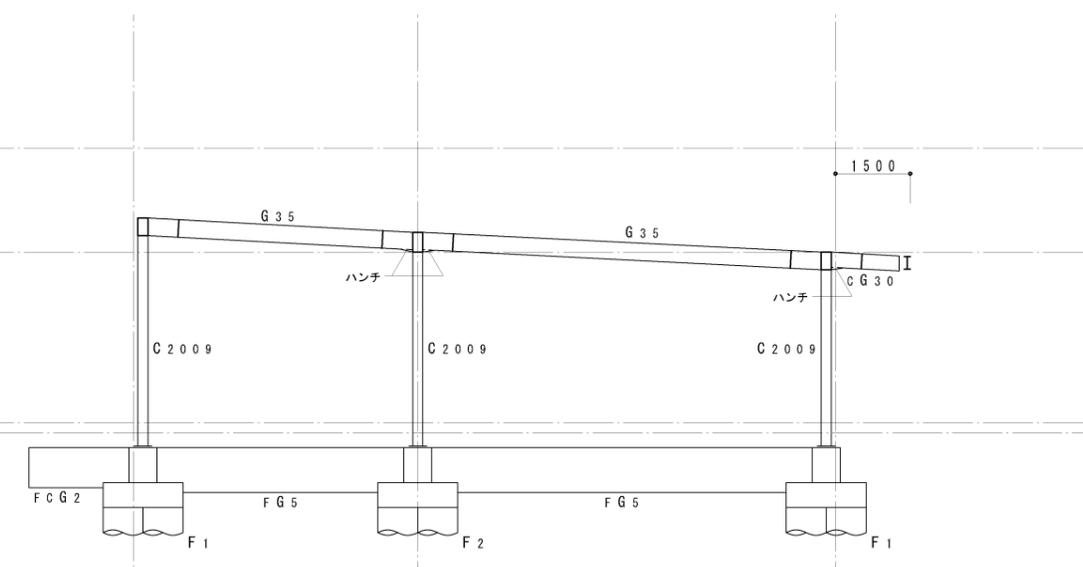
 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 軸組図1

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
 構造設計一級建築士第 8425号



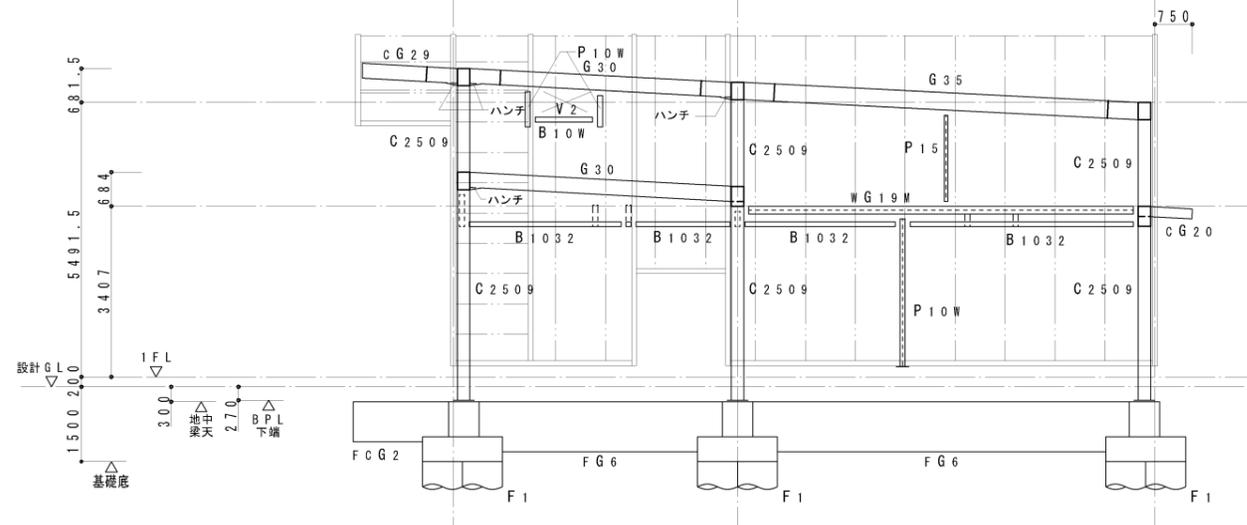
X 0 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。



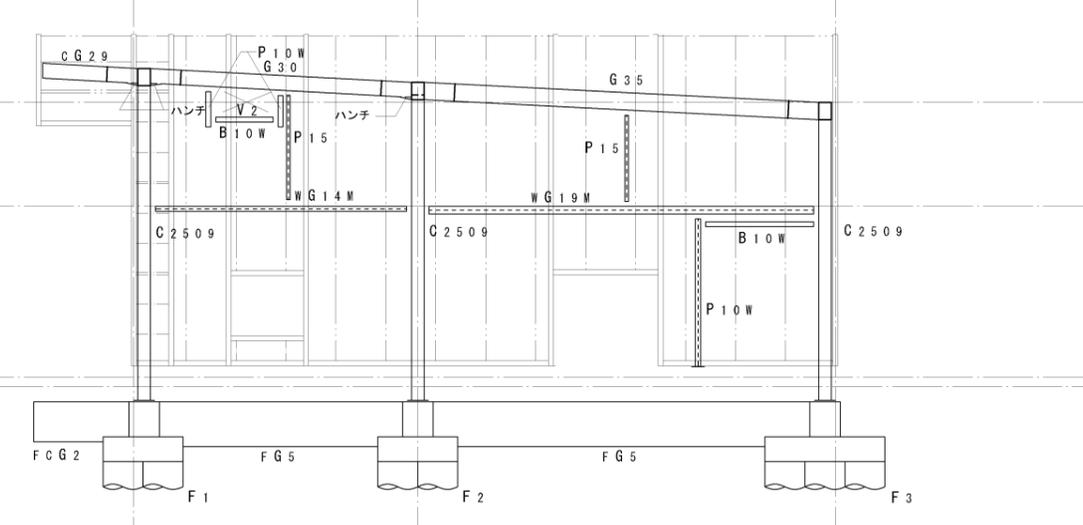
X 1 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。



X 2 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。



X 3 通り軸組図 S = 1 / 100

※ 特記なき梁継手位置は柱面から600とする。

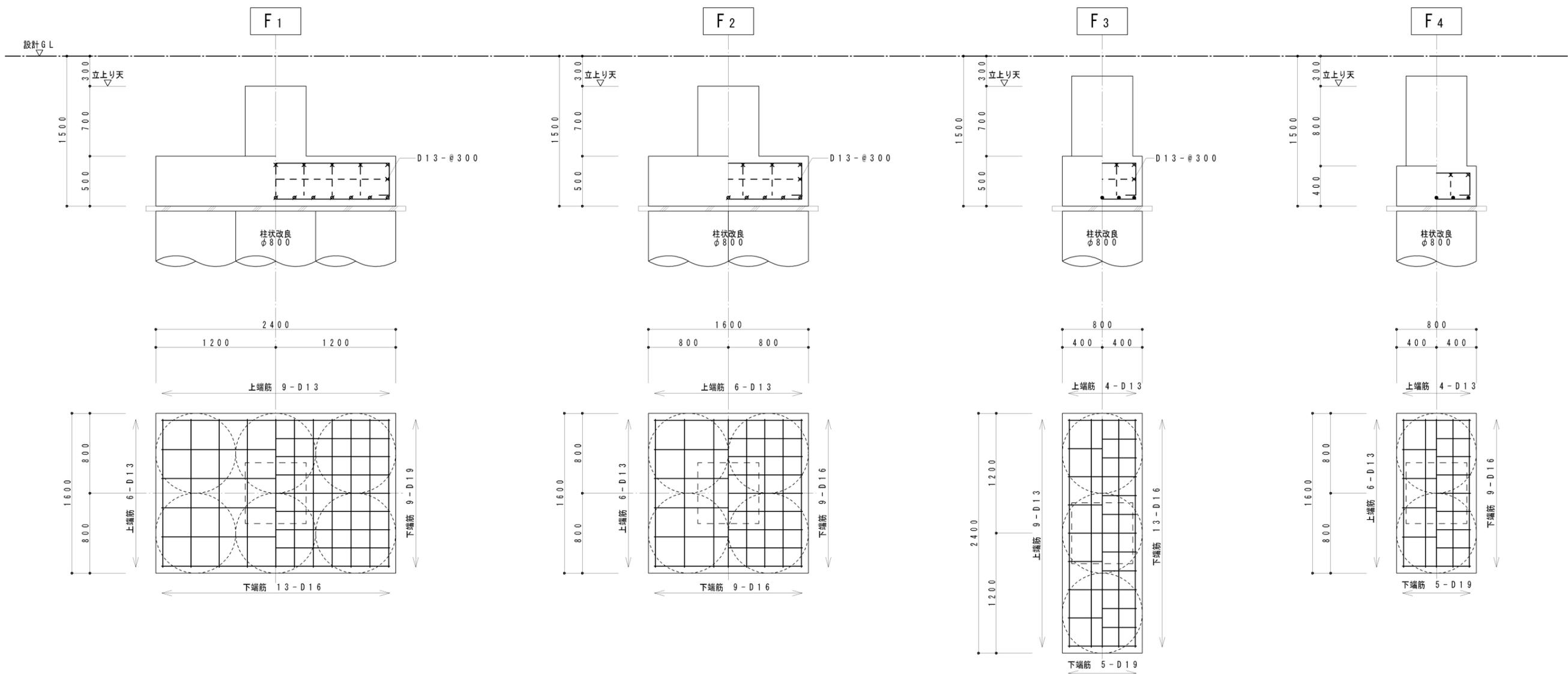
鉄骨下地凡例

縦筋線	C-100x50x20x3.2 @1000
□	100x100x3.2 (角部・開口部・ジョイント部・底吊材受け部)
横筋線	2C-100x50x20x3.2 @1820
---	C-100x50x20x3.2 @606
□	100x100x3.2 (角部・開口部)

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士第 8425号

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事	NO
	DATE R06.11	DRAWN 軸組図2

※ 基礎の向きについては 基礎伏図参照のこと。



床スラブ配筋リスト

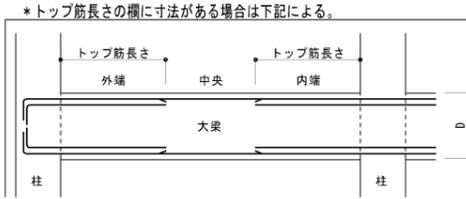
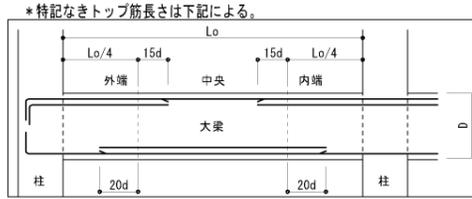
符号	厚サ	位置	短辺方向		長辺方向		備考
			端部	中央	端部	中央	
S 1	180	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 13 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
S 2	160	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 13 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
S 3	300	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 13 - @ 200	←	
		下端筋	D 13 - @ 200	←	D 13 - @ 200	←	
S 4	220	上端筋	D 13 - @ 150	←	D 10 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 150	←	D 10 - @ 200	←	
S 5	180	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
C S 1	220	上端筋	D 13 - @ 150	←	D 10 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 150	←	D 10 - @ 200	←	
C S 2	180	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
C S 3	160	上端筋	D 13 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	
		下端筋	D 10 - @ 200	←	D 10 - @ 200	←	

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士第 8425号

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 基礎リスト

地中梁リスト S = 1 / 30

※ 主筋はX方向の梁が上になるように配筋すること。
 ※ 幅止め筋は、D10-@1000以下とする。



符号	F G 1			F G 2			F G 3			F G 4	F G 5		
位置	X 2 端	中央	X 3 端	X 1 端	中央	X 2 端	X 0 端	中央	X 1 端	全域	端部	中央	
断面													
	500			500			500			400	400		
主筋	上端筋	10-D25	5-D25	5-D25	9-D25	5-D25	10-D25	5-D25	5-D25	9-D25	3-D25	4-D25	4-D25
	下端筋	8-D25	8-D25	7-D25	5-D25	8-D25	8-D25	5-D25	8-D25	8-D25	3-D25	4-D25	5-D25
トップ筋長さ	上端筋	3550	—	—	3200	—	3500	—	—	2800	—	—	—
	下端筋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1900
肋筋	D13-□-@200			D13-□-@200			D13-□-@200			D13-□-@200		D13-□-@200	
腹筋	2x2-D10			2x2-D10			2x2-D10			2x2-D10		2x2-D10	

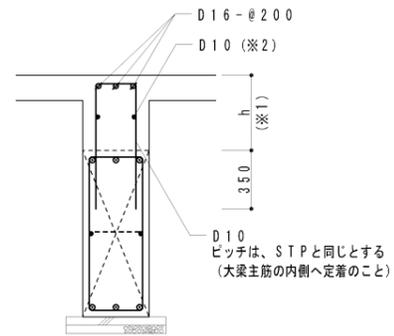
符号	F G 6		F G 7			F G 8		FC G 1	FC G 2	FC G 3
位置	Y0・Y2端	中央	Y0・Y2端	中央	Y1端	端部	中央	全域	全域	全域
断面										
	400		500			400		400	400	400
主筋	上端筋	4-D25	6-D25	5-D25	7-D25	10-D25	4-D25	4-D25	7-D25	4-D25
	下端筋	6-D25	4-D25	5-D25	5-D25	10-D25	6-D25	8-D25	4-D25	4-D25
トップ筋長さ	上端筋	—	1900	—	—	2800	—	—	—	—
	下端筋	—	—	—	—	2450	—	2850	—	—
肋筋	D13-□-@200		D13-□-@200			D13-□-@200		D13-□-@200		D13-□-@200
腹筋	2x2-D10		2x2-D10			2x2-D10		2x2-D10		1x2-D10

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
 構造設計一級建築士第 8425号

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE	R06.11	TITLE	津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO	S-18
	DRAWN	地中梁リスト		SCALE	A2:1/30 A3:縮小率70.7%	

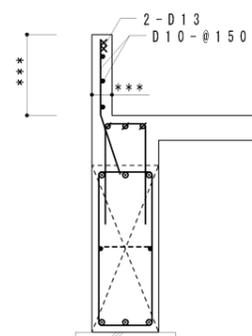
符号	FB 1	FB 2	FB 4	FB 5	FB 6	FB 7	FB 8	FCB 1	FCB 2
位置	全域	全域	全域	X1端, 中央 他端, 中央	両端 中央	両端 中央	全域	全域	全域
断面									
	上端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22 4-D22	4-D22 3-D22	3-D22 3-D22	2-D22	3-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22 3-D22	3-D22 3-D22	3-D22 4-D22	2-D22	3-D22	3-D22
肋筋	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200
腹筋	2x2-D10	1x2-D10	1x2-D10	1x2-D10	1x2-D10	1x2-D10	—	1x2-D10	1x2-D10

梁増打ち 要領



- * 1 h寸法が70を越える部分のみとする。
- * 2 h寸法が350を越える場合@300とする。

腰壁 要領



***寸法は、意匠図による。

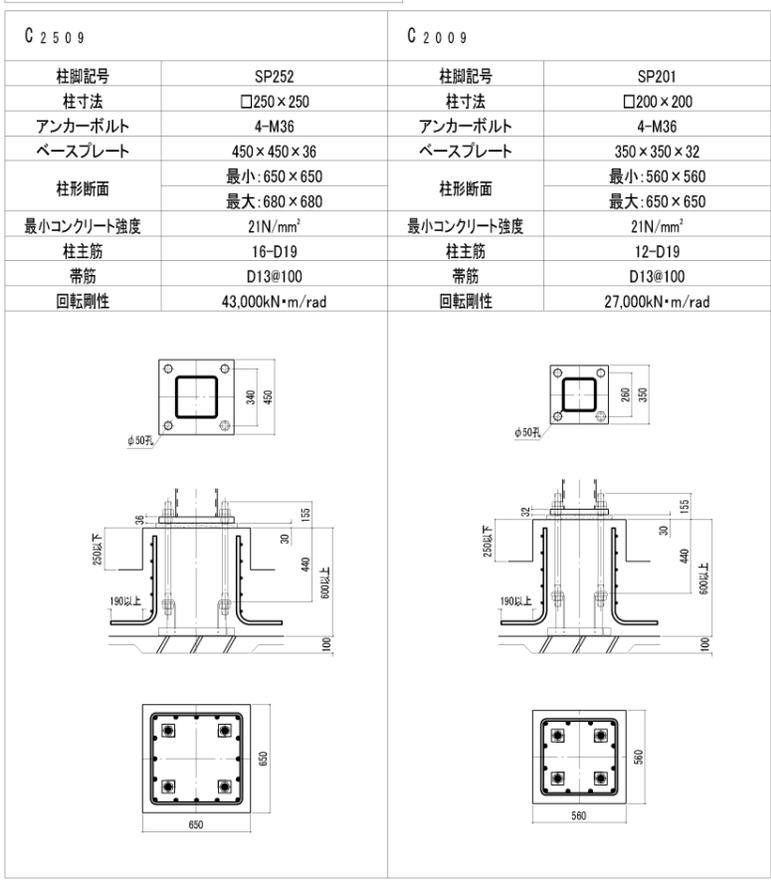
部 材 リ ス ト

※ 特記なき部材は、SS400、SSC400使用部分を示す。
(但し、通しダイヤフラムSN490C、内ダイヤフラムSN490Bとする。)

※ ホースリフター部材は溶融亜鉛メッキとし、ボルトは高力ボルト (F8T) とする。

記号	部材	PL	BOLT	備考
C2509	□-250x250x9 (BCR295)			ISベース SP252
C2009	□-200x200x9 (BCR295)			ISベース SP201
P30	H-300x150x6.5x9	BR-19 (220x330)	A. BOLT 2-M20, L=500	※ 仕口: GR-9, 3-M20
P25W	H-250x250x9x14	BR-22 (450x300)	A. BOLT 4-M20, L=500	ホースリフター柱
P15	H-150x75x5x7			※ 仕口: GR-6, 2-M16
P10W	H-100x100x6x8	BR-12 (180x120)(150x190)	A. BOLT 2-M16, L=400	※ 仕口: GR-6, 2-M16
P1032	□-100x100x3.2 (STKR400)			※ 仕口: GR-6, 2-M16 吊材
G40	H-400x200x8x13			
G35	H-350x175x7x11			
G30	H-300x150x6.5x9			
G25W	H-250x250x9x14			ホースリフター梁
G25Wp	H-250x250x9x14	GR-12	2+2-M20	
G24M	H-244x175x7x11			
CG30	H-300x150x6.5x9			
CG29	H-298x149x5.5x8			
CG25	H-250x125x6x9			
CG20	H-200x100x5.5x8			
g30	H-300x150x6.5x9	GR-9	3-M20	
B34	H-346x174x6x9	GR-9	4-M20	
B30	H-300x150x6.5x9	GR-9	3+3-M20	
B29	H-298x149x5.5x8	GR-6	3-M16	●端: 3-M20
B25	H-250x125x6x9	GR-9	2-M20	●端: 2+2-M20
B20	H-200x100x5.5x8	GR-6	2-M16	●端: 2+2-M20
B20G	[-200x80x7.5x11	GR-9	2-M20	
B15	H-150x75x5x7	GR-6	2-M16	●端: 2+2-M16
B10W	H-100x100x6x8	GR-6	2-M16	
B10G	[-100x50x5x7.5	GR-6	2-M16	
B1032	□-100x100x3.2	GR-6	2-M16	
WG24M	H-244x175x7x11	GR-9	2-M20	※ 横向き
WG19M	H-194x150x6x9	GR-9	2-M20	※ 横向き
WG14M	H-148x100x6x9	GR-9	2-M16	※ 横向き
V1	M20 (SNR400B)	GR-9	1-M20	※ ターンバックル付 (JIS規格品)
V2	M16	GR-9	1-M16	※ ターンバックル付 (JIS規格品)
b1	□-100x100x3.2 (STKR400)	GR-9	2+2-M16	
縦胴縁	C-100x50x20x3.2	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@1000
	□-100x100x3.2	GR-6	2-M12 (中ボルト)	(角部・開口部・ジョイント部)
横胴縁	C-100x50x20x3.2	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@606
	2C-100x50x20x3.2	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@1820
	□-100x100x3.2	GR-6	2-M12 (中ボルト)	(角部・開口部)
母屋	C-100x50x20x2.3	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@606
	2C-100x50x20x2.3	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@1820
天井受け	C-100x50x20x2.3	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@900
	2C-100x50x20x2.3	GR-6	2-M12 (中ボルト)	@1820

ISベース S=1/30



柱継手リスト S=1/30

P25W	H-250x250x9x14	PL	BOLT
F	PL-12x250x530 2 PL-12x100x530		16-M20
W	2 PL-9x140x290		8-M20

柱脚立上りリスト S=1/30

P25W	H-250x250x9x14	主筋	HOOB	TOP HOOB
		12-D19	D13-□-@100	2-D13-□

ベースプレートリスト S=1/30

P30	H-300x150x6.5x9	P25W	H-250x250x9x14	P10W	H-100x100x6x8
A. BOLT	2-M20 L=500	A. BOLT	4-M20 L=500	A. BOLT	2-M16 L=400
B.P.L	PL-19 220x330	B.P.L	PL-22 450x300	B.P.L	PL-12 180x120 (150x190)
R.I.B		R.I.B		R.I.B	

継手リスト

S = 1 / 30

※ 特記なき部材は、SS400使用部分を示す。
(ボルト本数は片側を示す)

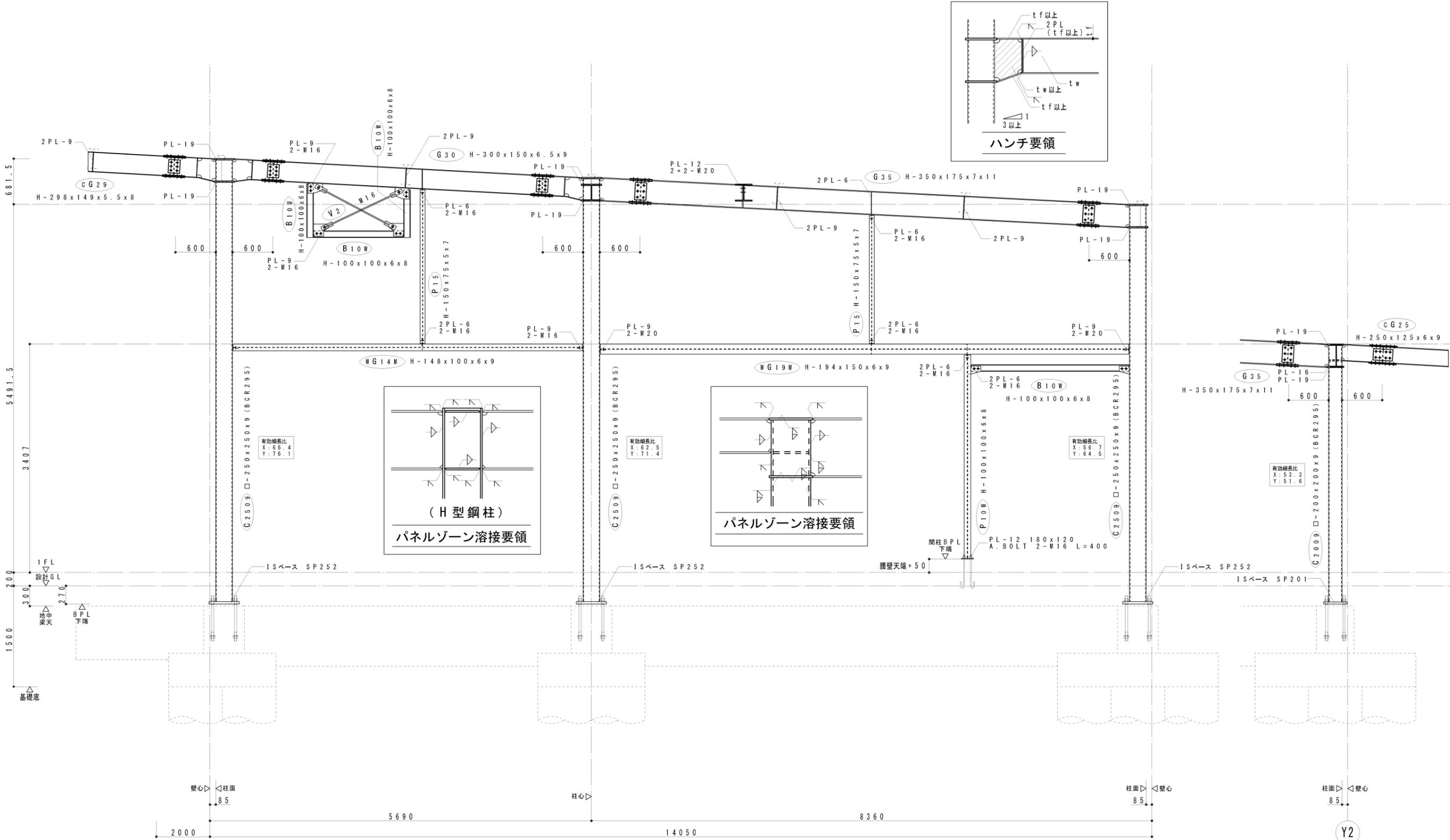
G 40	H-400x200x 8x13	G 35	H-350x175x 7x11	G 30	H-300x150x6.5x 9	G 29	H-298x149x5.5x 8	G 24W	H-244x175x 7x11	c G 25	H-250x125x 6x 9
	PL		PL		PL		PL		PL		PL
F	PL- 9x200x410 2PL- 9x 80x410	BOLT	12-M20	F	PL- 9x175x330 2PL- 9x 70x330	BOLT	8-M20	F	PL- 9x150x330 2PL- 9x 60x330	BOLT	8-M20
W	2PL- 9x260x170	BOLT	8-M20	W	2PL- 6x260x170	BOLT	6-M20	W	2PL- 9x175x330 2PL- 9x 70x330	BOLT	8-M20
								W	2PL- 9x140x170	BOLT	4-M20
								W	2PL- 6x170x290	BOLT	8-M16

小梁・ブレース仕口リスト S = 1 / 30

B 34	H-346x174x 6x 9	B 30	H-300x150x6.5x 9	B 29	H-298x149x5.5x 8	B 29 (●端)	H-298x149x5.5x 8	G 25Wp	H-250x250x 9x14	B 25	H-250x125x 6x 9	B 25 (●端)	H-250x125x 6x 9	B 20	H-200x100x5.5x 8
GPL	PL-9	GPL	PL-9	GPL	PL-6	GPL	PL-9	GPL	PL-12	GPL	PL-9	GPL	PL-9	GPL	PL-6
BOLT	4-M20	BOLT	3+3-M20	BOLT	3-M16	BOLT	3-M20	BOLT	2+2-M20	BOLT	2-M20	BOLT	2+2-M20	BOLT	2-M16
B 20 (●端)	H-200x100x5.5x 8	B 20G	[H-200x80x7.5x11	B 15	H-150x 75x 5x 7	B 15 (●端)	H-150x 75x 5x 7	B 10W	H-100x100x6x8	B 10G	H-100x50x5x7.5	B 10G2	[H-100x100x3.2	WG 24M	H-244x175x7x11
GPL	PL-6	GPL	PL-9	GPL	PL-6	GPL	PL-6	GPL	PL-6	GPL	PL-6	GPL	PL-6	GPL	PL-9
BOLT	2+2-M16	BOLT	2-M20	BOLT	2-M16	BOLT	2+2-M16	BOLT	2-M16	BOLT	2-M16	BOLT	2-M16	BOLT	2-M20
WG 19M	H-194x150x 6x 9	WG 14M	H-148x100x 6x 9	V1	M20	V2	M16	b1	[H-100x100x4.5						
GPL	PL-9	GPL	PL-9	GPL	GPL-9	GPL	GPL-9	GPL	PL-9						
BOLT	2-M20	BOLT	2-M16	BOLT	1-M20	BOLT	1-M16	BOLT	2+2-M20						

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士第 8425号

内田建築設計事務所	TITLE	津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE	R06.11	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DRAWN	鉄骨リスト2	S-21



Y0

Y1

Y2

X0 通り軸組詳細図
S = 1 / 40

X3 通り軸組詳細図 S = 1 / 40

※ 特記なき部材はSS400使用部分を示す。
※ 通しダイヤフラムSN490C、内ダイヤフラムSN400Bとする。

一級建築士 登録 第315826号 吉永 伸太郎
構造設計一級建築士第 8425号

 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 軸組詳細図

S-22



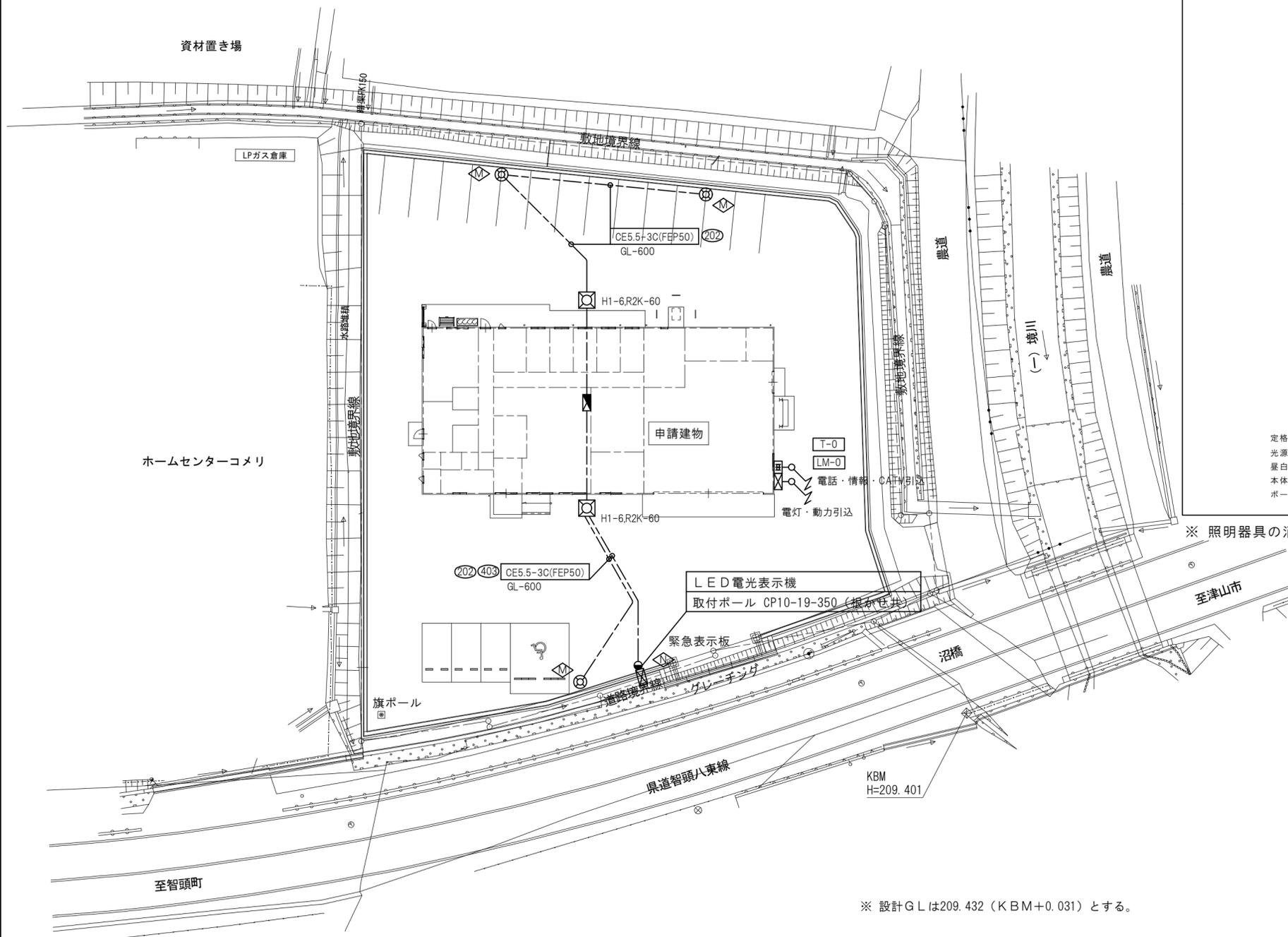
照明器具姿図

※記入の型番と同等とする。

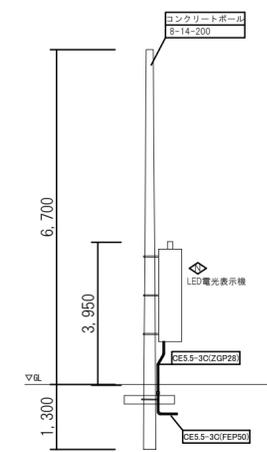
M	NYS15071K LE7+DYDX2409H 32.7W 4600lm	N	LED電光表示機 CP取付
---	--------------------------------------	---	---------------

定格外型、電圧100/200V
 光源寿命60000時間(光束維持率80%)
 昼白色(5000K)
 本体:アルミ(ミディアムグレーメタリック)
 ポール:ポリエステル樹脂粉末焼付塗装(ミディアムグレーメタリック)

※ 照明器具の消費電力は、J I S C 8 1 0 5 - 3 の測定方法による。



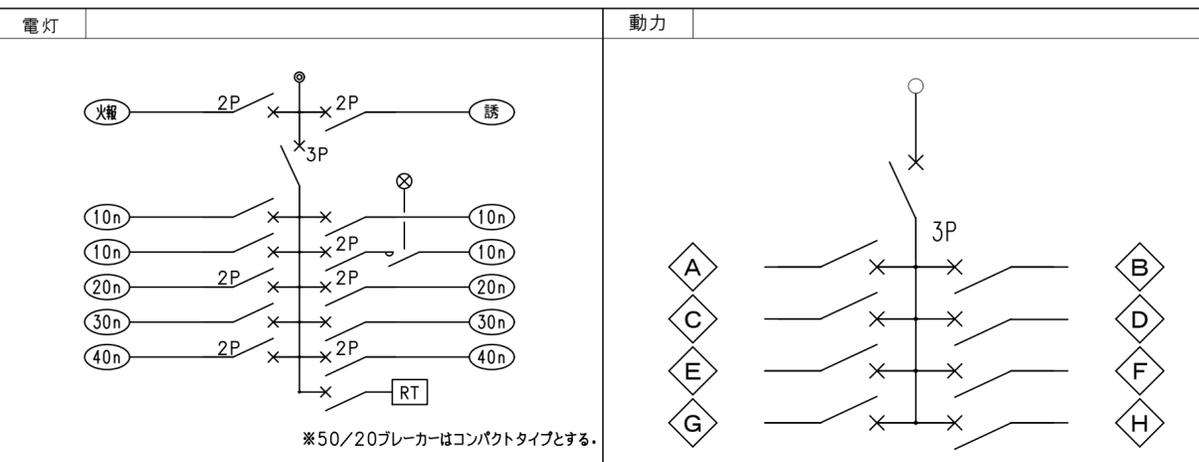
■ 配置図 1/300



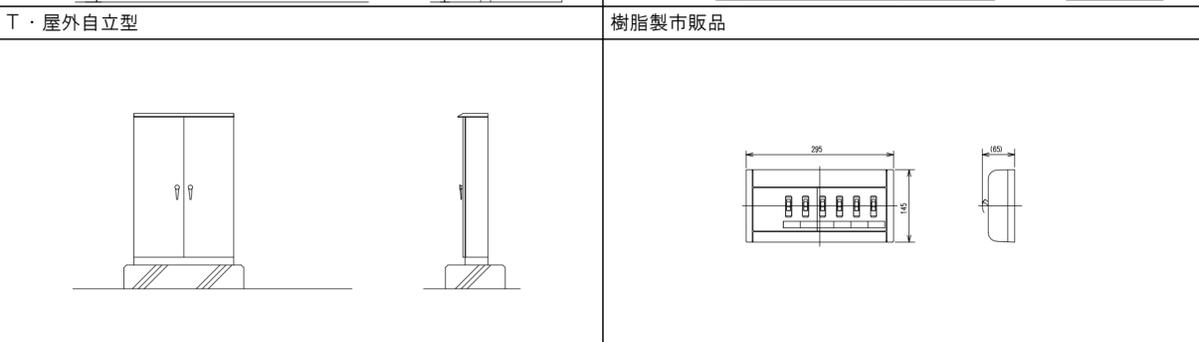
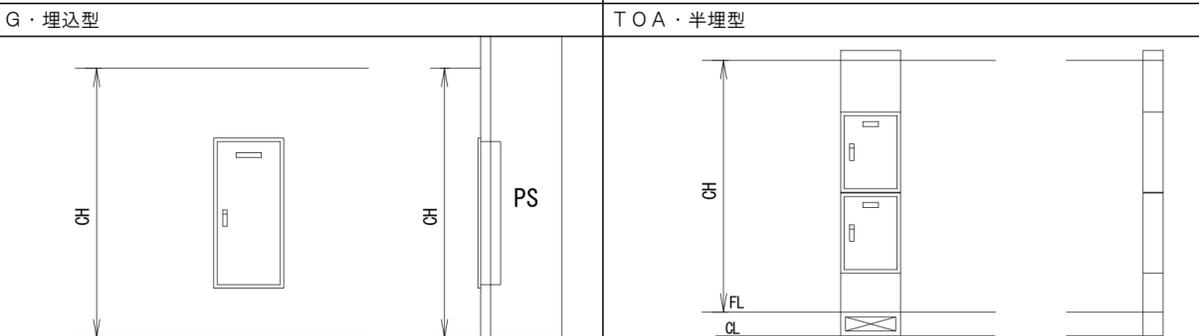
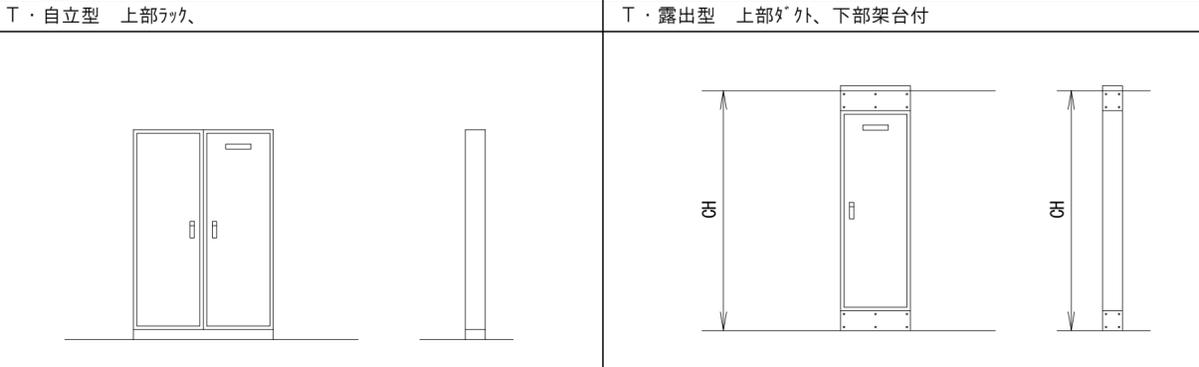
電光表示機取付参考図

分電盤仕様

標準結線図



1. 結線図中、特記なき機器仕様は下記による。
- ▲ T/U付6Aリモコンリレーユニット1回路用 1P6A ()
 - ▲ リモコンリレー 2P20A (○)
 - RT リモコントランス AC100V/24V
 - MgS 2P30A
 - TS 24H停電補償付
 - Wh 積算電力量計 検定付
2. 回路番号種別は下記による。
- 火報 - AC100V 火災報知受信機
 - 警備 - AC100V 警備
 - 情報 - AC100V HUB用コネクタ
 - RT - AC100V リモコントランス電源
 - 10n - AC100V 電灯回路
 - 20n - AC200V 電灯回路
 - 30n - AC100V コンセント回路
 - 40n - AC100V 発電機回路

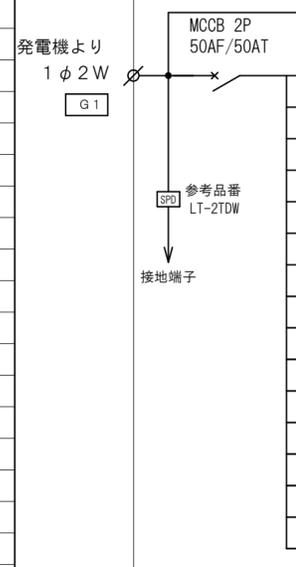


分電盤リスト (NO. 1)

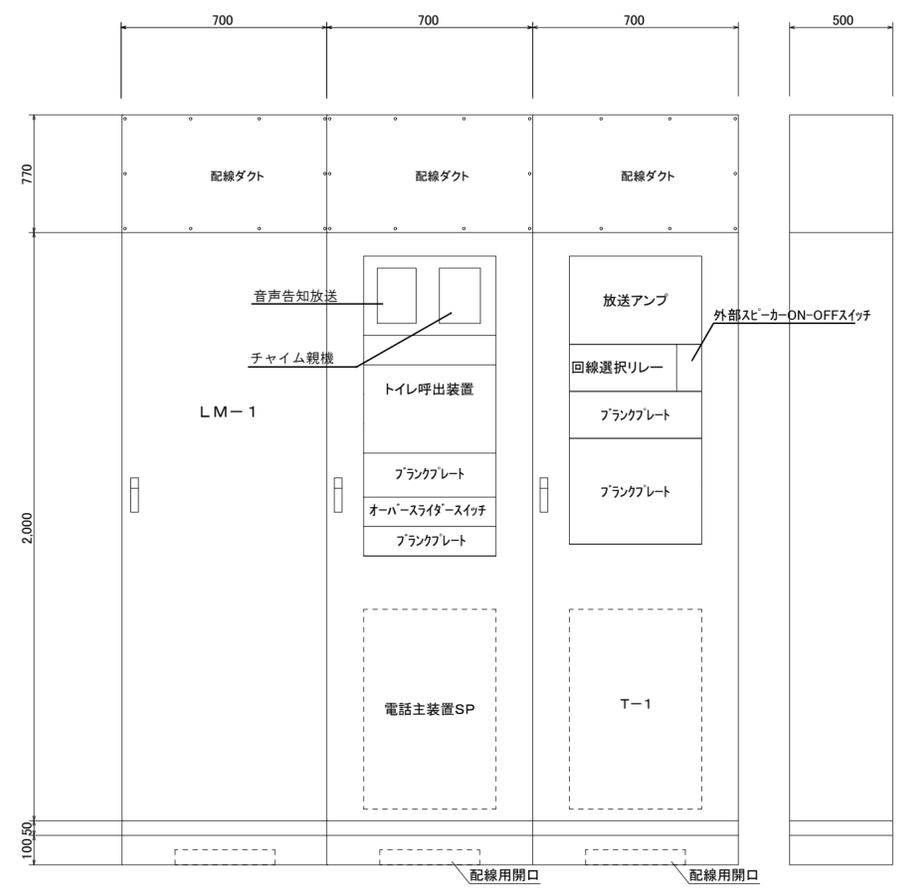
盤名称 幹線番号 盤形状	電気 主結 合計	方 閉 線 番 号 容 量	回路 番号	電圧 (V)	分岐 (AF/AT)	負荷名称	1φ	3φ	附属機器					備考			
							容量 (VA)	容量 (VA)	リモコン リレー 1P	リモコン リレー 2P	ターミナル ユニット T/U	伝送 ユニット	タイマー		マグネット スイッチ		
LM-0						屋外防水型 (SUS製、ヘアライン仕上げ、t1.5以上)											
引込																	
1φ3W						Wh CET 60	L1	200/100	3P 225/150	○							LM-1
1φ3W						Wh CET 22	M1	200	3P 100/100	○							LM-1
LM-1						屋内自立型											
LM-0より						MCCB3P 100AF/100AT											
1φ3W							A	200	3P 50/30	○							ホースリフター制御盤
							B	200	3P 50/15	○							FE-1 車庫排気ファン
							C	200	3P 50/15	○							FE-1 車庫排気ファン
							D	200	3P 50/15	○							ACP-1 救急消毒室17コ
							E	200	3P 50/15	○							ACP-1 署長室17コ
							F	200	3P 50/15	○							ACP-2 出動準備室17コ
							G	200	3P 50/15	○							ACP-3 食堂17コ
							H	200	3P 50/30	○							ACP-4 事務室17コ
							I	200	3P 50/15	○							ACP-5 仮眠室1~5、通路17コ
								200	3P 50/								スペース
																	合計
																	11.210

分電盤リスト (NO. 2)

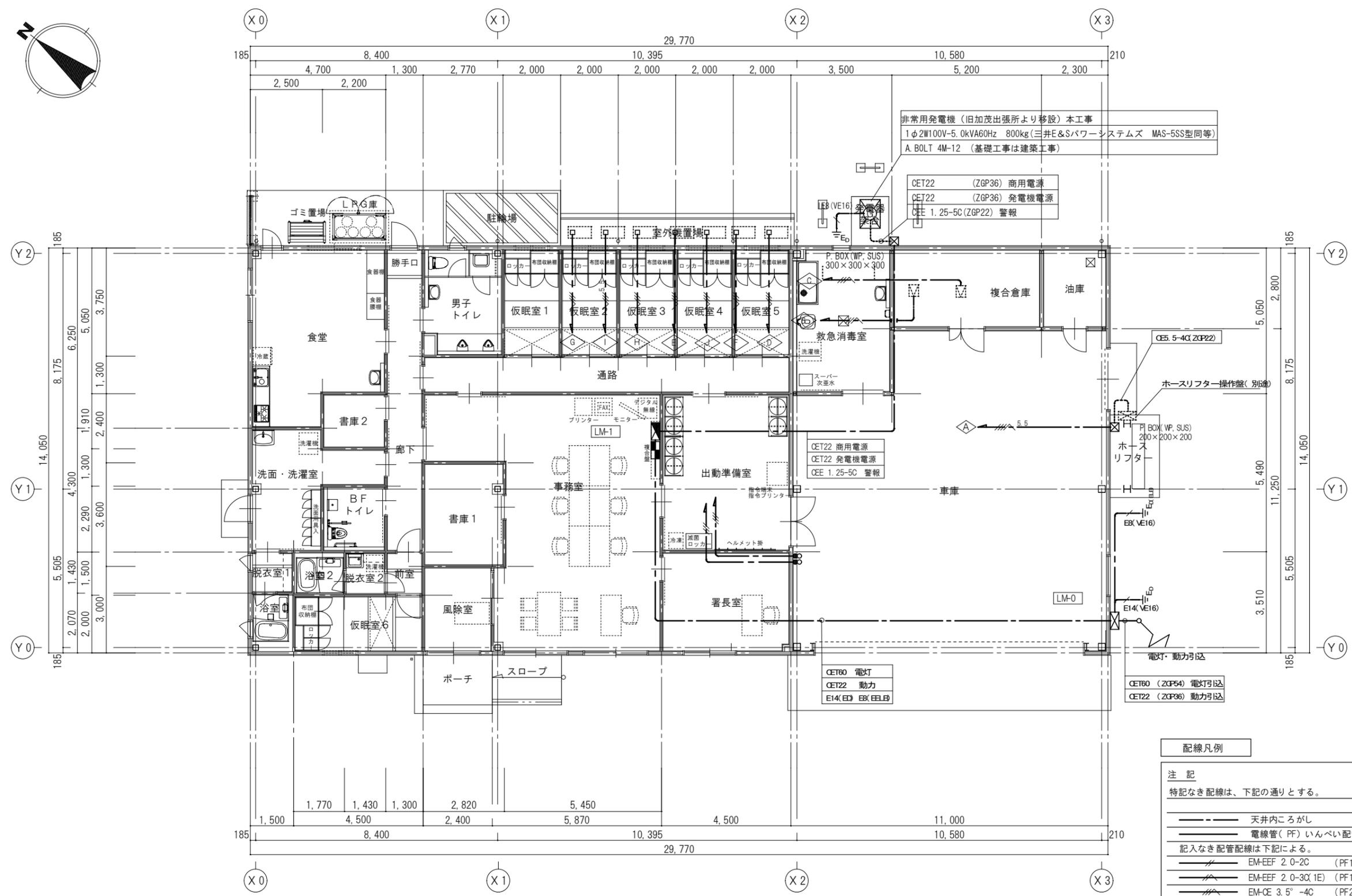
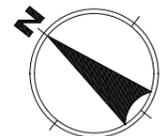
盤名称 幹線番号 盤形状	電気 開閉 方式 方閉 容量 式器 番号 量	回路 番号	電圧 (V)	分岐 (AF/AT)	負荷名称	1φ	3φ	附属機器						備考
						容量 (VA)	容量 (kW)	リモコン リレー 1P	リモコン リレー 2P	ターミナル 伝送 ユニット T/U	伝送 ユニット タイマー	マグネット スイッチ	備考	
LM-1 LM-0より 1φ3W	屋内自立型 MCCB 2P 225AF/150AT	G	100	3P 50/50A	○	発電機	6383							
								100	2P 50/20A	○	予備	1000		
		201	200	2P 50/20A	○	車庫前照明	183							1
		202	200	2P 50/20A	○	駐車場照明	99		1		1	ソー機能付		
		203	200	2P 50/20A	○	食堂IHヒーター	2400							
		101	100	2P 50/20A	○	事務室・署長室他照明	833		4	1				
		102	100	2P 50/20A	○	車庫、救急消毒室他照明	495		2	1				
		103	100	2P 50/20A	○	男子トイレ、通路照明	389		1					
		104	100	2P 50/20A	○	食堂、洗面・洗濯室他照明	788		1					
		105	100	2P 50/20A	○	屋外照明	75		3	1				
		301	100	2P 50/20A	○	仮眠室6エアコン	830							
		302	100	2P 50/20A	○	自動ドア	100							
		303	100	2P 50/20A	○	署長室コンセント1	300							
		304	100	2P 50/20A	○	事務室コンセント1	300							
		305	100	2P 50/20A	○	事務室コンセント2	300							
		306	100	2P 50/20A	○	書庫1・風除室コンセント	200							
		307	100	2P 50/20A	○	食堂・書庫2コンセント	500							
		308	100	2P 50/20A	○	食堂コンセント1	500							
		309	100	2P 50/20A	○	食堂コンセント2	500							
		310	100	2P 50/20A	○	食堂コンセント3	1000							
		311	100	2P 50/20A	○	食堂コンセント4	200							
		312	100	2P 50/20A	○	廊下・通路コンセント	400							
		313	100	2P 50/20A	○	男子トイレ コンセント	600							
		314	100	2P 50/20A	○	BFトイレ コンセント	600							
		315	100	2P 50/20A	○	洗面所・洗濯室コンセント1	1000							
		316	100	2P 50/20A	○	洗面所・洗濯室コンセント2	200							
		317	100	2P 50/20A	○	救急消毒室次亜水	500							
		318	100	2P 50/20A	○	複合倉庫コンセント	200							
		319	100	2P 50/20A	○	仮眠室1~3コンセント	300							
		320	100	2P 50/20A	○	仮眠室4,5コンセント	200							
		321	100	2P 50/20A	○	仮眠室6コンセント	100							
		322	100	2P 50/20A	○	救急消毒室コンセント1	200							
		323	100	2P 50/20A	○	救急消毒室コンセント2	200							
		324	100	2P 50/20A	○	車庫コンセント1	200							
		325	100	2P 50/20A	○	車庫コンセント2	300							
		326	100	2P 50/20A	○	車庫コンセント3	200							
		327	100	2P 50/20A	○	脱衣室コンセント	300							
		328	100	2P 50/20A	○	ハンドドライヤー	625							
		329	100	2P 50/20A	○	救急消毒室コンセント	200							
		330	100	2P 50/20A	○	洗面・洗濯室ドライヤー	500							
331	100	2P 50/20A	○	脱衣室ドライヤー	500									
332	100	2P 50/20A	○	給湯器	312									
333	100	2P 50/20A	○	屋外コンセント	200									
		100	2P 50/20A	○	予備	1000								
		100	2P 50/20A	○	予備	1000								
		100	2P 50/20A	○	予備	1000								
		100	2P 50/20A	○	予備	1000								
					計	29112								
							予備 (4000)							



回路番号	電圧 (V)	分岐 (AF/AT)	負荷名称	1φ容量 (VA)	3φ容量 (kW)	リモコンリレー 1P	リモコンリレー 2P	ターミナル伝送ユニット T/U	伝送ユニット タイマー	マグネットスイッチ	備考
U	100	2P 50/30A	○ UPS電源	2000							
401	100	2P 50/20A	○ 事務室、出勤準備室、仮眠室照明	423			11				
402	100	2P 50/20A	○ 車庫照明	328			2				
403	100	2P 50/20A	○ 電光表示器	482			1				OFFタイマー (5分)
404	100	2P 50/20A	○ 事務室707コンセント1	100							
405	100	2P 50/20A	○ 事務室707コンセント2	100							
406	100	2P 50/20A	○ 事務室707コンセント3	100							
407	100	2P 50/20A	○ 出動指令卓1	100							
408	100	2P 50/20A	○ 出動指令卓2	100							
409	100	2P 50/20A	○ 出動指令卓3	100							
410	100	2P 50/20A	○ オバースライダー	100							
411	100	2P 50/20A	○ 複合盤コンセント	100							
412	100	2P 50/20A	○ 卓上無線装置	100							
413	100	2P 50/20A	○ 移動無線装置	100							
414	100	2P 50/20A	○ 伝送ユニット・リモコンラジ	50				4	1		
415	100	2P 50/20A	○ 予備	1000							
416	100	2P 50/20A	○ 予備	1000							
			計	6383							
											予備 (2000)



複合防災盤参考姿図



■ 平面図 1/100

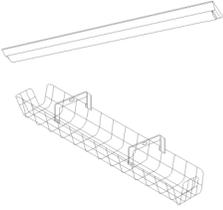
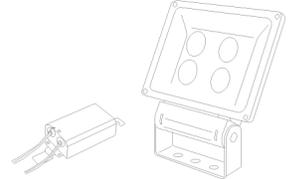
配線凡例	
注記	
特記なき配線は、下記の通りとする。	
——	天井内ころがし
——	電線管(PF) いんべい配管
記入なき配管配線は下記による。	
——	EM-EEF 2.0-2C (PF16)
——	EM-EEF 2.0-3C(1E) (PF16)
——	EM-OE 3.5" -4C (PF22)
——	EM-OE 5.5" -4C (PF22)
天井いんべい配線はコロガシとするが、壁、床、及びコンクリート内は電線管(PF)にて保護する。	

内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1786号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 幹線・動力設備平面図

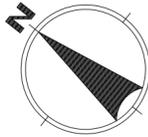
E-05

照明器具姿図

※記入の型番と同等とする。

<p>A LSS9-4-23 16.3W 2500lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>B LSS9-4-48 31.9W 5200lm タイプ 昼白色 G LSS9-4-48 ガード付</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>C XLW422AENZ LE9 16.3W 2390lm タイプ 昼白色</p>  <p>防湿型・防雨型 定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:亜鉛鋼板(クロムフリー・高反射白色粉体塗装)</p>	<p>D LSS6-4-48 31.9W 5070lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>E XLX460CENT LE9 43.1W 6690lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白)</p>
<p>F 1 LRS1-13 11.6W 1695lmタイプ 昼白色 点滅方式 2 LRS1-17 15W 2070lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra85 本体:鋼板(ホワイトつや消し仕上げ) 天井埋込φ150、ビーム角80度・拡散タイプ</p>	<p>G LGB52094 LE1 12W 980lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率70%) 昼白色(5000K)、Ra83 キッチンライト アクリルカバー(乳白)</p>	<p>H XLJ4100 31.5W 2750lm タイプ 昼白色</p>  <p>耐圧防爆型 定格出力型、電圧100~242V 光源寿命60000時間(光束維持率92.2%) 昼白色(5000K)、Ra83 本体:アルミ、パネル:硬質ガラス(透明)</p>	<p>I LGW80290 LE 16.1W 540lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100V 光源寿命40000時間(光束維持率70%) LED昼白色(5000K)、Ra83 アクリルカバー(乳白) プラスチック(ホワイト)</p>	<p>J XY6831 Z LE9 73.4W 8840lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命60000時間(光束維持率70%) LED昼白色(5000K)、Ra83 本体:アルミダイカスト パネル:ポリカーボネート(透明つや消し)</p>
<p>K NNF20298Z LED赤色灯 2.2W</p>  <p>定格出力型、電圧100V グローブ:ガラス(内面赤色塗装)</p>	<p>L LSS9-2-15 11.6W 1600lm タイプ 昼白色</p>  <p>定格出力型、電圧100~242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>ユニットバス付属LED 9W (建築工事)</p>  <p>定格出力型、電圧100V</p>		

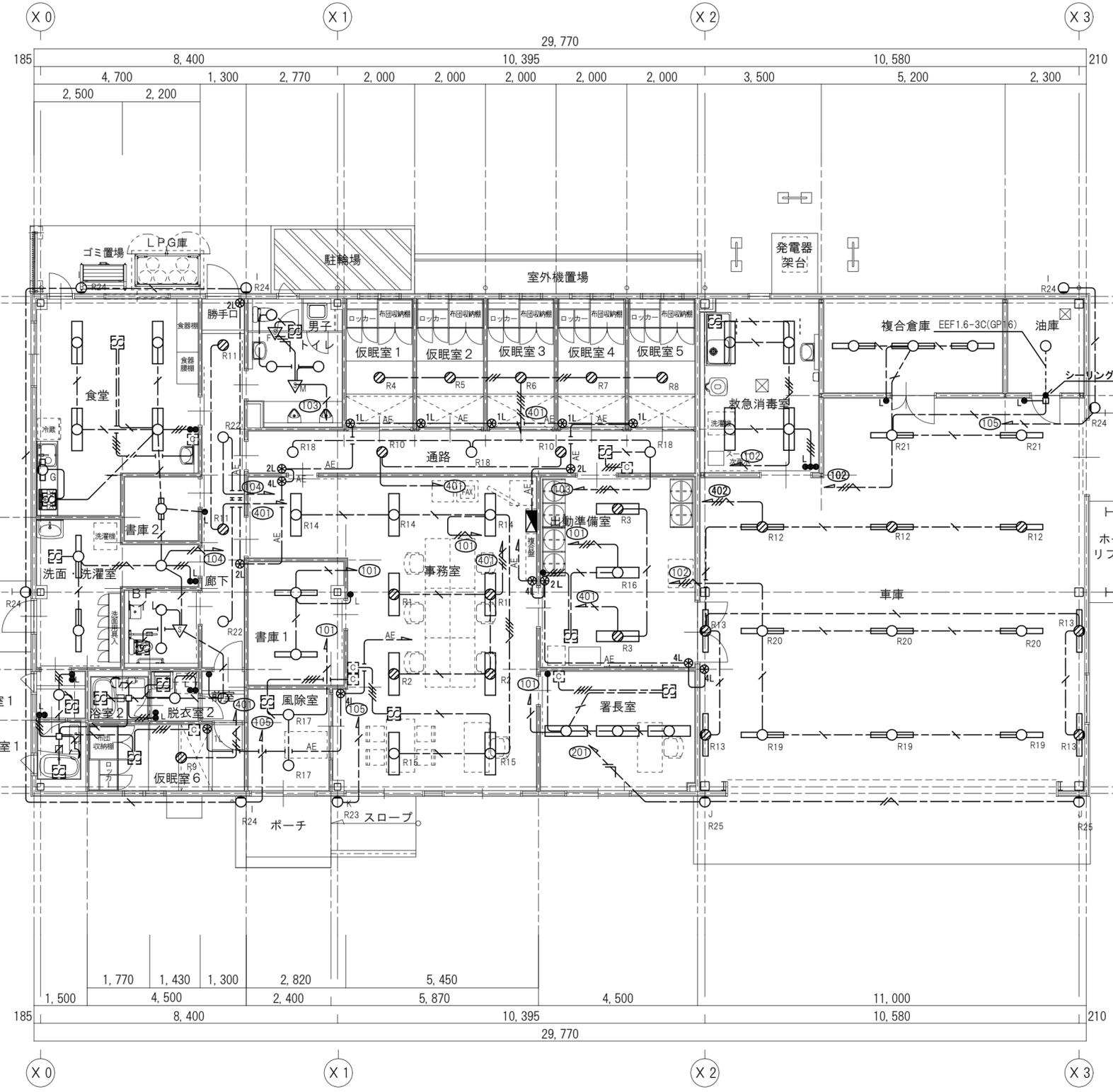
※ 照明器具の消費電力は、JIS C 8105-3の測定方法による。



廊下	F 2	4
男子トイレ	F 1	3
仮眠室 1~5	F 1	5
通路	F 2	5
外壁	K	1
	I	6
	J	2
食堂	B	4
	G	1
書庫 2	L	1
洗面・洗濯室	A	2
	F 2	1

BFトイレ	F 1	2
脱衣室 1	F 2	1
仮眠室 6	F 1	1
書庫 1	A	2
前室	F 2	1
脱衣室 2	F 2	1
事務室	D	9
署長室	D	3
風除室	F 1	2
出動準備室	B	3
浴室 1・浴室 2	UB付属9W	2
救急消毒室	C	4
複合倉庫	BG	3
油庫	H	1
車庫	A	1
	E	4

シンボル凡例		
記号	名称・仕様	
○	照明器具	姿図参照
○	照明器具	姿図参照
⊗	照明器具(発電回路)	姿図参照
⊗	リモコンスイッチ	フル2線
●	埋込スイッチ	1P15A
●	埋込スイッチ	3W15A
●	埋込スイッチ	4W15A
●	埋込スイッチ	LP4A
⊞	24時間換気スイッチ(別途、取付本工事)	
▽	熱線センサ付自動スイッチ(親器)	WTK2604
▽	熱線センサ付自動スイッチ(親器)	WTK24818
▽	熱線センサ付自動スイッチ(子器)	WTK29318



BFトイレ	F 1	2
脱衣室 1	F 2	1
仮眠室 6	F 1	1
書庫 1	A	2
前室	F 2	1
脱衣室 2	F 2	1
事務室	D	9
署長室	D	3
風除室	F 1	2
出動準備室	B	3
浴室 1・浴室 2	UB付属9W	2
救急消毒室	C	4
複合倉庫	BG	3
油庫	H	1
車庫	A	1
	E	4

配線凡例		
記入なき配管配線は下記による。		
—	EEF 1.6-2C	(PF16)
—	EEF 1.6-3C	(PF16)
—	EEF 1.6-3C(1E)	(PF16)
—	EEF 1.6-2C×2	(PF16)
—	EEF 1.6-2C+3C(1E)	(PF22)
—	EEF 1.6-2C+3C	(PF22)
—	EEF 1.6-3C×2	(PF22)
—	EEF 2.0-2C	(PF16)
—	EEF 2.0-3C(1E)	(PF22)
—	AE	EM-AE 1.2-2C (PF16)
「配管配線凡例」		
—	隠蔽配管配線	
—	ころがし配線	
—	露出配管配線	
—	土間隠蔽配管配線	
天井いんべい配線はコガシとするが、壁、床、及びコンクリート内は電線管(PF)にて保護する。		

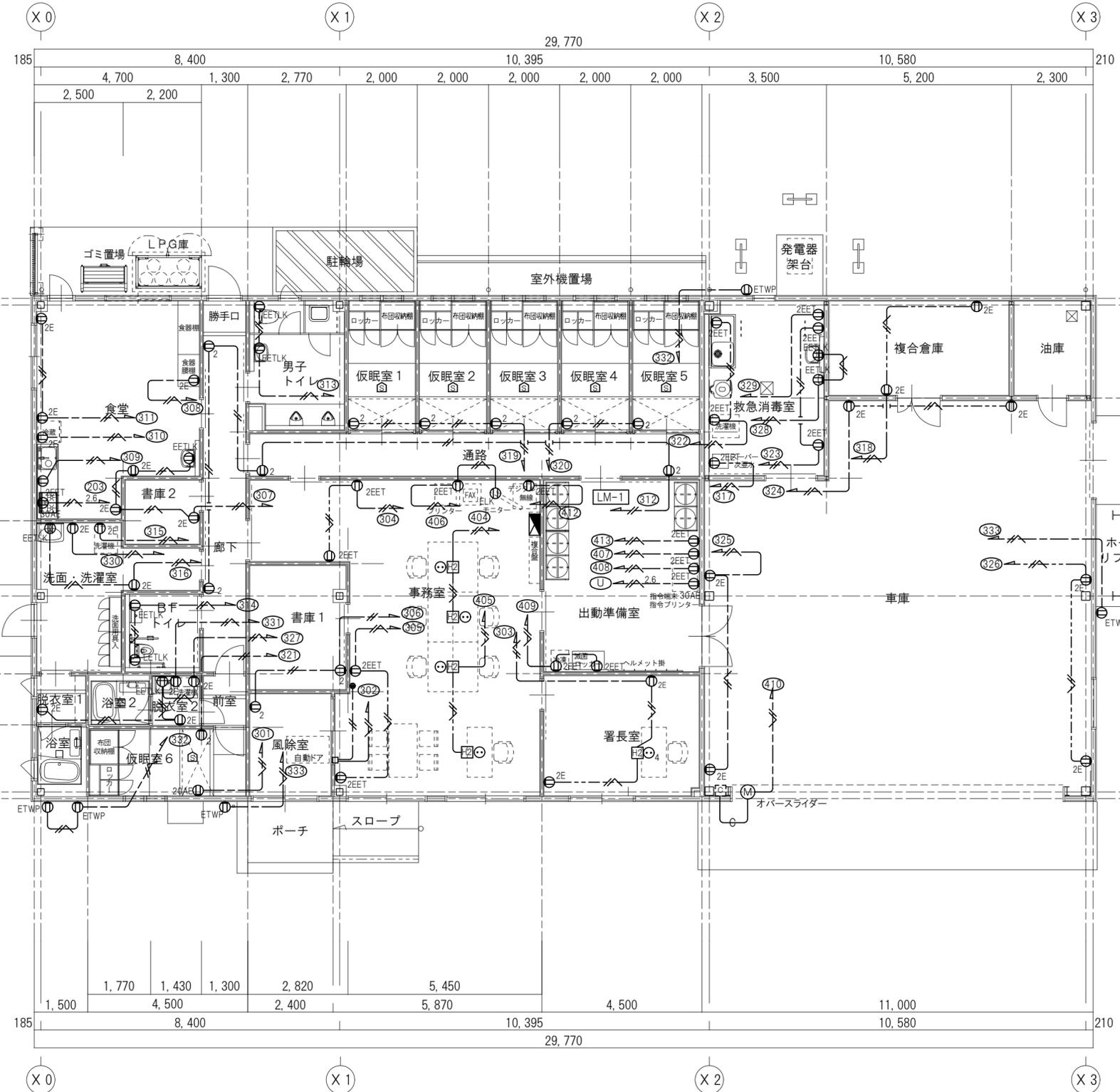
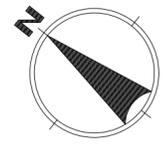
照明点灯パターン (グループ・個別運用)	
通常運用	リモコンスイッチにより 個別点灯
非常時手動運用	出動準備室ML (リモコンスイッチ) により 設定カ所一斉消灯
緊急指令時運用	出動指令卓信号により 設定カ所一斉点灯 屋外表示看板・パトライト点灯 TM設定時間 (5分程度) で消灯
停電時運用 (発電機運転)	G 1 電源回路照明 個別・一斉点灯

セレクトスイッチ 36L (LM-1組込)
ソーラータイマー (2回路型)・WRT3224K (4接点入力・外部運動制御用)

■ 平面図 1/100

有限会社 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 電灯設備平面図

E-07



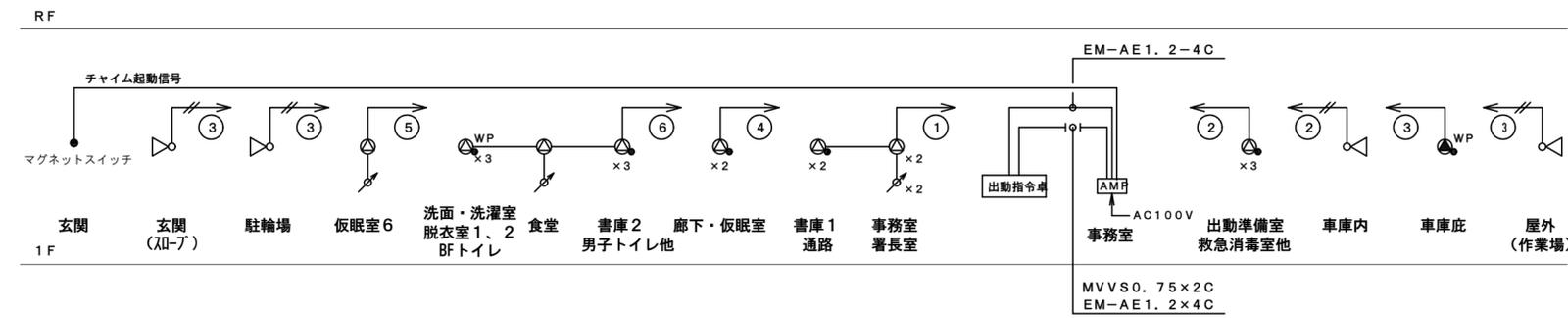
シンボル凡例			
記号	名称	仕様	
Ⓜ	埋込コンセント	2P15A×1	金属プレート
Ⓜ ₂	埋込コンセント	2P15A×2	金属プレート
Ⓜ _E	埋込コンセント	2P15A×1 E付	金属プレート
Ⓜ _{2E}	埋込コンセント	2P15A×2 E付	金属プレート
Ⓜ _{20AE}	埋込コンセント	2P15/20A×1 E付	金属プレート
Ⓜ _{30AE}	埋込コンセント	2P30A×1 E付	金属プレート
Ⓜ _{ETWP}	埋込コンセント	2P15A×2 ET付	金属プレート
Ⓞ ₄	ハーネス用O Aタップ	2P15AE付	4個口 3m
Ⓜ	ハーネス用ジョイントボックス	2分岐 20A 125V	
Ⓜ	住宅用火災警報器	煙式	電池式ワイヤレス連動型

配線凡例	
注記	
特記なき配線は、下記の通りとする。	
---	天井内ころがし
----	O Aフロアころがし
—	電線管(PF)いんべい配管
記入なき配管配線は下記による。	
—	EEF 2.0-2C (PF16)
—	EEF 2.0-3C(1E) (PF16)
— ^{2.6}	EEF 2.6-2C E2.0 (PF22)
○	1.2mm ² ニル被覆鉄線 (PF16)
天井いんべい配線はコログシとするが、壁、床、及びコンクリート内は電線管(PF)にて保護する。	

■ 平面図 1/100

有限会社 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN コンセント設備平面図

業務放送設備 系統図



《機器凡例》

記号	名称	備考
AMF	放送用アンプ	総合盤内組込
⊙	天井埋込スピーカー	
⊙	天井埋込スピーカー (ATT付)	
WP	天井埋込スピーカー (防滴型、ATT付)	
WP	防滴露出形天井スピーカー (ATT付)	
∞	クリアホーン	
∞	アッテネーター	
⊖	人感センサー	
N	業務放送系統No	

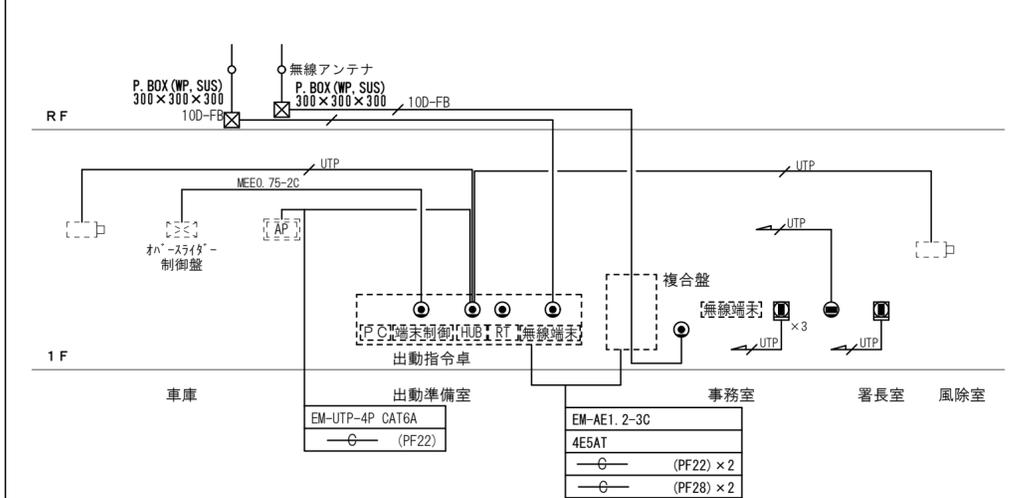
《放送系統表》

業務系統 回線番号	階	系統名称 名称 (放送エリア)	1W	1W	1W	1W	6W	合計
①	1F	事務室・署長室・通路他	2	2				4W
②		出動準備室・救急衝動櫛津・車庫他		3			1	9W
③		屋外スピーカー				1	3	19W
④		廊下		2				2W
⑤		仮眠室6	1					1W
⑥		食堂・洗面・洗濯室・脱衣・WC	1	3	3			7W
合計 (台)			4	10	3	1	4	22台
合計 (W)			4	10	3	1	24	42W

《配管・配線》

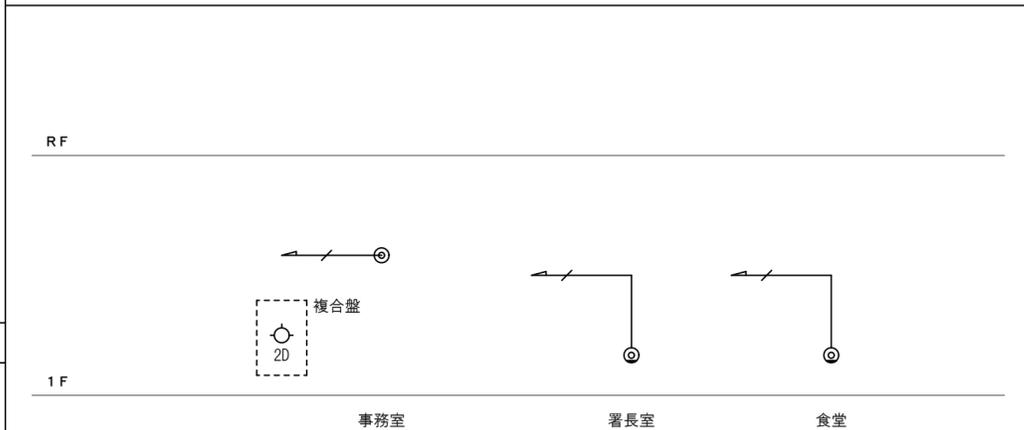
1. 図中、特記なき配管・配線は下記とする。
 —— EM-AE1. 2-2C (PF16)
 —— EM-AE1. 2-3C (PF16)
2. 二重天井内は、ころがし配線とする。

消防通信システム系統図



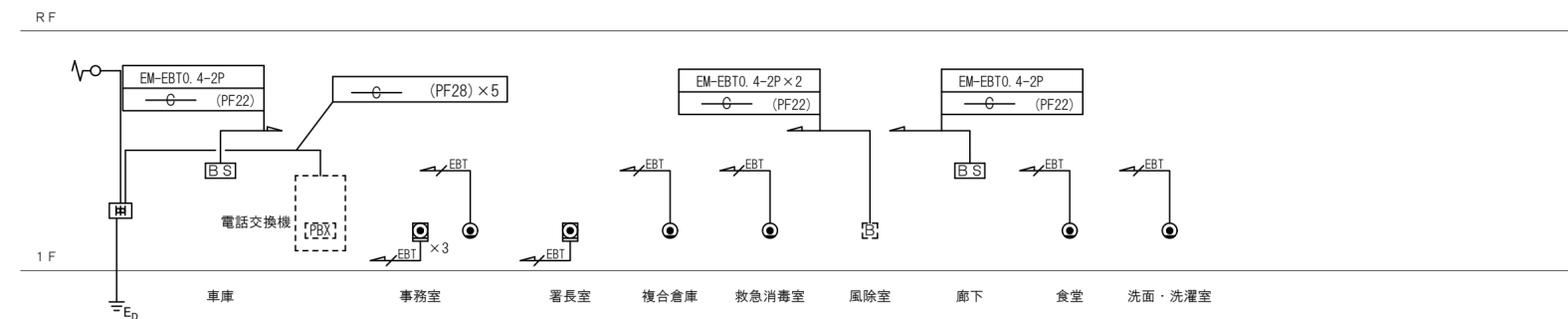
※ 配管・配線は本工事、カメラ、A P等の機器設置は別途工事とする

テレビ共同受信設備系統図



記号	電話設備	テレビ共聴設備	情報設備	備考
T-0	保安器10Pr	光成端箱SP		
T-1	TB 50Pr	素通し D-772×1	HUB8ポート スペース	LM-1組込 露出Wコンセント×3

構内交換設備系統図



放送設備

AMP 放送用アンプ (総合盤内組込)

電源	AC100V 50/60Hz
定格出力	60W
周波数特性	50Hz~20kHz
入力	マイク×3、ライン×2、ページング、チャイム、緊急リモコン
出力	スピーカー (5局+一斉)、ライン、増設
機能	優先放送機能、緊急制御、非常放送時遮断回路内蔵
マイク	接話型マイク共

パナソニック: WA-HA061+MD-46A 相当品

AMP チャイムユニット (総合盤内組込)

電源	AC100V 50/60Hz、DC24V
記録メディア	SD/SDHCメモリーカード
内蔵音源	8曲固定 (ウエストミンスターの鐘、コールサイン他)
SDメモリーカード再生音源	2曲 (ユーザーオリジナル音源使用可能)
制御入力	内蔵音源再生×8、SD音源再生×2
制御出力	動作中出力×1
その他 (付加機能)	ライン入力 (内蔵・SD音源ミキシング機能付き)
備考	AVライトグレー (マンセルN8近似色) ラックマウント金具付属

パナソニック: WZ-DP310 相当品

WP 天井埋込スピーカー (ATT付)

(12cm)

定格入力	6W (1.67kΩ)、3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	94dB (1W/1m)
周波数特性	120Hz~15kHz
使用スピーカー	12cmコーンスピーカー
仕上げ	本体: ポリスチレン
パネル	ネット: アルミパンチング、枠: ABS樹脂
音量調整	4段階

パナソニック: WS-TN11+WS-TP12 相当品

トイレ呼出設備

呼出表示器 (2窓用) WQ4402K

定格	電源電圧 AC100V 50/60Hz
形状	消費電力 待機時: 3W以下 最大時: 5.5W以下 埋込型 (適合ボックス 2個用スイッチボックス (深型))

AMP リレーユニット (総合盤内組込)

電源	AC100V 50/60Hz
制御入力	火報信号 (無電圧マイク接点) ×1 救急信号 (無電圧マイク接点) ×1 チャイムユニット動作中信号 (無電圧マイク接点) ×1 仮眠室選択信号 (無電圧マイク接点) ×7
制御出力	リモコンマイク制御信号 ×1系統 アンプ起動信号 (無電圧マイク接点) ×2 昼間/夜間信号 (無電圧マイク接点) ×2
スピーカー入力	ハイインピーダンス (100V) ×1
スピーカー出力	ハイインピーダンス (100V) ×7
24時間タイマー	救急信号入力時の一斉放送または選択放送の切替を行う
接続端子	ネジ端子台

WP 天井埋込スピーカー

(12cm)

定格入力	6W (1.67kΩ)、3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	94dB (1W/1m)
周波数特性	120Hz~15kHz
使用スピーカー	12cmコーンスピーカー
仕上げ	本体: ポリスチレン
パネル	ネット: アルミパンチング、枠: ABS樹脂

パナソニック: WS-TN10+WS-TP12 相当品

WP 天井埋込スピーカー (防滴型)

定格入力	3W (3.3kΩ)
出力音圧レベル	89dB (1W/1m)
周波数特性	150Hz~20kHz (-20dB)
使用スピーカー	8cmコーンスピーカー
仕上げ	ABS樹脂
パネル	アルミパンチング
保護等級	IPX2 (JIS C 0920)

パナソニック: WS-5801 相当品

呼出ボタン WS66772

定格	埋込プルスイッチ付押釦スイッチ (ON保持・微小電流対応形) (パイロットランプ・防沫形プレート・リード線付)
定 格	微小電流形 (30mA 12V)

WP 防滴露出形天井スピーカー (ATT付)

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)
周波数特性	140Hz~20kHz (-20dB)
使用スピーカー	12cmコーンスピーカー
仕上げ	本体: ASA樹脂、取付金具: ステンレス
音量調整	4段階
保護等級	IPX5 (JIS C 0920)
発塵性能	JIS洗浄度クラス1

パナソニック: WS-TS135 相当品

WP クリアホーン (6W)

定格入力	6W (1.7kΩ)、3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	96dB (1m/1W)
周波数特性	150Hz~13kHz
仕上げ	本体: ABS樹脂、取付金具: ステンレス
保護等級	JIS C 5504準拠、IPX4準拠

パナソニック: WT-7006 相当品

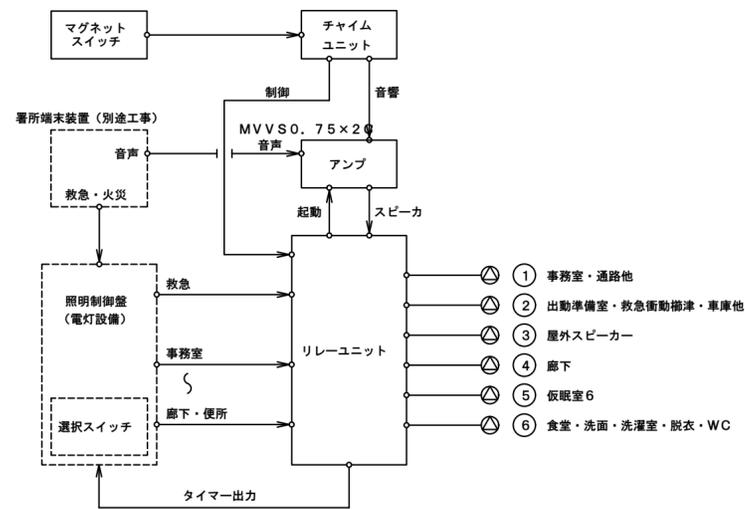
WP アッテネーター

入力容量	0.5W~6W
入力インピーダンス	20kΩ~1.67kΩ
音量調整	5段階
パネル	新金属
適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス

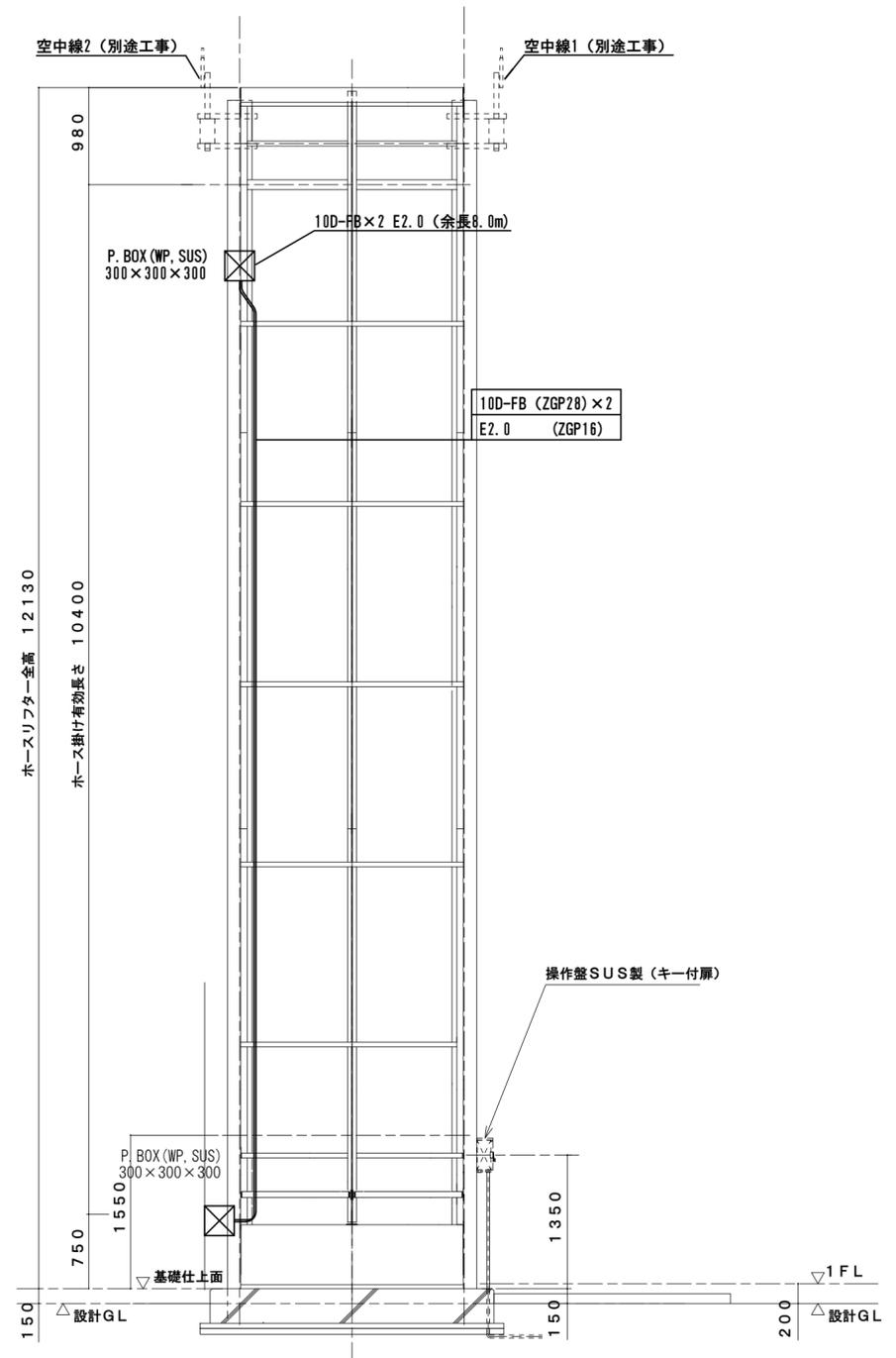
パナソニック: WZ-VC106/F 相当品

放送設備

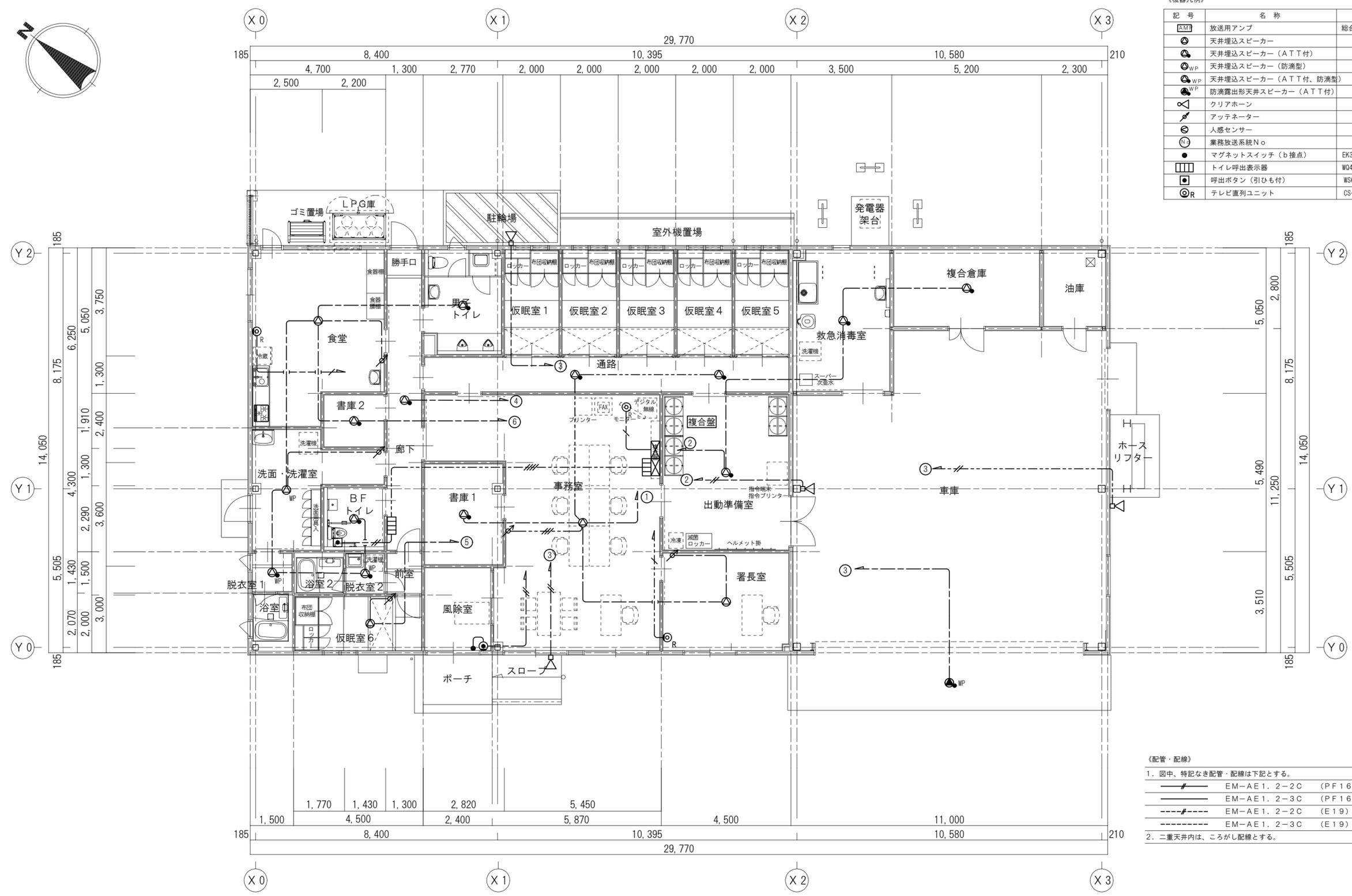
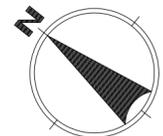
業務放送設備 システム図



1. 「救急・火災」入力時は一斉放送とする
2. 「救急・火災」入力時（7：00～22：00）は一斉放送とする
3. 「救急・火災」入力時（22：00～7：00）は、事務室・車庫等と選択された部屋のみ放送される
選択は照明制御盤にて行い、照明を点灯させる部屋に連動し放送可能とする
4. 「救急・火災」入力時でも（22：00～7：00）は、屋外スピーカーは鳴動させない
5. 人感センサー起動時は、チャイムユニットより一斉放送とする



ホースリフター廻り配管図 S=1:50



《機器凡例》

記号	名称	備考
AM	放送用アンブ	総合盤内組込
⊙	天井埋込スピーカー	
⊙	天井埋込スピーカー (ATT付)	
⊙WP	天井埋込スピーカー (防滴型)	
⊙WP	天井埋込スピーカー (ATT付、防滴型)	
⊙WP	防滴露出形天井スピーカー (ATT付)	
⊙	クリアホン	
⊙	アッチネーター	
⊙	人感センサー	
⊙	業務放送系統No	
●	マグネットスイッチ (b接点)	EK391HK (参考品番)
□	トイレ呼出表示器	W04402K (参考品番)
⊙	呼出ボタン (引ひも付)	WS66772 (参考品番)
⊙R	テレビ直列ユニット	CS-7F-R

《配管・配線》

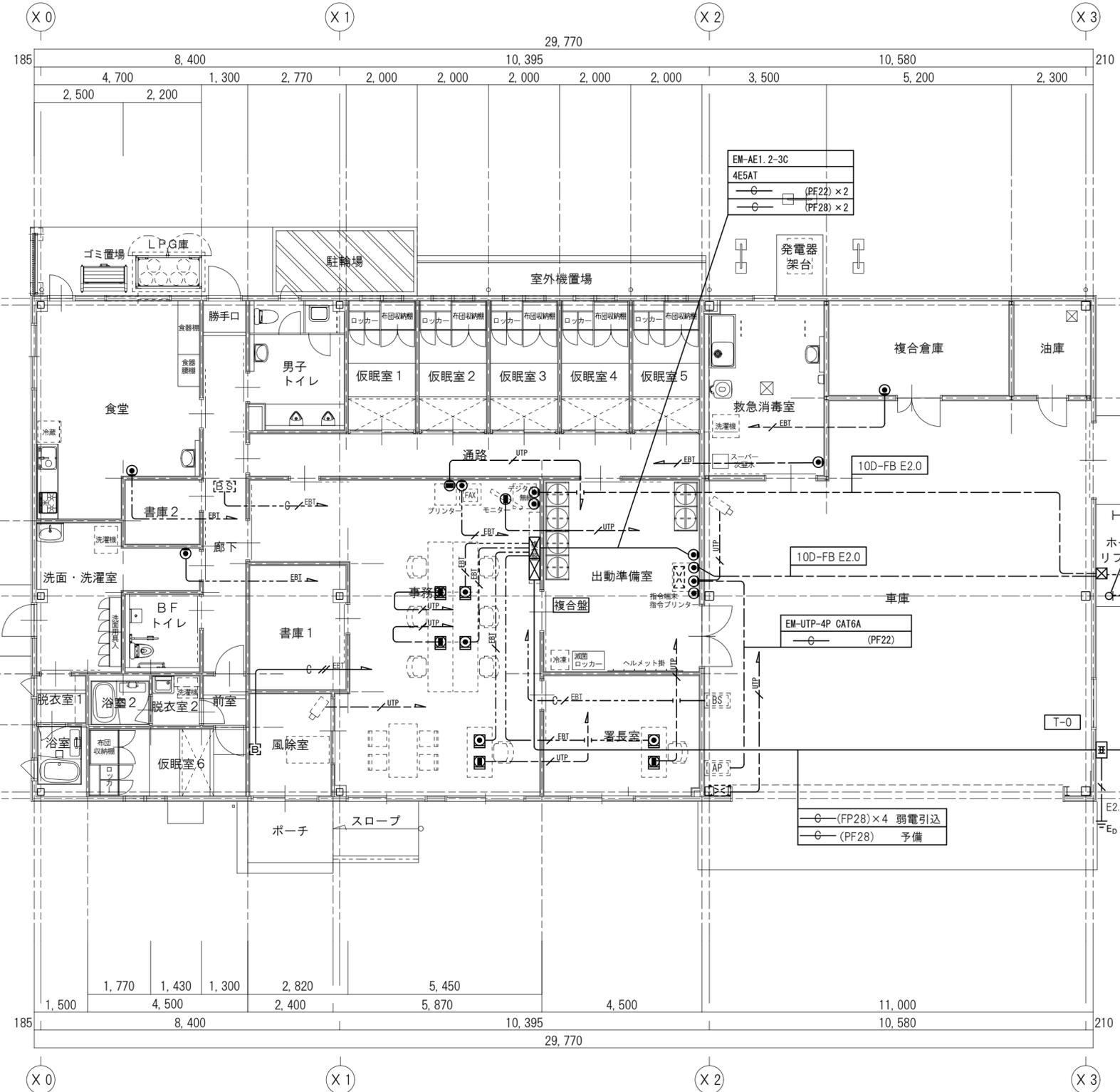
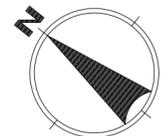
1. 図中、特記なき配管・配線は下記とする。

——	EM-AE1. 2-2C (PF16)
——	EM-AE1. 2-3C (PF16)
---	EM-AE1. 2-2C (E19)
---	EM-AE1. 2-3C (E19)

2. 二重天井内は、ころがし配線とする。

■ 平面図 1/100

有限会社 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO
	DATE R06.11	DRAWN 弱電設備平面図 1



シンボル凡例	
記号	名称・仕様
①	情報コンセント 8P8C
②	情報コンセント 8P8C 床用
③H	情報コンセント 8P8C (通信指令用) 床用
④	情報コンセント 8P8C 0A707-
⑤H	情報コンセント 8P8C (通信指令用) 0A707-
[HUB]	スイッチングHUB 別途工事
⊙	電話モジュラジャック6P4C
⊙	電話モジュラジャック6P4C 床用
⊙	電話モジュラジャック6P4C 0A707-
[BS]	PHS基地局 別途工事
[BS]	PHS基地局 別途工事 (樹脂* ヲカ300×300×130) 本工事
[]	署所端末装置 別途工事
[AP]	無線LAN 別途工事 (樹脂* ヲカ300×300×130) 本工事
[B]	駆込み通報装置 別途工事
[]	監視カメラ 別途工事

配線凡例	
注記	
特記なき配線は、下記の通りとする。	
-----	天井内こがし
-----	電線管 (E P) 配管 露出
-----	(16),(22) 電線管 (C P) 配管
記入なき配管配線は下記による。	
電話設備	
---EPT	EM-EPT 0.4-2P (EP19), (PF16)
---EPT	EM-EPT 0.4-2P×2 (EP25), (PF22)
---EPT	EM-EPT 0.4-2P+--- (PF22)
---EPT	EM-EPT 0.4-2P×2+--- (PF22)
情報設備 (ケーブルは用途ごとに色分けする事)	
---UTP	EM-UTP-4P CATEGA (EP19), (PF16)
---UTP	EM-UTP-4P CATEGA×2 (EP25), (PF22)
---UTP	EM-UTP-4P CATEGA×3 (EP25), (PF22)
---UTP	EM-UTP-4P CATEGA×4 (EP31), (PF28)

■ 平面図 1/100

有限会社 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山園域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO E-13
	DATE R06.11	DRAWN 弱電設備平面図2

機械設備工事特記仕様書

Table with 10 columns: 工 事 概 要, 工 事 名 称, 工 事 場 所, 敷 地 面 積, 棟 名 称 / 構 造, 防 消 費 機 器 S 造, 棟 造, 棟 造, 棟 造, 棟 造. Includes details for 津山園城消防組合加茂出張所新築工事.

Table with 2 columns: 1. 工 事 種 目, 工 事 種 別. Lists various construction items like 空調設備, 換気設備, 衛生器具設備, etc.

Table with 2 columns: 2. 設 備 概 要, 設 備. Details equipment specifications for 空調, 換気, 衛生, 排水, 給湯, 消火, 浄化, 雨水利用.

Table with 2 columns: Ⅱ. 工 事 仕 様, Ⅰ. 共 通 仕 様. Lists general specifications and special specifications for the project.

Table with 2 columns: 区 分, 特 記 事 項. Lists specific notes for different parts of the project, such as material quality, environment, and safety.

Table with 2 columns: 一 般 共 通 事 項, 15 容 量 等 の 表 示, 16 機 材 の 承 諾 図 面, 17 負 担 金 等, 18 負 担 金 等, 19 電 線 類, 20 塗 装, 21 絶 縁 継 手, 22 防 振 継 手, 23 変 位 吸 収 継 手, 24 弁, 25 埋 設 設 備, 26 支 持 金 具, 27 配 管 の 建 物 導 入 部, 28 ス テ ン レ ス 鋼 管 の 接 合 方 法, 29 他 工 事 と の 取 合 い, 30 耐 震 施 工.

Table with 2 columns: 空 気 調 和 設 備 工 事, 給 排 水 衛 生 設 備 工 事 の 保 温 の 種 別 は 次 に よ る. Includes a table for insulation types (R, G, P) for various equipment.

Table with 2 columns: 21 絶 縁 継 手, 22 防 振 継 手, 23 変 位 吸 収 継 手, 24 弁, 25 埋 設 設 備, 26 支 持 金 具, 27 配 管 の 建 物 導 入 部, 28 ス テ ン レ ス 鋼 管 の 接 合 方 法, 29 他 工 事 と の 取 合 い, 30 耐 震 施 工.

Table with 2 columns: 1) 機 器 の 据 付 け 及 び 取 付 け, 2) 設 計 用 水 平 地 震 力 は 設 計 用 水 平 地 震 力 の 1/2 と す る. Includes a table for equipment settings and seismic design.

Table with 2 columns: 31 天 井 仕 上 区 分, 32 工 事 安 全 計 画 書, 33 施 工 条 件, 34 施 工 調 査, 35 非 破 壊 検 査, 36 浴 配 管 の 検 査, 37 足 場, 38 撤 去 工 事, 39 石 綿 紛 じ ん 飛 散 防 止.

Table with 2 columns: 衛 生 器 具 設 備, 1) 一 般 事 項, 2) 自 動 水 栓, 3) 洗 浄 水, 4) 小 便 器 用 節 水 装 置, 5) 大 便 器 用 洗 浄 弁, 6) 温 水 洗 浄 便 座, 7) 器 具 と 排 水 管 接 続, 8) 衝 水 器 の 耐 火 処 理, 9) 衛 生 陶 器 及 び 付 属 品 は JIS A 5207 に よ り, 付 属 水 栓 は JIS B 2061 に よ る.

Table with 2 columns: 1 設 計 用 温 湿 度 条 件, 2 冷 却 水 管, 3 冷 水 ・ 温 水 ・ 冷 温 水 管, 4 空 調 用 給 水 管, 5 空 調 用 排 水 管, 6 膨 張 ・ 空 気 枝 ・ 補 給 水 管, 7 蒸 気 給 気 管, 8 蒸 気 送 水 管, 9 油 ・ 油 用 通 気 管, 10 冷 媒 管 類, 11 弁, 12 フ ァ ン コ イ ル ユ ニ ッ ト, 13 ダ ン パ ー, 14 ダ ク ト, 15 チ ャ ン パ ー 等, 16 消 音 内 貼 り, 17 グ リ ス 除 去 装 置, 18 瞬 間 流 量 計, 19 定 風 量 ・ 変 風 量 ユ ニ ッ ト, 20 温 度 計, 21 圧 力 計, 22 冷 温 水 管 等 の エ ア 抜 き, 23 空 調 機 用 ト ラ ッ プ, 24 鋼 板 煙 道, 25 異 種 管 の 接 続, 26 油 積 算 流 量 計, 27 フ ィ ル タ ー 等 付 属 品, 28 パ ー ク ー ジ 空 調 機 の 能 力 表 示, 29 冷 媒 管 の 断 面 外 径 配 線, 30 冷 却 塔, 31 空 調 用 流 体 の 水 質 基 準.

Table with 2 columns: 空 気 調 和 機 ・ 換 気 設 備, 1) 機 器 類 の 能 力 ・ 容 量 等 は 原 則 と し て 機 器 表 に 表 示 さ れ た 値 と し て 表 示 し ます. 2) 電 動 機 力 ・ 燃 料 消 費 量 ・ 圧 力 損 失 等 は 原 則 と し て 機 器 表 に 表 示 さ れ た 値 以 下 と す る.

Table with 2 columns: 空 気 調 和 機 ・ 換 気 設 備, 1) 機 器 類 の 能 力 ・ 容 量 等 は 原 則 と し て 機 器 表 に 表 示 さ れ た 値 と し て 表 示 し ます. 2) 電 動 機 力 ・ 燃 料 消 費 量 ・ 圧 力 損 失 等 は 原 則 と し て 機 器 表 に 表 示 さ れ た 値 以 下 と す る.

Table with 2 columns: 排 煙 設 備, 1) ダ ク ト, 2) 排 煙 口, 3) 排 煙 口 開 放 及 び 復 帰 方 式, 4) 排 煙 風 量 測 定, 5) 自 動 制 御 設 備, 6) 自 動 制 御 設 備, 7) 4 計 装 工 事 の 配 線, 8) 自 動 制 御 設 備, 9) 4 計 装 工 事 の 配 線, 10) 自 動 制 御 設 備, 11) 4 計 装 工 事 の 配 線.

Table with 2 columns: 衛 生 器 具 設 備, 1) 一 般 事 項, 2) 自 動 水 栓, 3) 洗 浄 水, 4) 小 便 器 用 節 水 装 置, 5) 大 便 器 用 洗 浄 弁, 6) 温 水 洗 浄 便 座, 7) 器 具 と 排 水 管 接 続, 8) 衝 水 器 の 耐 火 処 理, 9) 衛 生 陶 器 及 び 付 属 品 は JIS A 5207 に よ り, 付 属 水 栓 は JIS B 2061 に よ る.

Table with 2 columns: 衛 生 器 具 設 備, 1) 一 般 事 項, 2) 自 動 水 栓, 3) 洗 浄 水, 4) 小 便 器 用 節 水 装 置, 5) 大 便 器 用 洗 浄 弁, 6) 温 水 洗 浄 便 座, 7) 器 具 と 排 水 管 接 続, 8) 衝 水 器 の 耐 火 処 理, 9) 衛 生 陶 器 及 び 付 属 品 は JIS A 5207 に よ り, 付 属 水 栓 は JIS B 2061 に よ る.

Table with 2 columns: 給 水 設 備, 1) 量 水 器, 2) 量 水 器 樹, 3) 配 管 材 料, 4) 弁 類, 5) 保 温 調 整 弁, 6) 水 位 調 整 弁, 7) 水 栓, 8) 水 栓, 9) 屋 外 設 置 タ ン ク の マ ン ホ ー ル, 10) 給 水 管 に 講 じ る 措 置.

Table with 2 columns: 給 水 設 備, 1) 量 水 器, 2) 量 水 器 樹, 3) 配 管 材 料, 4) 弁 類, 5) 保 温 調 整 弁, 6) 水 位 調 整 弁, 7) 水 栓, 8) 水 栓, 9) 屋 外 設 置 タ ン ク の マ ン ホ ー ル, 10) 給 水 管 に 講 じ る 措 置.

Table with 2 columns: 排 水 設 備, 1) 配 管 材 料, 2) グ リ ー ス 組 集 器, 3) 排 水 金 物, 4) 排 水 ト ラ ッ プ, 5) 配 管 径 選 定 手 法.

Table with 2 columns: 給 湯 設 備, 1) 配 管 材 料, 2) 弁 類, 3) 消 火 設 備, 4) 屋 内 消 火 栓, 5) 屋 外 消 火 栓 (地 上 式).

Table with 2 columns: ガ ス 設 備, 1) 配 管 材 料, 2) 2) 液 化 石 油 ガ ス 容 器, 3) 3) バ ル ヴ ー 貯 槽, 4) 4) ガ ス メ ー タ ー, 5) 5) 容 器 廻 り の 配 管, 6) 6) 容 器 転 倒 防 止, 7) 7) ガ ス 漏 れ 警 報 器, 8) 8) 部 市 ガ ス 設 備, 9) 9) 浄 化 槽 設 備.

Table with 2 columns: 工 事 名 称, 津 山 園 城 消 防 組 合 加 茂 出 張 所 新 築 工 事, 工 事 名 称, 機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書, 図 面 番 号, M-01, 検 収 印, 内 田 建 築 設 計 事 務 所.

空調設備機器一覧表

機器記号	機器名称	仕様・型式・付属品	台数	備考	機器記号	機器名称	仕様・型式・付属品	台数	備考
ACP-1	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 CK-4 参考品型番 : GUXA04013MUB 冷房能力 : (定格) 3.6 kW (最大) 4.0 kW 暖房能力 : (定格) 4.0 kW (最大) 7.1 kW 電源 : 三相 200V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 0.65 kW / (暖房定格) 0.67 kW / (暖房低温) 1.83 kW 電動機出力 : (圧縮機) 0.56 kW (送風機内) 0.06 kW (送風機外) 0.05 kW 屋内機質量 : 23 kg 屋内機寸法 : 840 ^(W) × 840 ^(D) × 235 ^(H) 屋外機質量 : 39 kg 屋外機寸法 : 780 ^(W) × 290 ^(D) × 550 ^(H) 付属品 : 運転リモコン、化粧パネル 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	2	救急消毒室、署長室	ACP-4	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 CK-4×2 参考品型番 : GUXB14013MUB 冷房能力 : (定格) 12.5 kW (最大) 14.0 kW 暖房能力 : (定格) 14.0 kW (最大) 20.0 kW 電源 : 三相 200V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 3.08 kW / (暖房定格) 3.11 kW / (暖房低温) 5.25 kW 電動機出力 : (圧縮機) 2.63 kW (送風機内) 0.12 kW (送風機外) 0.20 kW 屋内機質量 : 18 kg × 2 屋内機寸法 : 840 ^(W) × 840 ^(D) × 298 ^(H) × 2 屋外機質量 : 104 kg 屋外機寸法 : 1,010 ^(W) × 370 ^(D) × 1,550 ^(H) 付属品 : 運転リモコン、化粧パネル、吹出分ダクト用フランジ、遮蔽材キット 吹出口ユニット (TCB-BU7V同等品) × 1 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	1	事務室
ACP-2	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 CK-4 参考品型番 : GUXA05013MUB 冷房能力 : (定格) 4.5 kW (最大) 5.0 kW 暖房能力 : (定格) 5.0 kW (最大) 7.8 kW 電源 : 三相 200V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 1.00 kW / (暖房定格) 1.00 kW / (暖房低温) 2.20 kW 電動機出力 : (圧縮機) 0.84 kW (送風機内) 0.06 kW (送風機外) 0.05 kW 屋内機質量 : 23 kg 屋内機寸法 : 840 ^(W) × 840 ^(D) × 235 ^(H) 屋外機質量 : 39 kg 屋外機寸法 : 780 ^(W) × 290 ^(D) × 550 ^(H) 付属品 : 運転リモコン、化粧パネル 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	1	出勤準備室	ACP-5	パッケージエアコン	天井ビルトイン形 CIS 参考品型番 : GBXA06313MUB 冷房能力 : (定格) 5.6 kW (最大) 6.3 kW 暖房能力 : (定格) 6.3 kW (最大) 9.2 kW 電源 : 三相 200V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 1.55 kW / (暖房定格) 1.77 kW / (暖房低温) 2.94 kW 電動機出力 : (圧縮機) 1.24 kW (送風機内) 0.15 kW (送風機外) 0.08 kW 屋内機質量 : 34 kg 屋内機寸法 : 1,000 ^(W) × 925 ^(D) × 275 ^(H) 屋外機質量 : 48 kg 屋外機寸法 : 859 ^(W) × 309 ^(D) × 714 ^(H) 付属品 : 運転リモコン、吸込ロパネル、吸込キャンバスダクト 吹出口ユニット (TCB-BU7V同等品) × 3 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	2	仮眠室1~5・通路
ACP-3	パッケージエアコン	天井埋込カセット形 CK-4 参考品型番 : GUXA06313MUB 冷房能力 : (定格) 5.6 kW (最大) 6.3 kW 暖房能力 : (定格) 6.3 kW (最大) 9.6 kW 電源 : 三相 200V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 1.29 kW / (暖房定格) 1.46 kW / (暖房低温) 2.50 kW 電動機出力 : (圧縮機) 1.24 kW (送風機内) 0.06 kW (送風機外) 0.08 kW 屋内機質量 : 23 kg 屋内機寸法 : 840 ^(W) × 840 ^(D) × 235 ^(H) 屋外機質量 : 48 kg 屋外機寸法 : 859 ^(W) × 309 ^(D) × 714 ^(H) 付属品 : 運転リモコン、化粧パネル 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	1	食堂	ACR-1	ルームエアコン	壁掛形 WR 参考品型番 : RAS-N221DZ 冷房能力 : (定格) 2.2 kW (最大) 3.1 kW 暖房能力 : (定格) 2.5 kW (最大) 5.0 kW 電源 : 単相 100V 60Hz 冷媒 : R32 消費電力 : (冷房定格) 0.47 kW / (暖房定格) 0.47 kW / (暖房低温) 1.35 kW 電動機出力 : (圧縮機) 0.76 kW (送風機内) 0.03 kW (送風機外) 0.04 kW 屋内機質量 : 15 kg 屋内機寸法 : 798 ^(W) × 352 ^(D) × 300 ^(H) 屋外機質量 : 35 kg 屋外機寸法 : 850 ^(W) × 310 ^(D) × 550 ^(H) 付属品 : 運転リモコン 屋外機架台 : 平地置用耐震型 (Ks=0.6) 高強度架台 H=300mm (溶融亜鉛めっき仕上げ)	1	仮眠室6

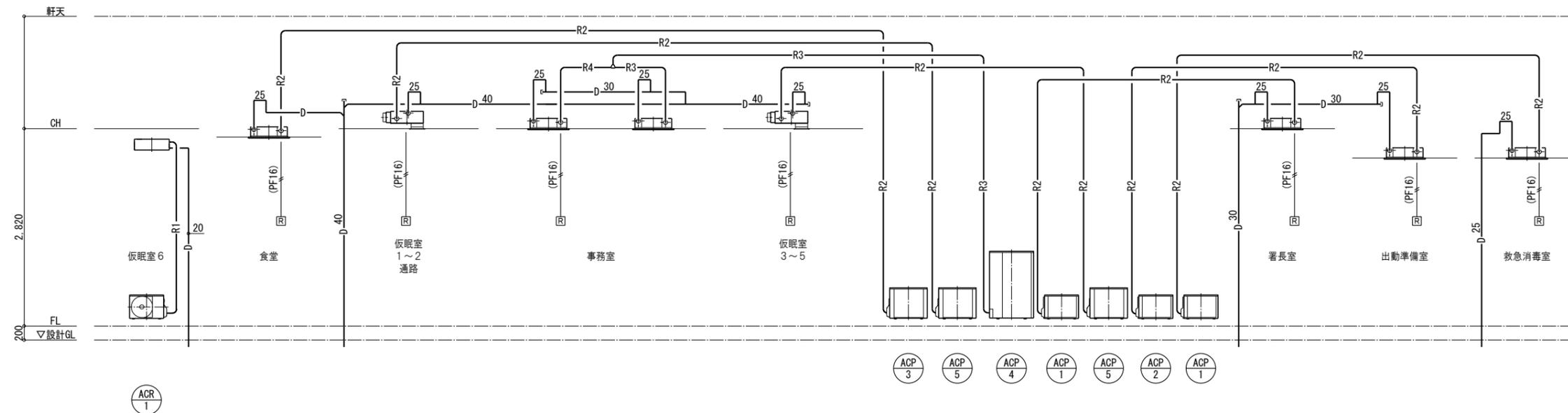
※1. エアコンはグリーン購入法調達基準適合品とし、冷房能力・暖房能力は表示された値以上とし、電動機出力は表示された値以下とする。
 ※2. 機器類の吊り込みには棒鋼にて振れ止め支持を施すこと。
 ※3. 振れ止め支持及び機器据付アンカーボルトの選定に際しては、設計用地震力に対して十分な強度を有することを計算により確認し、監督員の承諾を受けること。
 ※4. パッケージエアコンの定格能力及び定格消費電力は、JIS B 8616 に規定された定格条件による。ルームエアコンの定格能力及び定格消費電力は、JIS C 9612 に規定された定格条件による。
 ※5. 全ての空調設備は定流量制御方式とする。

凡例 (○印の付いたものを適用する)

名称	記号	施工区分	規格・仕様・摘要	備考
○ 冷媒管	—RX—	(ガス管)	冷媒用断熱材被覆銅管 JCDA 0009 断熱材厚 20mm	製造者標準品
		(液管)	冷媒用断熱材被覆銅管 JCDA 0009 断熱材厚 10mm (8mm)	
		連絡配線	冷媒管サイズ一覧表による	
○ 空調排水管	—D—	一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP)	
		屋外露出	硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (カラーVP)	
○ リモコンケーブル	—(PF16)—	天井内等	通信用ケーブル EM-MEES-0.5-2C	
		壁内	通信用ケーブル EM-MEES-0.5-2C 電線管 (PF16)	
○ 運転リモコン	□	壁内	スイッチボックス 2個用	位置は打合せによる

保温仕様 (○印の付いたものを適用する)

名称	施工区分	記号	規格・仕様・摘要
○ 断熱材被覆銅管外装	屋内露出	a2・(口)・VII	グラスウール保温筒にて成形 + 鉄線 + 合成樹脂カバー 2
	屋外露出	e2・(口)・VII	グラスウール保温筒にて成形 + 鉄線 + ポリエチレンフィルム + ステンレス鋼板
	屋内隠蔽		
○ 空調排水管	屋内露出	a2・(口)・VII	グラスウール保温筒 + 鉄線 + 合成樹脂カバー 2
	屋外露出		
	屋内隠蔽	c2・(口)・VII	アルミガラスクロス化粧グラスウール保温筒 + アルミガラスクロス粘着テープ



空調和設備配管系統図 NOSCALE

換気設備機器一覧表

機器記号	機器名称	仕様・型式・付属品	台数	備考	機器記号	機器名称	仕様・型式・付属品	台数	備考
FE-1	排気ファン	ストレートシロッコファン 参考品型番 : BFS-240TA2 風量(単) : 3,000 m ³ /h 機外静圧 : 210 Pa 消費電力 : 810 W 電 源 : 三相 200V 60Hz 付 属 品 : SUS製ウェザーカバー(防鳥網付) 35cm SUS製ウェザーカバー取付用ボックス	2	車庫	FEV-3	天井埋込換気扇	サンタリータイプ 参考品型番 : VD-15ZP14 風量(単) : 130 m ³ /h 機外静圧 : 70 Pa 消費電力 : 23 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ100 AT-100HGS	1	B Fトイレ
HEU-1	全熱交換ユニット	天井埋込ダクト形 24H換気機能付 参考品型番 : LGH-N35RXW2 風量(強) : 300 m ³ /h 機外静圧 : 130 Pa 消費電力 : 140 W 風量(24H) : 50 m ³ /h 機外静圧 : 10 Pa 消費電力 : 25 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 全熱交換効率 : 冷房時 65% 暖房時 74% 付 属 品 : 専用コントロールスイッチ(微弱運転モード付) 給排気グリル(消音形) φ150 (PZ-N15FG2) × 4 SUS製角形フード(防虫網付) φ150 × 2 AT-150HWS	1	事務室	FEV-4	天井埋込換気扇	サンタリータイプ 参考品型番 : VD-18ZB14 風量(単) : 170 m ³ /h 機外静圧 : 30 Pa 消費電力 : 30 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ150 AT-150HGS	1	洗面・洗濯室
HEU-2	全熱交換ユニット	天井埋込カセット形 24H換気機能付 参考品型番 : VL-100ZSD3 風量(強) : 70 m ³ /h 機外静圧 : 30 Pa 消費電力 : 44 W 風量(24H) : 20 m ³ /h 機外静圧 : 10 Pa 消費電力 : 22 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 全熱交換効率 : 冷房時 43% 暖房時 47% 付 属 品 : 24H専用強弱コントロールスイッチ、インテリアパネル SUS製角形フード(防虫網付) φ100 × 2 AT-100HWS	1	仮眠室 6	FEV-5	天井埋込換気扇	サンタリータイプ 参考品型番 : VD-20ZB14 風量(単) : 280 m ³ /h 機外静圧 : 60 Pa 消費電力 : 49 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ150 AT-150HGS	1	男子トイレ
HEU-3	全熱交換ユニット	天井埋込カセット形 24H換気機能付 参考品型番 : VL-150ZSD3 風量(強) : 100 m ³ /h 機外静圧 : 50 Pa 消費電力 : 43 W 風量(24H) : 20 m ³ /h 機外静圧 : 10 Pa 消費電力 : 24 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 全熱交換効率 : 冷房時 42% 暖房時 46% 付 属 品 : 24H専用強弱コントロールスイッチ、インテリアパネル SUS製角形フード(防虫網付) φ100 × 2 AT-100HWS	1	署長室	FEV-6	天井埋込換気扇	サンタリータイプ 参考品型番 : VD-23ZB13 風量(単) : 350 m ³ /h 機外静圧 : 110 Pa 消費電力 : 82 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ150 AT-150HGS	2	救急消毒室 出勤準備室
HEU-4	全熱交換ユニット	天井埋込カセット形 24H換気機能付 参考品型番 : LGH-N25CX3 風量(強) : 200 m ³ /h 機外静圧 : 50 Pa 消費電力 : 128 W 風量(24H) : 50 m ³ /h 機外静圧 : 10 Pa 消費電力 : 44 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 全熱交換効率 : 冷房時 61% 暖房時 69% 付 属 品 : 専用コントロールスイッチ(微弱運転モード付)、インテリアパネル SUS製角形フード(防虫網付) φ150 × 2 AT-150HWS	2	仮眠室 1 ~ 5・通路 食堂	FEV-7	天井埋込換気扇	[建築工事] 参考品型番 : 風量(単) : 60 m ³ /h 機外静圧 : 20 Pa 消費電力 : 12 W 電 源 : 単相 100V 60Hz SUS製角形フード(ギャラリ付) φ100 [本工事] AT-100HGS	(2)	浴室 1、2
FEV-1	天井埋込換気扇	インテリア格子タイプ 参考品型番 : VD-15ZX14-C 風量(単) : 100 m ³ /h 機外静圧 : 50 Pa 消費電力 : 14 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ100 AT-100HGS	1	風除室	FEV-8	レンジフードファン	[建築工事] 参考品型番 : KSKRO75QB8NXXXD 風量(強) : 400 m ³ /h 機外静圧 : 120 Pa 消費電力 : 111 W 電 源 : 単相 100V 60Hz SUS製角形フード(防虫網付) φ150 [本工事] AT-150HGS	(1)	食堂
FEV-2	天井埋込換気扇	サンタリータイプ 参考品型番 : VD-10Z14 風量(単) : 60 m ³ /h 機外静圧 : 20 Pa 消費電力 : 10 W 電 源 : 単相 100V 60Hz 付 属 品 : SUS製角形フード(ギャラリ付) φ100 AT-100HGS	2	脱衣室 1、2	GOA-1	自然給気口	給排気グリル(消音形) φ250 参考品型番 : PZ-N25FG2 給排気グリル(消音形) φ200 PZ-N20FG2 付 属 品 : SUS製角形フード(防虫網付) φ250 AT-250HWS	1	廊下、食堂
					FV-1	ファンベント	軸流ファン風力駆動強制排気装置 参考品型番 : FV-100 付 属 品 : 引火防止網	1	油庫
					※1. コントロールスイッチ類は電気設備工事に支給しその取付及び配管配線は電気設備工事とする。				
					※2. 排気ファン、全熱交換ユニットの吊り込みには棒鋼にて振れ止め支持を施すこと。				
					※3. ベンドキャップは指定色塗装品とする。				
					※4. 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628 に規定された定格条件による。				
					※5. 全ての排気ファン、全熱交換ユニットは定風量制御とする。				



有限会社 内田建築設計事務所

TITLE
津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図

NO

1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号
1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義DATE
R06.11DRAWN
換気設備機器一覧表

SCALE

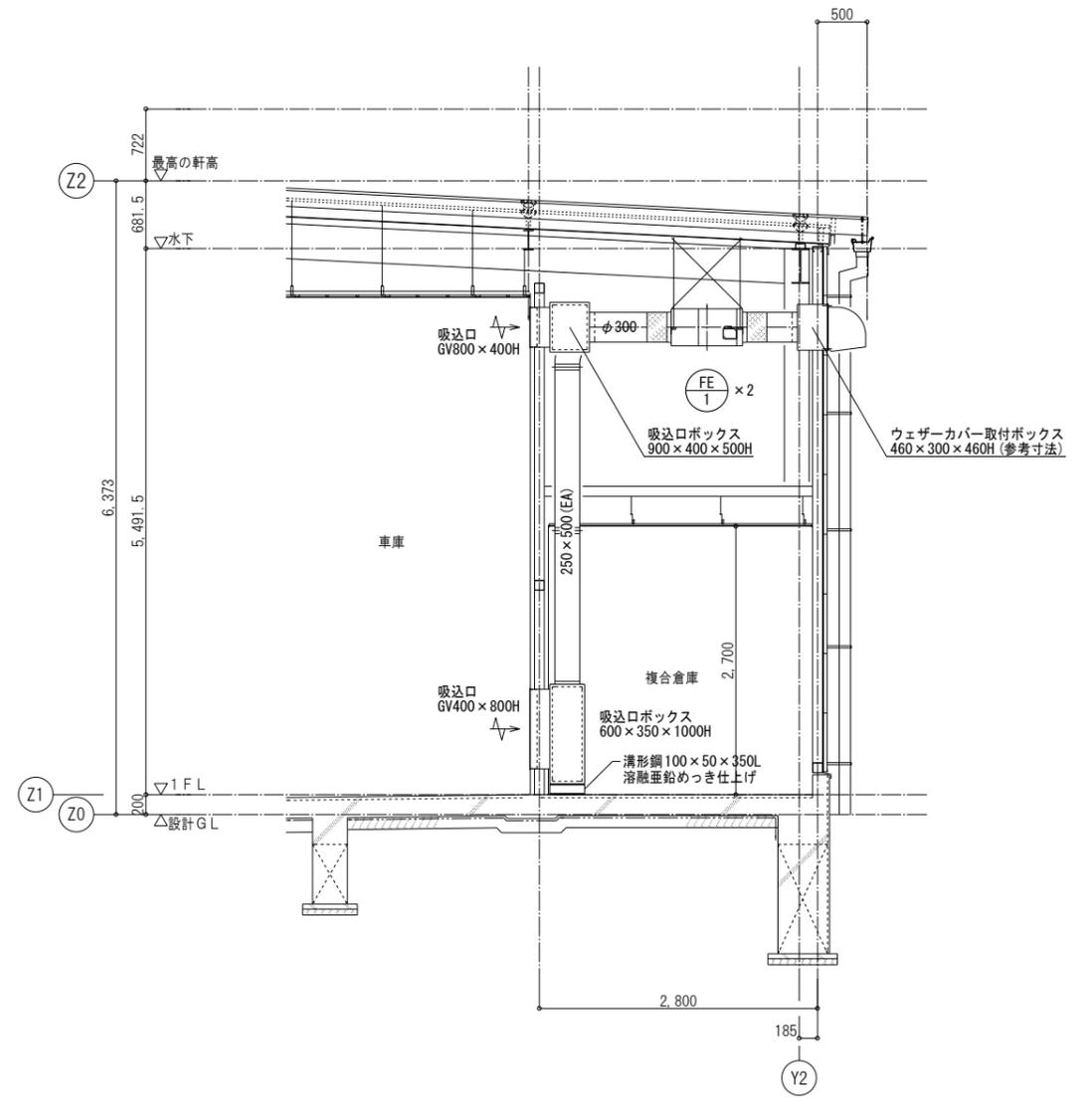
M-05

シックハウス対策換気計算書 施行令20条の8

階	室名	床面積 (m ²)	平均天井高 (m)	気積 (m ³)	換気種別	給気機による給気量 (A) (m ³ /h)	排気機による排気量 (B) (m ³ /h)	換気回数 (n)	備考
1階	事務室	57.08	2.82	160.97	第1種給気機排気機	50.0	50.0	0.30	HEU-1
	合計			160.97		50.0	50.0	0.31	
1階	署長室	15.79	2.82	44.53	第1種給気機排気機	20.0	20.0	0.30	HEU-3
	合計			44.53		20.0	20.0	0.45	
1階	食堂	26.73	2.70	72.18	第1種給気機排気機	50.0	50.0	0.30	HEU-4
	合計			72.18		50.0	50.0	0.69	
1階	仮眠室1~5・通路	54.10	2.62	142.08	第1種給気機排気機	50.0	50.0	0.30	HEU-4
	合計			142.08		50.0	50.0	0.35	
1階	仮眠室6	9.00	2.59	23.35	第1種給気機排気機	20.0	20.0	0.30	HEU-2
	合計			23.35		20.0	20.0	0.86	

火気使用室換気計算書 施行令20条の3

室名	排気フード排気ファン	厨房器具等	燃料等	消費量 (kW)	台数	合計消費量 (kW)	定数	理論燃ガス量 (m ³ /kWh)	算出換気量 (m ³ /h)	設計換気量 (m ³ /h)
食堂	FEV-8	三口テーブルコンロ	LPG	9.88	1	9.88				
		FEV-8 小計					40	0.93	368	400
	食堂合計					9.88			368	400



車庫ダクト設備断面詳細図 S=1/50

衛生設備機器器具一覧表

名称	仕様・参考型式・付属品	工事区分			数量	備考	名称	仕様・参考型式・付属品	工事区分			数量	備考
		機器器具	取付	配管接続					機器器具	取付	配管接続		
<救急消毒室>													
洗面器	L250D TLDP2105JA 付属品一式	○	○	○	1	自動水栓 AC100V	<BFトイレ>						
	水洗金具は次亜水設備、排水トラップは次亜水設備にて防食措置とする						フラッシュタンク腰掛便器	CFS498B TCF5534AUP YH701 付属品一式	○	○	○	1	温水洗浄便座 AC100V
化粧鏡	YM4560A	○	○		1		手すり	T112CL10 T110D37×3 T110D46×3	○	○		1	下地補強[建築工事]
ハンドドライヤー	TYC320W	○	○		1	AC100V	手すり	T112HK7 T110D36 T110D54	○	○		1	下地補強[建築工事]
汚物流し	SKL330HNFP 付属品一式	○	○	○	1		洗面器	LSA125AA 付属品一式	○	○	○	1	自動水栓 AC100V
横水栓(洗濯機用)	TW11GR	○	○	○	1		化粧鏡	YM3580AC	○	○		1	
洗濯排水金物	EW-D-50	○	○	○	1		掃兼ドレン	COAD65	○	○	○	1	
流し台	排水トラップ共	建築	建築	○	(1)		<浴室1>						
シングルレバー混合栓	TKS05311J	○	○	○	1		ユニットバス	水栓金具、排水トラップ共	建築	建築	○	(1)	
スーパー次亜水生成装置	HSP-SR1000S	○	○	○	1		通気口金物	VC-EA-40	○	○	○	1	
横水栓(次亜水用)	HSP-7015 (ホーム水栓) 床洗い用(汚物流し付近)	○	○	○	1		<浴室2>						
横水栓(次亜水用)	HSP-7297 (自在水栓) 汚物流し用	○	○	○	1		ユニットバス	水栓金具、排水トラップ共	建築	建築	○	(1)	
横水栓(次亜水用)	HPS-7299 (自在水栓) ステンレス流し用	○	○	○	1		ドルゴ通気弁	JDE-40	○	○	○	1	
横水栓(次亜水用)	HSP-V88-H 手洗用	○	○	○	1		<脱衣室2>						
床上掃除口	COA100	○	○	○	1		洗面化粧台	LDBA060BAGMS1A LMB060B1GDG1G LTL4C11U 付属品一式	○	○	○	1	LED照明 AC100V
<洗面・洗濯室>							横水栓(洗濯機用)	TW11GR	○	○	○	1	
洗面化粧台	LDSAS075BAGKG1 LMAS075A1GDG1G LTL4C11U 付属品一式	○	○	○	1	LED照明 AC100V	洗濯排水金物	T5AF-EW-50	○	○	○	1	
横水栓(洗濯機用)	TW11GR	○	○	○	1		<屋外>						
洗濯排水金物	T5AF-EW-50	○	○	○	1		ガス給湯器	給湯専用屋外壁掛設置形 16号 LPG 焚き エコジョーズ	○	○	○	1	AC100V
床上掃除口	COA80	○	○	○	1			給湯能力 : 27.9 kW 燃料消費量 : 30.3 kW 消費電力 : 32 W					
<食堂>								リモコン、リモコンコード、配管カバー 付属品一式					
洗面器	L250D TLE28SS1A TLDP2105JA 付属品一式	○	○	○	1	自動水栓 AC100V	ガスふろ給湯器	給湯専用屋外壁掛設置形 24号 LPG 焚き エコジョーズ	○	○	○	2	AC100V
化粧鏡	YM4560A	○	○		1			給湯能力 : 41.9 kW 燃料消費量 : 44.3 kW 消費電力 : 140 W					
システムキッチン	水栓金具、排水トラップ、コンロ共	建築	建築	○	(1)			循環アダプタ、リモコン、リモコンコード、配管カバー 付属品一式					
ガス栓	ヒューズ式 単口	○	○	○	1		凍結防止ヒーター	給湯機給水配管用	○	○	○	3	
床上掃除口	COA50	○	○	○	1		横水栓(キー式)	T28AKUH13 (カップリング)	○	○	○	1	
床上掃除口	COA100	○	○	○	1		不凍水栓柱	外筒 : アルミ製 60口 給水管 : SUS304 吐水口 : 13mm 接続径 : 20mm	○	○	○	1	
<男子トイレ>								呼び長 : 1.2m 吸気機構付 固定バンド 給水エルボ 浸透柵セット					
フラッシュタンク腰掛便器	CFS498B TCF5534AU YH701 付属品一式	○	○	○	1	温水洗浄便座 AC100V	散水栓	T28UNH13 (キー式) ボックス(B-3)共	○	○	○	3	
小便器	UFH500 TG600PN 付属品一式	○	○	○	2		プロパンガスメーター		借用品	借用品	○	(1)	
洗面器	L210D TLE28SS1A TLDP2105JA 付属品一式	○	○	○	1	自動水栓 AC100V	プロパンガス容器フェンス		建築	建築		(1)	
化粧鏡	YM4560A	○	○		1		プロパンガス集合装置	6本立 標準図 施工73(c)	○	○	○	1	
掃除流し	SK22A TK22 T23AEQ20C TN114 T37SGEP T9R 付属品一式	○	○	○	1								
掃兼ドレン	COAD80 ボルト固定式蓋	○	○	○	1								
床上掃除口	COA100	○	○	○	2								
ドルゴ通気弁	JDE-65	○	○	○	1								

※1. 工事区分の項目において、○は[本工事]とする。数量の項目の、()書きは建築工事、別途工事若しくはそのまま再使用分を示す。

※2. 衛生器具は便宜上TOTO(株)の型番を採用している。

※3. 掃兼ドレン、床上掃除口はツバ無しとし、取付高さは床仕上げ面に合わせる。

※4. ガス給湯器の定格加熱能力、定格燃料消費量及び定格消費電力は、JIS S 2109 の定格条件による。

※5. 給湯配管の保温は、グラスウール保温筒20mm(保温仕様C)とする。

樹一覧表(汚水系統)

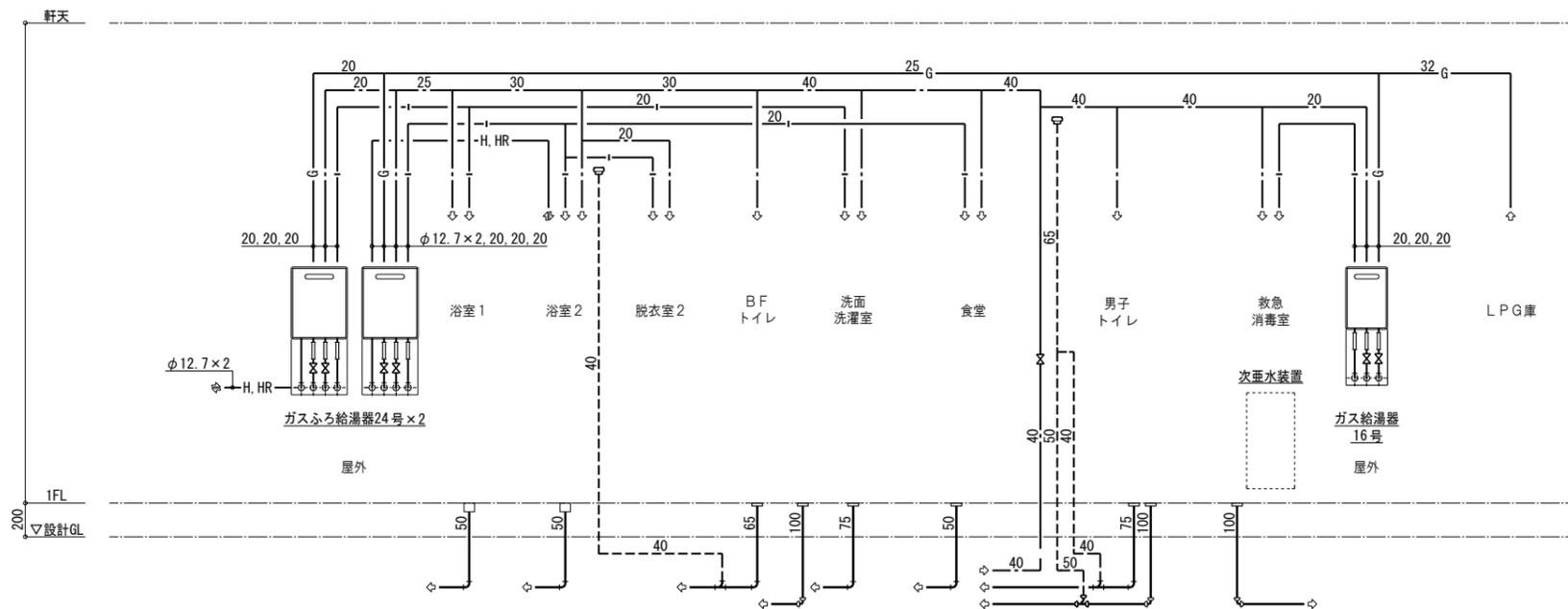
記号	名称	樹寸法	参考樹高 (mm)	参考地盤高 参考管底高 (mm)	蓋	工事区分	備考
①	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	670	GL- 20 GL- 690	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
②	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 45°Y	710	GL- 20 GL- 730	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	3cm段差付
③	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°Y	750	GL- 20 GL- 770	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
④	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°Y	790	GL- 20 GL- 810	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑤	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 45°Y	860	GL- 20 GL- 880	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	3cm段差付
⑥	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°Y	890	GL- 20 GL- 910	鑄鉄製防護蓋(T-8) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑦	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	930	GL- 40 GL- 970	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑧	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 ST	1,080	GL- 20 GL- 1,100	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑨	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	1,200	GL- 30 GL- 1,230	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑩	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 45°Y	1,200	GL- 40 GL- 1,240	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑪	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	1,200	GL- 150 GL- 1,350	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑫	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	1,190	GL- 210 GL- 1,400	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑬	(下水道公共樹)		1,230	GL- 240 GL- 1,470		(既設)	5cm段差付 流入管底GL-1,420
⑭	ポリプロピレン製トラップ樹	75-300 流出側T	350	GL± 0 GL- 350	鑄鉄製防護蓋(T-8) レジン製内蓋	新設	
⑮	ポリプロピレン製トラップ樹	75-300 流出側T	350	GL± 0 GL- 350	鑄鉄製防護蓋(T-8) レジン製内蓋	新設	通気管付
⑯	トラップ樹(流出側T)	450×450 RC-2	710	GL+ 200 GL- 510	SUS製グレーチング蓋 細目ノンスリップ	新設	T-14
⑰	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	700	GL- 60 GL- 760	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑱	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 45°Y	760	GL- 60 GL- 820	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	3cm段差付
⑲	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 ST	860	GL- 60 GL- 920	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
⑳	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 90°L	960	GL- 60 GL- 1,020	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
㉑	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 ST	1,060	GL- 60 GL- 1,120	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
㉒	塩ビ製小口径インバート樹	100-200 45°L	1,190	GL- 30 GL- 1,220	鑄鉄製防護蓋(T-25) 塩ビ製密閉内蓋	新設	
※ 機械設備工事における宅内排水設備計画では 設計GL = 209.43とする。							
設計GL = FL - 200							

樹一覧表(雨水系統)

記号	名称	樹寸法	参考樹高 (mm)	参考地盤高 参考管底高 (mm)	蓋	工事区分	備考
①	ポリプロピレン製ため樹	φ350	300	GL± 0 GL- 300	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
②	ポリプロピレン製ため樹	φ350	390	GL± 0 GL- 390	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
③	ポリプロピレン製ため樹	φ350	430	GL- 10 GL- 440	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
④	ポリプロピレン製ため樹	φ350	470	GL- 10 GL- 480	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
⑤	ポリプロピレン製ため樹	φ350	490	GL- 20 GL- 510	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
⑥	ポリプロピレン製ため樹	φ350	590	GL- 30 GL- 620	鑄鉄製防護蓋(T-8)	新設	
⑦	ポリプロピレン製ため樹	φ350	590	GL- 60 GL- 650	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑧	ポリプロピレン製ため樹	φ350	680	GL- 70 GL- 750	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑨	ポリプロピレン製ため樹	φ350	770	GL- 80 GL- 850	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑩	ポリプロピレン製ため樹	φ350	640	GL- 300 GL- 940	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑪	(既設集水樹)	600×600	630	GL- 360 GL- 990			(既設)
⑫	ポリプロピレン製ため樹	φ300	330	GL- 20 GL- 350	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑬	ポリプロピレン製ため樹	φ300	390	GL- 20 GL- 410	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑭	ポリプロピレン製ため樹	φ300	510	GL- 20 GL- 530	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑮	ポリプロピレン製ため樹	φ300	580	GL- 60 GL- 640	鑄鉄製防護蓋(T-25)	新設	
⑯	ため樹	350×350 RC-1	300	GL± 0 GL- 300	MHB-350	新設	
※ 機械設備工事における宅内排水設備計画では 設計GL = 209.43とする。							
設計GL = FL - 200							

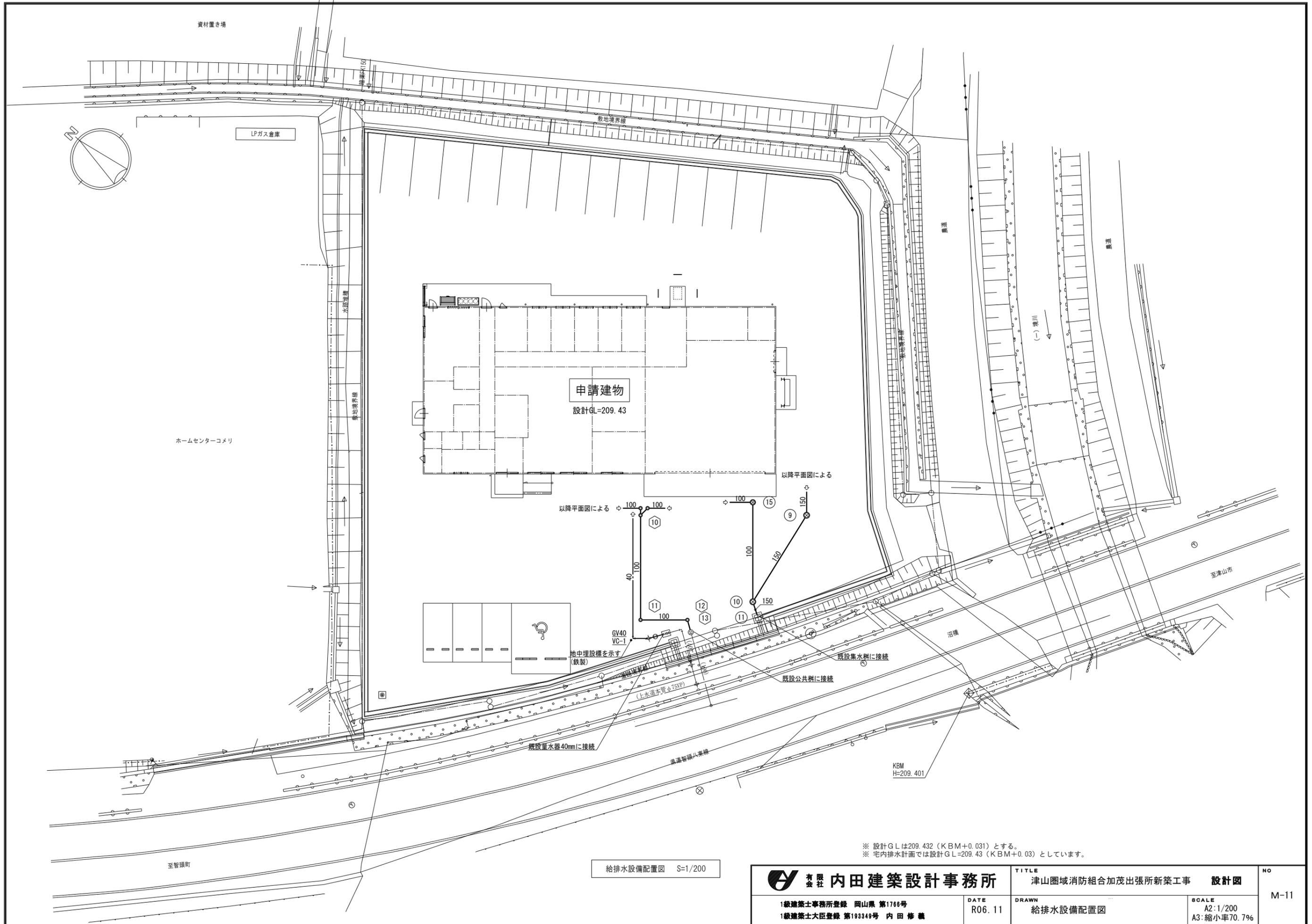
※ 埋設配管特記補足

- (1) 一般事項
 樹一覧表中の管底寸法等は参考寸法であり、施工にあたっては現地調査の上、早急に施工計画を立て
 監督員の承諾を受け施工すること。
 埋設配管は、管の下端より100mm程度深く根切りをし、山砂の類を敷き込み突き固めた後、管を布設し、
 管の周囲及び管の上端より100mm程度まで山砂の類で埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻すこと。



給排水設備配管系統図 NOSCALE

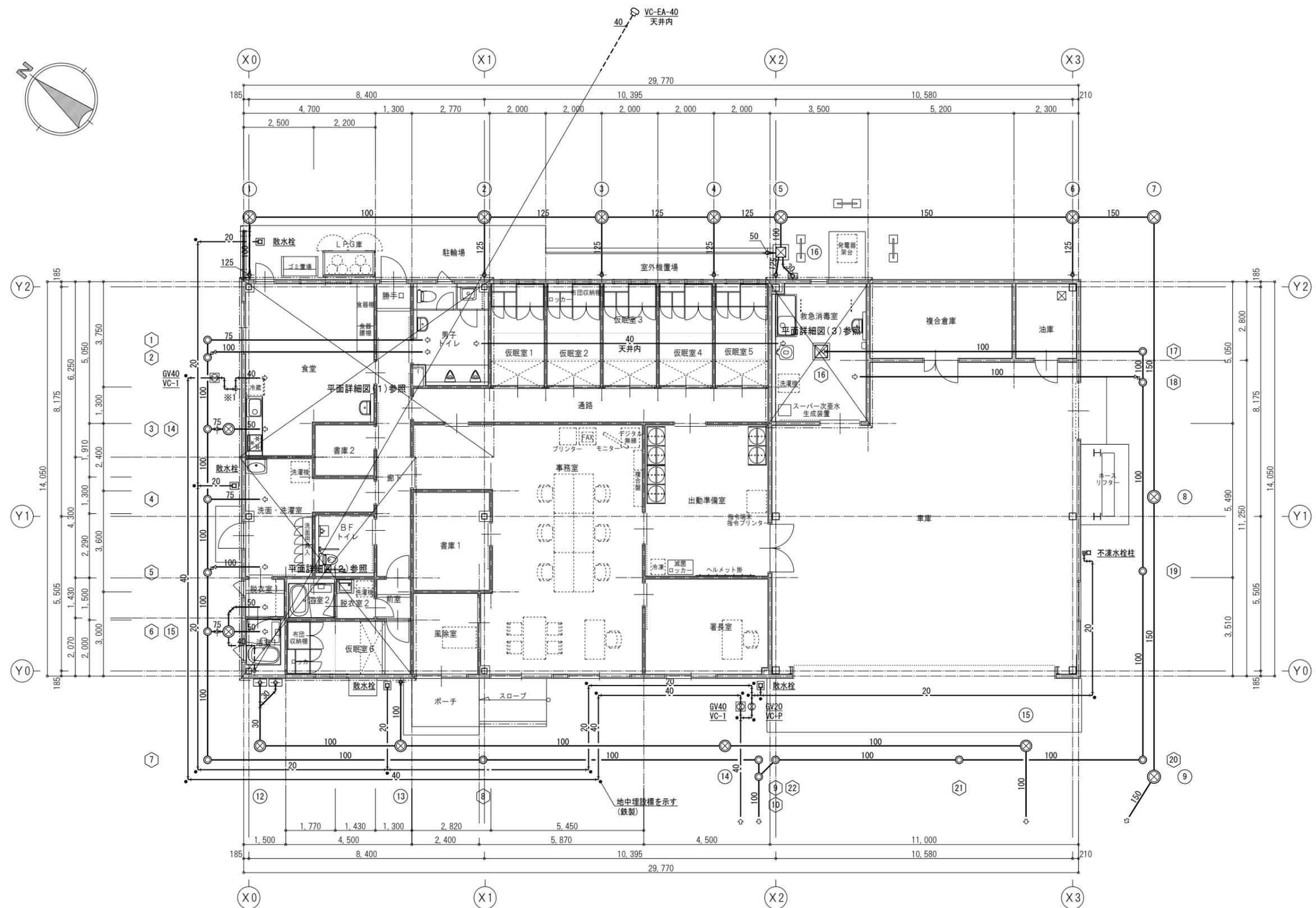
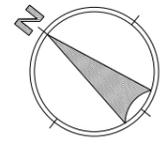
 有限会社 内田建築設計事務所	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO M-10
	DATE R06.11	DRAWN 給排水設備配管系統図	
1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義			



※ 設計GLは209.432 (KBM+0.031) とする。
 ※ 宅内排水計画では設計GL=209.43 (KBM+0.03) としています。

給排水設備配置図 S=1/200

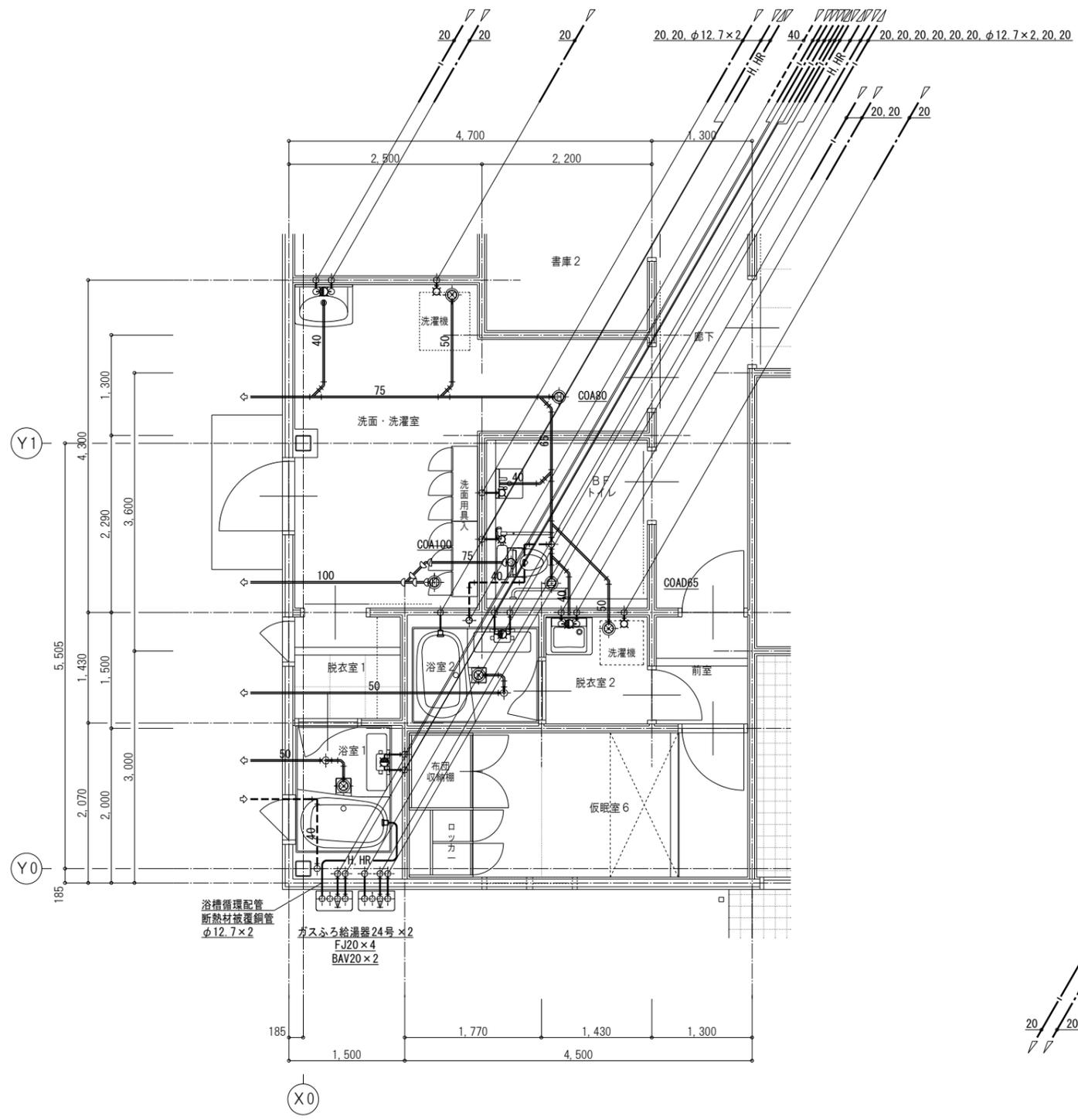
	有限会社 内田建築設計事務所 <small>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</small>		TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO M-11
	DATE R06.11	DRAWN 給排水設備配置図	SCALE A2:1/200 A3:縮小率70.7%	



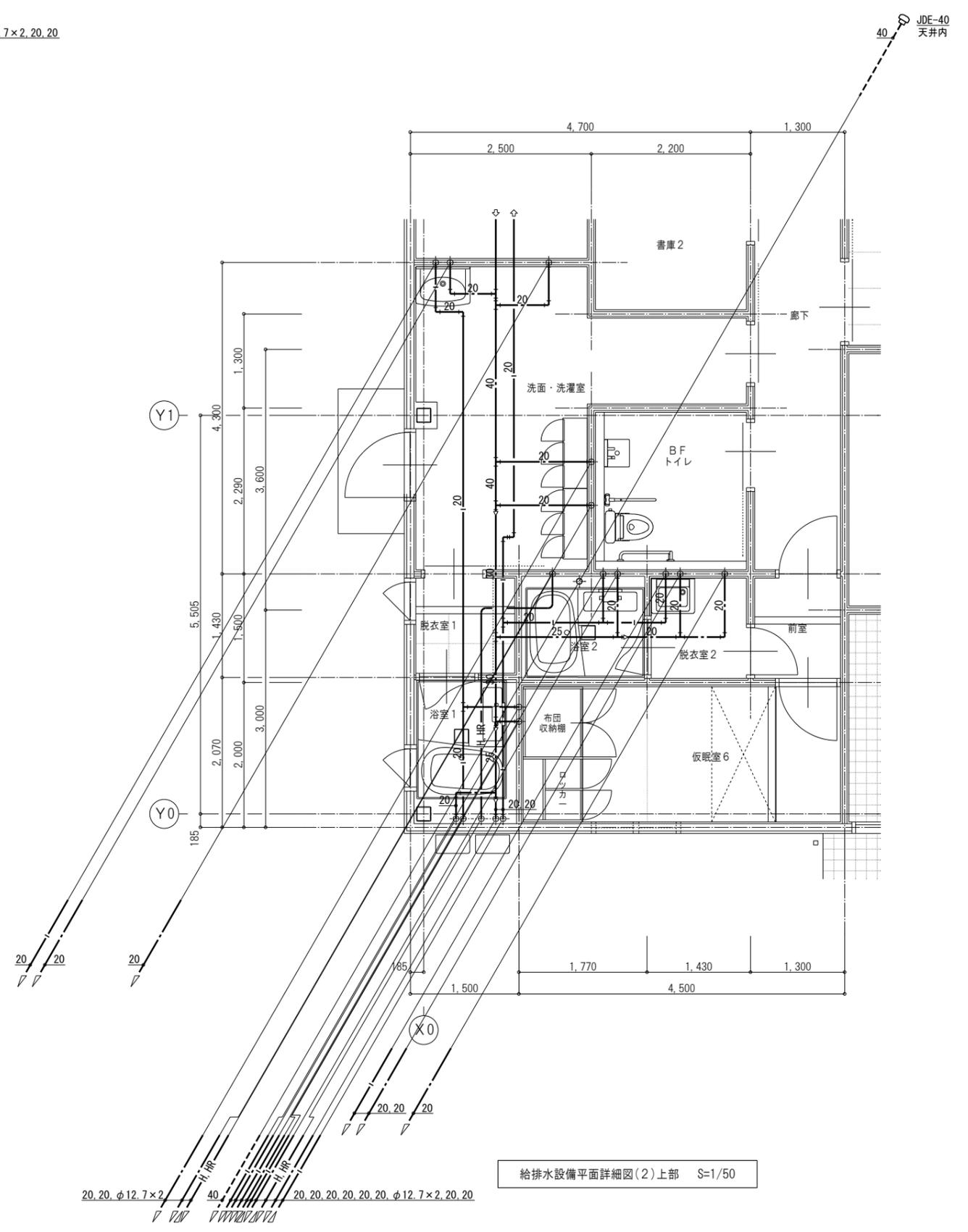
※1. 給水管のバルブ以降は一般配管用ステンレス鋼管とし
埋設箇所はベトログラム系による防食処理を施すこと。

給排水設備平面図 S=1/100

 有限会社 内田建築設計事務所 1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO M-12
	DATE R06.11	DRAWN 給排水設備平面図



給排水設備平面詳細図(2)下部 S=1/50

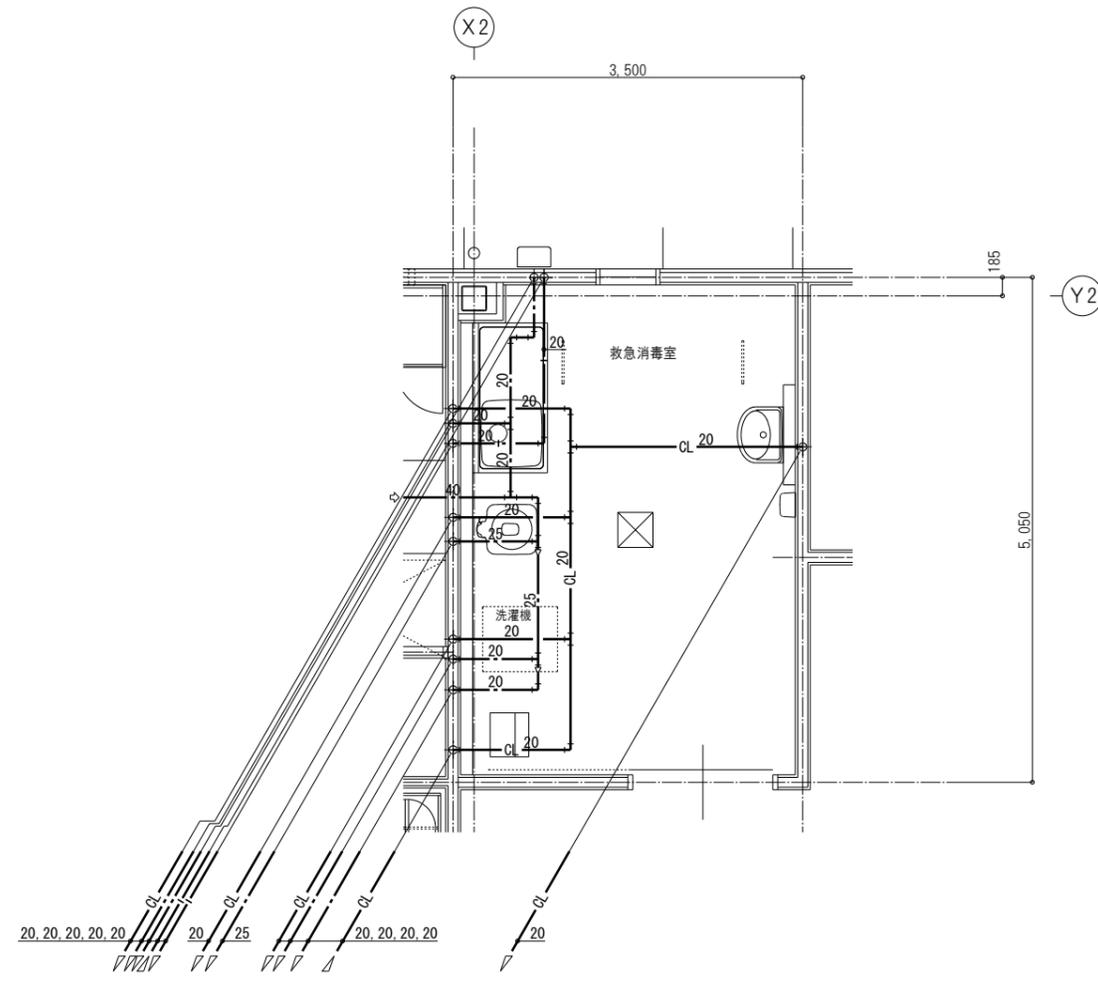
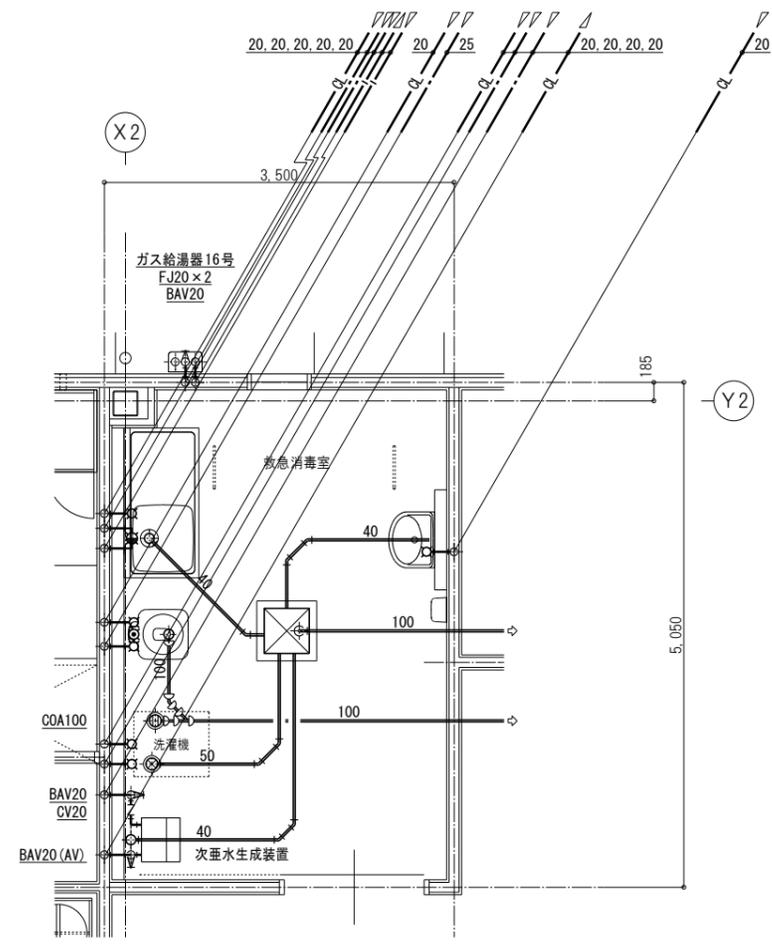


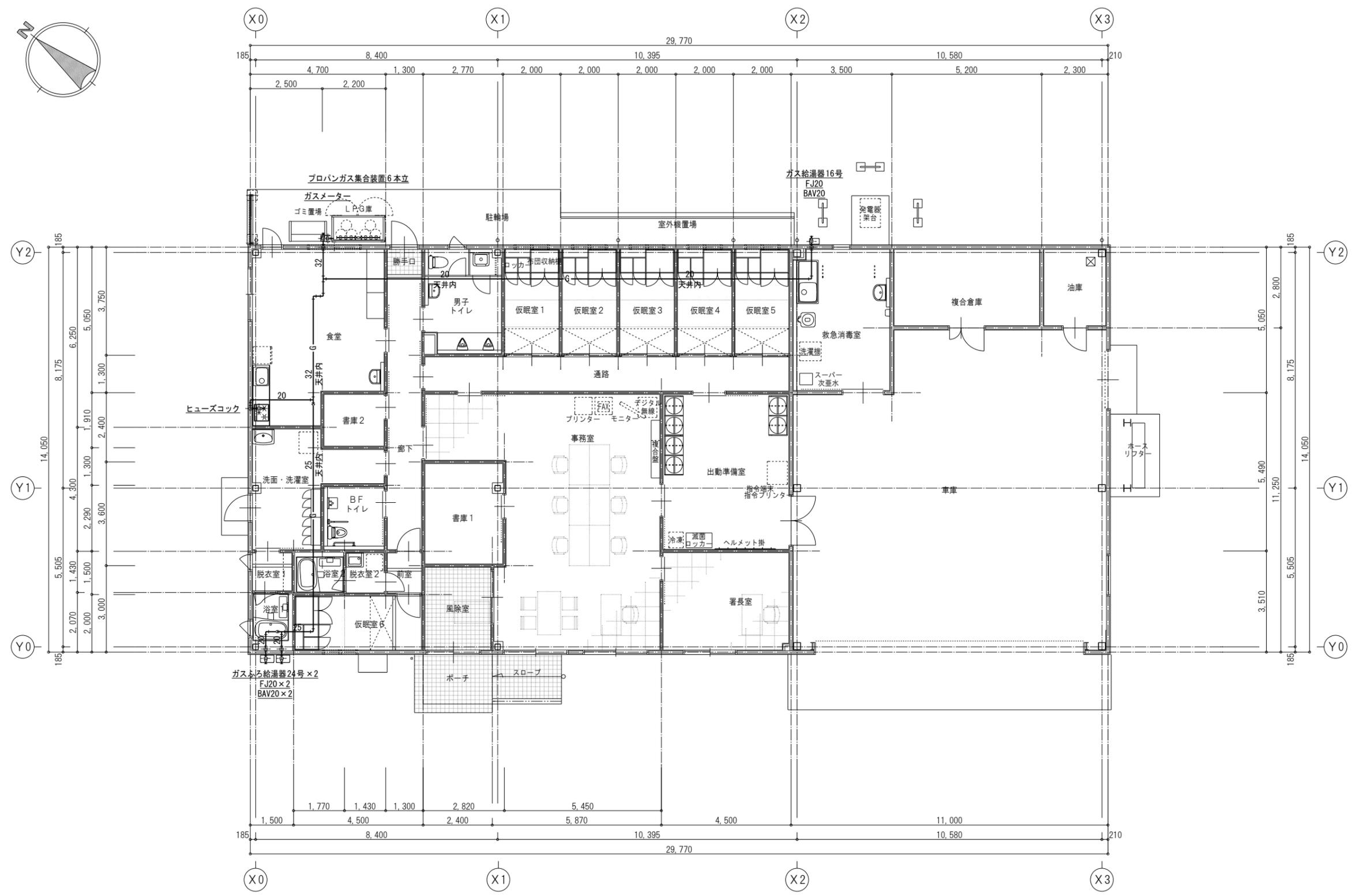
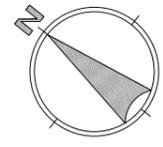
給排水設備平面詳細図(2)上部 S=1/50

 有限会社 内田建築設計事務所 <small>1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義</small>	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図	NO M-14
	DATE R06.11	DRAWN 給排水設備平面詳細図(2)

凡例 (○印の付いたものを適用する)

名称	記号	規格・仕様・摘要	備考
○ スーパー次亜水管	—CL—	水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 JIS K 6742 (H1VP)	保温は給水管に準ずる





ガス設備平面図 S=1/100

 有限会社 内田建築設計事務所	TITLE 津山圏域消防組合加茂出張所新築工事 設計図		NO M-16
	1級建築士事務所登録 岡山県 第1766号 1級建築士大臣登録 第193349号 内田 修 義	DATE R06.11	

記号	品名	設置場所	台数
SR	スーパー次亜水生成装置 HSP-SR1000S	1階 緊急消毒室 次亜水置場	1
HW	次亜水用水栓 万能ホーム水栓 HSP-7015	1階 緊急消毒室	1
HW	次亜水用水栓 自在水栓 HSP-7297 170・240・300	1階 緊急消毒室 汚物流し	1
AW	次亜水用自動蛇口 HSP-VY-115 AC100V 仕様	1階 緊急消毒室 手洗い	1
BV	スーパー次亜水用バルブ U-PVC FKM φ13	次亜水栓 一次側 PS内分岐部	未定
BV	スーパー次亜水用バルブ U-PVC FKM φ20	次亜水栓 一次側 PS内分岐部	未定
HW	次亜水用水栓 立形スワン水栓 HSP-7299 170・220	1階 緊急消毒室 消毒室流し	1

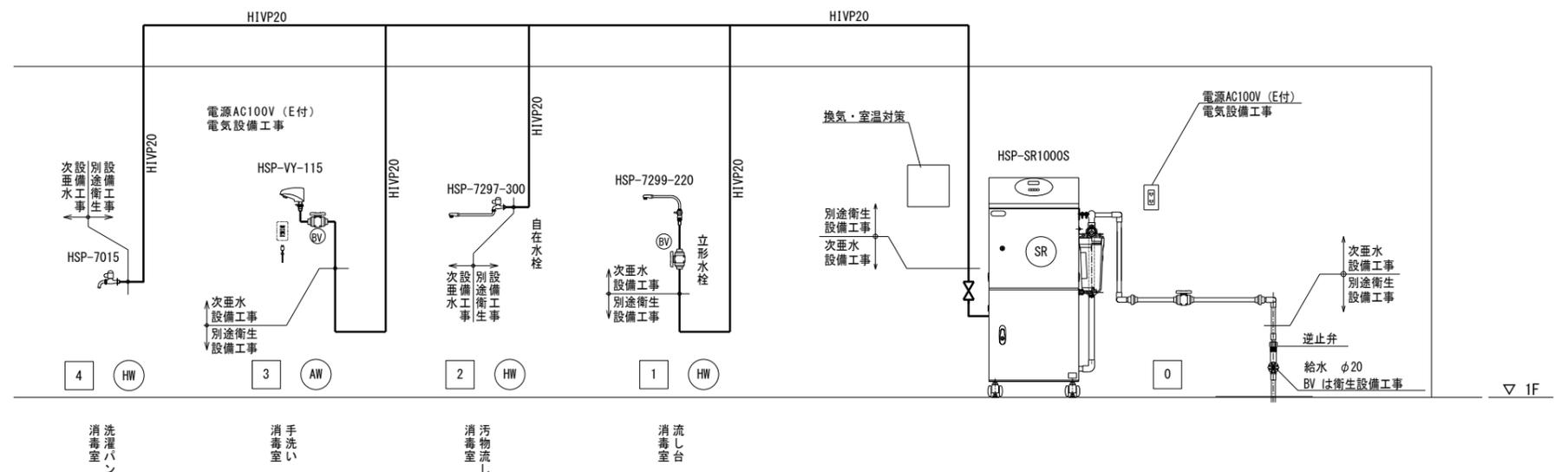
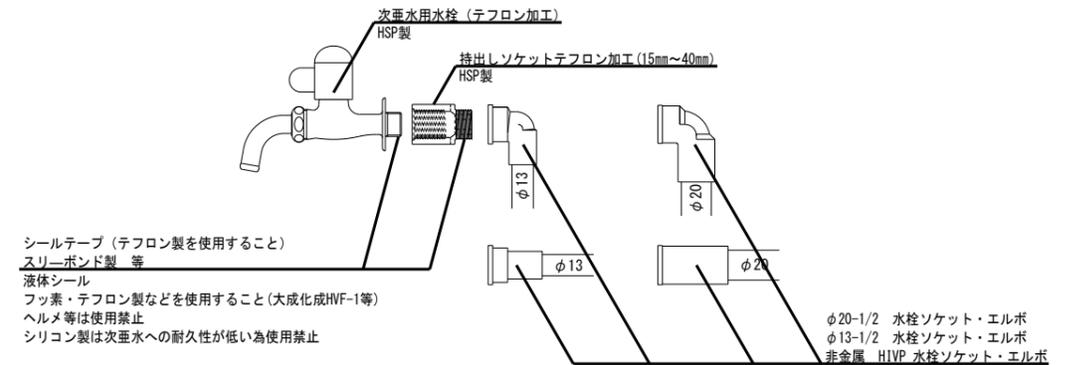
電源供給機器	電源	備考
SR	AC100V コンセント (E付ダブルアース端子付)	1階 消毒室 次亜水置場 AC100V 66W
TP	AC100V コンセント (E付ダブルアース端子付)	1階 消毒室 次亜水置場 AC100V 400W
AW	電池式 AC100V コンセント(E付)	1階 消毒室 手洗い AC100V 40W
SM	AC100V コンセント	各階 各所 AC100V 25W

計装機器	線種	備考
○ ~ ○		
○ ~ ○		

衛生設備	規格	場所	備考	数
給水設備	洗濯機用水栓	1階 消毒室 次亜水置場	1000L/h以上 0.75Mpa以下 水栓は衛生設備工事	1
配水設備(次亜)	HIVP φ20・25 HIVP φ13	各所	非金属製品を使用 0.25Mpa~0.3Mpa以下	-
配水設備(次亜)	HIVP φ20・25 HIVP φ13	各所	開口部 処理	-
排水設備	VP φ40 VP φ40	1階 消毒室 次亜水置場	間接排水・検水用 床排水口	2
換気設備		1階 消毒室 次亜水置場	夏季35℃以下に 室温を保つ設備	1

- 注記) 1 スーパー次亜水用配管はHIVP。
継手類(水栓ソケット等)には金属でないものを使用すること。
2 バルブ類はU-PVC仕様、リングはFKM仕様とする。
3 次亜水配管の水圧テストを実施する。給水工事と同等

工事区分表						
施工内容	建築	電気	衛生	HSP	他	備考
機械室内 装置一式 (取付け・接続・配管工事)				○		
機械庫内 コンクリート基礎	○					
空間消臭装置 点検口設置 (450*450)	○					
機械室の室温調整設備 (換気扇設置等)	○					室温35°以下 次亜の気泡発生防止
機器用 電源供給工事		○				
機器間 計装線工事		○				
機械室内 給水配管工事 (給水バルブ止め)			○			給水バルブは衛生設備工事
機械室内 排水管工事			○			次亜水配管は HIVP 機械室・ASの排水は VP
配管工事(スーパー次亜水用HIVP) AS排水工事も含む			○			
簡易保温(スーパー次亜水用HIVP)			○			
スーパー次亜水用バルブ (取付け・配管接続)				○		
スーパー次亜水用水栓 (取付け・配管接続)				○		
スーパー次亜水用自動水栓 (取付け・配管接続)				○		
試運転調整一式				○		
機器搬入一式				○		
排水トラップの テフロンコーティング				○		トラップは設備より支給 加工はHSP 加工日数14~20日
PS内 BV 定圧弁 Yストレーナー 設置			○			次亜水仕様のため HSPより支給





① 新築予定地（前面道路より）



② 新築予定地（敷地北東側より）



③ 敷地境界（敷地西・店舗側）



④ 敷地境界（前面道路側）



⑤ 敷地境界（前面道路側）



⑥ 敷地境界（敷地北・JR因美線側）



⑦ 敷地進入路・量水器・公共樹・水栓柱



⑧ 非常用発電機（旧出張所より本工事にて移設）



津山市総務部財産活用課

工事名

津山圏域消防組合加茂出張所新築工事

図面番号 作 図 年 度

縮尺

-

図面名

参考写真

※

Sowa

R7